

世論調査結果報告書
令和4年9月調査

保健医療に関する世論調査

令和5年2月

 東京都政策企画局

ま え が き

東京都では、安全・安心・良質な保健医療の提供に向けて、がん対策や救急医療、在宅療養など、疾病・事業ごとに切れ目のない保健医療提供体制の整備や、医療人材の養成・確保等の取組を進めてきました。

今後、東京の高齢者人口はさらに増加する一方、年少人口は減少に転じることが見込まれており、令和22年（2040年）には、都民の4人に1人が65歳以上の高齢者になると予想されています。特に、後期高齢者の増加が著しく、医療・介護サービスの需要も増大することが見込まれており、このようななかでも、都民の方々に対して質の高いサービスを安定的に供給していく必要があります。

こうした状況を踏まえ、今回の世論調査は、都内の医療機関、医療サービスに関する都民の方々の意識や保健医療施策に関する要望などを把握し、令和6年に予定している東京都保健医療計画の次期改定等、今後の保健医療施策の参考とするため実施しました。

これらの調査結果が、行政担当者や保健医療関係者のみならず、広く都民の方々のお役に立てば幸いです。

最後に、この世論調査にご協力いただいた多くの皆様に深く感謝申し上げます。

令和5年2月

東京都政策企画局戦略広報部

目 次

※印は過去の調査結果を掲載する質問項目

調査実施の概要	①～⑤
調査結果の詳細	1
1 医療情報の提供について	3
※1-1 保健や医療に関する情報の入手方法	3
※1-2 保健や医療に関する情報の充足度	6
※1-3 必要だと思う保健や医療に関する情報	9
※1-4 医療情報サービスの認知度	12
※1-5 利用したことがある医療情報サービス	16
2 喫煙・受動喫煙について	19
※2-1 喫煙の習慣	19
※2-2 吸っているたばこの種類	21
※2-3 喫煙習慣見直しの意向	23
※2-4 この1年間の受動喫煙経験の有無	25
※2-5 受動喫煙を経験した場所	28
※2-6 「慢性閉塞性肺疾患（COPD）」の認知度	31
3 医療機関の受診の仕方について	34
※3-1 過去1年間の医療機関への通院経験	34
※3-2 過去5年間の医療機関への入院経験	35
※3-3 かかりつけ医の有無	36
※3-4 今のかかりつけ医を選んだ理由	38
※3-5 最初に受診する医療機関	41
※3-6 かかりつけの医療機関かどうか	44
4 救急医療について	48
※4-1 夜間や休日に医療機関を探す手段	48
※4-2 夜間や休日に受診したい医療機関	51
5 関心のある保健医療問題について	54
※5-1 関心の高い保健医療問題	54
6 行政への要望について	58
※6-1 保健医療対策に関する行政への要望	58
7 在宅医療等について	62
※7-1 在宅療養の希望の有無	62
※7-2 在宅療養の実現性	66
※7-3 在宅療養の実現は難しいと思う理由	69
※7-4 希望する人生の最終段階における医療	73

8 心不全患者への緩和ケアについて	76
8-1 心不全患者も緩和ケアを受けられることの認知度	76
8-2 医療用麻薬の印象	78
8-3 医療用麻薬の使用意向	81
集計表（調査結果の一覧表）	83
調査票及び単純集計結果	117

調査実施の概要

1 調査目的

都の保健医療に関する都民の意識や要望等を把握し、「東京都保健医療計画」の次期改定等、今後の保健医療施策の参考とする。

2 調査項目

- | | |
|--------------------|---------------------|
| (1) 医療情報の提供について | (5) 関心のある保健医療問題について |
| (2) 喫煙・受動喫煙について | (6) 行政への要望について |
| (3) 医療機関の受診の仕方について | (7) 在宅医療等について |
| (4) 救急医療について | (8) 心不全患者への緩和ケアについて |

3 調査設計

- (1) 調査対象：東京都全域に住む満18歳以上の男女個人
- (2) 標本数：4,000標本
- (3) 標本抽出方法：住民基本台帳に基づく層化二段無作為抽出法
- (4) 調査方法：郵送法（郵送送付・郵送回収、WEB〔インターネット〕回答併用）
- (5) 調査期間：令和4年9月2日～10月2日
- (6) 調査実施機関：一般社団法人輿論科学協会

（注）「健康と保健医療に関する世論調査」（平成28年）までは、3,000標本、個別訪問面接聴取法で実施

4 回収結果

- (1) 有効回収標本数（率） 1,846標本（46.2%）〔うち郵送1,157標本、インターネット689標本〕
- (2) 未完了標本数（率） 2,154標本（53.9%）

未完了標本内訳

	無効回収	転居	拒否	高齢・病気等	宛先不明	未回収	その他
2,154標本	9	3	5	9	91	2,034	3
比率（%）	0.4	0.1	0.2	0.4	4.2	94.4	0.1

(3) 性・年齢別回収結果

	男性			女性			無回答 回収数	合計		
	標本数	回収数	回収率（%）	標本数	回収数	回収率（%）		標本数	回収数	回収率（%）
18・19歳	29	8	27.6	33	10	30.3	-	62	18	29.0
20代	287	65	22.6	291	91	31.3	-	578	156	27.0
30代	348	84	24.1	306	117	38.2	-	654	201	30.7
40代	357	147	41.2	364	184	50.5	2	721	333	46.2
50代	380	169	44.5	349	212	60.7	-	729	381	52.3
60代	261	145	55.6	226	132	58.4	-	487	277	56.9
70歳以上	358	212	59.2	411	251	61.1	1	769	464	60.3
無回答	-	-	-	-	-	-	16	-	16	-
合計	2,020	830	41.1	1,980	997	50.4	19	4,000	1,846	46.2

（注）平成28年度より、選挙年齢の引下げに伴い、18・19歳を調査対象者に加えた。

5 標本構成 (n=1,846)

〔 上段：実数 〕
〔 下段：(%) 〕

(1) 性別

男	女	無回答	計
830	997	19	1,846
45.0	54.0	1.0	100.0

(2) 年齢

	18・19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	年齢無回答	計
男	8 0.4	65 3.5	84 4.6	147 8.0	169 9.2	145 7.9	212 11.5	-	830 45.0
女	10 0.5	91 4.9	117 6.3	184 10.0	212 11.5	132 7.2	251 13.6	-	997 54.0
性別無回答	-	-	-	2 0.1	-	-	1 0.1	*16 0.9	19 1.0
計	18 1.0	156 8.5	201 10.9	333 18.0	381 20.6	277 15.0	464 25.1	16 0.9	1,846 100.0

*性・年齢とも無回答

(3) 職業 ※ 年齢別職業分布はP④参照

自営・家族従業 (計)	勤め(計)								無職			無回答	計
	経営・管理職	専門・技術職	事務職	労務・技能職	サービス職	販売・その他	無回答	主婦・主夫	無職の学生	その他の無職			
234	970	138	258	255	119	167	7	26	344	57	196	45	1,846
12.7	52.5	7.5	14.0	13.8	6.4	9.0	0.4	1.4	18.6	3.1	10.6	2.4	100.0

(4) 雇用形態 (勤め(計)のみ n=970)

正社員、正規職員				派遣、契約・嘱託・パート・アルバイトなど				無回答	計
男	女	無回答		男	女	無回答			
625	357	267	1	310	98	211	1	35	970
64.4	36.8	27.5	0.1	32.0	10.1	21.8	0.1	3.6	100.0

(5) 住居形態

持家(計)	持家		持家以外(計)	持家以外(計)						無回答	計
	持家(一戸建)	持家(分譲マンションなど集合住宅)		民間の借家(一戸建)	民間の借家(賃貸マンション・アパートなど集合住宅)	都市機構(旧公団)・公社・公営の賃貸住宅・アパート	社宅・公務員住宅など給与住宅	住み込み・寮・寄宿舎など	その他		
1,183	826	357	647	34	469	106	25	4	9	16	1,846
64.1	44.7	19.3	35.0	1.8	25.4	5.7	1.4	0.2	0.5	0.9	100.0

(6) 世帯構成

単身 (本人のみ)	夫婦のみ (1世代世帯)	親と子 (2世代世帯)	親と子と孫 (3世代世帯)	その他の世帯	無回答	計
435	454	796	57	84	20	1,846
23.6	24.6	43.1	3.1	4.6	1.1	100.0

(7) 未・既婚

未婚 (計)	男	女	無回答	既婚 (計)	配偶者あり		離別・死別		無回答	無回答	計
					男	女	男	女			
483	216	266	1	1,340	534	540	69	182	15	23	1,846
26.2	11.7	14.4	0.1	72.6	28.9	29.3	3.7	9.9	0.8	1.2	100.0

(8) インターネットの利用

利用して いる (計)	よく利用 している	ときどき 利用している	利用して いない (計)	あまり利用 していない	利用して いない	無回答	計
78.1	67.0	11.1	20.9	4.5	16.4	1.1	100.0

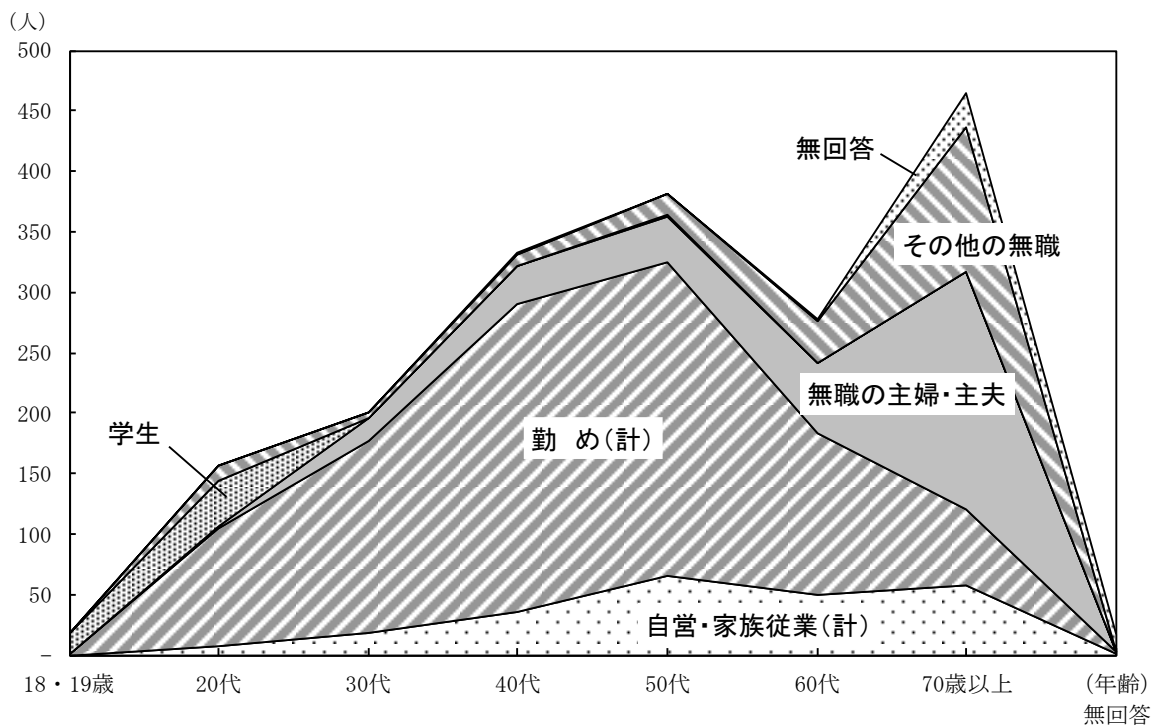
(9) SNSの利用

利用して いる (計)	よく利用 している	ときどき 利用している	利用して いない (計)	あまり利用 していない	利用して いない	無回答	計
67.6	49.1	18.5	31.4	9.1	22.3	1.0	100.0

(10) 居住エリア ※ 各エリアの範囲はP⑤参照

区部 (計)	センター ・コア	区部東部 ・北部	区部西部 ・南部	市町村部 (計)	多摩東部	多摩 中央部北	多摩 中央部南	多摩西部 ・島しょ	計
66.5	19.7	19.3	27.5	33.5	13.4	4.3	13.6	2.1	100.0

※ 年齢別職業分布



	18・19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	無回答	計
自営・家族従業(計)	-	7	18	35	65	50	58	1	234
勤め(計)	1	98	159	255	260	133	63	1	970
無職の主婦・主夫	-	1	18	32	38	59	196	-	344
学生	17	38	1	-	1	-	-	-	57
その他の無職	-	12	5	9	17	34	119	-	196
無回答	-	-	-	2	-	1	28	14	45
計	18	156	201	333	381	277	464	16	1,846

※ 層（エリア）

〔区 部〕

センター・コア・エリア --- 千代田・中央・港・新宿・文京・台東・墨田・江東・渋谷・豊島・荒川区

区部東部・北部エリア ---- 北・板橋・足立・葛飾・江戸川区

区部西部・南部エリア ---- 品川・目黒・大田・世田谷・中野・杉並・練馬区

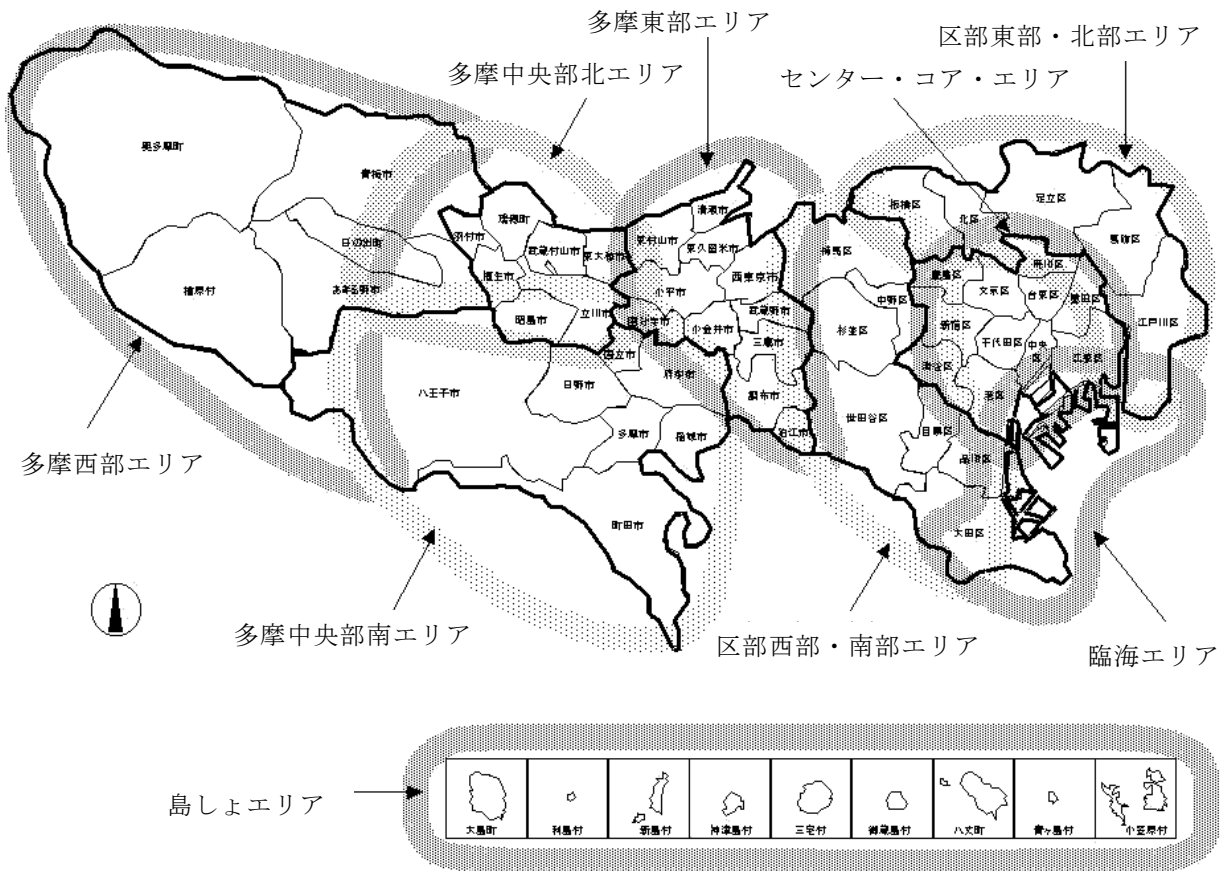
〔市町村部〕

多摩東部エリア ----- 武蔵野・三鷹・調布・小金井・小平・東村山・国分寺・狛江・清瀬・東久留米・西東京市

多摩中央部北エリア ----- 立川・昭島・福生・東大和・武蔵村山・羽村市、瑞穂町

多摩中央部南エリア ----- 八王子・府中・町田・日野・国立・多摩・稲城市

多摩西部・島しょエリア -- 青梅・あきる野市、日の出町、檜原村、奥多摩・大島町、利島・新島・神津島・三宅・御蔵島村、八丈町、青ヶ島・小笠原村



(注) 上記、世論調査における7つのエリアは、東京構想2000の9つのエリアを基に、従前の世論調査との継続性を考慮して、行政区域単位に便宜上、区分した。

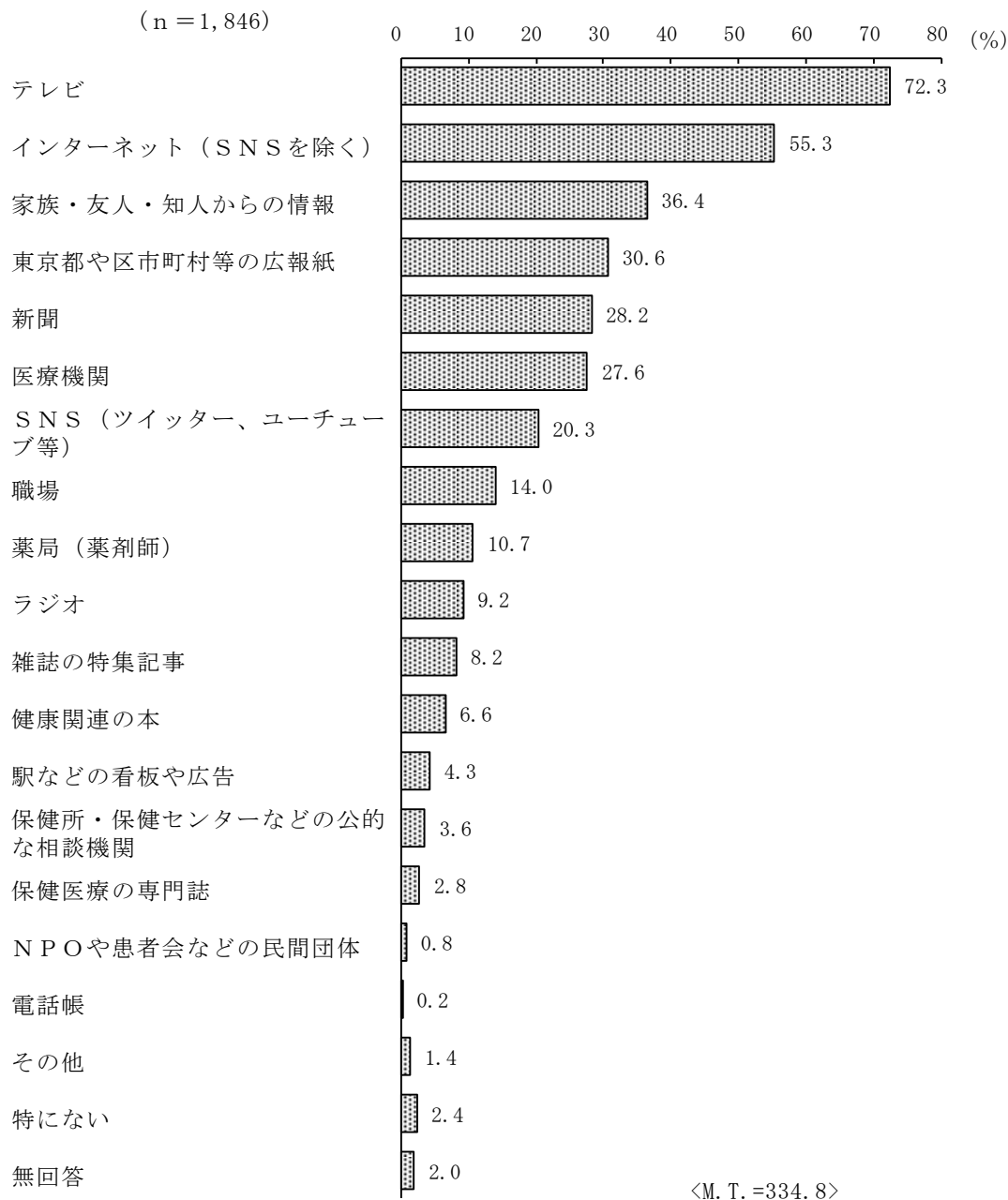
1 医療情報の提供について

※1-1 保健や医療に関する情報の入手方法

図1-1-1

(全員の方に)

問1 あなたは、日ごろ保健や医療に関する情報（健康情報から制度・施策情報までの全般的な情報）を何から得ていますか。この中からいくつでもお選びください。(〇はいくつでも) (M. A.)

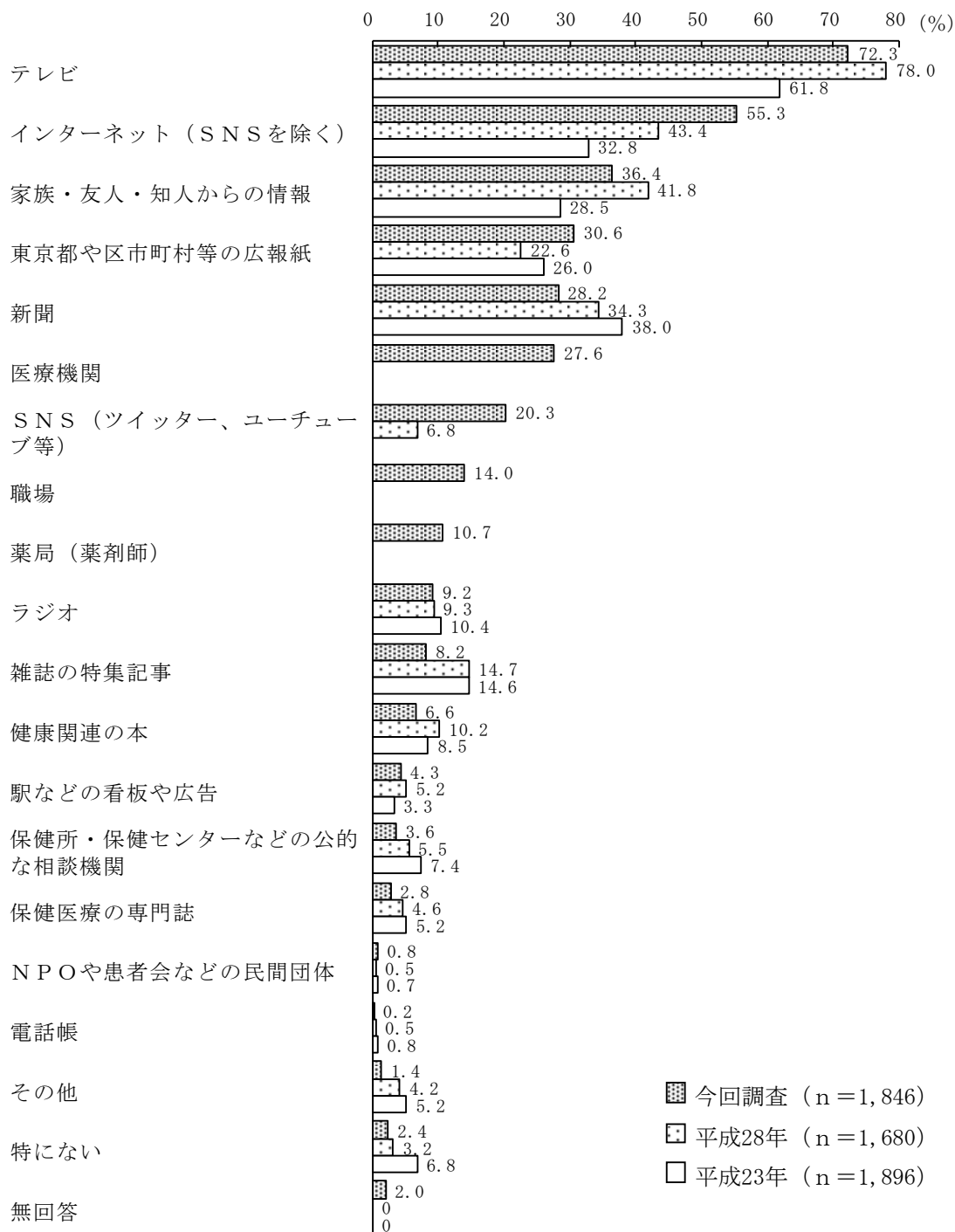


日ごろ保健や医療に関する情報は何かから得ているか聞いたところ、「テレビ」が72%で最も多く、次いで「インターネット (SNSを除く)」が55%、「家族・友人・知人からの情報」が36%、「東京都や区市町村等の広報紙」が31%、「新聞」が28%などの順となっている。(図1-1-1)

今回は、前回の調査と調査方法が異なるため、保健や医療に関する情報の入手方法を前回の調査結果と単純に比較することはできないが、平成28年より「SNS（ツイッター、ユーチューブ等）」が14ポイント、「インターネット（SNSを除く）」が12ポイント、「東京都や区市町村等の広報紙」が8ポイント、それぞれ増加している。一方、「雑誌の特集記事」が7ポイント、「新聞」、「テレビ」がともに6ポイント、それぞれ減少している。

(図1-1-2)

図1-1-2 保健や医療に関する情報の入手方法—過去の調査結果



(注1) 平成28年は「健康と保健医療に関する世論調査 (平成28年10月調査)」

平成23年は「スポーツ・運動と保健医療に関する世論調査 (平成23年10月調査)」

※調査対象は平成28年調査から18歳以上、平成23年は20歳以上

(注2) 「SNS (ツイッター、ユーチューブ等)」は平成28年では「SNS (ツイッター、フェイスブック等)」

(注3) 「医療機関」「薬局 (薬剤師)」「職場」は今回からの選択肢

(注4) 平成28年までの調査方法は、調査員による個別訪問面接聴取法であったが、今回から郵送法 (インターネット回答併用) に変更したため留意が必要

性・年齢別にみると、「テレビ」は女性が7割半ばと男性より6ポイント高く、女性60代で9割近く、男性、女性ともに70歳以上で8割を超えて多くなっている。「インターネット（SNSを除く）」は女性30代で8割近く、男性30代、40代で7割半ばと多くなっている。「家族・友人・知人からの情報」は女性が4割を超えて男性より15ポイント高く、特に女性20代で5割半ばと多くなっている。

職業別にみると、「テレビ」は無職の主婦・主夫で8割半ばと多くなっている。「インターネット（SNSを除く）」は経営・管理職、専門・技術職、事務職で7割台と多くなっている。「SNS（ツイッター、ユーチューブ等）」は学生で6割半ばと多くなっている。（表1-1-1）

表1-1-1 保健や医療に関する情報の入手方法一性・年齢別、職業別

(%)

	n	テレビ	インターネット（SNSを除く）	家族・友人・知人からの情報	東京都や区市町村等の広報紙	新聞	医療機関	SNS（ツイッター、ユーチューブ等）	職場	薬局（薬剤師）	ラジオ	雑誌の特集記事	健康関連の本	駅などの看板や広告	公的な相談機関	保健所・保健センターなどの	保健医療の専門誌	NPOや患者会などの民間団体	電話帳	その他	特にない	無回答
全体	1,846	72.3	55.3	36.4	30.6	28.2	27.6	20.3	14.0	10.7	9.2	8.2	6.6	4.3	3.6	2.8	0.8	0.2	1.4	2.4	2.0	
< 性・年齢別 >																						
男性（計）	830	69.2	59.4	28.3	30.0	29.9	28.7	18.7	13.1	10.8	10.4	6.9	5.5	3.9	2.7	2.4	0.7	0.2	1.2	3.5	1.7	
18・19歳	8	75.0	37.5	25.0	-	-	12.5	75.0	-	-	-	-	-	12.5	-	-	-	-	-	12.5	-	
20代	65	49.2	64.6	26.2	7.7	9.2	15.4	49.2	3.1	1.5	3.1	3.1	4.6	6.2	1.5	1.5	3.1	-	-	10.8	3.1	
30代	84	51.2	76.2	32.1	16.7	9.5	21.4	41.7	21.4	8.3	3.6	4.8	4.8	3.6	2.4	2.4	1.2	-	1.2	3.6	-	
40代	147	65.3	76.2	27.2	23.1	12.2	24.5	25.2	16.3	12.2	7.5	4.8	3.4	5.4	4.1	-	0.7	-	1.4	2.7	-	
50代	169	66.9	68.0	24.3	25.4	21.3	26.0	14.2	20.7	8.9	10.1	6.5	4.1	5.3	2.4	3.6	0.6	-	0.6	4.7	2.4	
60代	145	76.6	61.4	26.9	40.7	40.7	31.7	9.7	13.8	9.7	13.8	9.7	4.8	1.4	2.1	4.8	0.7	0.7	2.1	-	0.7	
70歳以上	212	81.6	32.1	32.5	44.3	57.1	39.2	3.3	4.7	16.5	15.6	9.0	9.4	2.4	2.8	1.9	-	0.5	1.4	2.8	3.3	
女性（計）	997	75.1	52.5	43.2	31.1	26.6	26.9	22.0	14.6	10.4	8.1	9.4	7.4	4.7	4.3	3.2	0.9	0.2	1.6	1.4	1.8	
18・19歳	10	60.0	40.0	60.0	-	20.0	-	50.0	-	10.0	-	10.0	-	-	-	-	-	-	10.0	-	-	
20代	91	54.9	62.6	53.8	8.8	5.5	15.4	63.7	20.9	7.7	-	5.5	1.1	9.9	6.6	5.5	-	-	1.1	1.1	-	
30代	117	63.2	76.9	36.8	20.5	5.1	29.1	49.6	20.5	12.0	2.6	4.3	1.7	6.0	6.0	3.4	2.6	-	0.9	2.6	1.7	
40代	184	71.2	72.8	46.7	23.9	11.4	22.8	26.6	19.6	5.4	7.6	7.6	7.1	2.7	3.8	3.3	0.5	-	2.7	1.1	1.1	
50代	212	77.8	65.6	39.2	31.1	21.7	27.4	14.6	18.9	7.5	5.7	11.3	6.6	5.7	3.3	1.9	0.5	-	2.8	1.4	1.4	
60代	132	87.9	51.5	39.4	43.2	40.2	28.0	6.8	17.4	9.1	12.9	14.4	11.4	9.1	3.8	5.3	0.8	0.8	0.8	0.8	2.3	
70歳以上	251	82.5	12.4	44.6	44.2	52.6	33.1	3.6	1.6	17.5	13.9	10.4	11.6	0.8	4.4	2.4	1.2	0.4	0.4	1.6	3.2	
< 職業別 >																						
自営・家族従業（計）	234	70.5	56.4	37.6	26.5	34.2	27.8	17.5	5.6	10.3	11.5	9.8	7.7	4.3	2.6	2.6	0.4	0.4	2.6	3.0	1.7	
勤め（計）	970	69.3	67.1	34.7	25.4	18.1	24.3	25.4	24.4	8.7	6.7	7.9	4.6	3.9	4.0	3.2	1.0	-	1.4	2.7	1.2	
経営・管理職	138	66.7	76.8	23.9	22.5	24.6	23.2	18.8	21.7	8.0	4.3	8.0	4.3	5.1	3.6	3.6	-	-	2.2	2.2	2.9	
専門・技術職	258	61.2	73.6	34.1	26.0	17.4	25.2	29.5	29.8	8.9	7.4	6.6	3.1	5.0	5.8	6.2	1.9	-	1.2	3.1	0.8	
事務職	255	72.5	70.6	36.9	25.9	15.3	26.7	30.6	25.1	9.8	2.7	10.6	5.9	3.1	1.2	1.6	1.2	-	2.4	1.6	-	
労務・技能職	119	75.6	46.2	31.9	21.8	21.8	23.5	15.1	17.6	8.4	16.8	4.2	3.4	5.0	5.0	1.7	-	-	-	5.9	1.7	
販売・サービス職	167	73.7	57.5	42.5	28.7	16.8	21.0	22.2	21.6	6.6	6.0	8.4	6.6	2.4	6.0	1.8	0.6	-	0.6	1.8	1.8	
無職の主婦・主夫	344	83.7	34.6	41.0	46.8	45.6	32.8	8.7	0.3	12.2	10.5	8.1	9.3	4.9	2.6	2.6	0.9	0.3	0.9	0.9	2.3	
学生	57	57.9	64.9	50.9	3.5	14.0	10.5	64.9	1.8	5.3	-	5.3	1.8	15.8	1.8	1.8	1.8	-	1.8	3.5	-	
その他の無職	196	75.0	38.8	30.1	40.3	39.8	39.3	10.7	0.5	19.4	16.3	9.7	10.2	3.1	4.1	2.0	-	1.0	1.0	2.6	2.6	

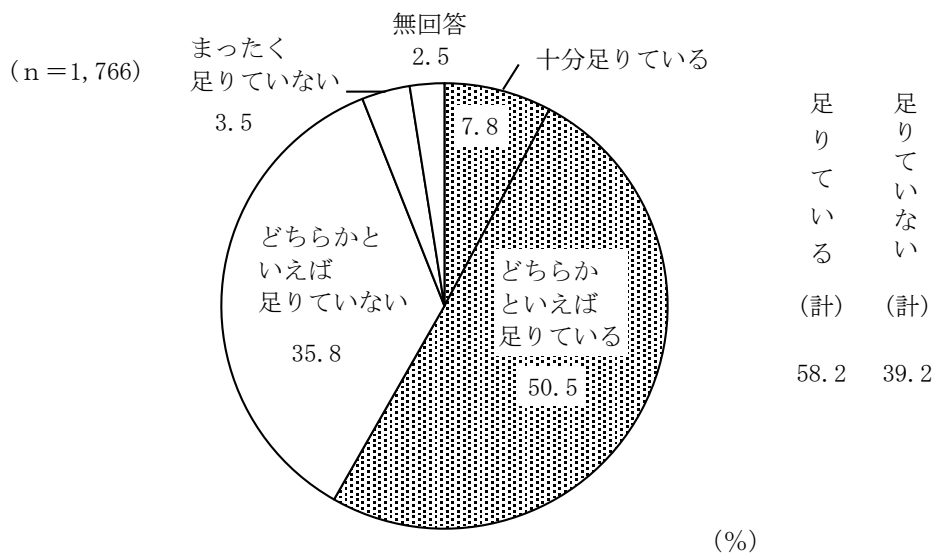
(注) 表側の項目（本表においては性・年齢及び職業）の無回答者を除く。（以下同様）

※1-2 保健や医療に関する情報の充足度

図1-2-1

(問1で「1 テレビ」～「18 その他」と答えた方に)

問1-1 保健や医療に関して得た情報は、あなたにとって足りていると思いますか。この中からあてはまるものを1つお選びください。(○は1つ)



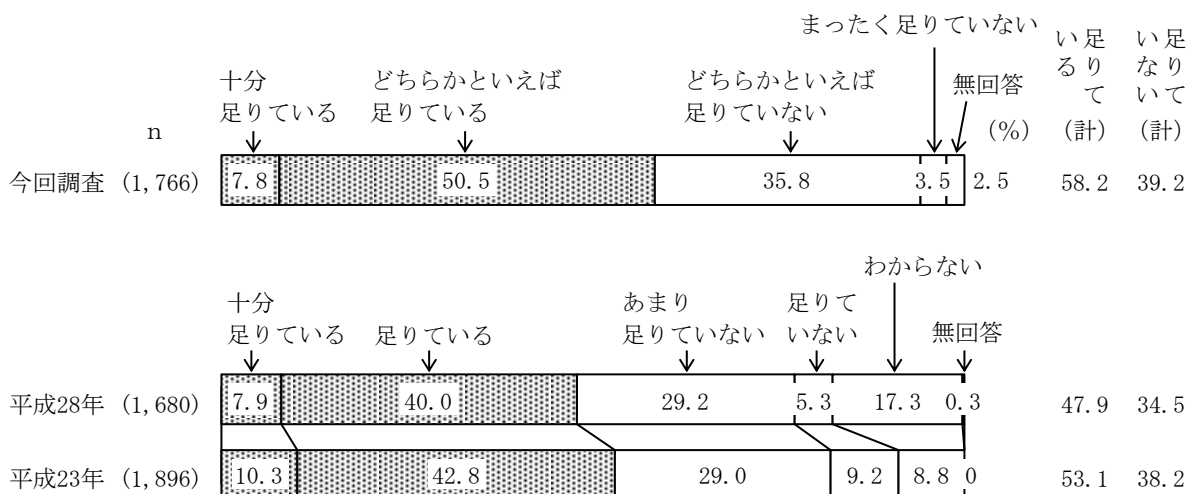
(注) 『足りている (計)』は「十分足りている」「どちらかといえば足りている」の合計
『足りていない (計)』は「まったく足りていない」「どちらかといえば足りていない」の合計

日ごろ保健や医療に関する情報を得ていると答えた人 (1,766 人) に、保健や医療に関して得た情報は自分にとって足りていると思うか聞いたところ、「十分足りている」が8%、「どちらかといえば足りている」が51%で、この2項目を合わせた『足りている (計)』は58%となっている。一方、「どちらかといえば足りていない」が36%、「まったく足りていない」が4%で、この2項目を合わせた『足りていない (計)』は39%となっている。

(図1-2-1)

今回は、前回の調査と調査方法が異なるため、保健や医療に関する情報の充足度を前回の調査結果と単純に比較することはできないが、平成28年より『足りている（計）』が10ポイント増加している。一方、『足りていない（計）』も5ポイント増加している。（図1-2-2）

図1-2-2 保健や医療に関する情報の充足度—過去の調査結果



(注1) 平成28年は「健康と保健医療に関する世論調査（平成28年10月調査）」

平成23年は「スポーツ・運動と保健医療に関する世論調査（平成23年10月調査）」

※調査対象は平成28年調査から18歳以上、平成23年は20歳以上

(注2) 平成28年の選択肢は「十分足りている」「足りている」「あまり足りていない」「足りていない」「わからない」

(注3) 平成28年までの調査方法は、調査員による個別訪問面接聴取法であったが、今回から郵送法（インターネット回答併用）に変更したため留意が必要

(注4) 今回調査の『足りている（計）』は「十分足りている」「どちらかといえば足りている」の合計

『足りていない（計）』は「まったく足りていない」「どちらかといえば足りていない」の合計

(注5) 平成28年までの『足りている（計）』は「十分足りている」「足りている」の合計

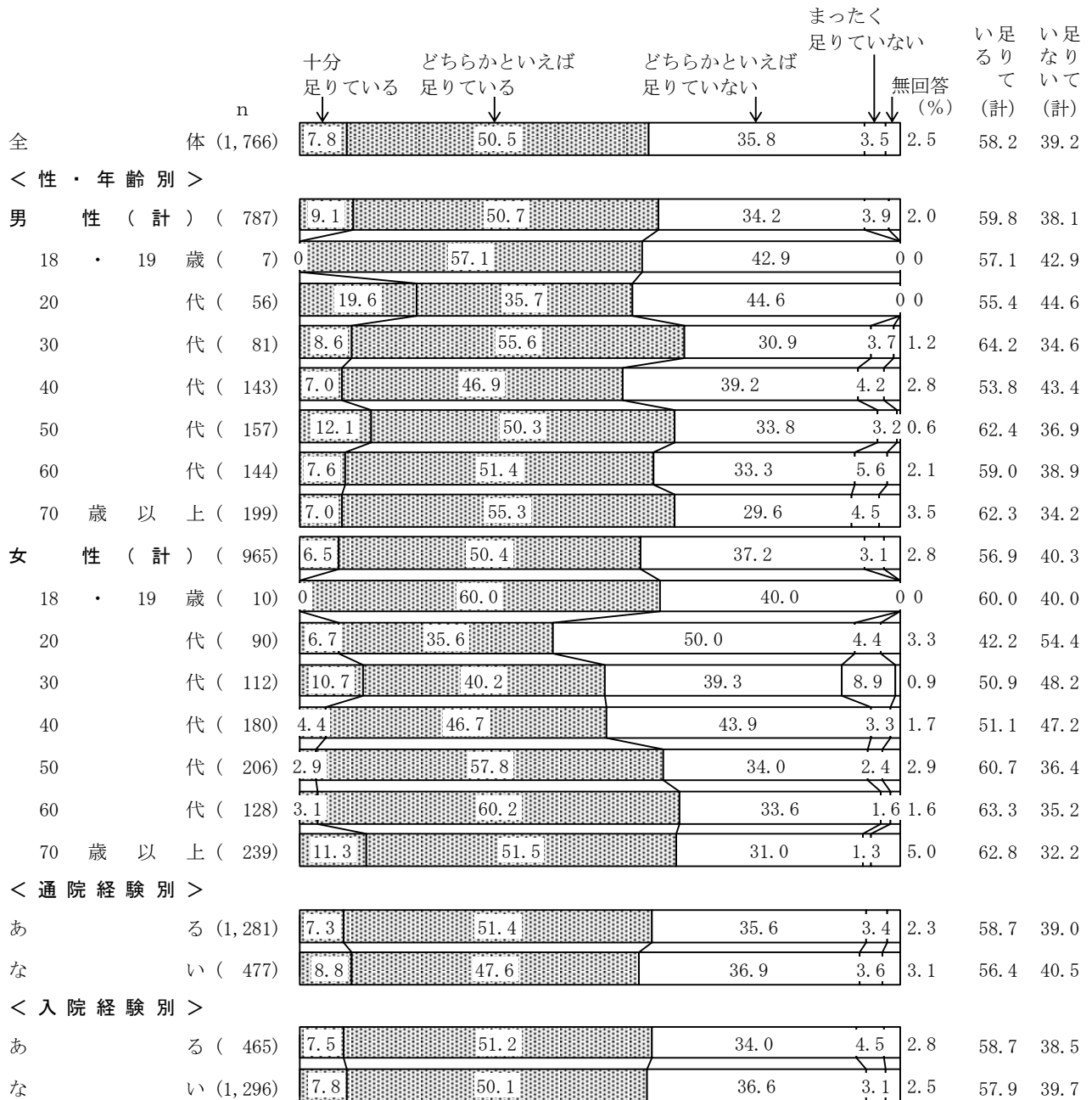
『足りていない（計）』は「足りていない」「あまり足りていない」の合計

性・年齢別にみると、『足りている（計）』は男性が約6割と女性より3ポイント高くなっている。一方、『足りていない（計）』は女性20代で5割半ば、女性30代、40代で5割近くと多くなっている。

通院経験（問7 P34）別にみると、特に大きな差はみられない。

入院経験（問8 P35）別にみると、特に大きな差はみられない。（図1-2-3）

図1-2-3 保健や医療に関する情報の充足度—性・年齢別、通院経験別、入院経験別



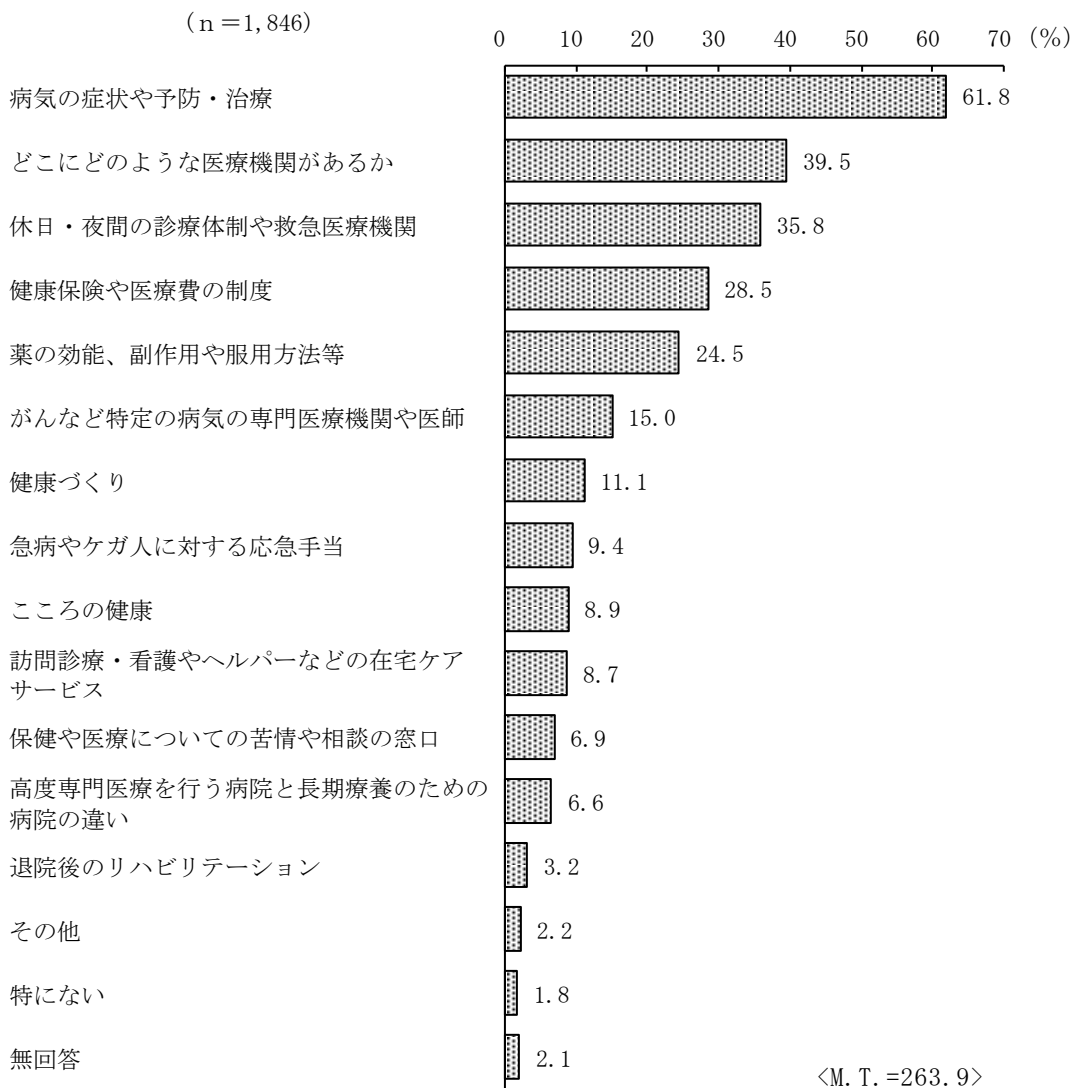
(注) 『足りている（計）』は「十分足りている」「どちらかといえば足りている」の合計
『足りていない（計）』は「まったく足りていない」「どちらかといえば足りていない」の合計

※1-3 必要だと思う保健や医療に関する情報

図1-3-1

(全員の方に)

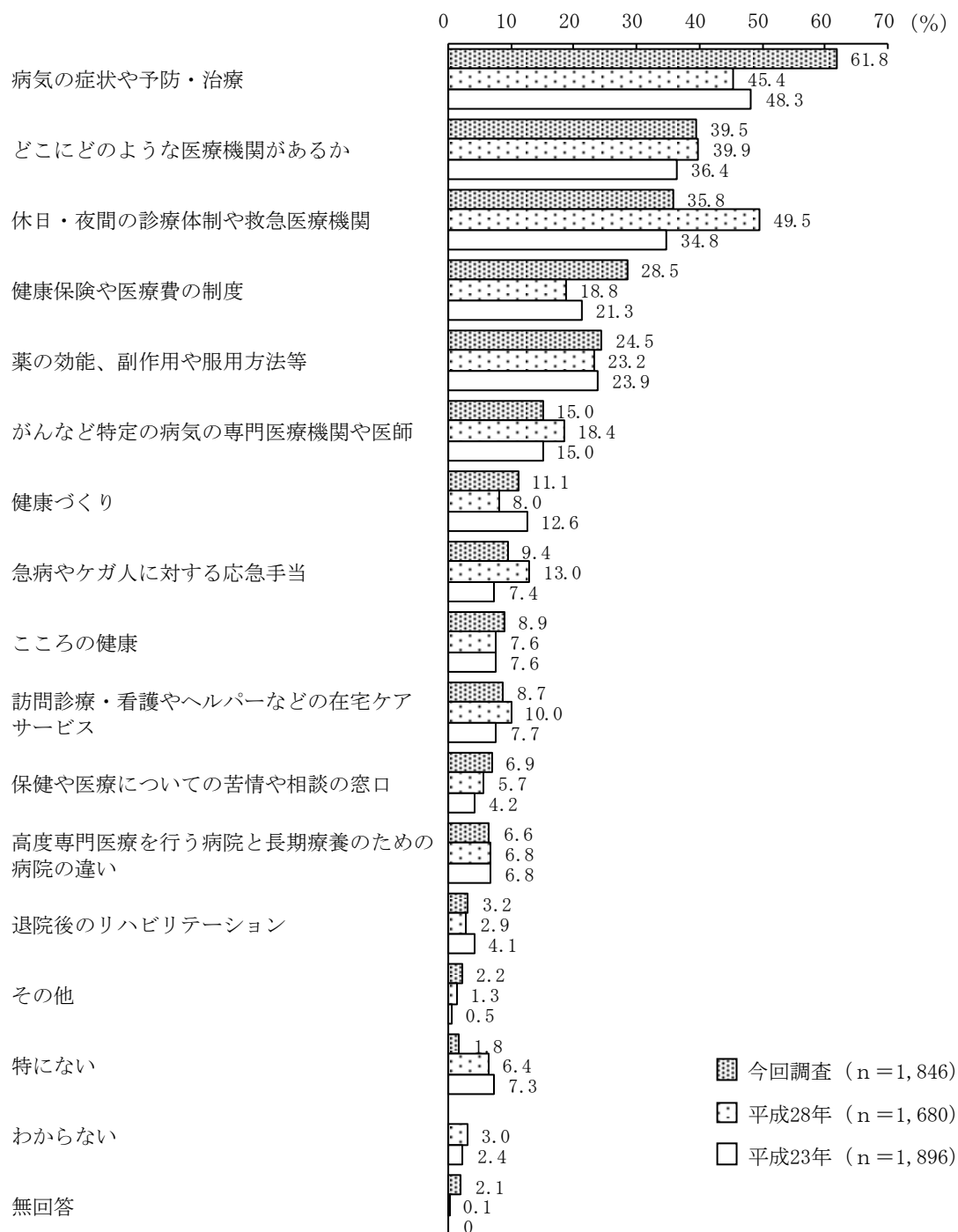
問2 あなたが必要だと思う保健や医療に関する情報は何ですか。この中から主なものを3つまでお選びください。(〇は3つまで) (3M. A.)



自分にとって必要だと思う保健や医療についての情報は何か聞いたところ、「病気の症状や予防・治療」が62%で最も多く、次いで「どこにどのような医療機関があるか」が40%、「休日・夜間の診療体制や救急医療機関」が36%、「健康保険や医療費の制度」が29%、「薬の効能、副作用や服用方法等」が25%などの順となっている。(図1-3-1)

今回は、前回の調査と調査方法が異なるため、必要だと思う保健や医療に関する情報を前回の調査結果と単純に比較することはできないが、平成28年より「病気の症状や予防・治療」が16ポイント、「健康保険や医療費の制度」が10ポイント、それぞれ増加している。一方、「休日・夜間の診療体制や救急医療機関」が14ポイント減少している。(図1-3-2)

図1-3-2 必要だと思う保健や医療に関する情報—過去の調査結果



(注1) 平成28年は「健康と保健医療に関する世論調査(平成28年10月調査)」

平成23年は「スポーツ・運動と保健医療に関する世論調査(平成23年10月調査)」

※調査対象は平成28年調査から18歳以上、平成23年は20歳以上

(注2) 「わからない」は平成28年までの選択肢

(注3) 平成28年までの調査方法は、調査員による個別訪問面接聴取法であったが、今回から郵送法(インターネット回答併用)に変更したため留意が必要

性・年齢別にみると、「病気の症状や予防・治療」は男性が6割半ばと女性より5ポイント高くなっている。「休日・夜間の診療体制や救急医療機関」は女性30代で5割を超えて多くなっている。「健康保険や医療費の制度」は女性20代、30代で4割台と多くなっている。

職業別にみると、「病気の症状や予防・治療」は無職の主婦・主夫で7割近くと多くなっている。「どこにどのような医療機関があるか」は事務職で約5割と多くなっている。「休日・夜間の診療体制や救急医療機関」は専門・技術職で5割を超えて多くなっている。(表1-3-1)

表1-3-1 必要だと思う保健や医療に関する情報一性・年齢別、職業別

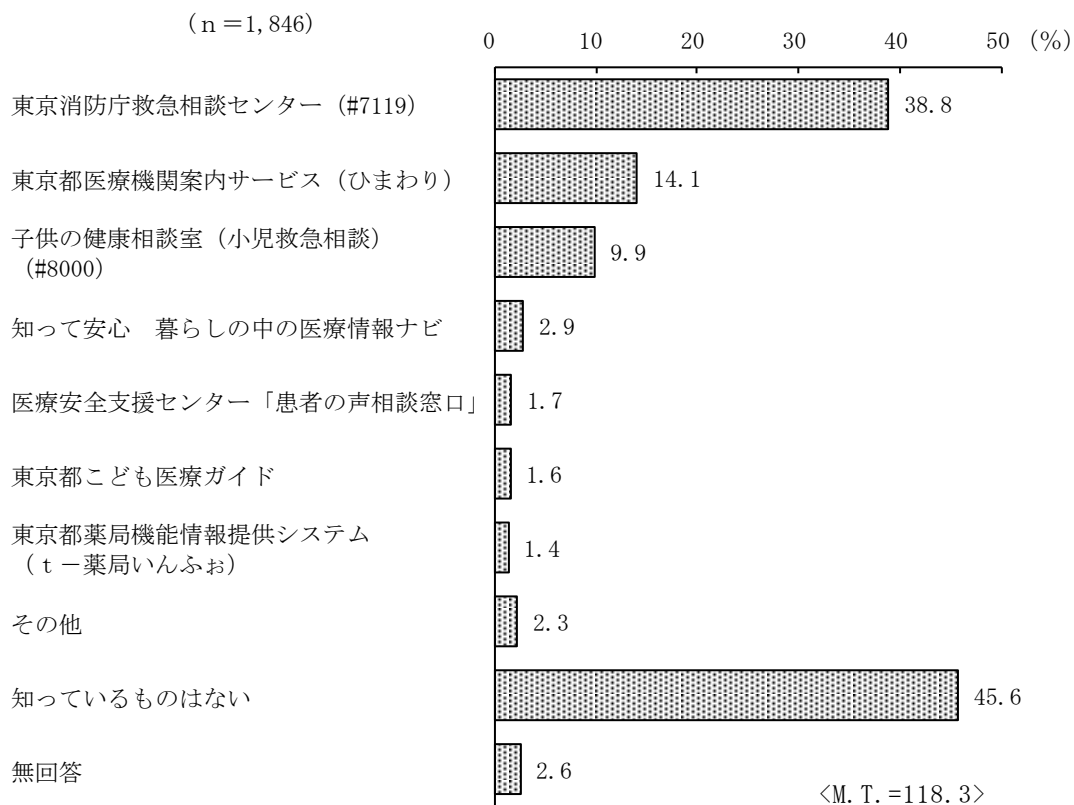
		(%)																		
	n	病気の症状や予防・治療	かどこにどのような医療機関がある	休日・夜間の診療体制や救急医療機関	健康保険や医療費の制度	薬の効能、副作用や服用方法等	関や医師	がんなど特定の病気の専門医療機関	健康づくり	急病やケガ人に対する応急手当	こころの健康	在宅ケアサービス	訪問診療・看護やヘルパーなどの窓口	保健や医療についての苦情や相談	養のための病院の違い	高度専門医療を行う病院と長期療	退院後のリハビリテーション	その他	特にな	無回答
全体	1,846	61.8	39.5	35.8	28.5	24.5	15.0	11.1	9.4	8.9	8.7	6.9	6.6	3.2	2.2	1.8	2.1			
< 性・年齢別 >																				
男性(計)	830	64.9	37.1	36.7	28.0	22.7	17.8	10.5	9.8	8.0	8.2	6.4	7.6	3.1	2.2	1.7	1.4			
18・19歳	8	62.5	50.0	37.5	37.5	-	37.5	12.5	25.0	-	-	-	12.5	-	-	-	-			
20代	65	70.8	38.5	38.5	24.6	23.1	7.7	10.8	10.8	20.0	4.6	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1			
30代	84	57.1	38.1	44.0	36.9	16.7	20.2	9.5	7.1	9.5	-	8.3	3.6	3.6	4.8	3.6	-			
40代	147	66.7	36.7	44.2	29.3	21.8	13.6	10.9	11.6	9.5	4.8	4.8	8.8	4.8	2.7	-	-			
50代	169	59.8	42.0	42.6	27.8	22.5	17.8	6.5	6.5	7.7	4.7	4.1	4.1	2.4	2.4	3.0	2.4			
60代	145	67.6	37.2	31.0	30.3	24.1	16.6	7.6	12.4	6.2	12.4	9.0	7.6	2.8	0.7	2.1	-			
70歳以上	212	67.5	32.1	27.4	22.6	25.5	23.1	15.6	9.4	4.2	15.1	8.0	12.3	2.8	1.4	0.5	2.8			
女性(計)	997	59.6	41.5	35.3	28.9	26.4	12.7	11.7	9.1	9.8	9.2	7.2	5.7	3.3	2.3	2.0	2.3			
18・19歳	10	60.0	30.0	10.0	10.0	40.0	10.0	20.0	20.0	-	-	-	-	-	-	20.0	-			
20代	91	57.1	37.4	42.9	44.0	26.4	5.5	4.4	16.5	23.1	3.3	4.4	1.1	1.1	2.2	1.1	-			
30代	117	52.1	47.9	53.0	42.7	22.2	8.5	9.4	10.3	12.0	2.6	6.0	3.4	0.9	2.6	2.6	1.7			
40代	184	58.7	42.4	40.2	34.2	26.1	13.6	8.2	13.0	8.7	3.3	6.0	4.3	1.6	2.7	2.2	1.6			
50代	212	61.3	45.8	32.1	30.2	24.1	13.2	12.3	9.4	12.3	9.4	7.1	5.2	3.8	5.2	0.5	1.4			
60代	132	69.7	42.4	32.6	20.5	25.8	18.9	15.9	4.5	4.5	6.8	8.3	5.3	5.3	1.5	1.5	3.0			
70歳以上	251	57.8	35.9	25.9	17.1	30.3	13.1	15.1	4.8	6.0	20.3	9.6	10.4	5.2	-	2.8	4.4			
< 職業別 >																				
自営・家族従業(計)	234	60.7	38.0	29.5	31.6	29.1	12.0	12.0	9.4	7.3	8.1	7.7	8.5	4.3	3.0	0.9	1.7			
勤め(計)	970	60.6	42.6	42.3	32.9	19.9	16.3	9.4	10.0	9.6	5.4	6.0	4.8	2.6	2.6	1.8	1.2			
経営・管理職	138	56.5	39.9	42.8	26.8	21.0	24.6	9.4	6.5	5.1	4.3	5.1	5.8	1.4	3.6	2.2	2.9			
専門・技術職	258	57.0	38.8	51.6	37.6	15.5	11.6	10.1	12.0	9.7	7.4	3.1	2.7	2.7	4.3	1.6	0.8			
事務職	255	59.6	50.2	43.5	33.7	24.3	15.7	9.8	8.6	12.9	2.7	7.1	3.9	1.2	2.0	0.8	0.8			
労務・技能職	119	66.4	38.7	25.2	33.6	19.3	22.7	5.0	9.2	5.9	6.7	6.7	6.7	2.5	2.5	4.2	1.7			
販売・サービス職	167	65.3	40.1	38.9	32.3	21.0	13.8	10.8	11.4	11.4	6.0	7.8	6.6	5.4	0.6	1.2	0.6			
無職の主婦・主夫	344	66.9	40.4	27.9	19.5	28.5	13.4	12.8	6.7	6.1	13.7	9.6	9.9	3.8	0.9	2.3	2.9			
学生	57	59.6	31.6	36.8	26.3	31.6	10.5	15.8	19.3	15.8	3.5	3.5	1.8	1.8	1.8	5.3	-			
その他の無職	196	62.8	30.6	27.0	21.4	33.2	17.3	13.3	8.2	11.7	17.3	6.6	7.1	4.1	2.6	2.0	2.6			

※1-4 医療情報サービスの認知度

図1-4-1

(全員の方に)

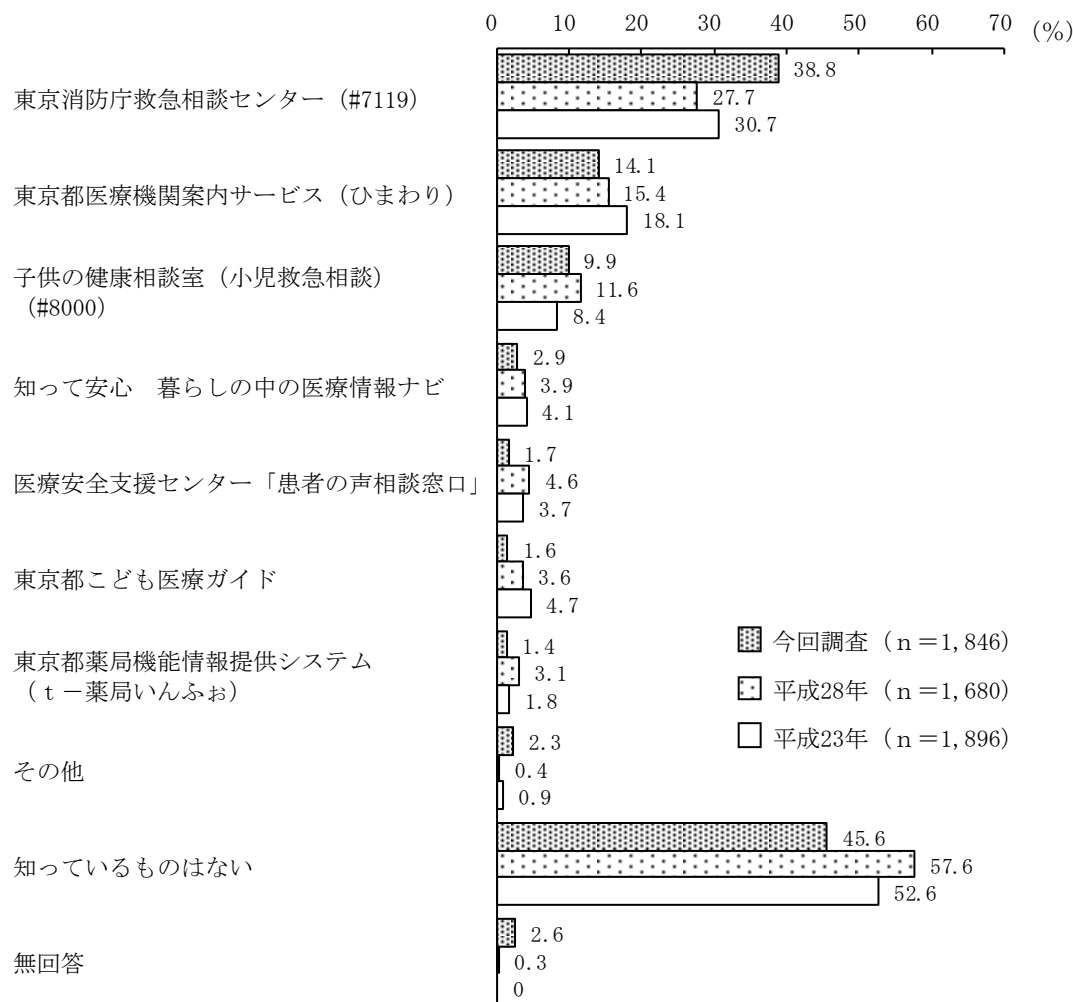
問3 医療機関を受診する際の情報入手先や相談窓口、医療に関する情報を得るための公的な情報源として知っているものをいくつでもお選びください。(〇はいくつでも) (M. A.)



医療機関を受診する際の情報入手先や相談窓口、医療に関する情報を得るための公的な情報源として知っているものを聞いたところ、「東京消防庁救急相談センター (#7119)」が 39%で最も多く、次いで「東京都医療機関案内サービス (ひまわり)」が 14%、「子供の健康相談室 (小児救急相談) (#8000)」が 10%などの順となっている。一方、「知っているものはない」は 46%となっている。(図1-4-1)

今回は、前回の調査と調査方法が異なるため、医療情報サービスの認知度を前回の調査結果と単純に比較することはできないが、平成28年より「東京消防庁救急相談センター（#7119）」が11ポイント増加している。一方、「知っているものはない」は12ポイント減少している。（図1-4-2）

図1-4-2 医療情報サービスの認知度—過去の調査結果



(注1) 平成28年は「健康と保健医療に関する世論調査（平成28年10月調査）」

平成23年は「スポーツ・運動と保健医療に関する世論調査（平成23年10月調査）」

※調査対象は平成28年調査から18歳以上、平成23年は20歳以上

(注2) 平成28年までの調査方法は、調査員による個別訪問面接聴取法であったが、今回から郵送法（インターネット回答併用）に変更したため留意が必要

性・年齢別にみると、「東京消防庁救急相談センター（#7119）」は女性が4割を超えて男性より8ポイント高く、女性40代で5割近く、女性60代で4割半ばと多くなっている。「東京都医療機関案内サービス（ひまわり）」は女性が2割近くと男性より5ポイント高く、女性40代、50代で2割前後となっている。「子供の健康相談室（小児救急相談）（#8000）」は女性が1割半ばと男性より9ポイント高く、女性30代で4割半ば、女性40代で3割近くと多くなっている。一方、「知っているものはない」は男性が5割を超えて女性より12ポイント高く、男性20代で約6割と多くなっている。（表1-4-1）

表1-4-1 医療情報サービスの認知度—性・年齢別

		(%)										
	n	東京消防庁救急相談センター (#7119)	東京都医療機関案内サービス (ひまわり)	子供の健康相談室（小児救急相談） (#8000)	知って安心 暮らしの中の医療 情報ナビ	医療安全支援センター「患者の声 相談窓口」	東京都こども医療ガイド	東京都薬局機能情報提供システム (t-薬局いんぷお)	その他	知っているものはない	無回答	
全体	1,846	38.8	14.1	9.9	2.9	1.7	1.6	1.4	2.3	45.6	2.6	
＜性・年齢別＞												
男性（計）	830	34.2	11.3	4.9	2.5	1.9	0.8	1.9	2.4	52.2	1.8	
18・19歳	8	50.0	12.5	12.5	-	12.5	-	-	-	37.5	-	
20代	65	32.3	6.2	6.2	1.5	1.5	-	-	-	60.0	-	
30代	84	27.4	7.1	13.1	1.2	-	2.4	-	-	56.0	1.2	
40代	147	34.0	12.2	11.6	2.0	2.0	2.0	1.4	1.4	48.3	0.7	
50代	169	35.5	11.8	3.0	1.2	1.2	0.6	3.6	3.6	55.0	0.6	
60代	145	39.3	11.7	0.7	2.1	1.4	-	1.4	2.8	51.7	2.1	
70歳以上	212	32.5	13.2	0.9	5.2	3.3	0.5	2.8	3.8	49.5	4.2	
女性（計）	997	42.6	16.5	13.9	3.2	1.5	2.3	0.8	2.2	40.2	3.1	
18・19歳	10	40.0	-	-	10.0	10.0	-	-	-	50.0	-	
20代	91	35.2	16.5	11.0	3.3	-	4.4	1.1	1.1	50.5	-	
30代	117	38.5	8.5	46.2	1.7	0.9	6.8	-	-	37.6	-	
40代	184	47.8	19.6	27.7	2.2	-	4.9	0.5	3.3	37.0	-	
50代	212	42.5	21.7	5.7	1.4	1.9	0.5	0.5	1.4	42.0	0.5	
60代	132	46.2	18.9	3.0	5.3	0.8	-	-	5.3	41.7	1.5	
70歳以上	251	41.8	13.1	3.2	4.8	3.2	0.4	2.0	2.0	37.5	11.2	

職業別にみると、「東京消防庁救急相談センター（#7119）」は無職の主婦・主夫で4割半ばと多くなっている。「東京都医療機関案内サービス（ひまわり）」は事務職で約2割となっている。一方、「知っているものはない」は経営・管理職で5割半ばと多くなっている。

通院経験（問7 P34）別にみると、「東京消防庁救急相談センター（#7119）」は通院経験が“ある”が4割を超えて通院経験が“ない”より8ポイント高くなっている。一方、「知っているものはない」は通院経験が“ない”が5割を超えて通院経験が“ある”より10ポイント高くなっている。

入院経験（問8 P35）別にみると、特に大きな差はみられない。（表1-4-2）

表1-4-2 医療情報サービスの認知度－職業別、通院経験別、入院経験別

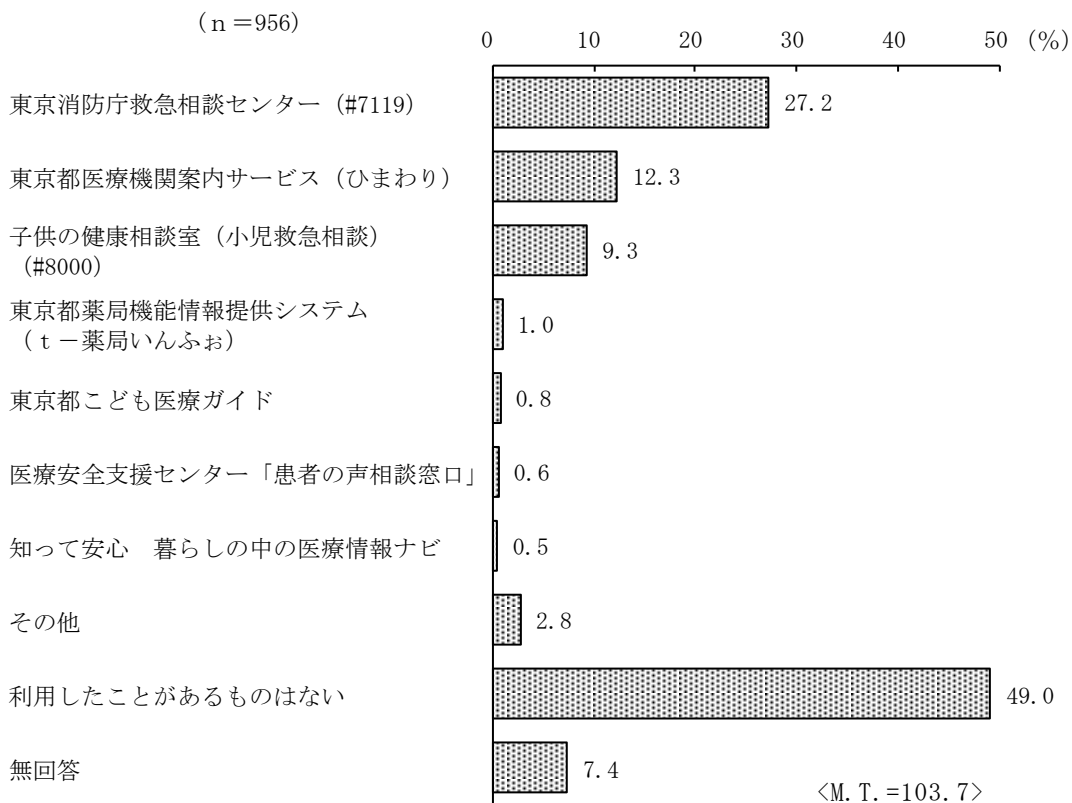
	n	（#7119） 東京消防庁救急相談センター	（ひまわり） 東京都医療機関案内サービス	（#8000） 子供の健康相談室（小児救急相談）	知って安心暮らしの中の医療情報ナビ	医療安全支援センター「患者の声相談窓口」	東京都こども医療ガイド	（t-薬局いんふお） 東京都薬局機能情報提供システム	その他	知っているものはない	無回答
全体	1,846	38.8	14.1	9.9	2.9	1.7	1.6	1.4	2.3	45.6	2.6
<職業別>											
自営・家族従業（計）	234	35.5	10.7	5.6	2.1	1.3	0.4	0.9	3.4	49.6	2.1
勤め（計）	970	38.1	14.8	13.3	2.1	1.1	2.1	1.3	1.9	47.5	0.5
経営・管理職	138	31.9	9.4	8.7	2.2	-	2.2	1.4	2.9	54.3	2.2
専門・技術職	258	37.6	14.3	18.2	3.5	1.6	3.5	1.6	1.6	47.7	-
事務職	255	40.4	20.4	16.9	0.8	1.2	2.0	1.2	1.6	44.3	-
労務・技能職	119	43.7	11.8	3.4	1.7	3.4	-	2.5	1.7	48.7	0.8
販売・サービス職	167	37.7	12.6	12.6	2.4	-	1.2	0.6	1.8	46.1	0.6
無職の主婦・主夫	344	44.5	16.6	9.9	4.4	2.6	1.7	1.2	1.7	38.7	5.5
学生	57	38.6	7.0	7.0	5.3	5.3	3.5	-	-	50.9	-
その他の無職	196	35.7	13.3	0.5	3.1	1.5	0.5	1.5	5.1	44.9	6.6
<通院経験別>											
あ	1,334	40.9	14.8	10.8	3.0	1.4	1.6	1.4	2.3	43.0	2.5
ない	502	33.3	12.7	7.8	2.6	2.4	1.8	1.2	2.2	52.6	2.6
<入院経験別>											
あ	488	39.3	14.3	11.1	1.0	1.4	2.7	1.0	2.9	44.3	2.5
ない	1,352	38.6	14.1	9.5	3.6	1.8	1.3	1.5	2.1	46.1	2.6

※1-5 利用したことがある医療情報サービス

図1-5-1

(問3で「1 東京都医療機関案内サービス(ひまわり)」～「8 その他」と答えた方に)

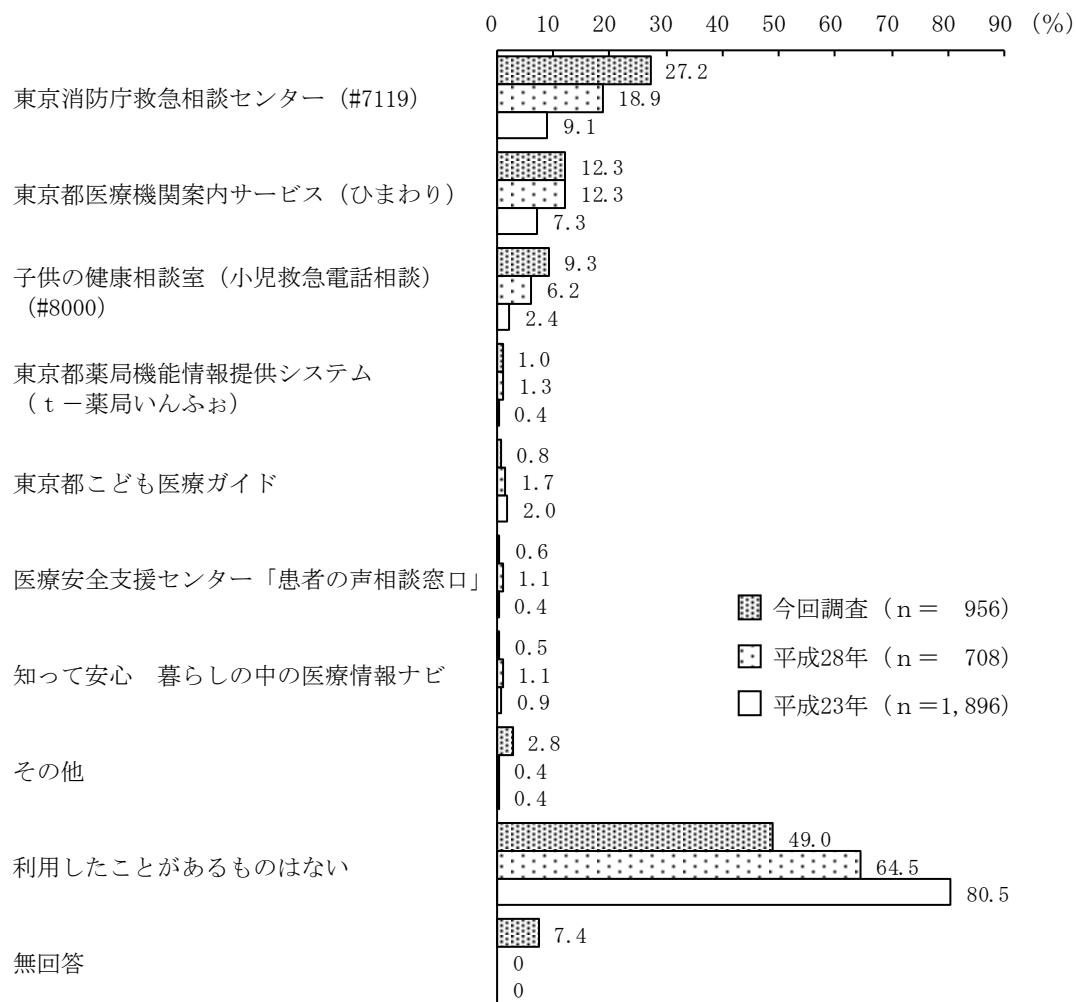
問3-1 上記の情報源のうち、実際に利用したことがあるものをいくつでもお選びください。(〇はいくつでも)
(M. A.)



医療に関する情報を得るための公的な情報源として知っているものがあると答えた人(956人)に、利用したことがある医療情報サービスを聞いたところ、「東京消防庁救急相談センター (#7119)」が27%で最も多く、次いで「東京都医療機関案内サービス(ひまわり)」が12%、「子供の健康相談室(小児救急相談) (#8000)」が9%などの順となっている。一方、「利用したことがあるものはない」は49%となっている。(図1-5-1)

今回は、前回の調査と調査方法が異なるため、利用したことがある医療情報サービスを前回の調査結果と単純に比較することはできないが、平成28年より「東京消防庁救急相談センター（#7119）」が8ポイント増加している。一方、「利用したことがあるものはない」は16ポイント減少している。（図1-5-2）

図1-5-2 利用したことがある医療情報サービス—過去の調査結果



(注1) 平成28年は「健康と保健医療に関する世論調査（平成28年10月調査）」

平成23年は「スポーツ・運動と保健医療に関する世論調査（平成23年10月調査）」

※調査対象は平成28年調査から18歳以上、平成23年は20歳以上

(注2) 平成28年までの調査方法は、調査員による個別訪問面接聴取法であったが、今回から郵送法（インターネット回答併用）に変更したため留意が必要

性・年齢別にみると、「子供の健康相談室（小児救急相談）（#8000）」は女性30代で4割を超え、女性40代で2割を超えて多くなっている。一方、「利用したことがあるものはない」は男性が5割を超えて女性より4ポイント高くなっている。

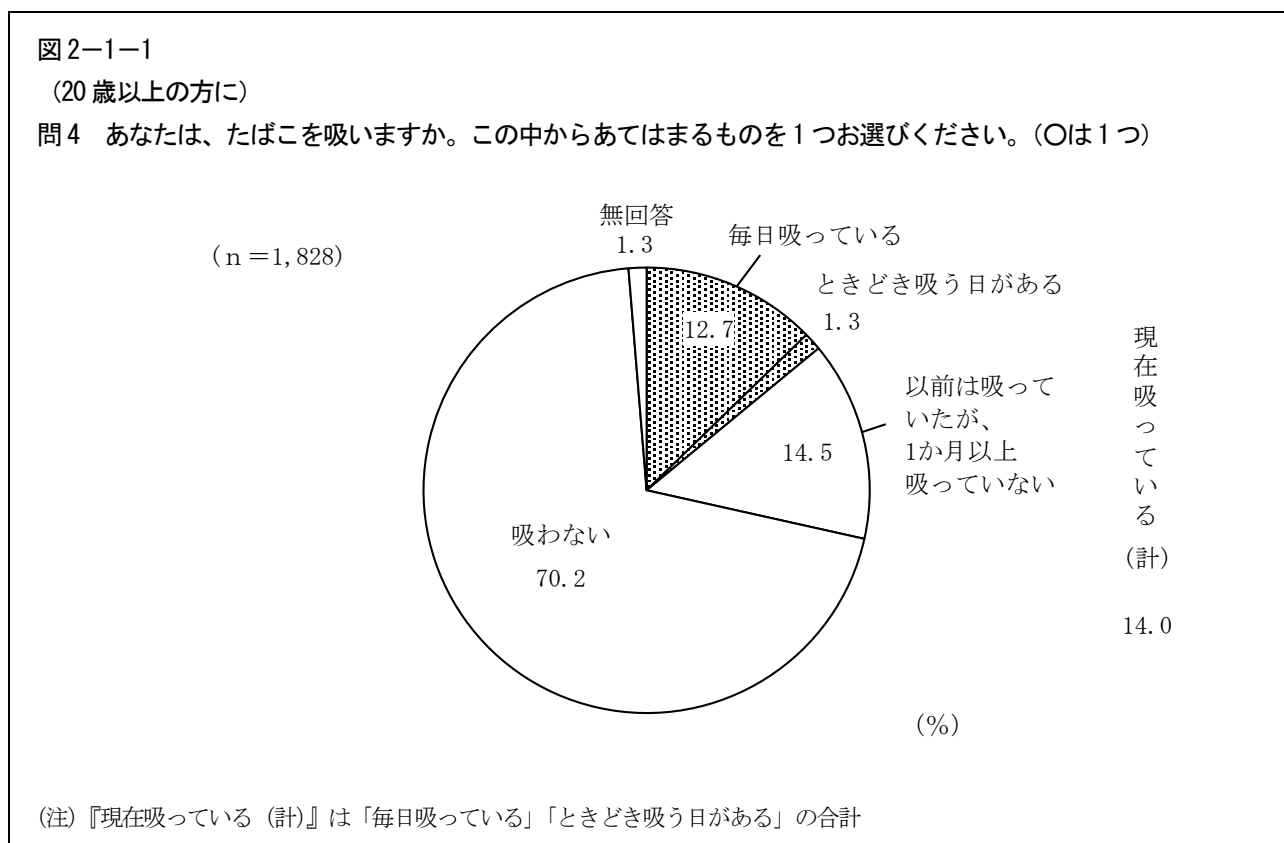
職業別にみると、「東京都医療機関案内サービス（ひまわり）」は事務職で約2割となっている。一方、「利用したことがあるものはない」は学生で7割半ばと多くなっている。（表1-5-1）

表1-5-1 利用したことがある医療情報サービス－性・年齢別、職業別

	n	（#771119） 東京都消防庁救急相談センター	（ひまわり） 東京都医療機関案内サービス	（#8000） 子供の健康相談室（小児救急相談）	（t-薬局いんぷお） 東京都薬局機能情報提供システム	東京都子ども医療ガイド	医療安全支援センター「患者の声相談窓口」	知って安心 暮らしの中の医療情報ナビ	その他	利用したことがあるものはない	無回答
全体	956	27.2	12.3	9.3	1.0	0.8	0.6	0.5	2.8	49.0	7.4
＜性・年齢別＞											
男性（計）	382	27.0	11.3	6.8	1.8	1.0	0.8	0.5	2.9	51.6	4.7
18・19歳	5	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-
20代	26	15.4	11.5	7.7	3.8	-	-	-	-	61.5	3.8
30代	36	25.0	8.3	19.4	-	2.8	-	-	-	50.0	-
40代	75	26.7	10.7	17.3	1.3	1.3	2.7	1.3	2.7	48.0	-
50代	75	30.7	12.0	4.0	4.0	1.3	1.3	-	6.7	45.3	5.3
60代	67	34.3	11.9	1.5	-	-	-	-	1.5	50.7	4.5
70歳以上	98	24.5	12.2	-	2.0	1.0	-	1.0	3.1	55.1	10.2
女性（計）	565	26.7	12.6	10.6	0.5	0.7	0.5	0.5	2.8	47.8	9.2
18・19歳	5	20.0	-	-	-	-	-	-	-	60.0	20.0
20代	45	15.6	11.1	4.4	-	-	-	2.2	2.2	68.9	2.2
30代	73	24.7	8.2	41.1	-	-	-	-	-	42.5	1.4
40代	116	31.0	19.0	23.3	-	3.4	-	-	5.2	37.1	5.2
50代	122	28.7	19.7	0.8	0.8	-	-	-	2.5	51.6	3.3
60代	75	30.7	10.7	-	-	-	-	1.3	5.3	50.7	9.3
70歳以上	129	24.0	4.7	-	1.6	-	2.3	0.8	1.6	47.3	24.8
＜職業別＞											
自営・家族従業（計）	113	30.1	9.7	8.8	-	0.9	-	-	6.2	44.2	9.7
勤め（計）	504	25.4	13.5	13.1	1.2	1.2	0.6	0.4	3.0	49.4	3.8
経営・管理職	60	31.7	11.7	13.3	1.7	-	-	1.7	6.7	46.7	-
専門・技術職	135	28.9	13.3	17.8	1.5	1.5	0.7	0.7	2.2	48.1	1.5
事務職	142	23.9	20.4	15.5	0.7	0.7	-	-	2.8	46.5	2.1
労務・技能職	60	31.7	3.3	5.0	1.7	1.7	3.3	-	-	55.0	8.3
販売・サービス職	89	16.9	9.0	7.9	1.1	1.1	-	-	3.4	57.3	6.7
無職の主婦・主夫	192	29.2	9.4	5.7	1.0	0.5	1.0	1.0	1.6	48.4	13.0
学生	28	10.7	3.6	3.6	-	-	-	-	-	75.0	7.1
その他の無職	95	31.6	16.8	-	-	-	-	-	2.1	50.5	8.4

2 喫煙・受動喫煙について

※2-1 喫煙の習慣

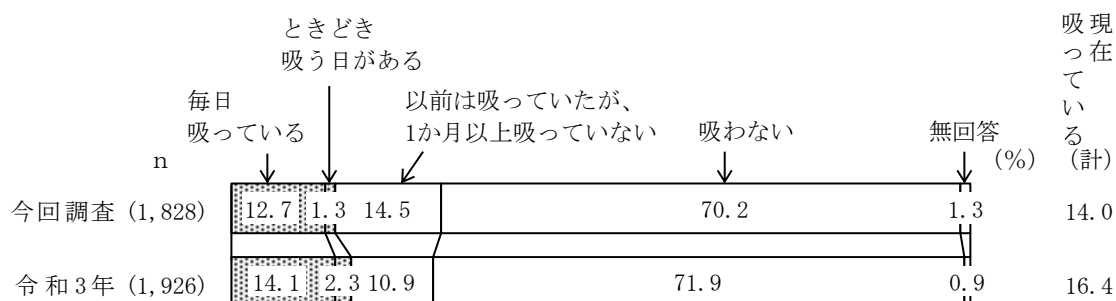


20歳以上の人(1,828人)に、喫煙の習慣を聞いたところ、「毎日吸っている」が13%、「ときどき吸う日がある」が1%で、この2項目を合わせた『現在吸っている (計)』は14%となっている。一方、「以前は吸っていたが、1か月以上吸っていない」が15%、「吸わない」が70%となっている。(図2-1-1)

喫煙の習慣を過去との比較で見ると、令和3年より『現在吸っている (計)』が2ポイント減少している。

(図2-1-2)

図2-1-2 喫煙の習慣—過去の調査結果



(注1) 令和3年は「健康に関する世論調査 (令和3年6月調査)」

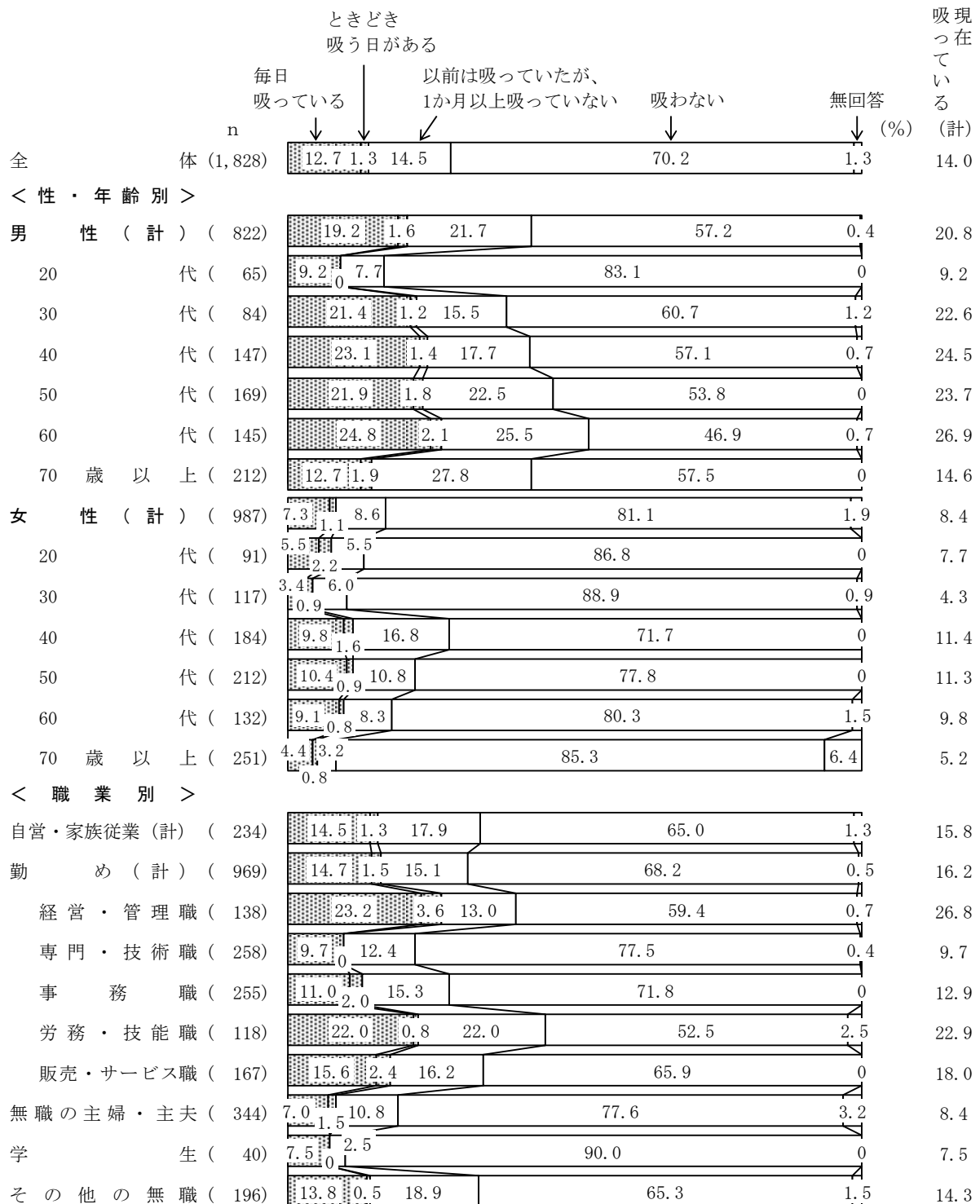
(注2)『現在吸っている (計)』は「毎日吸っている」「ときどき吸う日がある」の合計

性・年齢別にみると、『現在吸っている（計）』は男性が2割を超えて女性より12ポイント高く、男性60代で3割近く、男性40代、50代で2割半ばと多くなっている。一方、「吸わない」は女性が8割を超えて男性より24ポイント高く、特に女性20代、30代で9割近くと多くなっている。

職業別にみると、『現在吸っている（計）』は経営・管理職で3割近く、労務・技能職で2割を超えている。

(図2-1-3)

図2-1-3 喫煙の習慣—性・年齢別、職業別



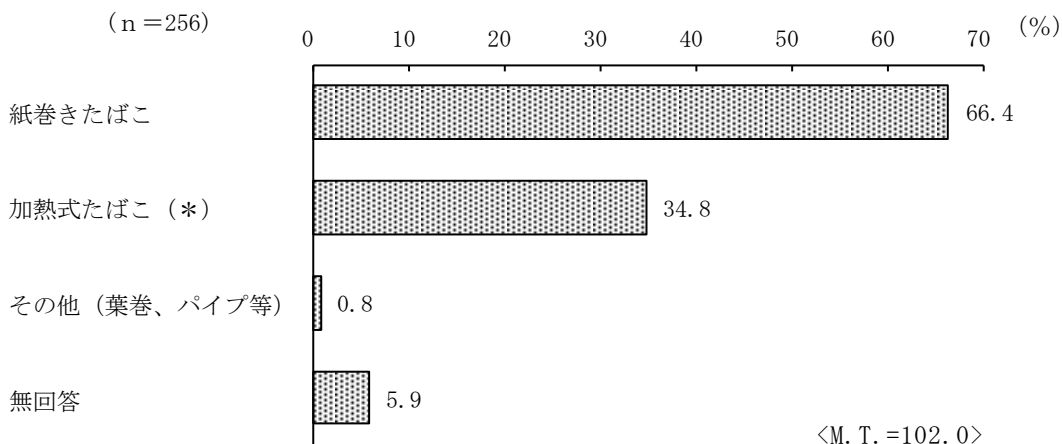
(注) 『現在吸っている (計)』は「毎日吸っている」「ときどき吸う日がある」の合計

※2-2 吸っているたばこの種類

図2-2-1

(問4で「1 毎日吸っている」「2 ときどき吸う日がある」と答えた方に)

問4-1 あなたが吸っているたばこ製品を、この中からいくつでもお選びください。(〇はいくつでも) (M. A.)

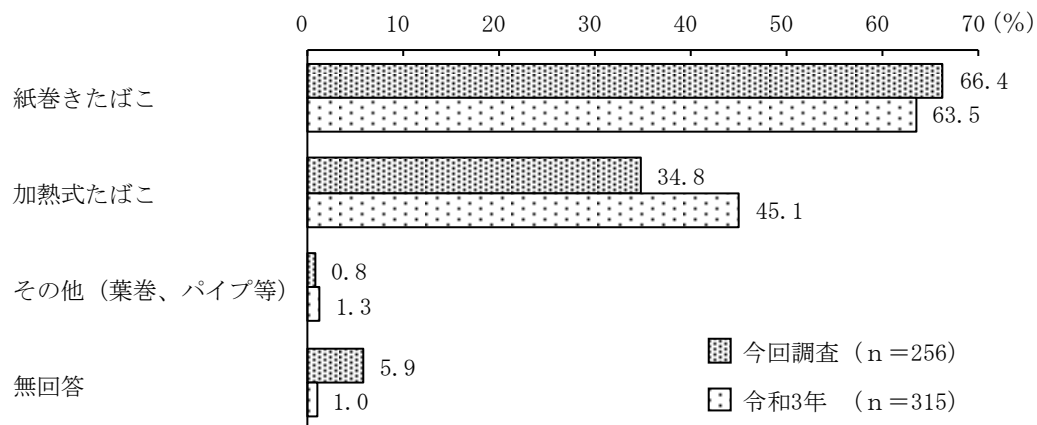


*「加熱式たばこ」とは、たばこ葉やたばこ葉を用いた加工品を燃焼させず、専用機器を用いて電気で加熱することで煙を発生させるものです。加熱の方法や温度などは製品ごとに異なります。

現在、たばこを「毎日吸っている」「ときどき吸う日がある」と答えた人 (256 人) に、吸っているたばこ製品について聞いたところ、「紙巻きたばこ」が66%で最も多く、次いで「加熱式たばこ」が35%、「その他 (葉巻、パイプ等)」が1%の順となっている。(図2-2-1)

吸っているたばこの種類を過去との比較で見ると、令和3年より「加熱式たばこ」が10ポイント減少している。(図2-2-2)

図2-2-2 吸っているたばこの種類—過去の調査結果



(注) 令和3年は「健康に関する世論調査 (令和3年6月調査)」

性別にみると、特に大きな差はみられない。

年齢別にみると、「紙巻きたばこ」は70歳以上で9割近く、60代で8割近くと多くなっている。「加熱式たばこ」は20代で7割近く、40代で5割半ばと多くなっている。(表2-2-1)

表2-2-1 吸っているたばこの種類－性別、年齢別

(%)

	n	紙巻きたばこ	加熱式たばこ	その他 (葉巻、パイプ等)	無回答
全 体	256	66.4	34.8	0.8	5.9
< 性 別 >					
男 性	171	67.3	35.1	1.2	4.7
女 性	83	65.1	33.7	-	8.4
< 年 齢 別 >					
20 代	13	46.2	69.2	-	-
30 代	24	66.7	45.8	-	8.3
40 代	57	50.9	54.4	-	1.8
50 代	64	62.5	35.9	1.6	6.3
60 代	52	76.9	19.2	1.9	7.7
70 歳 以 上	45	86.7	8.9	-	8.9

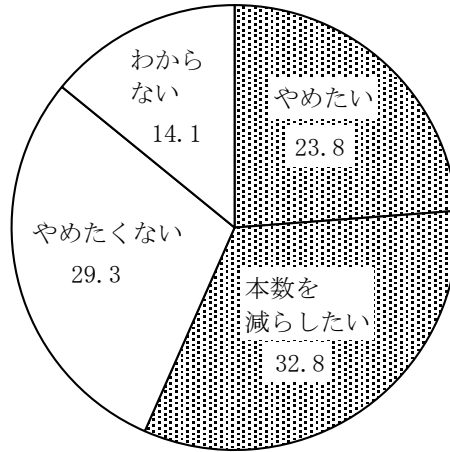
※2-3 喫煙習慣見直しの意向

図2-3-1

(問4で「1 毎日吸っている」「2 ときどき吸う日がある」と答えた方に)

問4-2 あなたは、たばこをやめたいと思いますか。この中からあてはまるものを1つお選びください。
(○は1つ)

(n = 256)



やめたい・減らしたい (計)
56.6

(%)

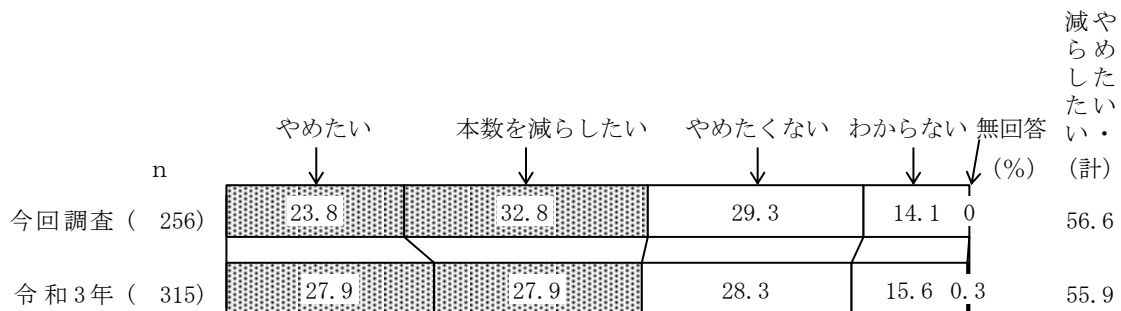
(注) 『やめたい・減らしたい (計)』は「やめたい」「本数を減らしたい」の合計

現在、たばこを「毎日吸っている」「ときどき吸う日がある」と答えた人 (256人) に、たばこをやめたいと思うか聞いたところ、「やめたい」が24%、「本数を減らしたい」が33%で、この2項目を合わせた『やめたい・減らしたい (計)』は57%となっている。一方、「やめたくない」が29%、「わからない」が14%となっている。

(図2-3-1)

喫煙習慣見直しの意向を過去との比較でみると、令和3年より「やめたい」が4ポイント減少している。一方、「本数を減らしたい」が5ポイント増加している。(図2-3-2)

図2-3-2 喫煙習慣見直しの意向—過去の調査結果

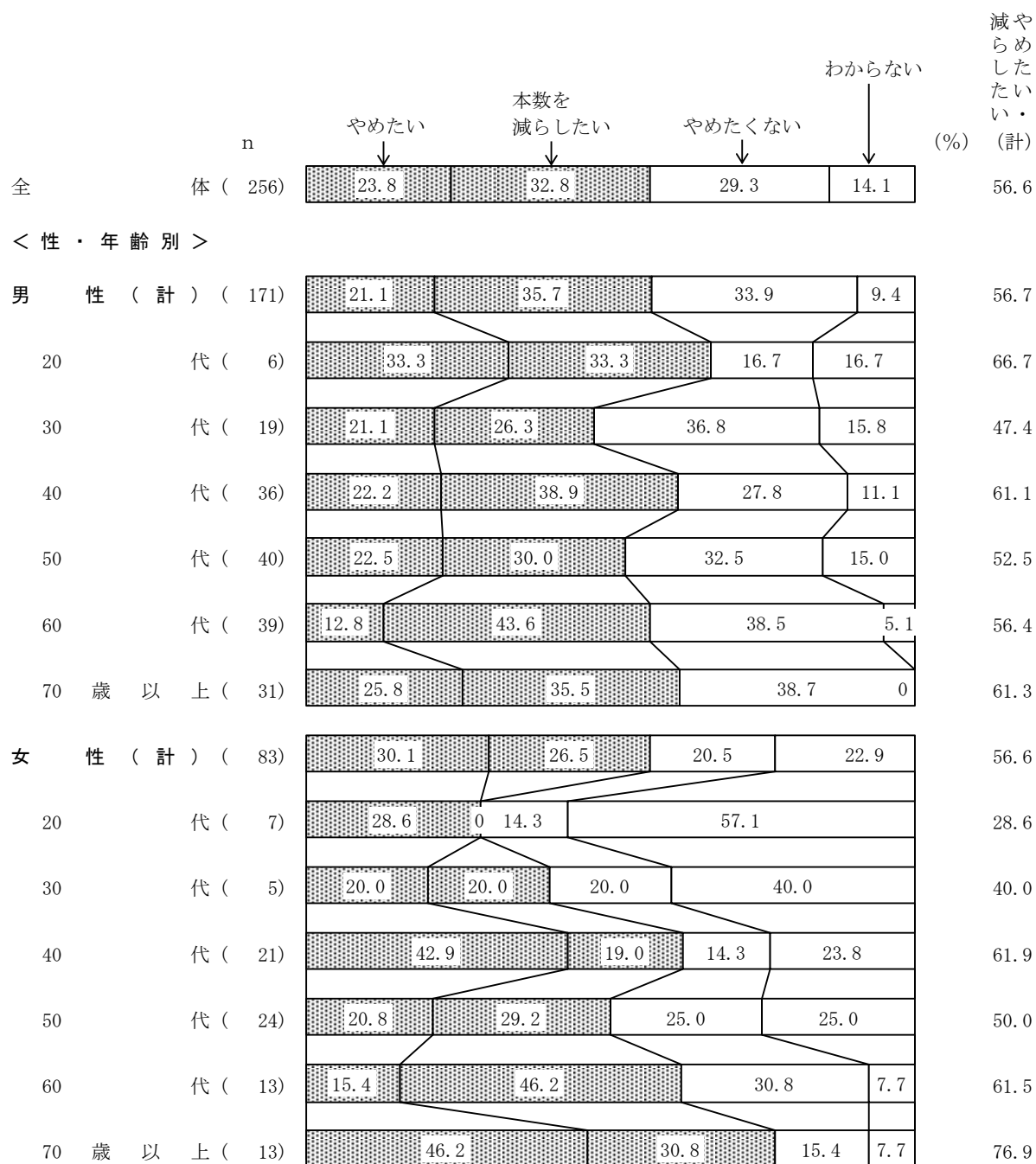


(注1) 令和3年は「健康に関する世論調査 (令和3年6月調査)」

(注2) 『やめたい・減らしたい (計)』は「やめたい」「本数を減らしたい」の合計

性・年齢別にみると、「やめたい」は女性が約3割と男性より9ポイント高く、女性40代、70歳以上で4割台と多くなっている。一方、「やめたくない」は男性が3割半ばと女性より13ポイント高く、男性30代、60代、70歳以上で4割近くと多くなっている。(図2-3-3)

図2-3-3 喫煙習慣見直しの意向—性・年齢別



(注) 『やめたい・減らしたい(計)』は「やめたい」「本数を減らしたい」の合計

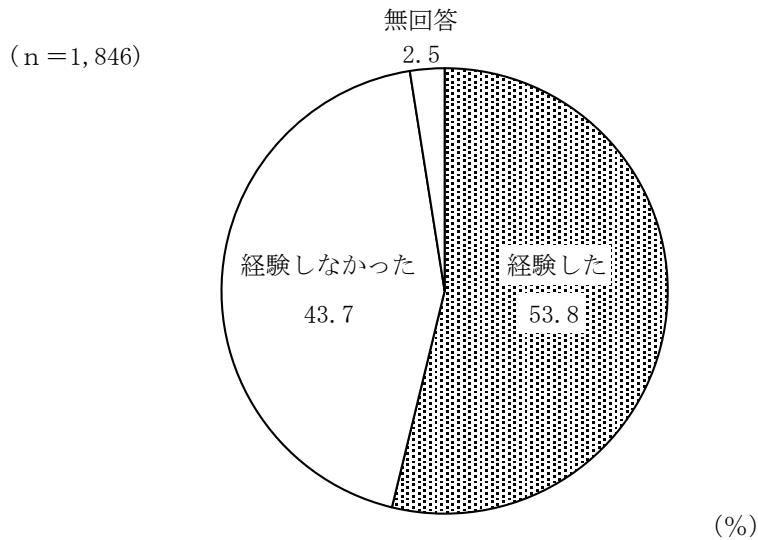
※2-4 この1年間の受動喫煙経験の有無

図2-4-1

(全員の方に)

問5 あなたは、おおよそこの1年の間に受動喫煙を経験しましたか。(○は1つ)

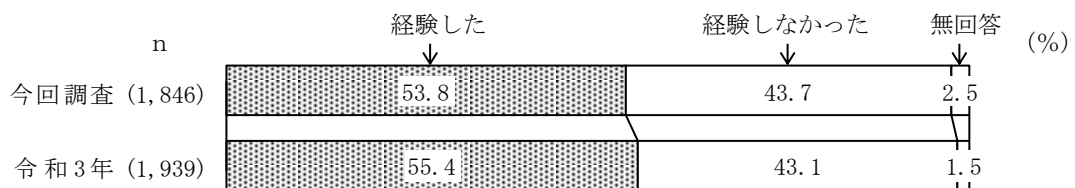
「受動喫煙」とは、他人の喫煙により、たばこから発生した煙にさらされることをいいます。



この1年間の受動喫煙の経験を聞いたところ、「経験した」が54%、「経験しなかった」が44%となっている。(図2-4-1)

この1年間の受動喫煙の経験を過去との比較で見ると、特に大きな差はみられない。(図2-4-2)

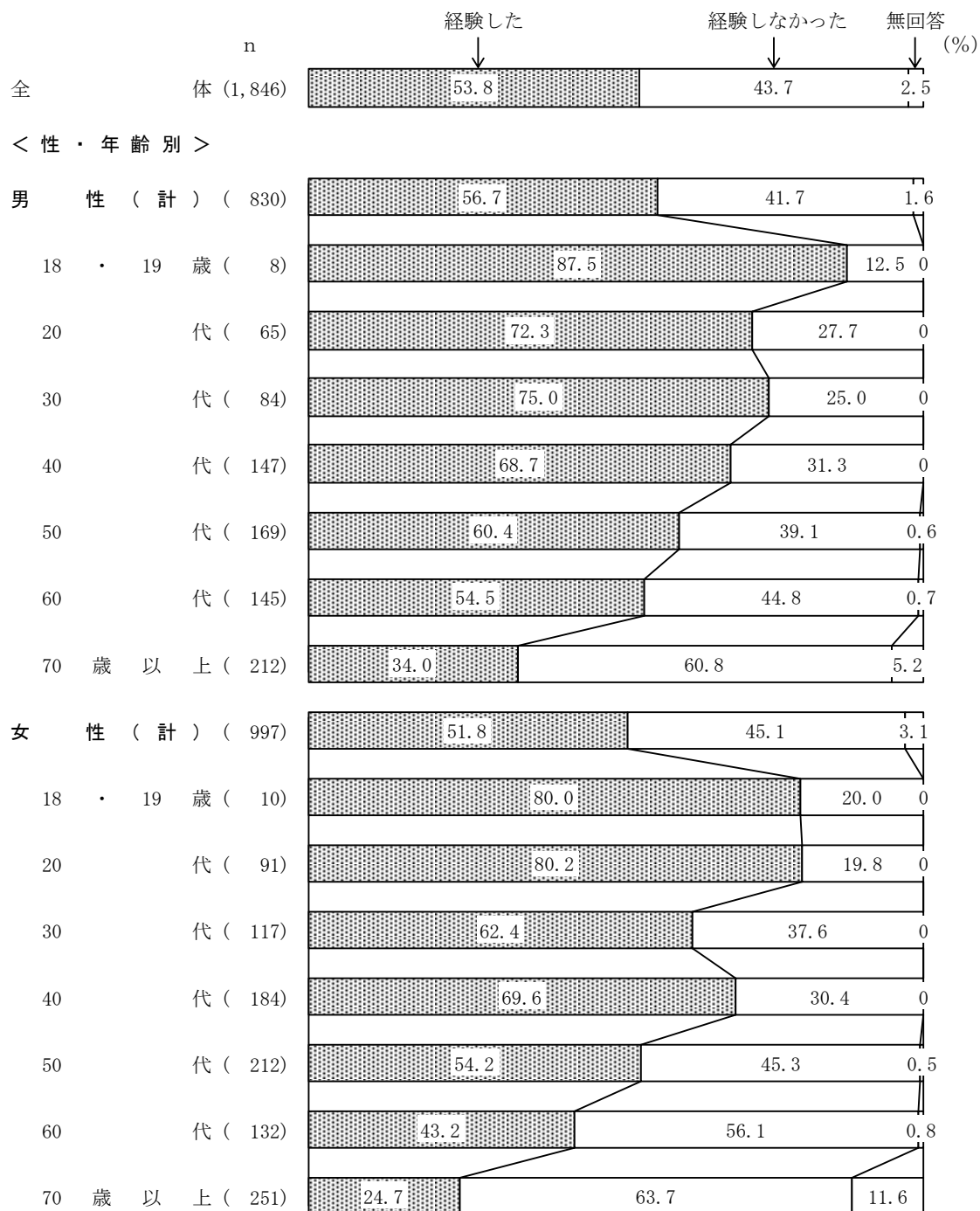
図2-4-2 この1年間の受動喫煙経験の有無—過去の調査結果



(注) 令和3年は「健康に関する世論調査 (令和3年6月調査)」

性・年齢別にみると、「経験した」は男性が6割近くと女性より5ポイント高く、女性20代で約8割、男性20代、30代で7割台と多くなっている。(図2-4-3)

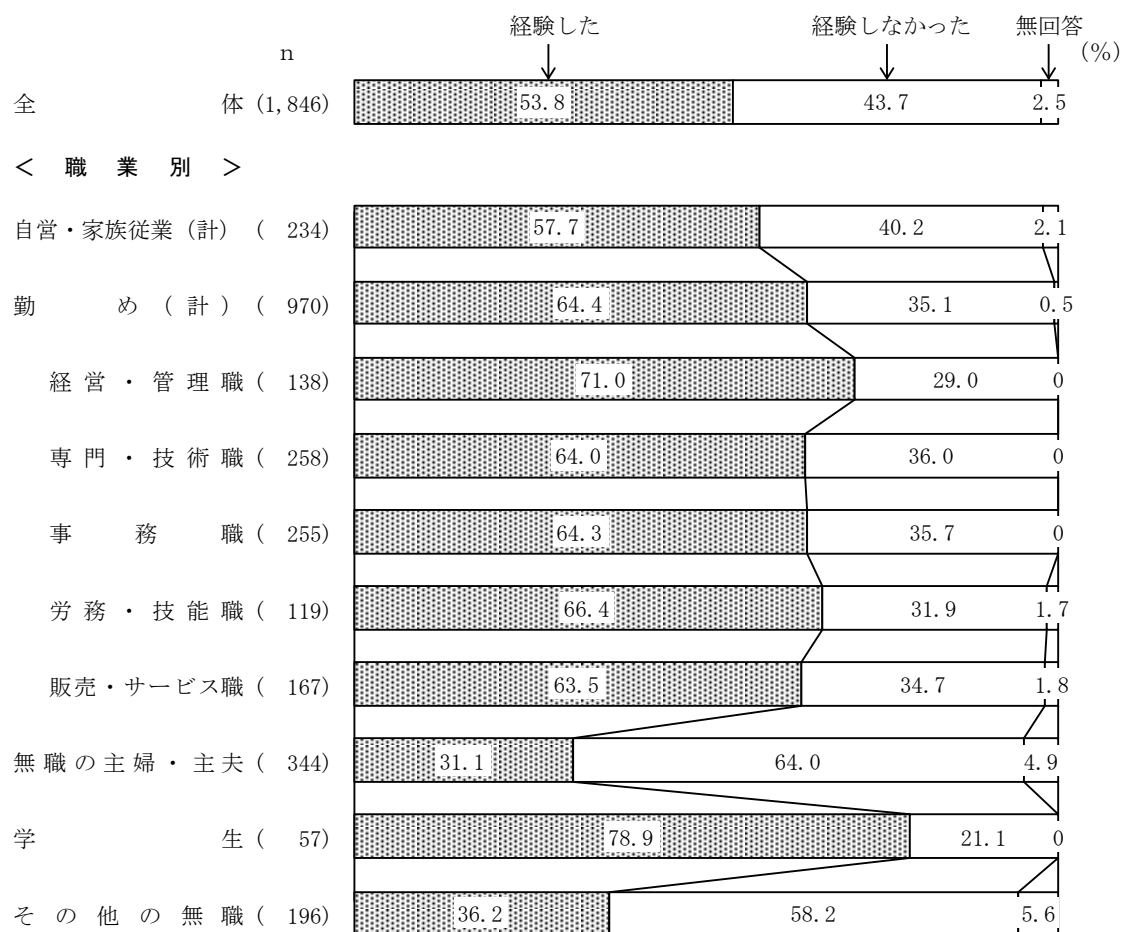
図2-4-3 この1年間の受動喫煙経験の有無－性・年齢別



職業別にみると、「経験した」は学生で8割近く、経営・管理職で7割を超えて多くなっている。

(図2-4-4)

図2-4-4 この1年間の受動喫煙経験の有無—職業別

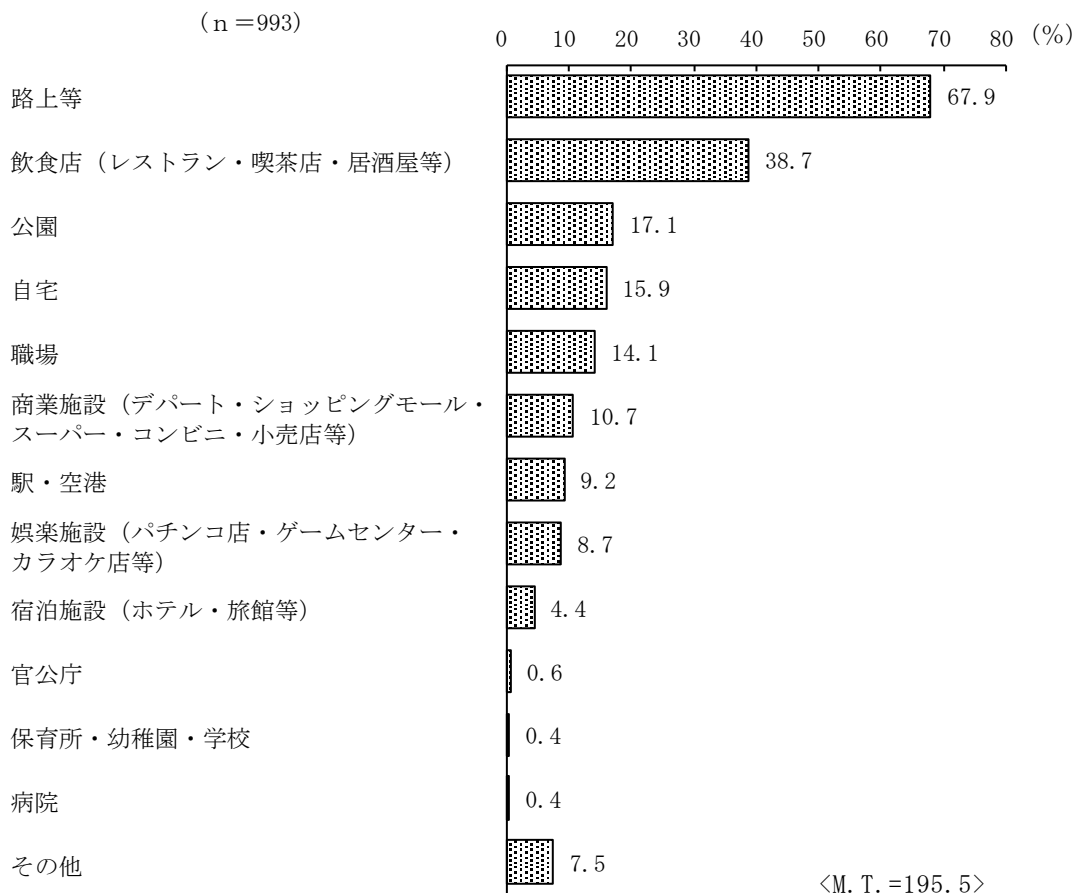


※2-5 受動喫煙を経験した場所

図2-5-1

(問5で「1 経験した」と答えた方に)

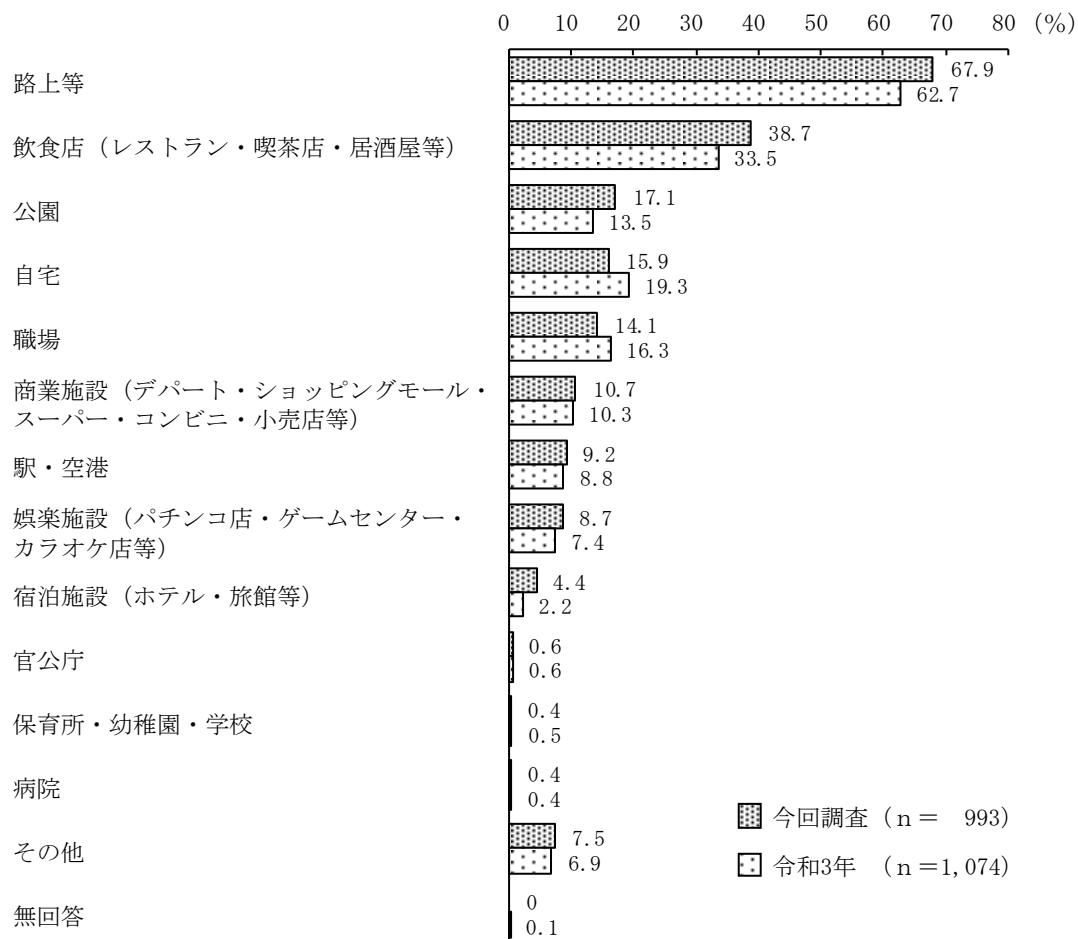
問5-1 どこで受動喫煙を経験しましたか。この中からいくつでもお選びください。(〇はいくつでも) (M. A.)



この1年の間に受動喫煙を「経験した」と答えた人(993人)に、どこで受動喫煙を経験したか聞いたところ、「路上等」が68%で最も多く、次いで「飲食店(レストラン・喫茶店・居酒屋等)」が39%、「公園」が17%、「自宅」が16%、「職場」が14%などの順となっている。(図2-5-1)

受動喫煙を経験した場所を過去との比較で見ると、令和3年より「路上等」、「飲食店（レストラン・喫茶店・居酒屋等）」がともに5ポイント増加している。一方、「自宅」が3ポイント減少している。（図2-5-2）

図2-5-2 受動喫煙を経験した場所—過去の調査結果



(注) 令和3年は「健康に関する世論調査 (令和3年6月調査)」

性・年齢別にみると、「路上等」は女性が7割を超えて男性より6ポイント高く、女性40代で約8割と多くなっている。「飲食店（レストラン・喫茶店・居酒屋等）」は男性が4割を超えて女性より7ポイント高く、女性20代、男性70歳以上で5割台と多くなっている。「自宅」は女性が2割を超えて男性より14ポイント高く、女性20代で3割を超えて多くなっている。「職場」は男性が2割を超えて女性より14ポイント高く、男性30代、50代、70歳以上で2割半ばとなっている。（表2-5-1）

表2-5-1 受動喫煙を経験した場所一性・年齢別

		(%)														
		n	路上等	飲食店（レストラン・喫茶店・居酒屋等）	公園	自宅	職場	商業施設（デパート・コンビニ・小売店等）	駅・空港	ラオケ店等	娯楽施設（パチンコ店・ゲームセンター・カラオケ店等）	宿泊施設（ホテル・旅館等）	官公庁	保育所・幼稚園・学校	病院	その他
全	体	993	67.9	38.7	17.1	15.9	14.1	10.7	9.2	8.7	4.4	0.6	0.4	0.4	0.4	7.5
< 性・年齢別 >																
男	性（計）	471	64.8	42.3	18.7	8.7	21.4	10.4	8.5	10.2	5.3	1.1	0.4	0.8	0.8	6.6
	18・19歳	7	85.7	14.3	28.6	14.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	20代	47	51.1	44.7	17.0	8.5	19.1	-	8.5	14.9	6.4	-	-	-	-	8.5
	30代	63	69.8	39.7	22.2	12.7	25.4	12.7	6.3	6.3	4.8	1.6	1.6	3.2	3.2	6.3
	40代	101	64.4	43.6	14.9	5.0	19.8	9.9	7.9	9.9	3.0	1.0	-	-	-	7.9
	50代	102	73.5	35.3	20.6	6.9	23.5	10.8	10.8	6.9	7.8	2.0	-	-	-	7.8
	60代	79	64.6	45.6	12.7	8.9	17.7	12.7	6.3	5.1	6.3	-	-	-	1.3	7.6
	70歳以上	72	55.6	50.0	25.0	12.5	25.0	13.9	11.1	22.2	4.2	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4
女	性（計）	516	70.5	35.5	15.3	22.3	7.4	10.9	9.7	7.2	3.5	-	0.4	-	-	8.3
	18・19歳	8	62.5	37.5	-	25.0	-	-	12.5	12.5	-	-	-	-	-	12.5
	20代	73	68.5	50.7	12.3	32.9	9.6	11.0	12.3	12.3	4.1	-	1.4	-	-	4.1
	30代	73	76.7	46.6	30.1	21.9	5.5	11.0	5.5	5.5	2.7	-	1.4	-	-	8.2
	40代	128	79.7	33.6	16.4	15.6	9.4	13.3	12.5	9.4	3.9	-	-	-	-	9.4
	50代	115	63.5	32.2	8.7	21.7	9.6	7.8	7.8	2.6	2.6	-	-	-	-	10.4
	60代	57	73.7	24.6	12.3	21.1	5.3	14.0	8.8	1.8	1.8	-	-	-	-	7.0
	70歳以上	62	58.1	24.2	16.1	25.8	1.6	9.7	9.7	11.3	6.5	-	-	-	-	8.1

※2-6 「慢性閉塞性肺疾患（COPD）」の認知度

図2-6-1

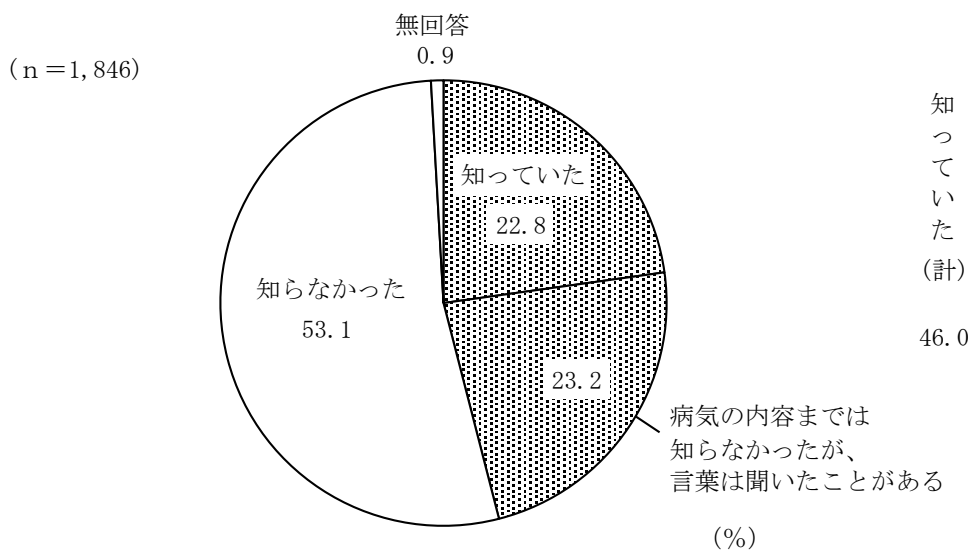
(全員の方に)

問6 「慢性閉塞性肺疾患（COPD）」について、あなたは、この病気を知っていましたか。この中からあてはまるものを1つお選びください。(○は1つ)

「まんせいへいそくせいはいしっかん ショービーデー

「慢性閉塞性肺疾患(COPD)」とは、従来、慢性気管支炎や肺気腫と呼ばれてきた病気の総称です。

有毒な粒子やガスを長期間吸うことによって、動いたときに息切れがしたり、慢性的に咳・痰が続いたりするようになる疾患のことです。早期に発見して治療を行えば、病気の進行を遅らせることができますが、重症化すると一日中酸素吸入が必要になることもあります。



(注) 『知っていた (計)』は「知っていた」「病気の内容までは知らなかったが、言葉は聞いたことがある」の合計

慢性閉塞性肺疾患（COPD）を知っていたか聞いたところ、「知っていた」が23%、「病気の内容までは知らなかったが、言葉は聞いたことがある」が23%で、この2項目を合わせた『知っていた (計)』は46%となっている。一方、「知らなかった」は53%となっている。(図2-6-1)

「慢性閉塞性肺疾患（COPD）」の認知度を過去との比較でみると、特に大きな差はみられない。

(図2-6-2)

図2-6-2 「慢性閉塞性肺疾患（COPD）」の認知度—過去の調査結果

n	病気の内容までは 知らなかったが、 言葉は聞いたことがある				無回答 (%)	い知 たっ て (計)
	知っていた	知らなかった	無回答	無回答		
今回調査 (1,846)	22.8	23.2	53.1	0.9	46.0	
令和3年 (1,939)	22.2	22.6	54.4	0.8	44.8	
平成28年 (1,680)	26.8	23.5	49.8	0	50.2	

(注1) 令和3年は「健康に関する世論調査（令和3年6月調査）」

平成28年は「健康と保健医療に関する世論調査（平成28年10月調査）」

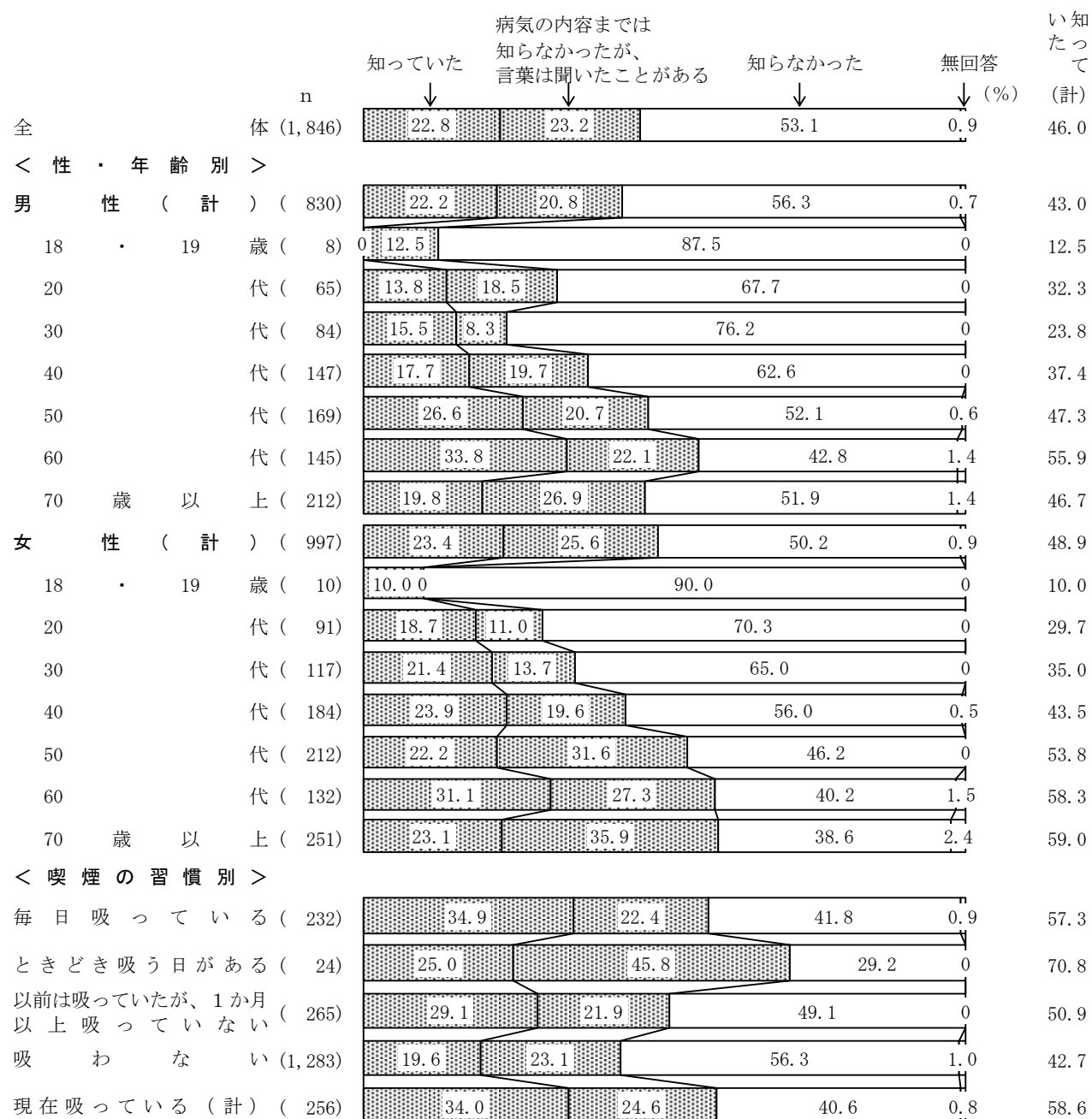
(注2) 平成28年までの調査方法は、調査員による個別訪問面接聴取法であったが、令和3年から郵送法（インターネット回答併用）に変更したため留意が必要

(注3) 『知っていた（計）』は「知っていた」「病気の内容までは知らなかったが、言葉は聞いたことがある」の合計

性・年齢別にみると、『知っていた（計）』は女性が5割近くと男性より6ポイント高く、特に女性60代、70歳以上で6割近くと多くなっている。一方、「知らなかった」は男性が5割半ばと女性より6ポイント高く、男性30代、女性20代で7割台と多くなっている。

喫煙の習慣（問4 P19）別にみると、『知っていた（計）』は“現在吸っている（計）”で6割近くと多くなっている。（図2-6-3）

図2-6-3 「慢性閉塞性肺疾患（COPD）」の認知度—性・年齢別、喫煙の習慣別



（注1）『知っていた（計）』は「知っていた」「病気の内容までは知らなかったが、言葉は聞いたことがある」の合計

（注2）『現在吸っている（計）』は「毎日吸っている」「ときどき吸う日がある」の合計

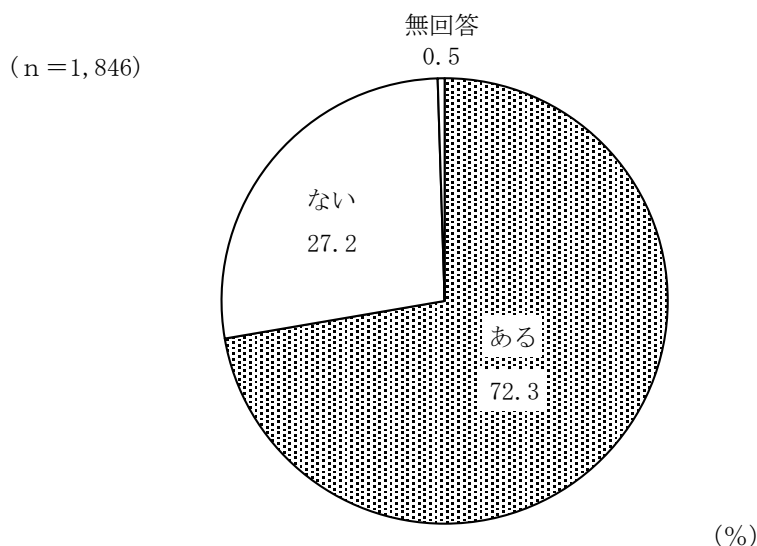
3 医療機関の受診の仕方について

※3-1 過去1年間の医療機関への通院経験

図3-1-1

(全員の方に)

問7 あなたは、新型コロナウイルス感染症に起因するものを除き、この1年間に医院・診療所や病院などの医療機関（歯科を除く）に通院したことがありますか。(〇は1つ)

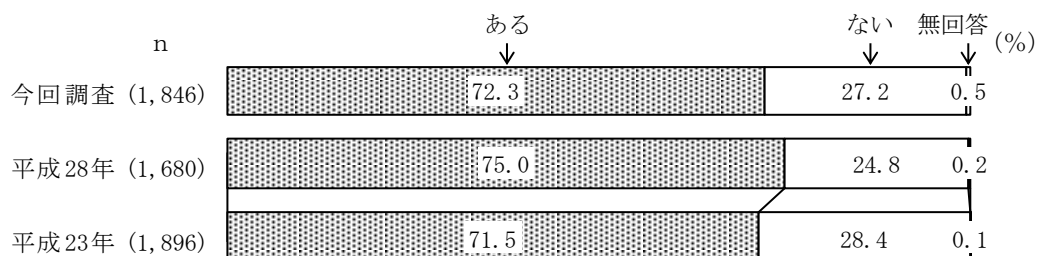


過去1年間の医療機関への通院経験を聞いたところ、「ある」が72%、「ない」が27%となっている。

(図3-1-1)

今回は、前回の調査と調査方法が異なるため、過去1年間の医療機関への通院経験を前回の調査結果と単純に比較することはできないが、平成28年より「ある」が3ポイント減少している。(図3-1-2)

図3-1-2 過去1年間の医療機関への通院経験—過去の調査結果



(注1) 平成28年は「健康と保健医療に関する世論調査(平成28年10月調査)」

平成23年は「スポーツ・運動と保健医療に関する世論調査(平成23年10月調査)」

※調査対象は平成28年調査から18歳以上、平成23年は20歳以上

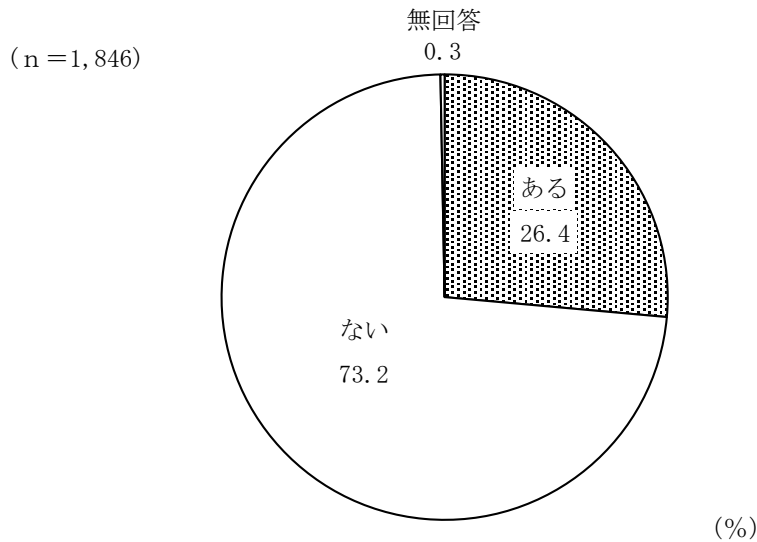
(注2) 平成28年までの調査方法は、調査員による個別訪問面接聴取法であったが、今回から郵送法(インターネット回答併用)に変更したため留意が必要

※3-2 過去5年間の医療機関への入院経験

図3-2-1

(全員の方に)

問8 あなたは、新型コロナウイルス感染症に起因するものを除き、この5年間に医院・診療所や病院などの医療機関に入院したことがありますか。(○は1つ)

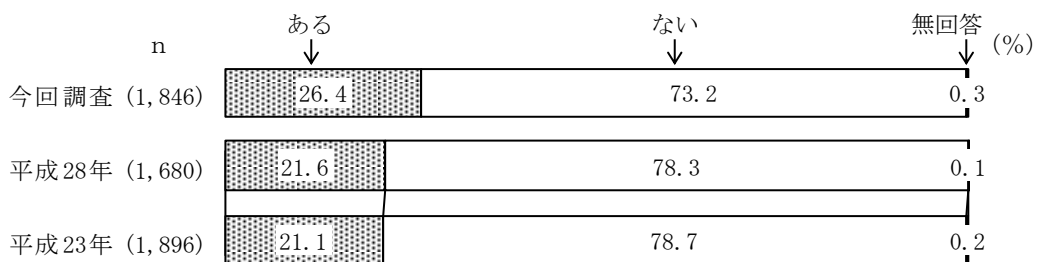


過去5年間の医療機関への入院経験を聞いたところ、「ある」が26%、「ない」が73%となっている。

(図3-2-1)

今回は、前回の調査と調査方法が異なるため、過去5年間の医療機関への入院経験を前回の調査結果と単純に比較することはできないが、平成28年より「ある」が5ポイント増加している。(図3-2-2)

図3-2-2 過去5年間の医療機関への入院経験—過去の調査結果



(注1) 平成28年は「健康と保健医療に関する世論調査(平成28年10月調査)」

平成23年は「スポーツ・運動と保健医療に関する世論調査(平成23年10月調査)」

※調査対象は平成28年調査から18歳以上、平成23年は20歳以上

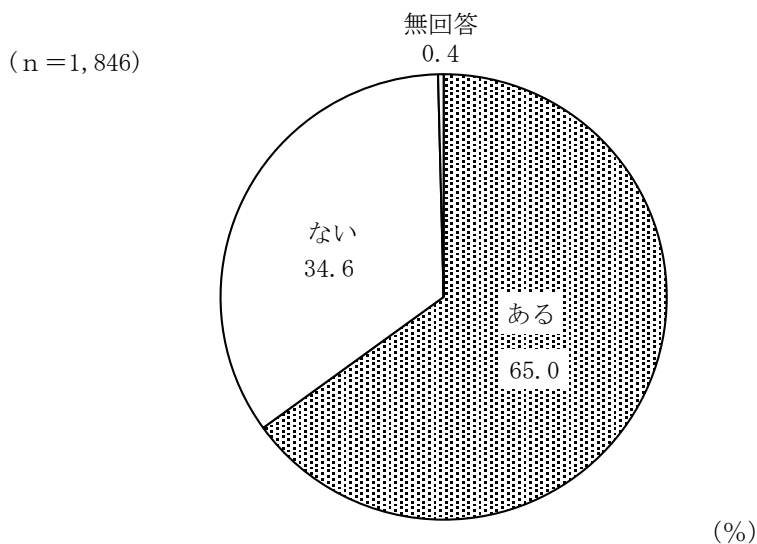
(注2) 平成28年までの調査方法は、調査員による個別訪問面接聴取法であったが、今回から郵送法(インターネット回答併用)に変更したため留意が必要

※3-3 かかりつけ医の有無

図3-3-1

(全員の方に)

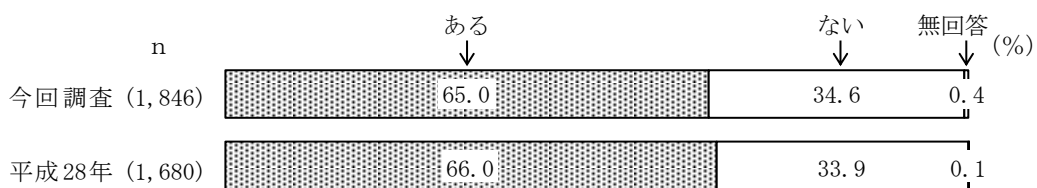
問9 「かかりつけ医」とは普段からかかりつけている医療機関のことで、あなたには「かかりつけ医」がありますか。(〇は1つ)



普段からかかりつけている医療機関「かかりつけ医」があるか聞いたところ、「ある」が65%、「ない」が35%となっている。(図3-3-1)

今回は、前回の調査と調査方法が異なるため、かかりつけ医の有無を前回の調査結果と単純に比較することはできないが、特に大きな差はみられない。(図3-3-2)

図3-3-2 かかりつけ医の有無一過去の調査結果

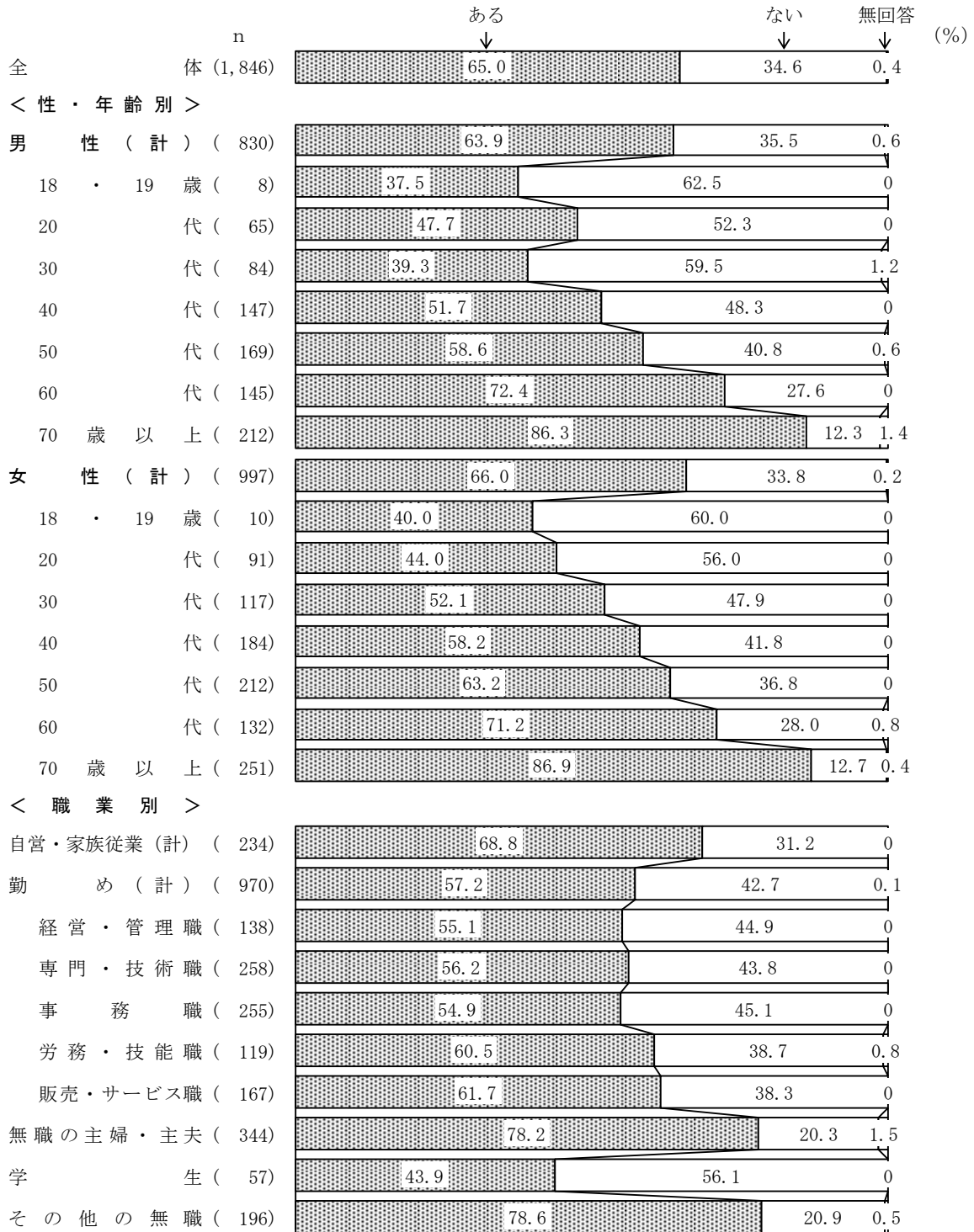


(注1) 平成28年は「健康と保健医療に関する世論調査(平成28年10月調査)」

(注2) 平成28年の調査方法は、調査員による個別訪問面接聴取法であったが、今回から郵送法(インターネット回答併用)に変更したため留意が必要

性・年齢別にみると、「ある」は女性70歳以上で9割近く、男性70歳以上で8割半ばと多くなっている。
 職業別にみると、「ある」は無職の主婦・主夫、その他の無職で8割近くと多くなっている。一方、「ない」は
 学生で5割半ばと多くなっている。(図3-3-3)

図3-3-3 かかりつけ医の有無一性・年齢別、職業別

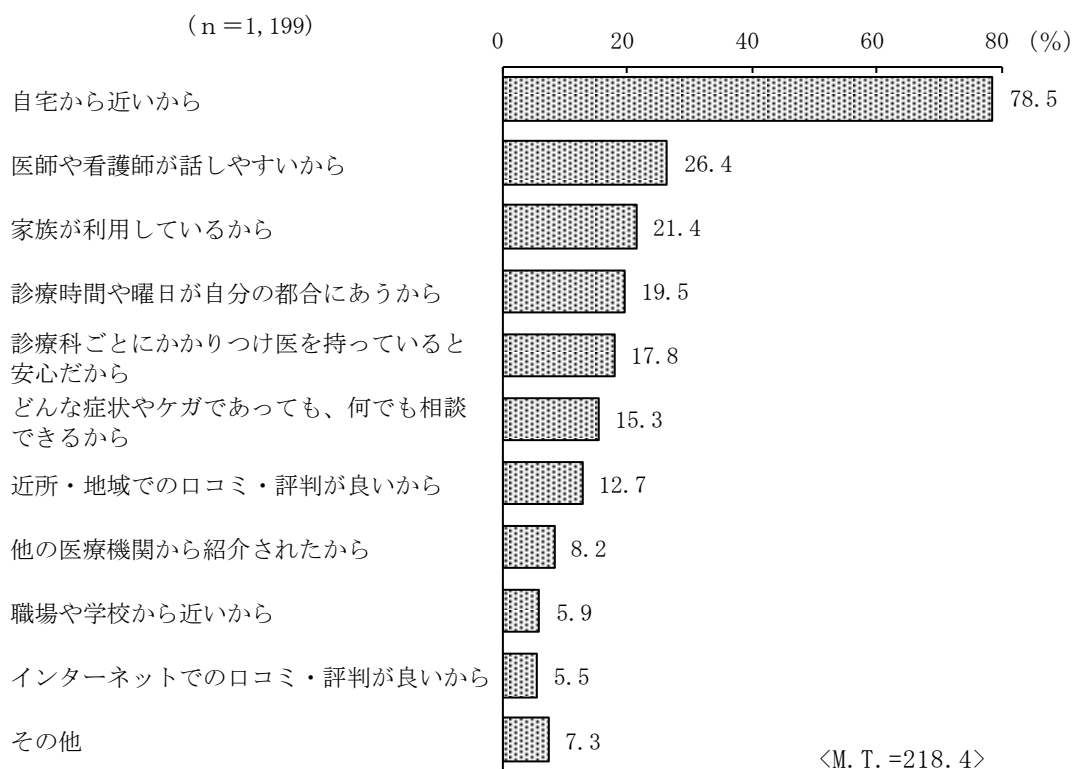


※3-4 今のかかりつけ医を選んだ理由

図3-4-1

(問9で「1 ある」と答えた方に)

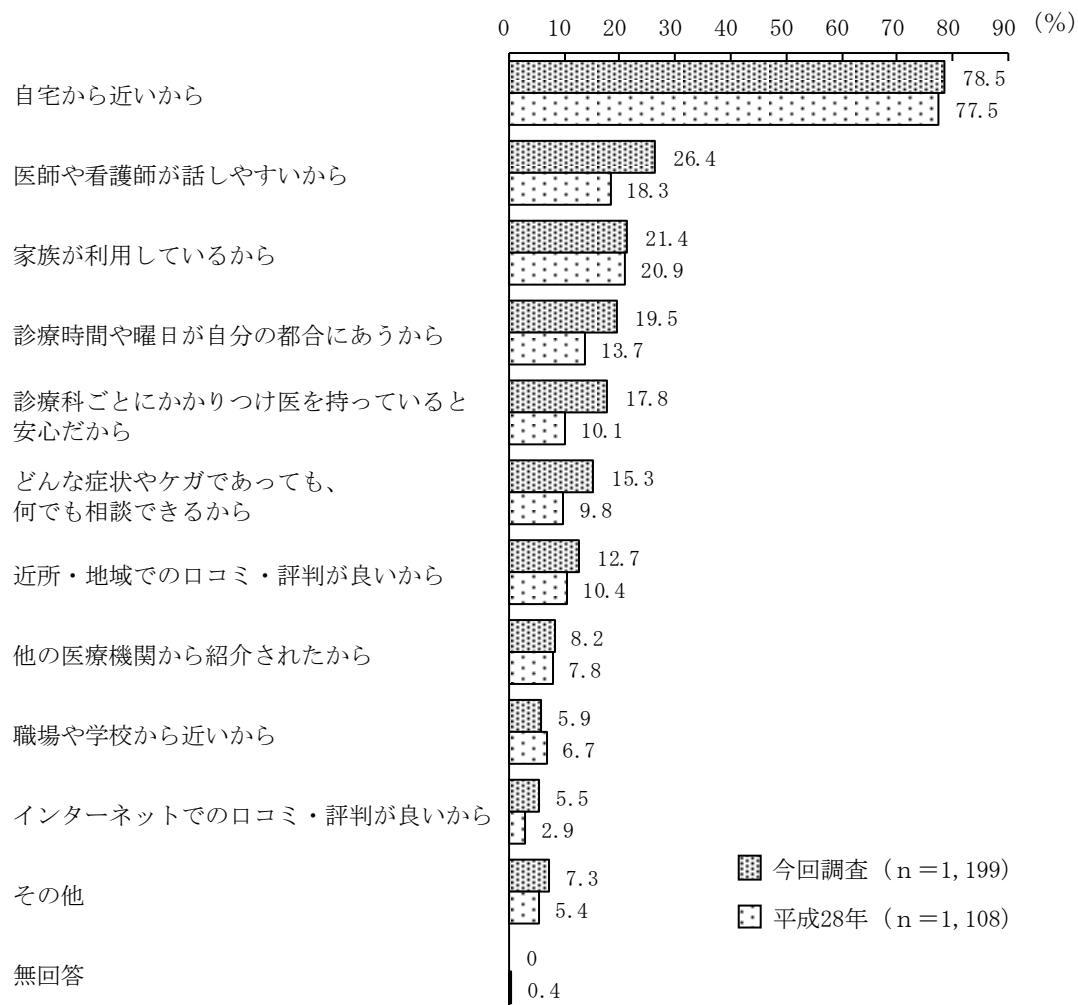
問9-1 あなたが今のかかりつけ医を選んだ理由は何ですか。この中からあてはまるものをいくつでもお選びください。(〇はいくつでも) (M. A.)



かかりつけ医が「ある」と答えた人(1,199人)に、今のかかりつけ医を選んだ理由を聞いたところ、「自宅から近いから」が79%で最も多く、次いで「医師や看護師が話しやすいから」が26%、「家族が利用しているから」が21%、「診療時間や曜日が自分の都合にあうから」が20%、「診療科ごとにかかりつけ医を持っていると安心だから」が18%などの順となっている。(図3-4-1)

今回は、前回の調査と調査方法が異なるため、今のかかりつけ医を選んだ理由を前回の調査結果と単純に比較することはできないが、平成28年より「医師や看護師が話しやすいから」、「診療科ごとにかかりつけ医を持っていると安心だから」がともに8ポイント、「診療時間や曜日が自分の都合にあうから」、「どんな症状やケガであっても、何でも相談できるから」がともに6ポイント、それぞれ増加している。(図3-4-2)

図3-4-2 今のかかりつけ医を選んだ理由—過去の調査結果



(注1) 平成28年は「健康と保健医療に関する世論調査(平成28年10月調査)」

(注2) 平成28年の調査方法は、調査員による個別訪問面接聴取法であったが、今回から郵送法(インターネット回答併用)に変更したため留意が必要

性・年齢別にみると、「自宅から近いから」は女性50代で9割近くと多くなっている。「医師や看護師が話しやすいから」は女性が3割近くと男性より5ポイント高く、女性70歳以上で3割半ばと多くなっている。「診療科ごとにかかりつけ医を持っていると安心だから」は男性70歳以上、女性60代で2割半ばとなっている。「近所・地域での口コミ・評判が良いから」は女性が1割半ばと男性より6ポイント高くなっている。

職業別にみると、「医師や看護師が話しやすいから」は労務・技能職、無職の主婦・主夫、自営・家族従業（計）で3割を超えている。「家族が利用しているから」は学生で5割を超え、自営・家族従業（計）で3割近くと多くなっている。（表3-4-1）

表3-4-1 今のかかりつけ医を選んだ理由一性・年齢別、職業別

(%)

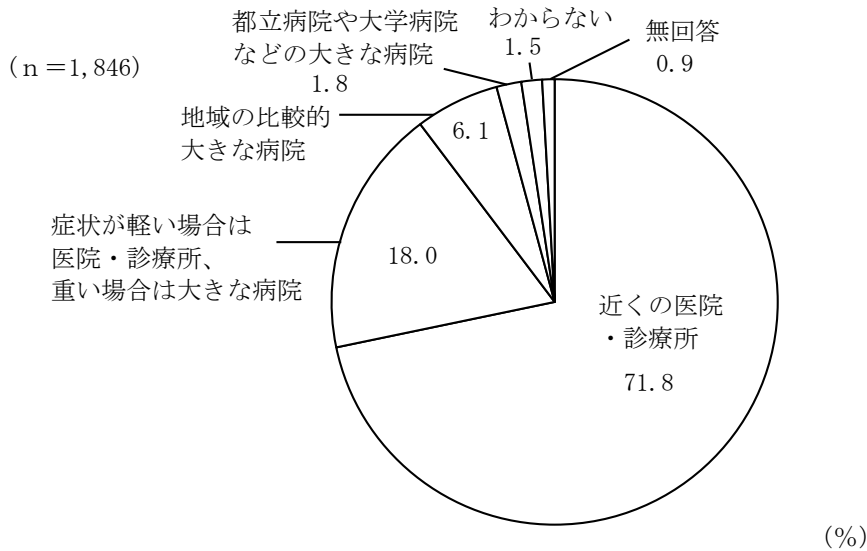
	n	自宅から近いから	医師や看護師が話しやすいから	家族が利用しているから	診療時間や曜日が自分の都合にあうから	診療科ごとにかかりつけ医を持つと安心だから	どんな症状やケガであっても、何でも相談できるから	近所・地域での口コミ・評判が良いから	他の医療機関から紹介されたから	職場や学校から近いから	評判が良いから	インターネットでの口コミ・	その他
全 体	1,199	78.5	26.4	21.4	19.5	17.8	15.3	12.7	8.2	5.9	5.5	7.3	
< 性・年齢別 >													
男 性 (計)	530	77.4	23.6	22.3	19.2	14.7	14.2	9.2	10.0	7.0	4.0	8.3	
18・19歳	3	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3	-	
20代	31	87.1	6.5	35.5	9.7	6.5	3.2	9.7	3.2	9.7	9.7	6.5	
30代	33	75.8	24.2	39.4	12.1	15.2	12.1	18.2	6.1	3.0	12.1	12.1	
40代	76	76.3	17.1	21.1	19.7	6.6	11.8	5.3	5.3	9.2	9.2	13.2	
50代	99	71.7	24.2	22.2	28.3	8.1	14.1	9.1	4.0	16.2	2.0	7.1	
60代	105	78.1	24.8	21.0	16.2	10.5	14.3	11.4	13.3	7.6	1.0	6.7	
70歳以上	183	78.7	28.4	18.6	19.1	25.7	17.5	8.2	15.3	1.1	1.6	7.7	
女 性 (計)	658	79.2	28.1	20.7	19.9	19.9	16.4	15.5	6.8	5.2	6.8	6.4	
18・19歳	4	75.0	-	75.0	-	-	-	-	-	-	-	25.0	
20代	40	80.0	22.5	37.5	17.5	22.5	5.0	10.0	10.0	7.5	25.0	2.5	
30代	61	73.8	24.6	27.9	19.7	3.3	4.9	9.8	3.3	6.6	21.3	9.8	
40代	107	81.3	25.2	21.5	12.1	16.8	8.4	13.1	9.3	10.3	8.4	12.1	
50代	134	86.6	23.9	14.9	23.9	20.1	11.9	12.7	6.0	3.7	6.7	6.0	
60代	94	77.7	26.6	16.0	27.7	25.5	18.1	17.0	4.3	6.4	1.1	5.3	
70歳以上	218	75.7	35.3	19.7	18.8	23.4	28.0	20.6	7.8	2.3	1.4	3.7	
< 職業別 >													
自営・家族従業(計)	161	80.7	32.3	28.6	24.2	16.1	18.0	13.0	4.3	4.3	3.7	7.5	
勤 め (計)	555	78.4	22.2	21.1	21.1	15.0	9.9	11.7	6.7	9.5	7.7	7.0	
経営・管理職	76	75.0	22.4	23.7	17.1	7.9	7.9	7.9	7.9	17.1	2.6	6.6	
専門・技術職	145	73.1	16.6	19.3	22.8	13.1	7.6	11.0	4.1	10.3	9.0	13.8	
事務職	140	82.1	25.0	22.1	27.9	15.7	10.0	14.3	8.6	8.6	11.4	5.7	
労務・技能職	72	80.6	33.3	16.7	19.4	16.7	15.3	6.9	11.1	4.2	1.4	2.8	
販売・サービス職	103	79.6	18.4	21.4	15.5	19.4	9.7	14.6	3.9	8.7	8.7	2.9	
無職の主婦・主夫	269	80.7	32.7	21.2	19.7	21.6	23.4	16.0	9.7	1.1	2.2	5.9	
学 生	25	84.0	16.0	52.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	12.0	8.0	4.0	
その他の無職	154	70.8	22.1	11.7	12.3	23.4	16.9	11.7	16.9	3.2	5.8	11.7	

※3-5 最初に受診する医療機関

図3-5-1

(全員の方に)

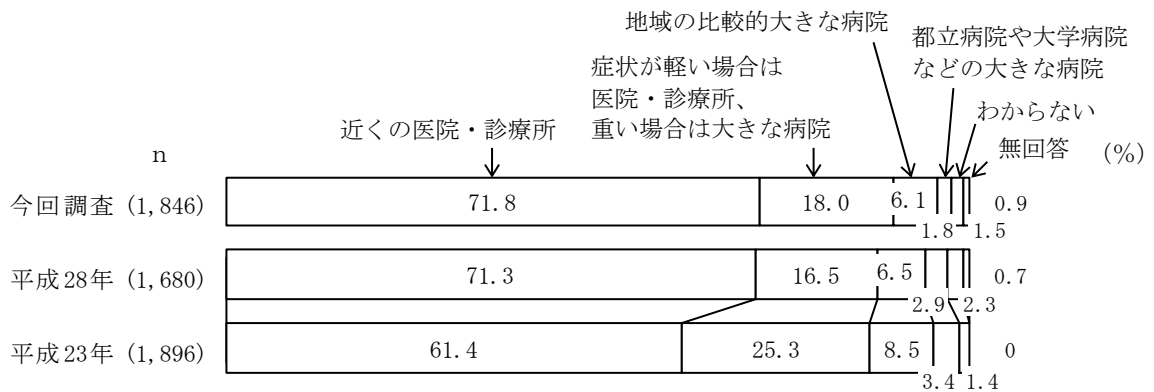
問 10 あなたが体の不調などで医療機関にかかる場合、まず最初にどの医療機関にかかりますか。この中から 1 つお選びください。(〇は1つ)



体の不調などで医療機関にかかる場合に、最初にどの医療機関にかかるか聞いたところ、「近くの医院・診療所」が72%で最も多く、次いで「症状が軽い場合は医院・診療所、重い場合は大きな病院」が18%、「地域の比較的大きな病院」が6%、「都立病院や大学病院などの大きな病院」が2%の順となっている。(図3-5-1)

今回は、前回の調査と調査方法が異なるため、最初に受診する医療機関を前回の調査結果と単純に比較することはできないが、特に大きな差はみられない。(図3-5-2)

図3-5-2 最初に受診する医療機関—過去の調査結果



(注1) 平成28年は「健康と保健医療に関する世論調査(平成28年10月調査)」

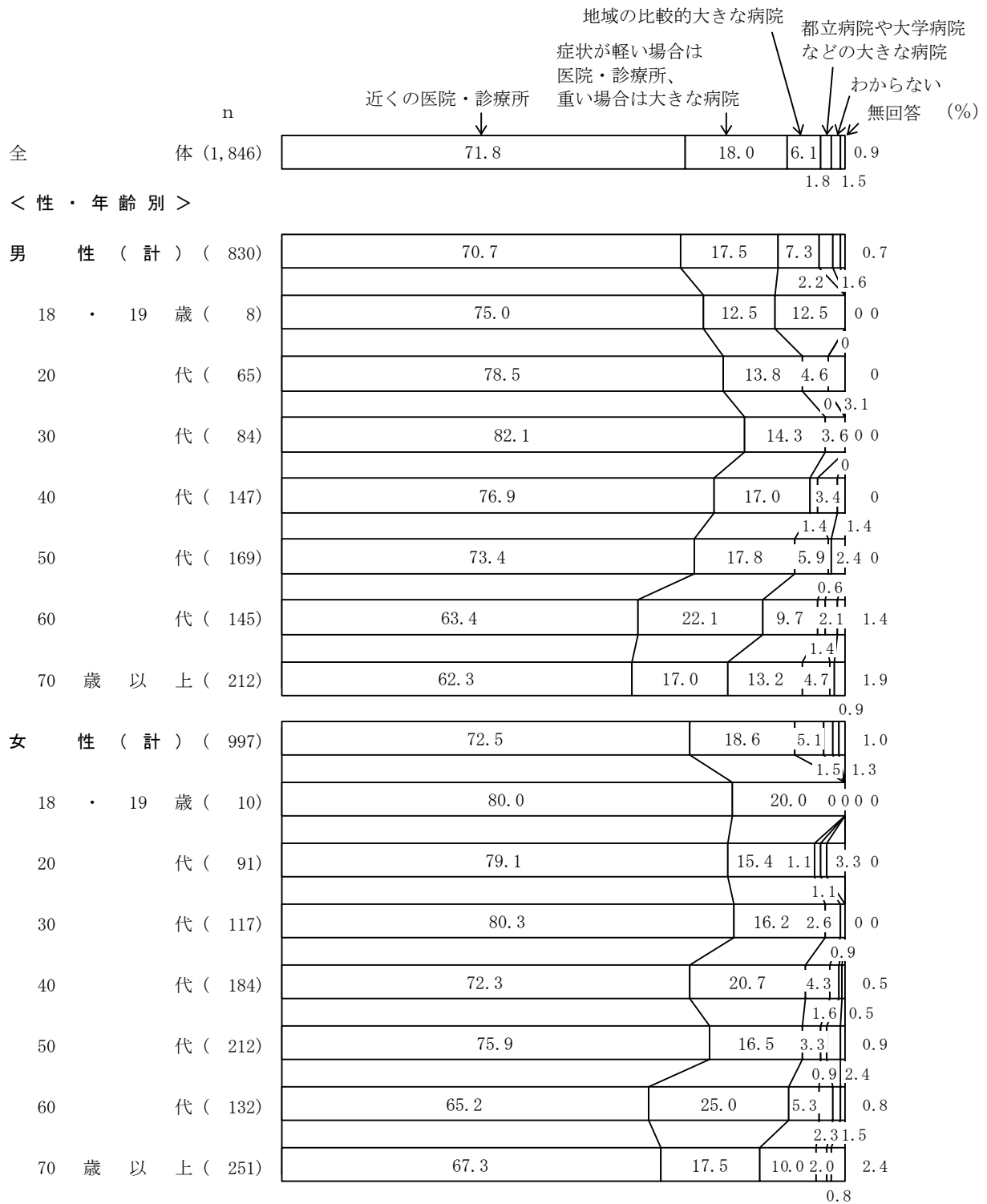
平成23年は「スポーツ・運動と保健医療に関する世論調査(平成23年10月調査)」

※調査対象は平成28年調査から18歳以上、平成23年は20歳以上

(注2) 平成28年までの調査方法は、調査員による個別訪問面接聴取法であったが、今回から郵送法(インターネット回答併用)に変更したため留意が必要

性・年齢別にみると、「近くの医院・診療所」は男性30代、女性30代で8割台と多くなっている。「症状が軽い場合は医院・診療所、重い場合は大きな病院」は女性60代で2割半ばとなっている。(図3-5-3)

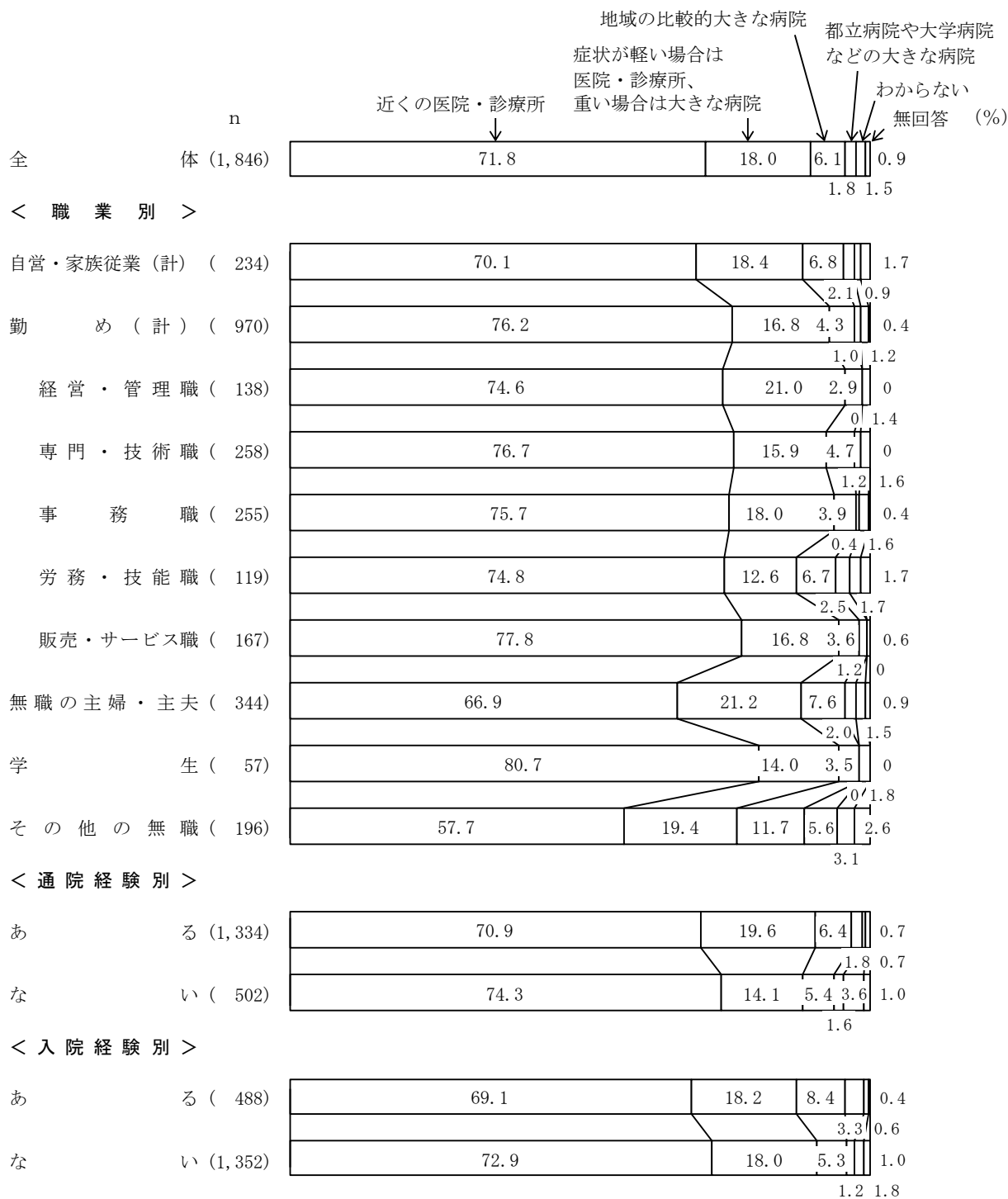
図3-5-3 最初に受診する医療機関一性・年齢別



職業別にみると、「近くの医院・診療所」は販売・サービス職、専門・技術職で8割近くと多くなっている。通院経験（問7 P34）別にみると、「近くの医院・診療所」は通院経験が“ない”が7割半ばと通院経験が“ある”より3ポイント高くなっている。一方、「症状が軽い場合は医院・診療所、重い場合は大きな病院」は通院経験が“ある”が約2割と通院経験が“ない”より6ポイント高くなっている。

入院経験（問8 P35）別にみると、「近くの医院・診療所」は入院経験が“ない”が7割を超えて入院経験が“ある”より4ポイント高くなっている。（図3-5-4）

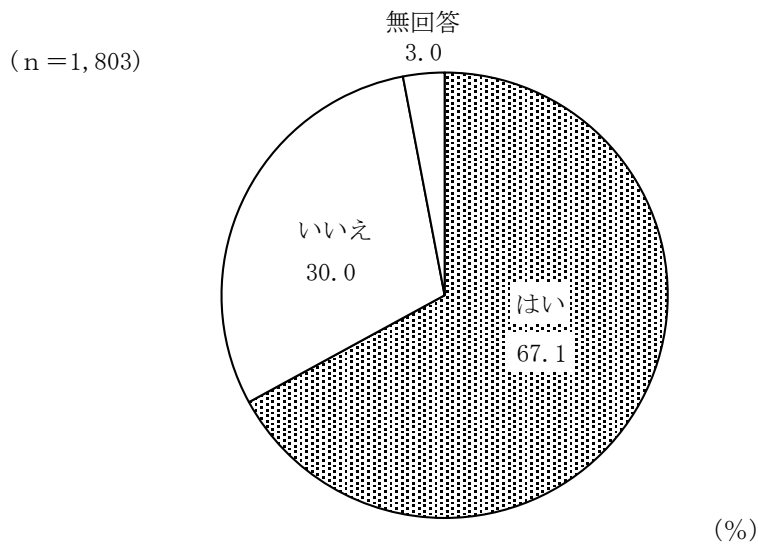
図3-5-4 最初に受診する医療機関—職業別、通院経験別、入院経験別



※3-6 かかりつけの医療機関かどうか

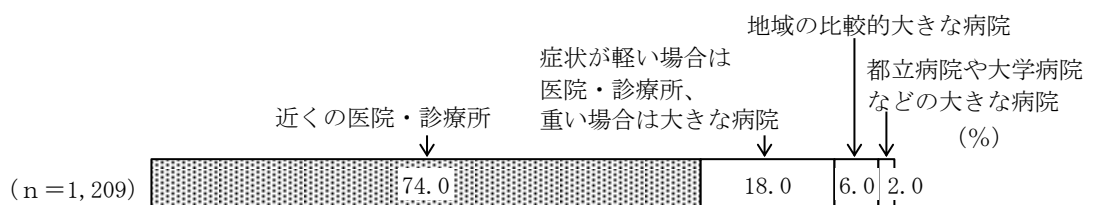
図3-6-1

(問10で「1 近くの医院・診療所」～「4 都立病院や大学病院などの大きな病院」と答えた方に)
 問10-1 それは、あなたが普段からかかりつけている医療機関ですか。(○は1つ)



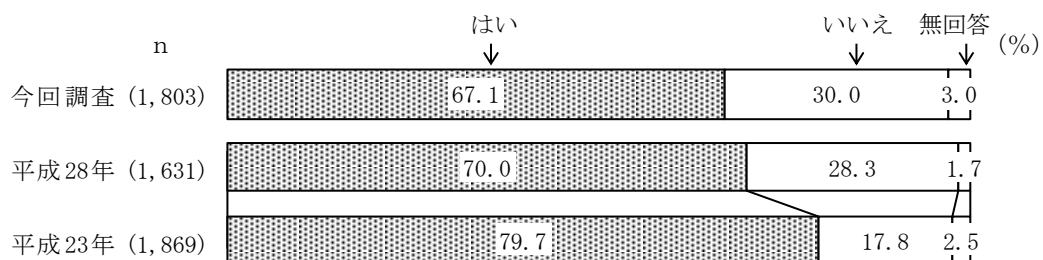
最初に受診する医療機関を「わからない」以外で答えた人(1,803人)に、それはかかりつけの医療機関かどうか聞いたところ、「はい」が67%、「いいえ」が30%となっている。(図3-6-1)

図3-6-2 かかりつけの医療機関かどうかー「はい」(1,209人)を100とした場合の比率



今回は、前回の調査と調査方法が異なるため、かかりつけの医療機関かどうかを前回の調査結果と単純に比較することはできないが、「はい」が3ポイント減少している。(図3-6-3)

図3-6-3 かかりつけの医療機関かどうか—過去の調査結果



(注1) 平成28年は「健康と保健医療に関する世論調査(平成28年10月調査)」

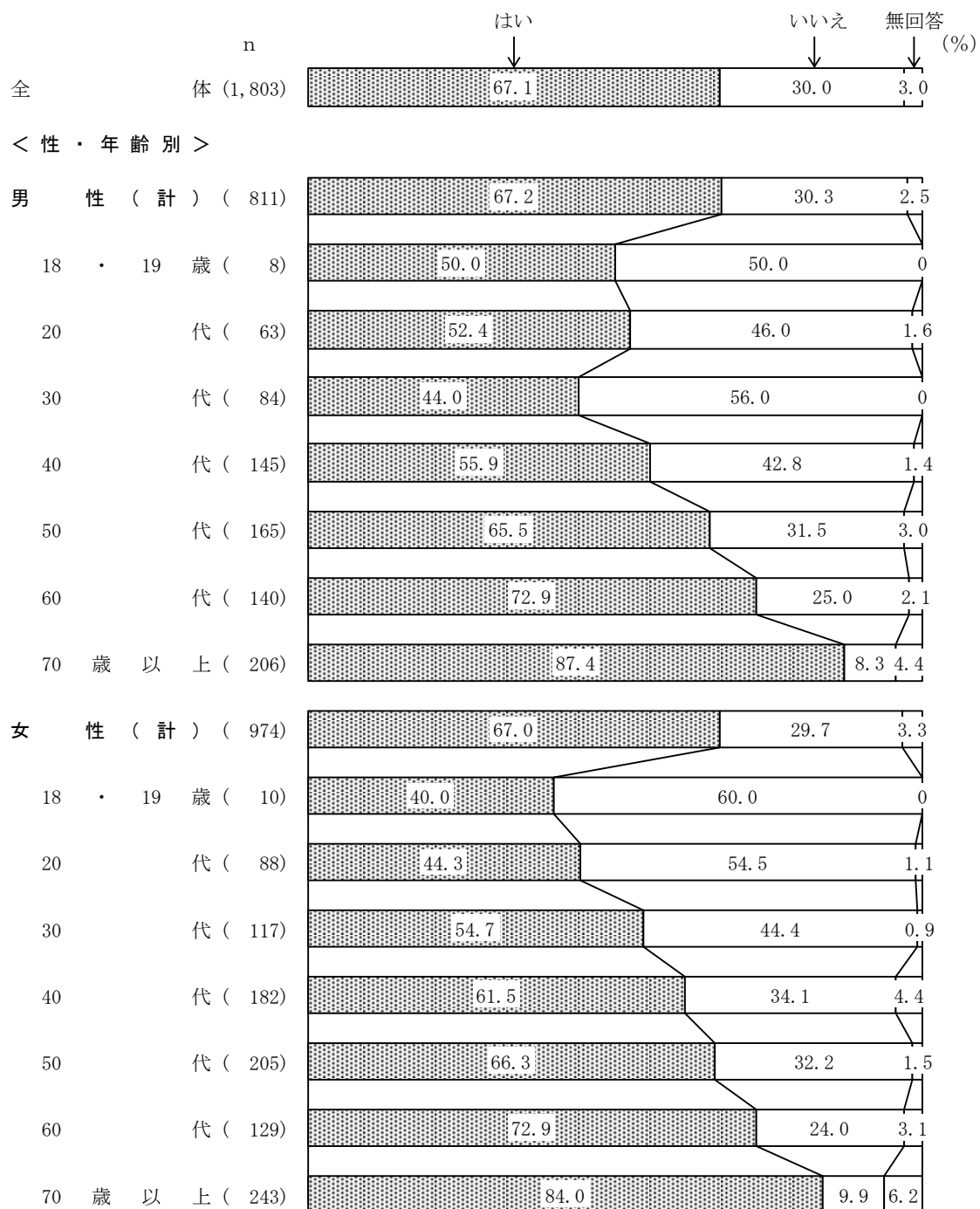
平成23年は「スポーツ・運動と保健医療に関する世論調査(平成23年10月調査)」

※調査対象は平成28年調査から18歳以上、平成23年は20歳以上

(注2) 平成28年までの調査方法は、調査員による個別訪問面接聴取法であったが、今回から郵送法(インターネット回答併用)に変更したため留意が必要

性・年齢別にみると、「はい」は男性70歳以上で9割近く、女性70歳以上で8割半ばと多くなっている。一方、「いいえ」は男性30代、女性20代で5割半ばと多くなっている。(図3-6-4)

図3-6-4 かかりつけの医療機関かどうかー性・年齢別

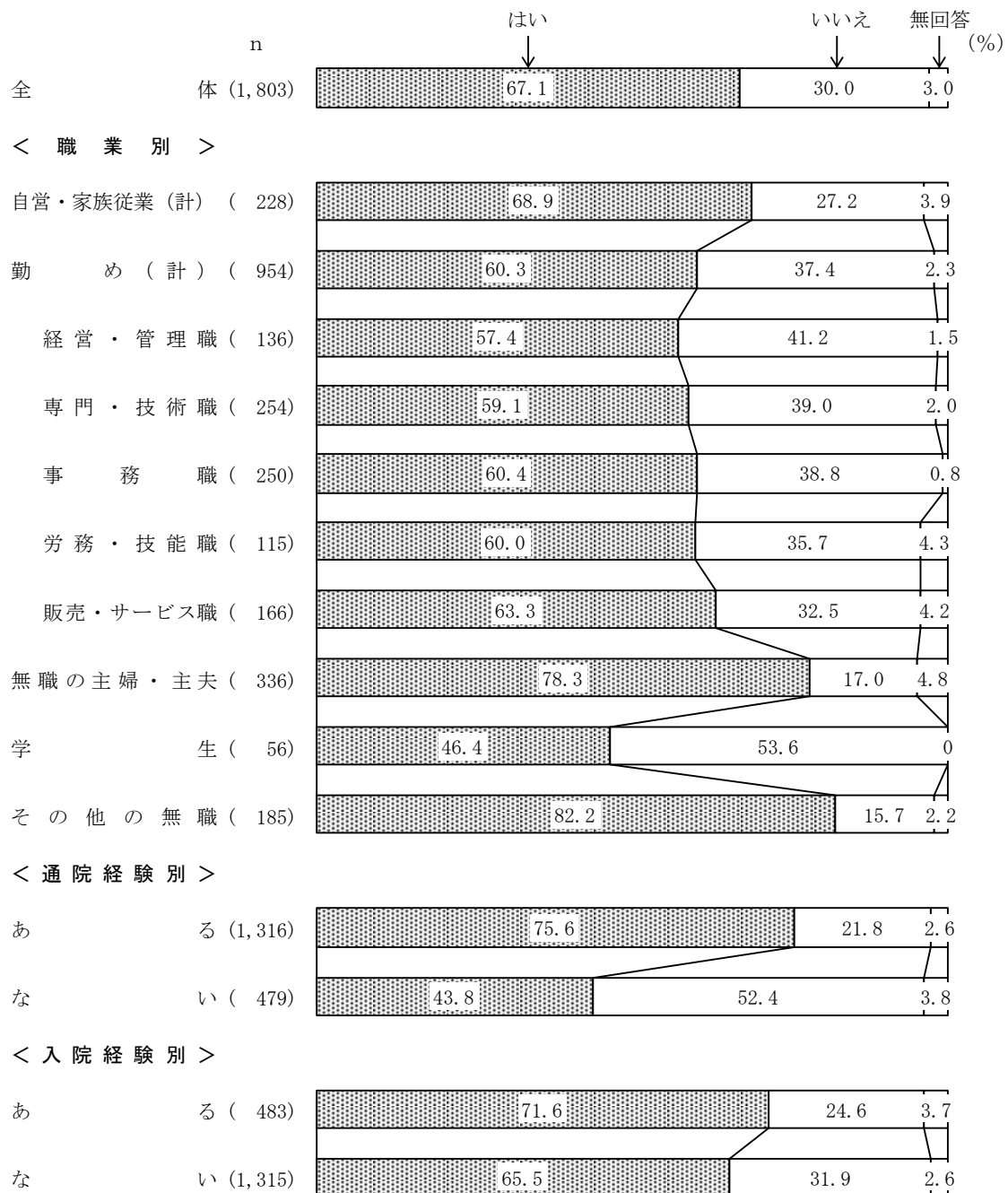


職業別にみると、「はい」はその他の無職で8割を超え、無職の主婦・主夫で8割近くと多くなっている。一方、「いいえ」は学生で5割半ばと多くなっている。

通院経験（問7 P34）別にみると、「はい」は通院経験が“ある”が7割半ばと通院経験が“ない”より32ポイント高くなっている。

入院経験（問8 P35）別にみると、「はい」は入院経験が“ある”が7割を超えて入院経験が“ない”より6ポイント高くなっている。（図3-6-5）

図3-6-5 かかりつけの医療機関かどうか—職業別、通院経験別、入院経験別



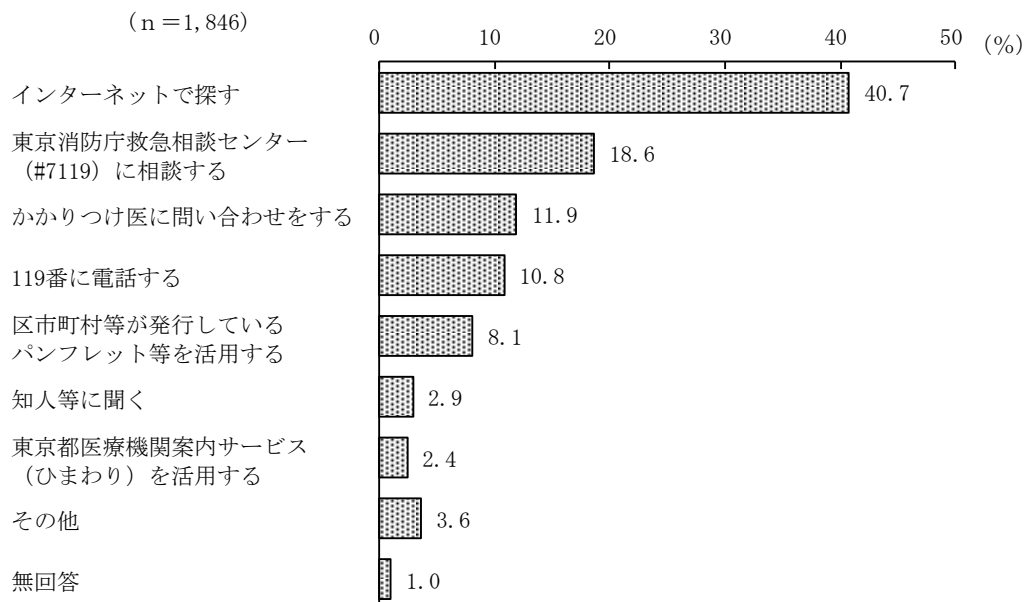
4 救急医療について

※4-1 夜間や休日に医療機関を探す手段

図4-1-1

(全員の方に)

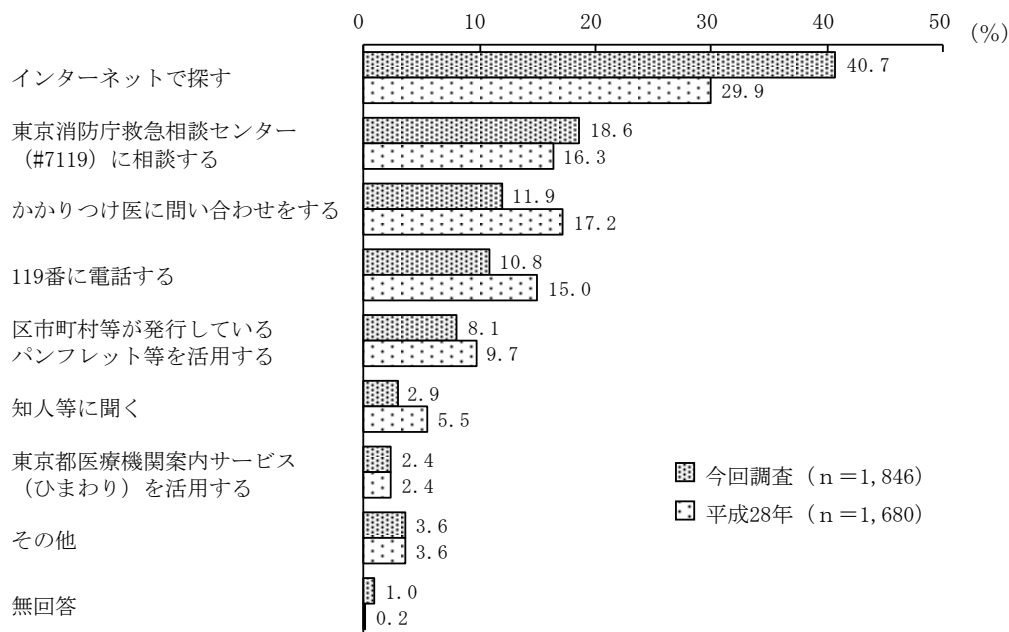
問 11 夜間や休日に何とか自力で医療機関に行ける程度の体調不良となった場合、どのようにして医療機関を探しますか。この中から1つお選びください。(○は1つ)



夜間や休日に体調不良となった場合に医療機関を探す手段を聞いたところ、「インターネットで探す」が41%で最も多く、次いで「東京消防庁救急相談センター (#7119) に相談する」が19%、「かかりつけ医に問い合わせをする」が12%、「119番に電話する」が11%、「区市町村等が発行しているパンフレット等を活用する」が8%などの順となっている。(図4-1-1)

今回は、前回の調査と調査方法が異なるため、夜間や休日に医療機関を探す手段を前回の調査結果と単純に比較することはできないが、平成28年より「インターネットで探す」が11ポイント増加している。一方、「かかりつけ医に問い合わせをする」が5ポイント減少している。(図4-1-2)

図4-1-2 夜間や休日に医療機関を探す手段—過去の調査結果



(注1) 平成28年は「健康と保健医療に関する世論調査 (平成28年10月調査)」

(注2) 平成28年の選択肢「119番をかけて病院を探す」「119番をかけて救急車を呼ぶ」は、今回調査から「119番に電話する」に統合したため、「119番に電話する」の平成28年における調査結果は、統合前の各選択肢の合計値を表示

(注3) 平成28年の調査方法は、調査員による個別訪問面接聴取法であったが、今回から郵送法 (インターネット回答併用) に変更したため留意が必要

性・年齢別にみると、「インターネットで探す」は男性、女性ともに20代、30代で6割台と多くなっている。「かかりつけ医に問い合わせをする」は男性、女性ともに70歳以上で2割台となっている。「119番に電話する」は男性60代、70歳以上、女性70歳以上で2割台となっている。

職業別にみると、「インターネットで探す」は専門・技術職で6割を超え、経営・管理職、学生で6割近くと多くなっている。「かかりつけ医に問い合わせをする」はその他の無職で約2割となっている。「119番に電話する」はその他の無職で2割を超えている。(表4-1-1)

表4-1-1 夜間や休日に医療機関を探す手段－性・年齢別、職業別

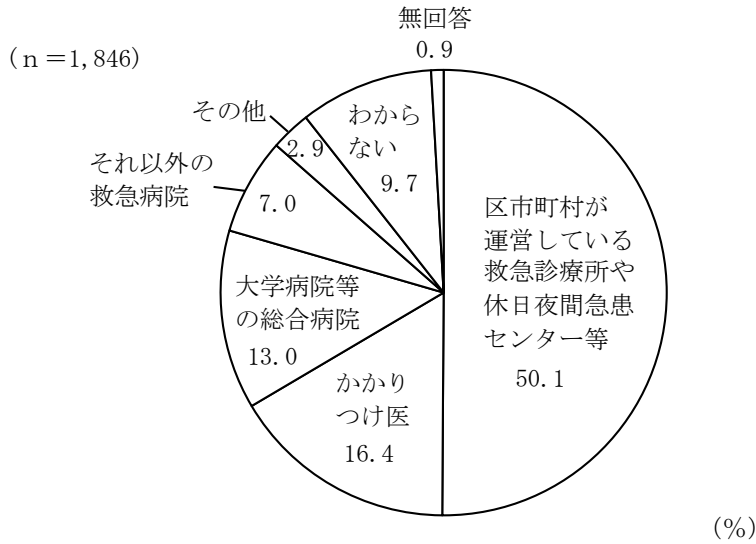
		(%)								
	n	インターネットで探す	(東京消防庁救急相談センター) #7119に相談する	かかりつけ医に問い合わせ	119番に電話する	区市町村等が発行しているパンフレット等を活用している	知人等に聞く	(東京都医療機関案内サービス) (ひまわり)を活用する	その他	無回答
全体	1,846	40.7	18.6	11.9	10.8	8.1	2.9	2.4	3.6	1.0
< 性・年齢別 >										
男性(計)	830	40.8	18.0	13.3	13.0	7.1	2.4	2.0	3.0	0.4
18・19歳	8	62.5	-	12.5	-	-	25.0	-	-	-
20代	65	64.6	1.5	12.3	4.6	3.1	9.2	3.1	1.5	-
30代	84	63.1	11.9	6.0	4.8	1.2	3.6	1.2	8.3	-
40代	147	56.5	21.1	10.2	7.5	0.7	0.7	1.4	2.0	-
50代	169	56.8	14.8	7.7	6.5	5.9	1.2	3.6	3.6	-
60代	145	25.5	24.1	11.7	22.1	12.4	0.7	0.7	2.1	0.7
70歳以上	212	10.8	22.2	24.1	22.2	12.7	2.4	2.4	2.4	0.9
女性(計)	997	40.8	19.0	10.7	9.1	8.9	3.3	2.8	3.8	1.5
18・19歳	10	60.0	10.0	10.0	10.0	10.0	-	-	-	-
20代	91	64.8	7.7	8.8	5.5	1.1	7.7	2.2	2.2	-
30代	117	66.7	19.7	6.0	0.9	1.7	-	2.6	1.7	0.9
40代	184	57.6	17.9	8.2	2.7	4.9	3.3	2.7	2.7	-
50代	212	50.9	17.0	6.6	7.1	9.0	1.9	2.8	3.8	0.9
60代	132	25.8	23.5	6.8	9.8	21.2	3.8	3.0	6.1	-
70歳以上	251	6.4	23.1	21.1	20.3	11.6	4.4	3.2	5.2	4.8
< 職業別 >										
自営・家族従業(計)	234	40.2	19.7	9.8	15.0	6.4	1.3	2.6	4.7	0.4
勤め(計)	970	52.6	17.7	7.9	6.8	6.5	2.6	2.4	3.1	0.4
経営・管理職	138	58.7	15.2	6.5	7.2	5.8	0.7	2.9	2.9	-
専門・技術職	258	61.2	17.1	4.3	3.5	6.2	1.9	2.3	3.1	0.4
事務職	255	55.7	18.4	7.8	5.5	5.5	2.0	2.4	2.7	-
労務・技能職	119	29.4	24.4	13.4	11.8	9.2	5.9	0.8	3.4	1.7
販売・サービス職	167	49.1	15.0	10.8	8.4	7.8	3.6	1.8	3.0	0.6
無職の主婦・主夫	344	21.2	21.2	16.9	14.5	14.0	3.2	2.9	3.8	2.3
学生	57	57.9	1.8	14.0	5.3	1.8	12.3	3.5	3.5	-
その他の無職	196	17.3	21.4	20.4	20.9	10.7	3.1	0.5	3.6	2.0

※4-2 夜間や休日に受診したい医療機関

図4-2-1

(全員の方に)

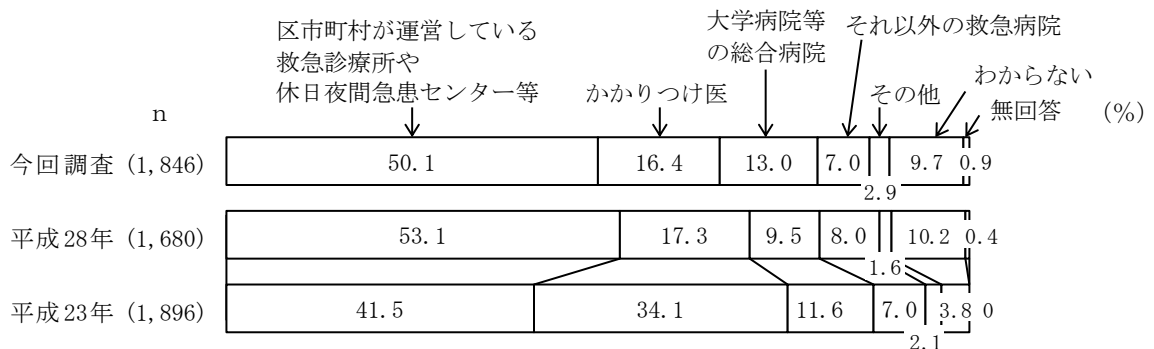
問 12 夜間や休日に何とか自力で医療機関に行ける程度の体調不良となった場合、あなたはどの医療機関に受診したいと思いますか。この中から1つお選びください。(〇は1つ)



夜間や休日に体調不良となった場合、どの医療機関に受診したいか聞いたところ、「区市町村が運営している救急診療所や休日夜間急患センター等」が50%で最も多く、次いで「かかりつけ医」が16%、「大学病院等の総合病院」が13%、「それ以外の救急病院」が7%の順となっている。(図4-2-1)

今回は、前回の調査と調査方法が異なるため、夜間や休日に受診したい医療機関を前回の調査結果と単純に比較することはできないが、平成28年より「大学病院等の総合病院」が4ポイント増加している。(図4-2-2)

図4-2-2 夜間や休日に受診したい医療機関—過去の調査結果



(注1) 平成28年は「健康と保健医療に関する世論調査(平成28年10月調査)」

平成23年は「スポーツ・運動と保健医療に関する世論調査(平成23年10月調査)」

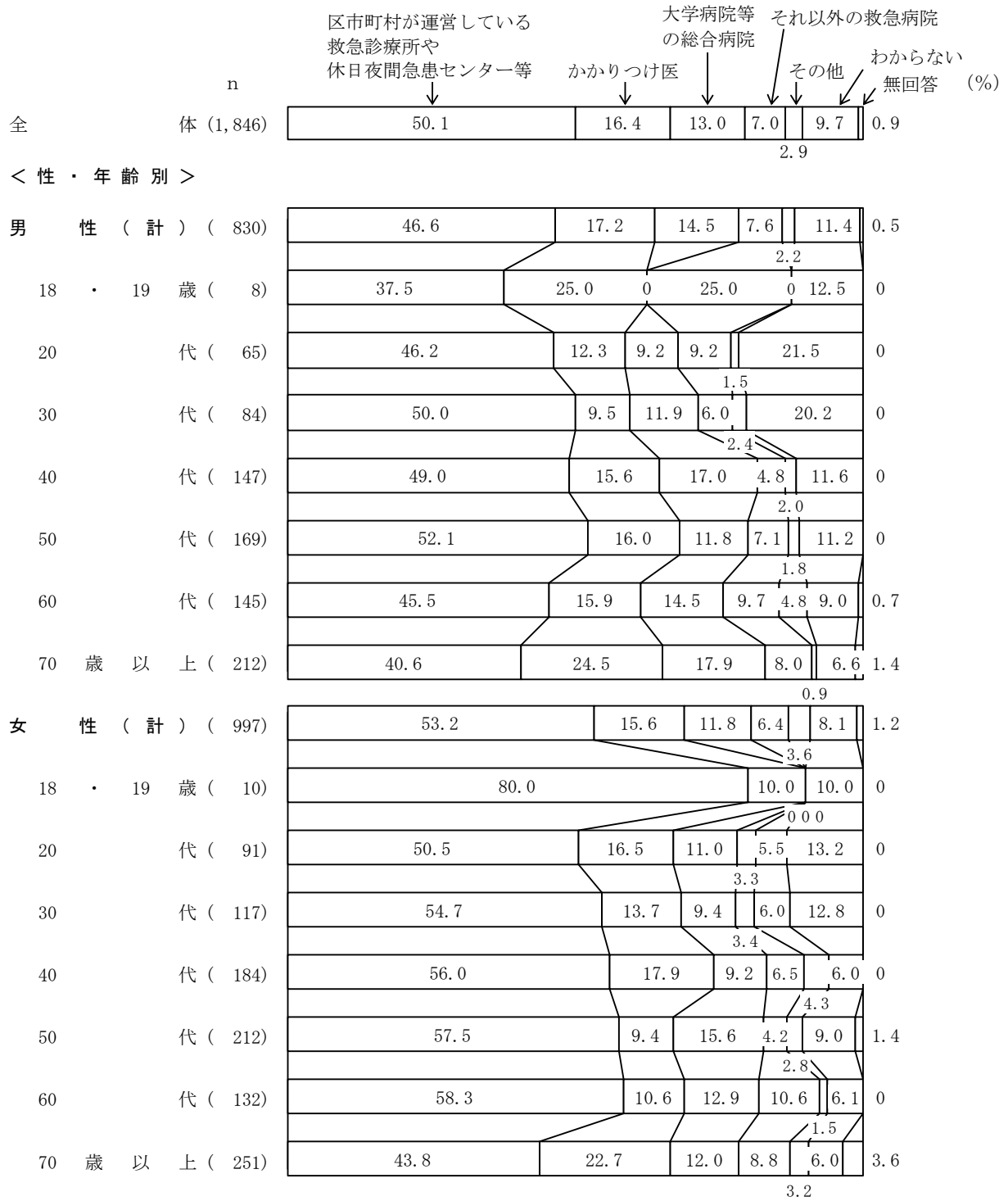
※調査対象は平成28年調査から18歳以上、平成23年は20歳以上

(注2) 「かかりつけ医」は平成23年では「かかりつけの医療機関」、「大学病院等の総合病院」は平成28年までは「大学病院等の大病院」

(注3) 平成28年までの調査方法は、調査員による個別訪問面接聴取法であったが、今回から郵送法(インターネット回答併用)に変更したため留意が必要

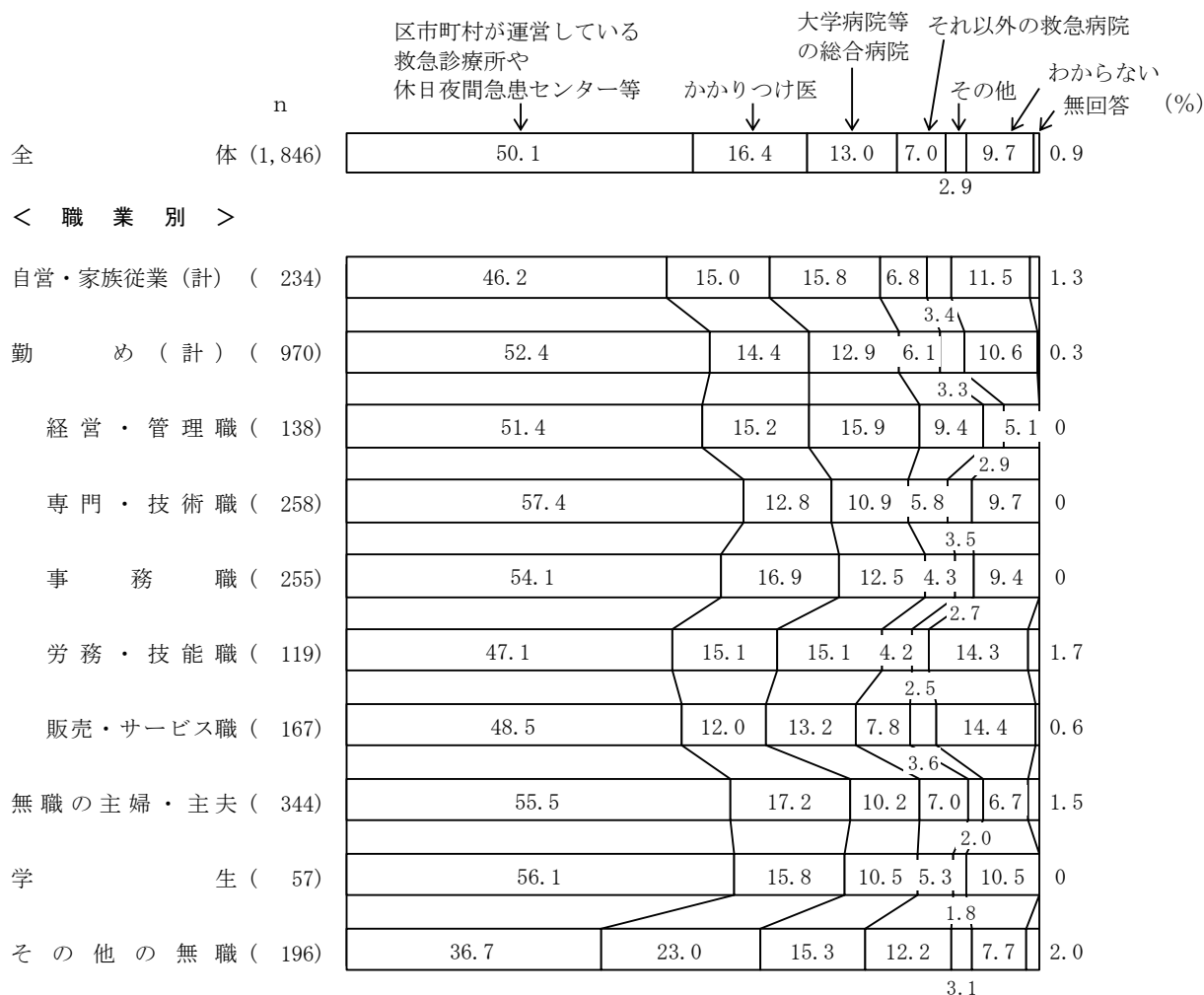
性・年齢別にみると、「区市町村が運営している救急診療所や休日夜間急患センター等」は女性が5割を超えて男性より7ポイント高く、女性50代、60代で6割近くと多くなっている。「かかりつけ医」は男性、女性ともに70歳以上で2割台となっている。(図4-2-3)

図4-2-3 夜間や休日に受診したい医療機関一性・年齢別



職業別にみると、「区市町村が運営している救急診療所や休日夜間急患センター等」は専門・技術職で6割近くと多くなっている。(図4-2-4)

図4-2-4 夜間や休日に受診したい医療機関—職業別



5 関心のある保健医療問題について

※5-1 関心の高い保健医療問題

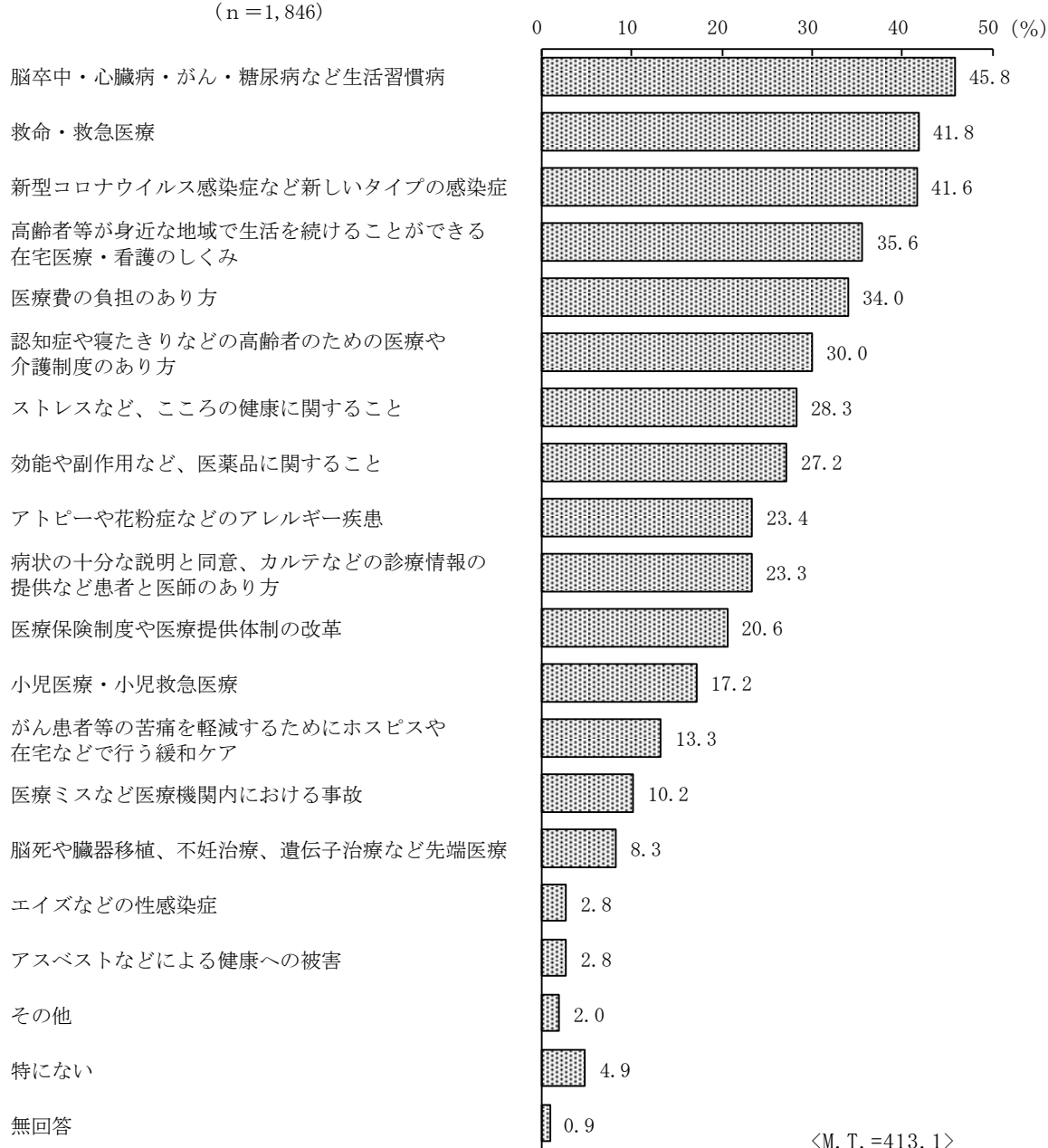
図5-1-1

(全員の方に)

問13 保健や医療に関することで、あなたの関心の高いものは何ですか。この中からいくつでもお選びください。

(○はいくつでも) (M. A.)

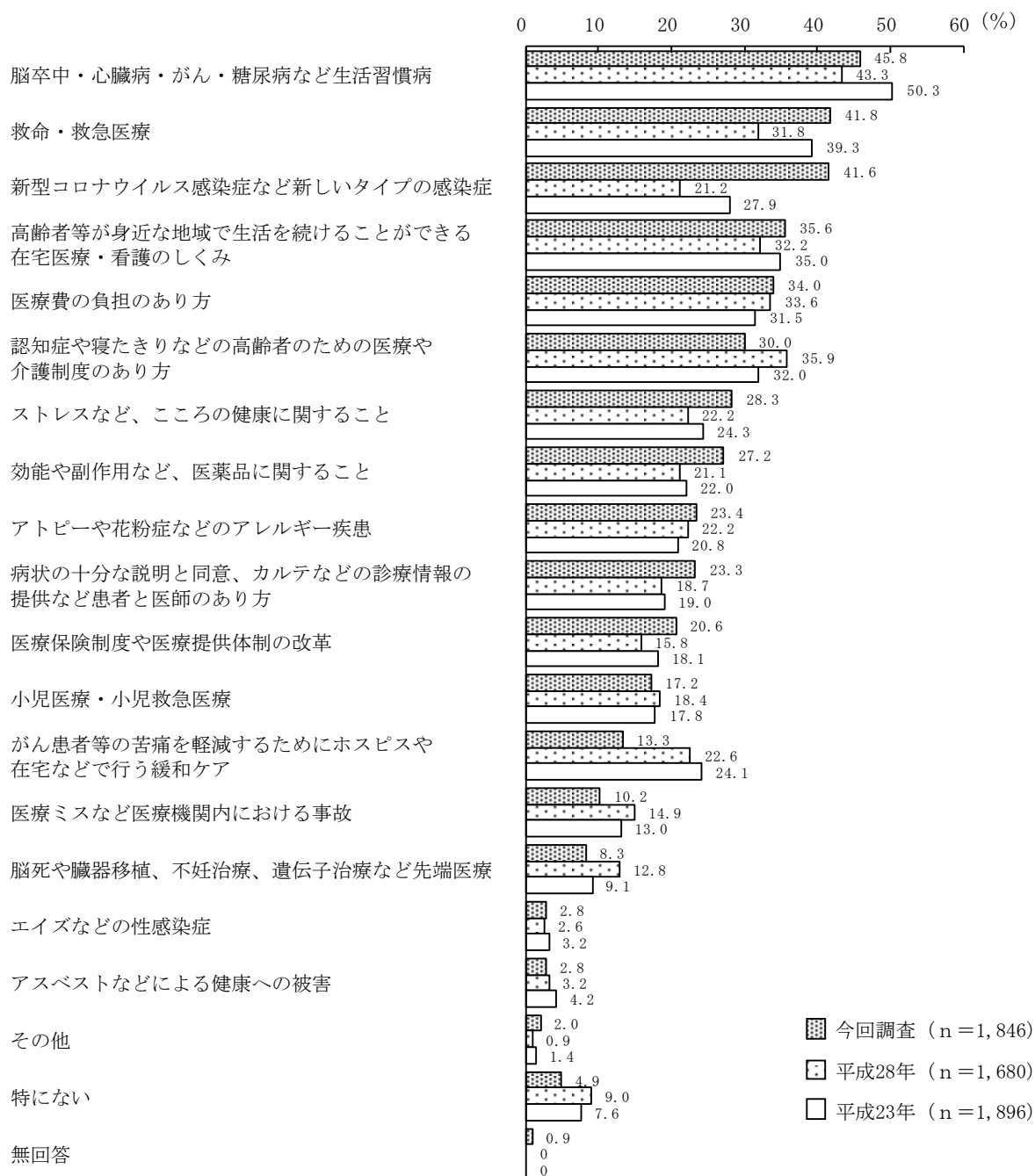
(n=1,846)



保健や医療に関することで関心の高いものは何か聞いたところ、「脳卒中・心臓病・がん・糖尿病など生活習慣病」が46%で最も多く、次いで「救命・救急医療」が42%、「新型コロナウイルス感染症など新しいタイプの感染症」が42%、「高齢者等が身近な地域で生活続けることができる在宅医療・看護のしくみ」が36%、「医療費の負担のあり方」が34%などの順となっている。(図5-1-1)

今回は、前回の調査と調査方法が異なるため、関心の高い保健医療問題を前回の調査結果と単純に比較することはできないが、平成 28 年より「新型コロナウイルス感染症など新しいタイプの感染症」が 20 ポイント、「救命・救急医療」が 10 ポイント、それぞれ増加している。一方、「がん患者等の苦痛を軽減するためにホスピスや在宅などで行う緩和ケア」が 9 ポイント減少している。(図 5-1-2)

図 5-1-2 関心の高い保健医療問題—過去の調査結果



(注 1) 平成 28 年は「健康と保健医療に関する世論調査 (平成 28 年 10 月調査)」

平成 23 年は「スポーツ・運動と保健医療に関する世論調査 (平成 23 年 10 月調査)」

※調査対象は平成 28 年調査から 18 歳以上、平成 23 年は 20 歳以上

(注 2) 「新型コロナウイルス感染症など新しいタイプの感染症」は平成 28 年までは「新型インフルエンザなど新しいタイプの感染症」

(注 3) 平成 28 年までの調査方法は、調査員による個別訪問面接聴取法であったが、今回から郵送法 (インターネット回答併用) に変更したため留意が必要

性・年齢別にみると、「脳卒中・心臓病・がん・糖尿病など生活習慣病」は男性が5割を超えて女性より12ポイント高く、特に男性70歳以上で6割半ばと多くなっている。「救命・救急医療」は男性が4割半ばと女性より3ポイント高く、男性60代、70歳以上で5割前後と多くなっている。「新型コロナウイルス感染症など新しいタイプの感染症」は女性60代で5割半ば、男性60代、70歳以上で5割前後と多くなっている。「ストレスなど、こころの健康に関すること」は女性が3割を超えて男性より6ポイント高く、女性20代で5割を超え、男性20代で5割近くと多くなっている。(表5-1-1)

表5-1-1 関心の高い保健医療問題一性・年齢別

		(%)																				
n		脳卒中・心臓病・がん・糖尿病など生活習慣病	救命・救急医療	新型コロナウイルス感染症など新しいタイプの感染症	在宅医療・看護のしくみ	高齢者等が身近な地域で生活を続けることができる	医療費の負担のあり方	認知症や寝たきりなどの高齢者のための医療や介護制度のあり方	ストレスなど、こころの健康に関すること	効能や副作用など、医薬品に関すること	アトピーや花粉症などのアレルギー疾患	病状の十分な説明と同意、カルテなどの診療情報の提供など患者と医師のあり方	医療保険制度や医療提供体制の改革	小児医療・小児救急医療	がん患者等の苦痛を軽減するためにホスピスや在宅などで行う緩和ケア	医療ミスなど医療機関内における事故	脳死や臓器移植、不妊治療、遺伝子治療など先端医療	エイズなどの性感染症	アスベストなどによる健康への被害	その他	特になし	無回答
全	体	1,846	45.8	41.8	41.6	35.6	34.0	30.0	28.3	27.2	23.4	23.3	20.6	17.2	13.3	10.2	8.3	2.8	2.8	2.0	4.9	0.9
<性・年齢別>																						
男	性(計)	830	52.3	43.7	41.9	32.8	33.7	28.0	25.2	22.5	18.3	20.5	20.1	14.7	10.5	11.2	8.4	3.7	3.3	2.0	5.8	0.2
	18・19歳	8	37.5	50.0	37.5	-	37.5	12.5	50.0	12.5	12.5	-	25.0	12.5	-	12.5	25.0	-	-	-	-	-
	20代	65	40.0	38.5	40.0	9.2	30.8	13.8	47.7	21.5	24.6	10.8	27.7	13.8	10.8	15.4	20.0	12.3	7.7	1.5	6.2	-
	30代	84	31.0	34.5	36.9	9.5	35.7	10.7	36.9	22.6	21.4	10.7	22.6	40.5	1.2	11.9	7.1	8.3	4.8	2.4	8.3	-
	40代	147	49.0	36.7	34.0	17.0	36.1	19.0	34.0	22.4	29.3	21.1	24.5	30.6	6.8	14.3	10.9	7.5	3.4	4.8	4.1	-
	50代	169	52.1	41.4	34.3	27.8	26.0	24.3	23.7	21.9	18.9	18.3	18.3	8.3	10.7	9.5	5.3	0.6	3.0	2.4	10.7	-
	60代	145	55.2	52.4	51.7	45.5	38.6	31.0	22.1	23.4	14.5	22.1	18.6	7.6	13.8	9.7	4.8	0.7	2.8	0.7	4.1	0.7
	70歳以上	212	65.6	49.5	49.5	56.6	34.9	46.7	9.9	23.1	9.9	28.3	16.0	3.8	14.6	9.9	8.0	1.4	1.9	0.9	3.3	0.5
女	性(計)	997	40.6	40.3	41.2	38.0	33.6	31.9	31.1	31.4	27.8	25.8	21.2	19.2	15.5	9.2	8.2	2.1	2.5	1.9	4.2	1.2
	18・19歳	10	60.0	30.0	30.0	10.0	10.0	10.0	40.0	20.0	30.0	20.0	50.0	20.0	20.0	10.0	30.0	-	10.0	-	20.0	-
	20代	91	19.8	26.4	30.8	5.5	45.1	16.5	50.5	30.8	41.8	17.6	30.8	11.0	5.5	6.6	24.2	12.1	4.4	1.1	5.5	-
	30代	117	24.8	37.6	35.9	14.5	38.5	14.5	43.6	29.9	39.3	17.9	29.1	58.1	5.1	12.0	14.5	2.6	3.4	2.6	2.6	-
	40代	184	37.0	44.0	41.3	27.2	39.7	21.7	32.1	34.8	40.2	26.6	25.0	38.0	13.0	12.5	9.8	1.1	2.7	2.2	3.8	-
	50代	212	39.6	38.7	38.2	34.9	26.4	35.8	33.0	25.0	22.6	24.1	18.4	6.6	16.0	7.1	5.2	0.5	1.4	3.8	3.8	0.9
	60代	132	56.8	43.9	53.8	53.8	37.1	39.4	22.7	36.4	24.2	35.6	23.5	12.1	22.7	6.1	5.3	2.3	2.3	0.8	3.8	1.5
	70歳以上	251	49.8	43.8	43.8	64.1	27.9	46.6	19.9	33.1	14.3	28.3	11.2	4.4	21.5	10.0	1.6	0.4	2.0	0.8	4.8	3.2

職業別にみると、「脳卒中・心臓病・がん・糖尿病など生活習慣病」は労務・技能職で5割半ばと多くなっている。「高齢者等が身近な地域で生活することができる在宅医療・看護のしくみ」は無職の主婦・主夫で5割を超え、その他の無職で5割近くと多くなっている。「ストレスなど、こころの健康に関すること」は学生で5割近くと多くなっている。

通院経験（問7 P34）別にみると、「高齢者等が身近な地域で生活することができる在宅医療・看護のしくみ」は通院経験が“ある”が4割近くと通院経験が“ない”より14ポイント高く、「認知症や寝たきりなどの高齢者のための医療や介護制度のあり方」は通院経験が“ある”が3割を超えて通院経験が“ない”より10ポイント高くなっている。

入院経験（問8 P35）別にみると、「がん患者等の苦痛を軽減するためにホスピスや在宅などで行う緩和ケア」は入院経験が“ある”が2割近くと入院経験が“ない”より5ポイント高くなっている。（表5-1-2）

表5-1-2 関心の高い保健医療問題—職業別、通院経験別、入院経験別

	n	脳卒中・心臓病・がん・糖尿病など生活習慣病	救命・救急医療	新型コロナウイルス感染症など新しいタイプの感染症	在宅医療・看護のしくみ	高齢者等が身近な地域で生活することができる	医療費の負担のあり方	認知症や寝たきりなどの高齢者のための医療や介護制度のあり方	ストレスなど、こころの健康に関すること	効能や副作用など、医薬品に関すること	アトピーや花粉症などのアレルギー疾患	病状の十分な説明と同意、カルテなどの診療情報の提供など患者と医師のあり方	医療保険制度や医療提供体制の改革	小児医療・小児救急医療	がん患者等の苦痛を軽減するためにホスピスや在宅などで行う緩和ケア	医療ミスなど医療機関内における事故	脳死や臓器移植、不妊治療、遺伝子治療など先端医療	エイズなどの性感染症	アスベストなどによる健康への被害	その他	特になし	無回答
全 体	1,846	45.8	41.8	41.6	35.6	34.0	30.0	28.3	27.2	23.4	23.3	20.6	17.2	13.3	10.2	8.3	2.8	2.8	2.0	4.9	0.9	
< 職 業 別 >																						
自営・家族従業（計）	234	47.0	44.9	41.5	40.6	37.2	28.6	27.4	28.2	20.5	26.1	15.4	15.4	16.2	12.8	10.3	4.7	3.8	2.1	5.6	0.9	
勤 め（計）	970	43.0	39.8	38.0	26.2	35.3	24.9	30.5	24.9	25.8	21.0	24.7	22.0	10.5	9.5	8.5	2.5	2.6	2.5	4.6	0.4	
経 営・管 理 職	138	48.6	45.7	39.1	29.7	26.8	25.4	24.6	23.2	24.6	19.6	22.5	18.8	10.1	9.4	3.6	0.7	2.2	3.6	5.8	-	
専 門・技 術 職	258	39.1	36.4	36.0	20.5	37.2	20.9	30.6	25.6	26.7	15.1	29.5	27.1	10.5	7.8	11.6	2.7	3.5	3.5	4.7	0.4	
事 務 職	255	37.3	36.1	38.4	25.5	34.9	22.7	35.7	23.1	27.8	23.1	28.2	23.9	12.2	9.0	10.2	2.0	2.4	2.0	3.1	-	
労 務・技 能 職	119	54.6	43.7	37.8	31.9	40.3	25.2	25.2	21.8	17.6	25.2	19.3	10.1	9.2	12.6	5.0	1.7	1.7	1.7	8.4	1.7	
販 売・サ ー ビ ス 職	167	41.9	42.5	38.9	26.9	36.5	29.9	30.5	29.9	28.1	25.1	19.8	21.6	8.4	9.6	7.2	4.8	2.4	1.2	3.6	0.6	
無 職 の 主 婦・主 夫	344	50.3	43.3	46.8	53.2	29.4	39.0	22.4	30.2	21.8	25.9	16.0	13.1	19.2	8.1	4.7	0.9	2.3	1.2	4.7	0.9	
学 生	57	38.6	40.4	42.1	7.0	33.3	14.0	47.4	29.8	29.8	17.5	29.8	12.3	5.3	15.8	21.1	12.3	5.3	-	5.3	-	
そ の 他 の 無 職	196	51.5	45.9	47.4	49.0	28.1	41.3	24.5	31.1	18.4	27.6	11.2	5.6	12.8	11.7	6.6	3.6	3.6	1.5	6.1	2.0	
< 通 院 経 験 別 >																						
あ る	1,334	47.5	41.8	43.4	39.4	34.0	32.9	29.8	28.5	25.0	24.9	21.0	17.4	15.5	9.3	8.3	2.8	2.8	1.9	3.6	0.7	
な い	502	41.4	42.0	36.5	25.5	34.3	22.7	24.7	23.9	19.5	18.9	19.9	16.9	7.4	12.7	8.4	3.0	2.8	2.0	8.4	1.0	
< 入 院 経 験 別 >																						
あ る	488	47.5	42.4	39.1	37.7	32.2	33.2	25.8	25.2	21.7	26.2	20.5	17.8	16.6	11.3	9.2	2.7	3.1	3.1	4.1	1.0	
な い	1,352	45.1	41.6	42.4	34.8	34.6	28.9	29.3	27.9	24.1	22.2	20.7	17.0	12.1	9.8	8.0	2.9	2.7	1.6	5.2	0.7	

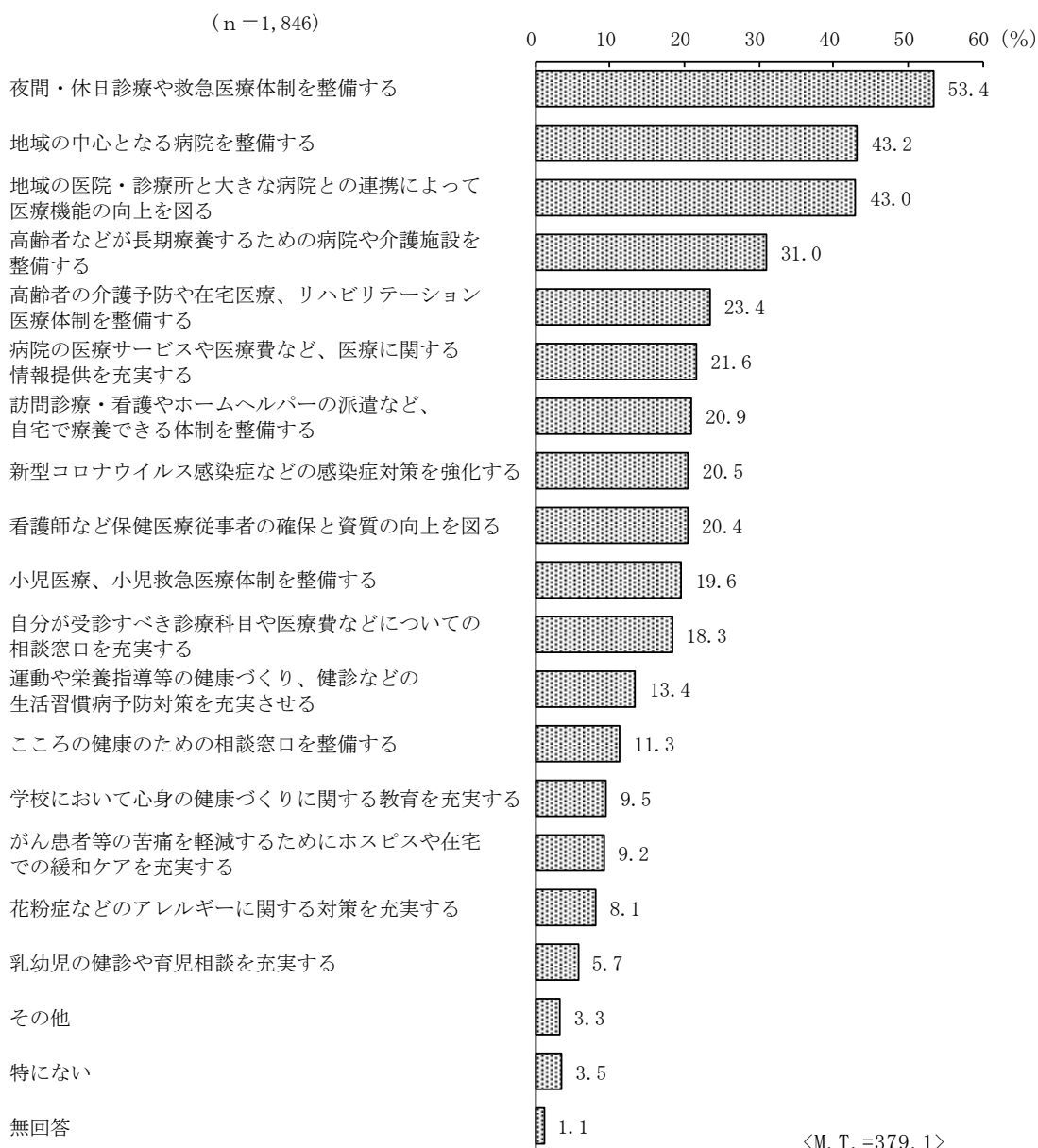
6 行政への要望について

※6-1 保健医療対策に関する行政への要望

図6-1-1

(全員の方に)

問 14 あなたは、都や区市町村が保健や医療の対策として、特に重視していくべきだと思うものは何ですか。この中から主なものを5つまでお選びください。(〇は5つまで) (5M. A.)

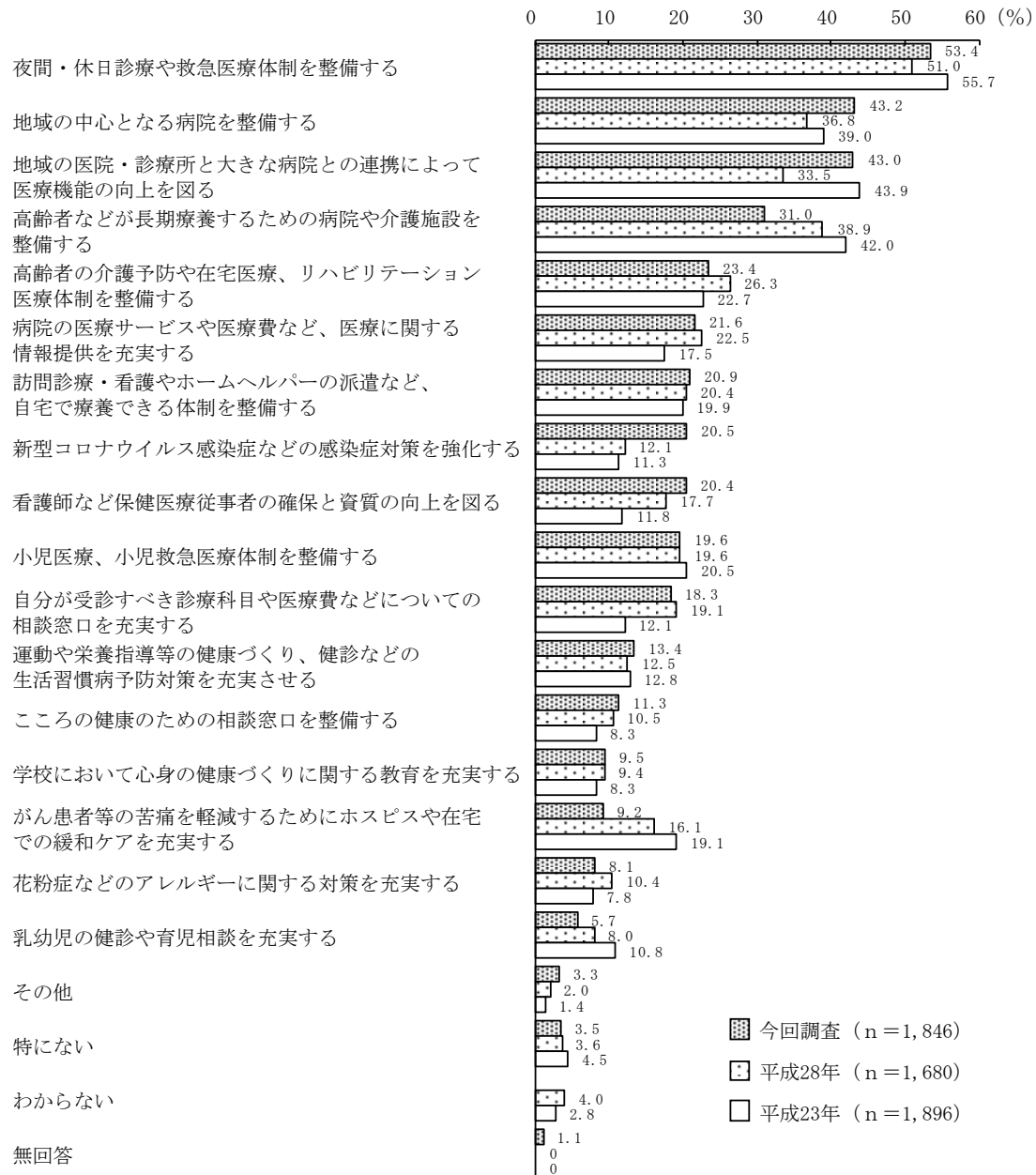


保健医療対策に関しての行政への要望を聞いたところ、「夜間・休日診療や救急医療体制を整備する」が53%で最も多く、次いで「地域の中心となる病院を整備する」が43%、「地域の医院・診療所と大きな病院との連携によって医療機能の向上を図る」が43%、「高齢者などが長期療養するための病院や介護施設を整備する」が31%、「高齢者の介護予防や在宅医療、リハビリテーション医療体制を整備する」が23%などの順となっている。

(図6-1-1)

今回は、前回の調査と調査方法が異なるため、保健医療対策に関する行政への要望を前回の調査結果と単純に比較することはできないが、平成28年より「地域の医院・診療所と大きな病院との連携によって医療機能の向上を図る」が10ポイント、「新型コロナウイルス感染症などの感染症対策を強化する」が8ポイント、「地域の中心となる病院を整備する」が6ポイント、それぞれ増加している。一方、「高齢者などが長期療養するための病院や介護施設を整備する」が8ポイント、「がん患者等の苦痛を軽減するためにホスピスや在宅での緩和ケアを充実する」が7ポイント、それぞれ減少している。(図6-1-2)

図6-1-2 保健医療対策に関する行政への要望—過去の調査結果



(注1) 平成28年は「健康と保健医療に関する世論調査(平成28年10月調査)」

平成23年は「スポーツ・運動と保健医療に関する世論調査(平成23年10月調査)」

※調査対象は平成28年調査から18歳以上、平成23年は20歳以上

(注2) 「訪問診療・看護やホームヘルパーの派遣など、自宅で療養できる体制を整備する」は平成23年では「ホームヘルパーの派遣や訪問診療・看護など、自宅で療養できる体制を整備する」、「新型コロナウイルス感染症などの感染症対策を強化する」は平成28年までは「新型インフルエンザなどの感染症対策を強化する」

(注3) 「わからない」は平成28年までの選択肢

(注4) 平成28年までの調査方法は、調査員による個別訪問面接聴取法であったが、今回から郵送法(インターネット回答併用)に変更したため留意が必要

性・年齢別にみると、「夜間・休日診療や救急医療体制を整備する」は男性が5割半ばと女性より4ポイント高く、男性60代で6割を超えて多くなっている。「地域の中心となる病院を整備する」は男性が5割近くと女性より9ポイント高く、男性60代で5割半ばと多くなっている。「地域の医院・診療所と大きな病院との連携によって医療機能の向上を図る」は女性が4割半ばと男性より4ポイント高く、女性60代で6割近く、男性、女性ともに70歳以上で5割前後と多くなっている。(表6-1-1)

表6-1-1 保健医療対策に関する行政への要望—性・年齢別

		(%)																				
		n	夜間・休日診療や救急医療体制を整備する	地域の中心となる病院を整備する	地域の医院・診療所と大きな病院との連携によって医療機能の向上を図る	高齢者などが長期療養するための病院や介護施設を整備する	高齢者の介護予防や在宅医療、リハビリテーション医療体制を整備する	病院の医療サービスや医療費など、医療に関する情報提供を充実する	訪問診療・看護やホームヘルパーの派遣など、自宅で療養できる体制を整備する	新型コロナウイルス感染症などの感染症対策を強化する	看護師など保健医療従事者の確保と資質の向上を図る	小児医療、小児救急医療体制を整備する	自分が受診すべき診療科目や医療費などについての相談窓口を充実する	運動や栄養指導等の健康づくり、健診などの生活習慣病予防対策を充実させる	こころの健康のための相談窓口を整備する	学校において心身の健康づくりに関する教育を充実する	緩和ケアを充実する	がん患者等の苦痛を軽減するためにホスピスや在宅での花粉症などのアレルギーに関する対策を充実する	乳幼児の健診や育児相談を充実する	その他	特になし	無回答
全	体	1,846	53.4	43.2	43.0	31.0	23.4	21.6	20.9	20.5	20.4	19.6	18.3	13.4	11.3	9.5	9.2	8.1	5.7	3.3	3.5	1.1
<性・年齢別>																						
男	性(計)	830	55.5	47.6	41.2	30.1	23.1	20.7	18.8	21.6	20.4	18.3	17.5	12.5	9.6	6.9	7.8	8.1	4.7	4.2	3.6	1.0
	18・19歳	8	37.5	50.0	12.5	12.5	-	37.5	-	12.5	25.0	37.5	25.0	12.5	25.0	12.5	-	-	12.5	-	12.5	-
	20代	65	47.7	36.9	29.2	12.3	15.4	9.2	13.8	18.5	18.5	21.5	18.5	15.4	18.5	9.2	9.2	15.4	9.2	6.2	9.2	1.5
	30代	84	58.3	41.7	41.7	8.3	9.5	25.0	6.0	15.5	25.0	40.5	17.9	15.5	13.1	13.1	3.6	15.5	13.1	7.1	2.4	-
	40代	147	57.1	47.6	34.7	20.4	15.6	21.8	7.5	23.1	17.7	32.7	15.6	10.2	12.2	10.2	7.5	11.6	7.5	5.4	2.7	-
	50代	169	55.0	46.2	40.8	22.5	16.6	20.1	20.1	16.0	19.5	14.2	13.6	11.2	11.8	6.5	8.3	8.9	4.7	6.5	5.3	-
	60代	145	60.7	54.5	43.4	40.0	26.9	24.8	17.2	28.3	22.8	9.0	22.1	13.1	7.6	4.1	10.3	4.8	0.7	1.4	4.1	0.7
	70歳以上	212	53.3	49.5	49.1	50.9	39.6	18.9	34.0	24.1	19.8	7.5	17.9	12.7	2.8	3.3	7.5	2.4	0.5	1.9	0.9	2.8
女	性(計)	997	51.7	39.1	44.9	31.7	23.7	22.2	22.7	19.7	20.4	20.7	18.9	14.2	12.6	11.7	10.5	8.3	6.7	2.5	3.5	1.0
	18・19歳	10	40.0	10.0	20.0	-	20.0	20.0	20.0	10.0	10.0	20.0	20.0	20.0	40.0	30.0	-	10.0	10.0	-	10.0	-
	20代	91	57.1	30.8	37.4	6.6	13.2	35.2	8.8	18.7	25.3	16.5	25.3	12.1	27.5	19.8	4.4	18.7	13.2	2.2	3.3	-
	30代	117	56.4	36.8	29.1	12.8	7.7	24.8	6.8	22.2	25.6	50.4	16.2	12.8	18.8	22.2	3.4	10.3	24.8	5.1	2.6	-
	40代	184	57.6	37.0	40.2	17.9	14.7	22.8	17.9	14.1	15.8	34.2	23.4	8.7	13.6	13.6	7.1	10.9	8.2	3.3	4.9	0.5
	50代	212	52.4	36.3	48.1	32.1	25.5	19.3	22.6	20.8	20.3	12.3	16.5	17.5	9.4	9.4	10.4	9.9	0.9	1.9	3.3	0.9
	60代	132	43.9	44.7	57.6	46.2	33.3	21.2	24.2	23.5	21.2	16.7	19.7	12.9	8.3	9.1	19.7	3.8	3.0	3.8	1.5	0.8
	70歳以上	251	47.0	45.4	50.2	53.0	35.1	18.7	37.8	20.3	19.5	7.6	15.9	17.5	7.6	5.2	14.3	2.8	1.6	0.8	4.0	2.4

職業別にみると、「夜間・休日診療や救急医療体制を整備する」は販売・サービス職で6割を超えて多くなっている。「地域の医院・診療所と大きな病院との連携によって医療機能の向上を図る」は無職の主婦・主夫で5割近くと多くなっている。「高齢者などが長期療養するための病院や介護施設を整備する」は無職の主婦・主夫、その他の無職で4割台と多くなっている。

通院経験（問7 P34）別にみると、「訪問診療・看護やホームヘルパーの派遣など、自宅で療養できる体制を整備する」は通院経験が“ある”が2割を超えて通院経験が“ない”より9ポイント高く、「高齢者などが長期療養するための病院や介護施設を整備する」は通院経験が“ある”が3割を超えて通院経験が“ない”より8ポイント高くなっている。

入院経験（問8 P35）別にみると、「訪問診療・看護やホームヘルパーの派遣など、自宅で療養できる体制を整備する」は入院経験が“ある”が2割半ばと入院経験が“ない”より4ポイント高くなっている。

(表6-1-2)

表6-1-2 保健医療対策に関する行政への要望－職業別、通院経験別、入院経験別

	n	夜間・休日診療や救急医療体制を整備する	地域の中心となる病院を整備する	地域の医院・診療所と大きな病院との連携によって医療機能の向上を図る	高齢者などが長期療養するための病院や介護施設を整備する	高齢者の介護予防や在宅医療、リハビリテーション医療体制を整備する	充実する	病院内の医療サービスや医療費など、医療に関する情報提供を充実する	訪問診療・看護やホームヘルパーの派遣など、自宅で療養できる体制を整備する	新型コロナウイルス感染症などの感染症対策を強化する	看護師など保健医療従事者の確保と資質の向上を図る	小児医療、小児救急医療体制を整備する	自分自身が受診すべき診療科目や医療費などについての相談窓口を充実する	運動や栄養指導等の健康づくり、健診などの生活習慣病予防対策を充実させる	こころの健康のための相談窓口を整備する	学校において心身の健康づくりに関する教育を充実する	緩和ケアを充実する	がん患者等の苦痛を軽減するためにホスピスや在宅での花粉症などのアレルギーに関する対策を充実する	乳幼児の健診や育児相談を充実する	その他	特になし	無回答
全体	1,846	53.4	43.2	43.0	31.0	23.4	21.6	20.9	20.5	20.4	19.6	18.3	13.4	11.3	9.5	9.2	8.1	5.7	3.3	3.5	1.1	
<職業別>																						
自営・家族従業（計）	234	53.4	45.7	45.3	32.9	27.4	17.5	21.8	16.7	21.4	19.2	16.2	15.4	6.4	10.3	9.8	7.7	6.0	4.3	2.6	1.3	
勤め（計）	970	56.7	42.7	40.4	23.9	17.7	24.5	15.3	20.1	21.6	24.1	19.8	12.4	12.4	11.0	7.8	10.5	7.3	3.7	3.4	0.2	
経営・管理職	138	60.1	39.1	43.5	21.7	26.1	22.5	17.4	15.2	18.1	19.6	18.1	8.7	10.1	10.1	8.0	8.0	3.6	5.8	4.3	-	
専門・技術職	258	56.2	41.9	35.7	18.2	14.7	25.2	14.0	18.6	18.6	29.8	17.1	12.4	11.2	14.3	8.1	7.8	10.5	6.2	3.1	-	
事務職	255	56.9	43.5	42.7	23.9	18.4	22.4	14.1	17.6	24.7	24.7	23.9	14.5	14.9	10.6	8.6	12.9	10.2	2.7	2.0	-	
労務・技能職	119	49.6	46.2	42.9	37.8	16.8	26.1	10.9	30.3	28.6	13.4	21.8	9.2	8.4	3.4	5.9	10.9	2.5	2.5	5.9	-	
販売・サービス職	167	61.1	40.7	40.7	25.7	15.6	29.3	18.6	24.0	21.0	25.7	16.8	11.4	14.4	12.0	6.0	13.8	4.8	0.6	3.0	1.2	
無職の主婦・主夫	344	48.3	44.5	49.4	44.5	30.5	16.9	30.8	22.1	18.3	14.8	16.9	14.5	9.6	5.2	14.0	4.1	3.8	2.0	3.5	1.2	
学生	57	40.4	28.1	36.8	10.5	14.0	19.3	14.0	14.0	17.5	21.1	24.6	15.8	22.8	19.3	3.5	12.3	7.0	1.8	10.5	-	
その他の無職	196	49.0	43.4	42.9	42.9	34.7	18.9	31.1	26.5	18.4	8.7	13.8	12.8	12.2	7.1	9.2	4.6	2.0	3.1	4.1	3.6	
<通院経験別>																						
ある	1,334	53.5	42.7	45.1	33.3	25.3	21.4	23.2	20.9	21.1	19.5	18.5	14.8	10.9	10.3	9.8	8.1	5.6	3.4	2.2	0.8	
ない	502	53.6	45.0	37.8	25.1	18.5	21.9	14.1	19.3	18.3	20.1	17.7	9.6	12.2	7.4	7.4	8.4	6.2	3.0	7.2	1.2	
<入院経験別>																						
ある	488	54.9	43.2	44.7	33.0	25.2	21.5	23.8	18.2	22.3	20.9	19.3	12.5	9.2	9.6	10.7	8.8	4.7	2.7	2.5	1.4	
ない	1,352	53.0	43.3	42.5	30.4	22.8	21.6	19.6	21.3	19.7	19.2	18.0	13.8	12.0	9.5	8.6	7.9	6.1	3.5	3.9	0.8	

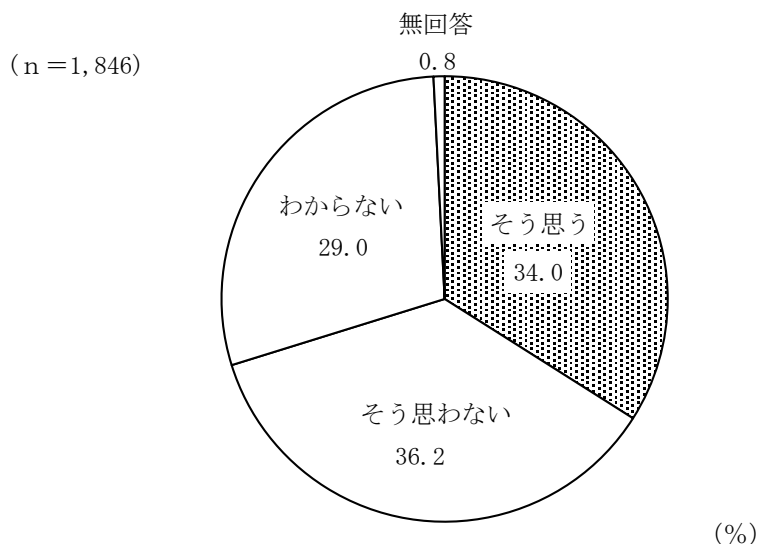
7 在宅医療等について

※7-1 在宅療養の希望の有無

図7-1-1

(全員の方に)

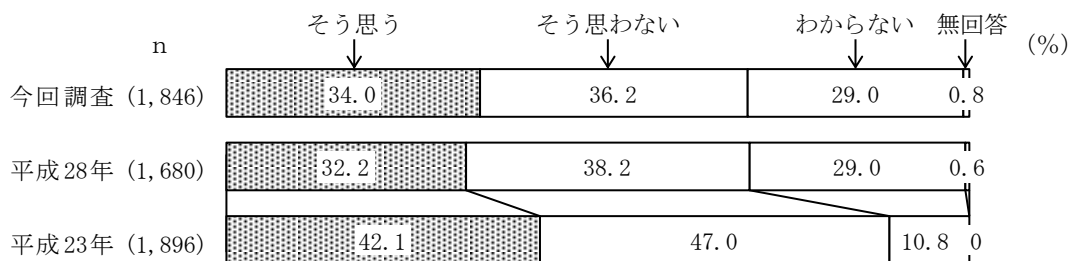
問 15 脳卒中の後遺症や末期がんなどで長期の療養が必要になった場合、あなたは、自宅で療養を続けたいと思いますか。(〇は1つ)



長期の療養が必要になった場合、自宅で療養を続けたいと思うか聞いたところ、「そう思う」が34%、「そう思わない」が36%、「わからない」が29%となっている。(図7-1-1)

今回は、前回の調査と調査方法が異なるため、在宅療養の希望の有無を前回の調査結果と単純に比較することはできないが、特に大きな差はみられない。(図7-1-2)

図7-1-2 在宅療養の希望の有無—過去の調査結果



(注1) 平成28年は「健康と保健医療に関する世論調査(平成28年10月調査)」

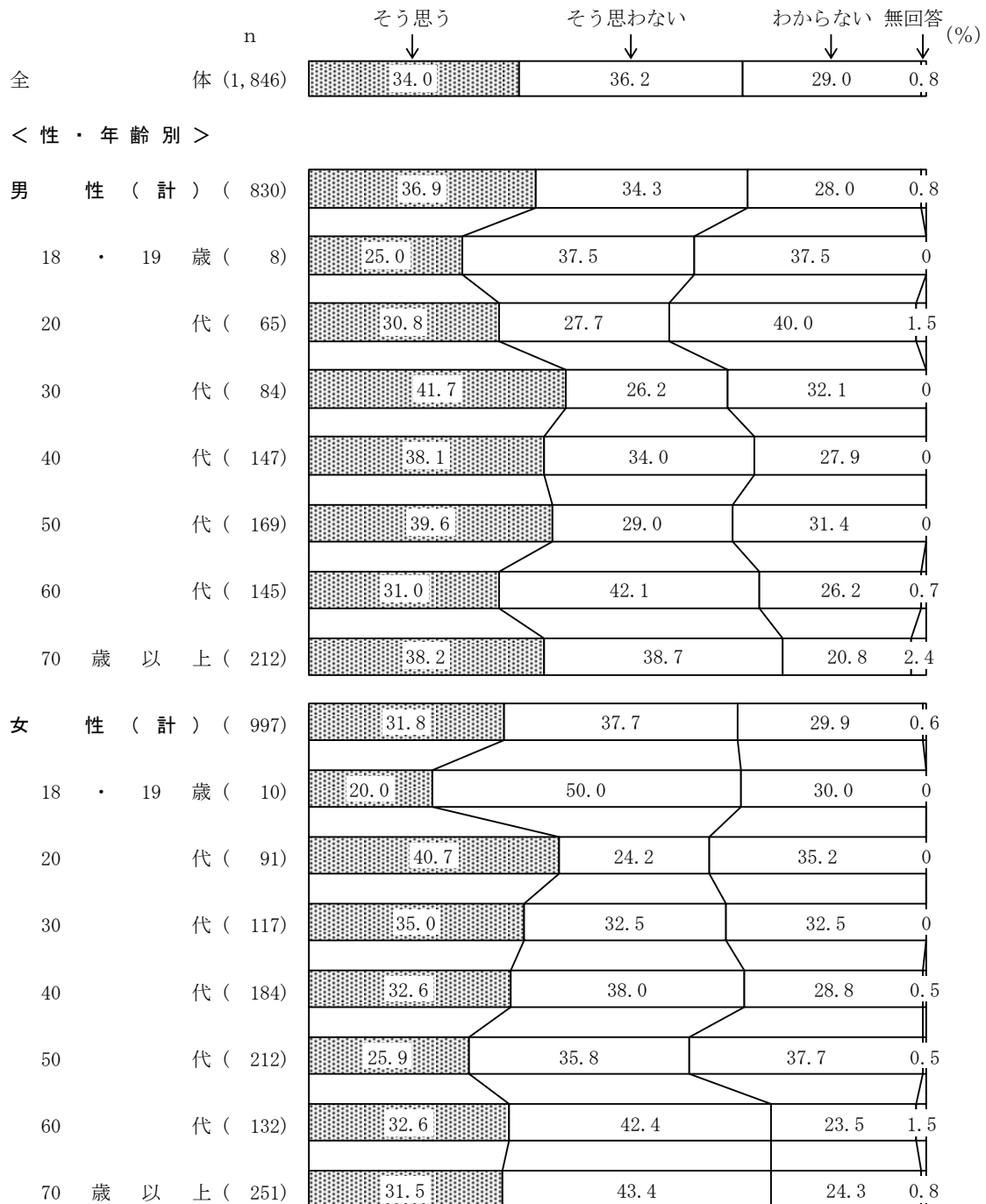
平成23年は「スポーツ・運動と保健医療に関する世論調査(平成23年10月調査)」

※調査対象は平成28年調査から18歳以上、平成23年は20歳以上

(注2) 平成28年までの調査方法は、調査員による個別訪問面接聴取法であったが、今回から郵送法(インターネット回答併用)に変更したため留意が必要

性・年齢別にみると、「そう思う」は男性が4割近くと女性より5ポイント高く、男性30代、女性20代で4割を超えている。一方、「そう思わない」は女性が4割近くと男性より3ポイント高く、男性60代、女性60代、70歳以上で4割を超えている。(図7-1-3)

図7-1-3 在宅療養の希望の有無－性・年齢別

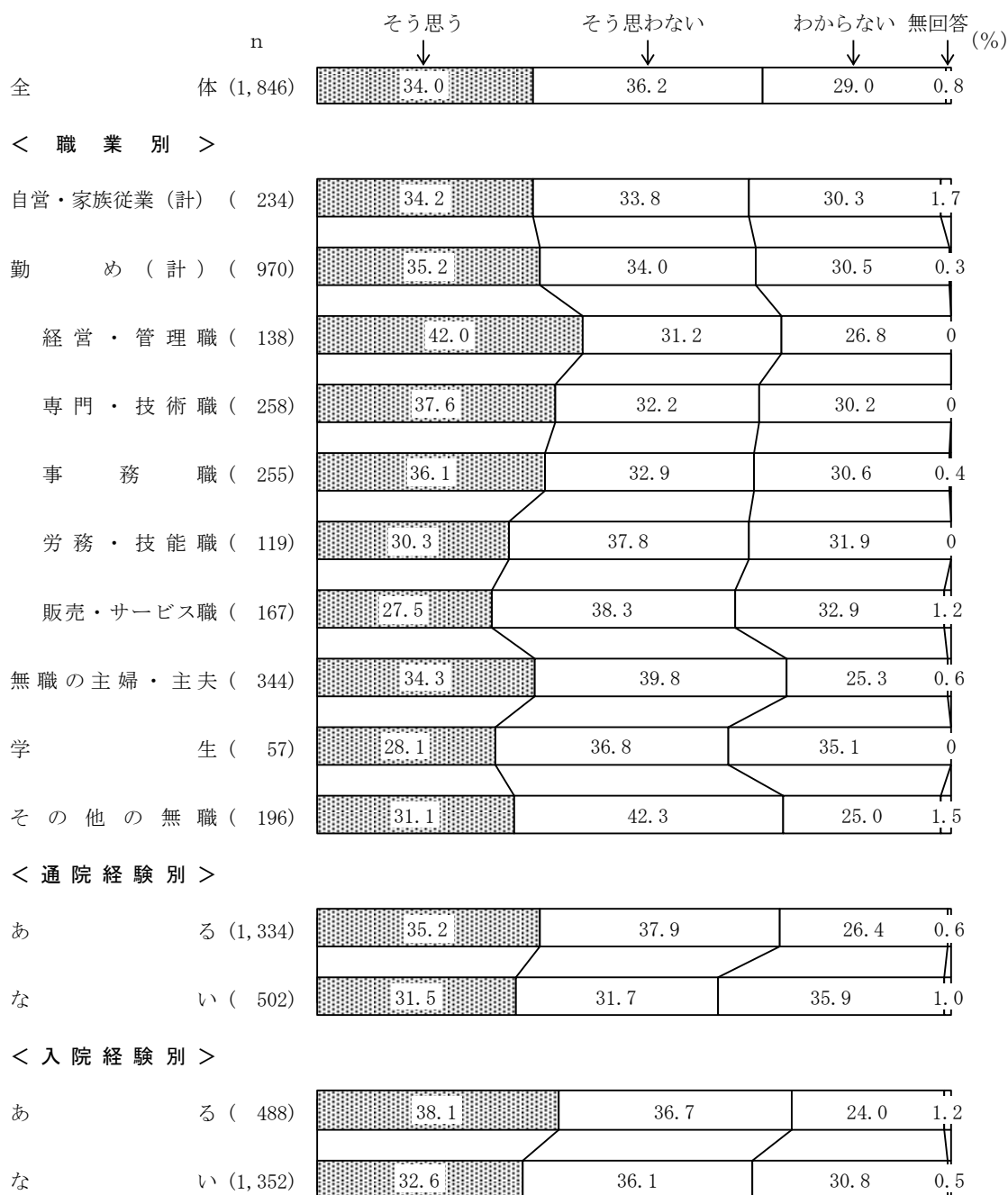


職業別にみると、「そう思う」は経営・管理職で4割を超えて多くなっている。一方、「そう思わない」はその他の無職で4割を超えている。

通院経験（問7 P34）別にみると、「そう思わない」は通院経験が“ある”が4割近くと通院経験が“ない”より6ポイント高くなっている。

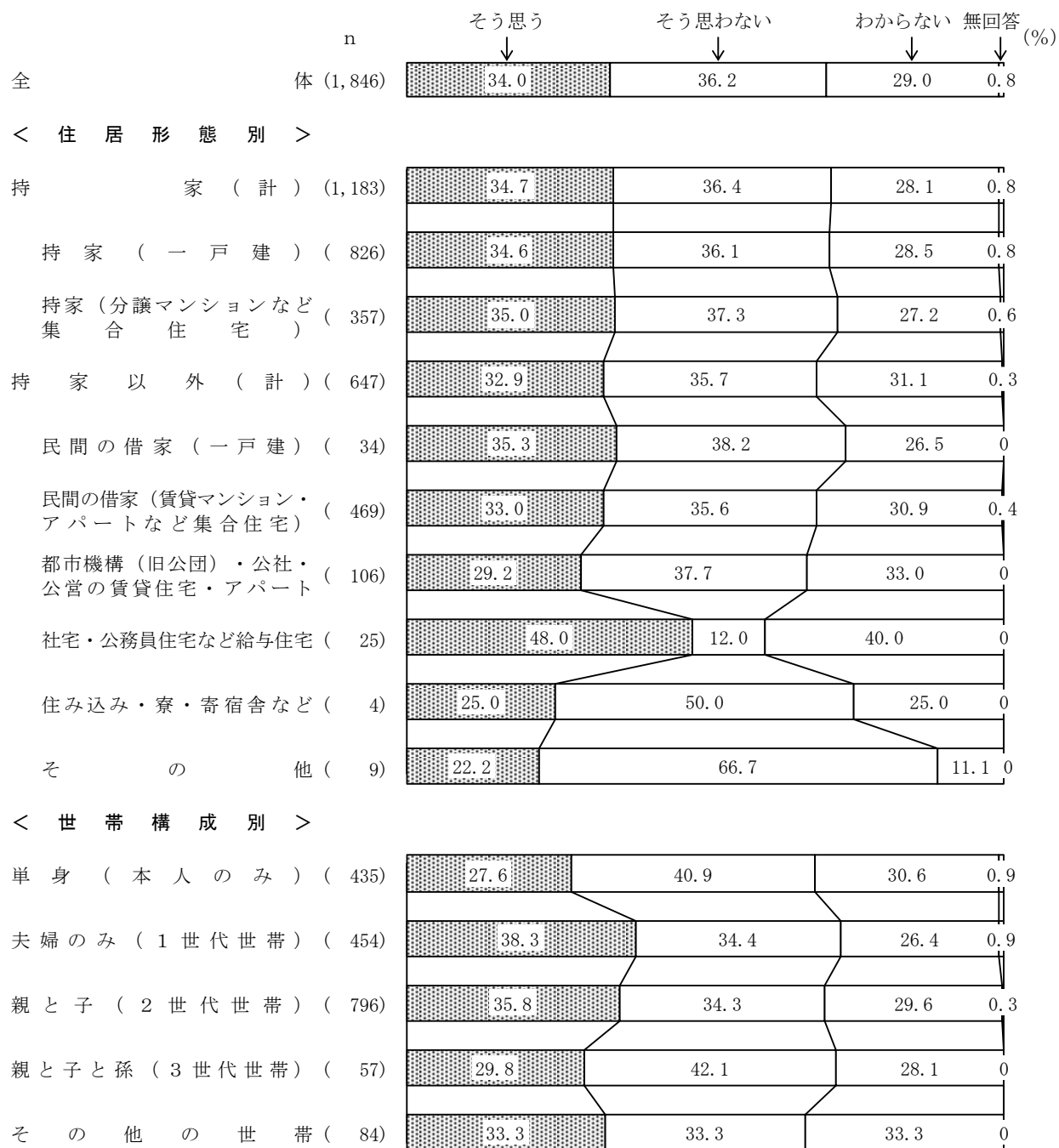
入院経験（問8 P35）別にみると、「そう思う」は入院経験が“ある”が4割近くと入院経験が“ない”より6ポイント高くなっている。（図7-1-4）

図7-1-4 在宅療養の希望の有無－職業別、通院経験別、入院経験別



住居形態別にみると、持家（計）と持家以外（計）との間に大きな差はみられない。
世帯構成別にみると、「そう思わない」は親と子と孫（3世代世帯）、単身（本人のみ）で4割を超えて多くなっている。（図7-1-5）

図7-1-5 在宅療養の希望の有無—住居形態別、世帯構成別

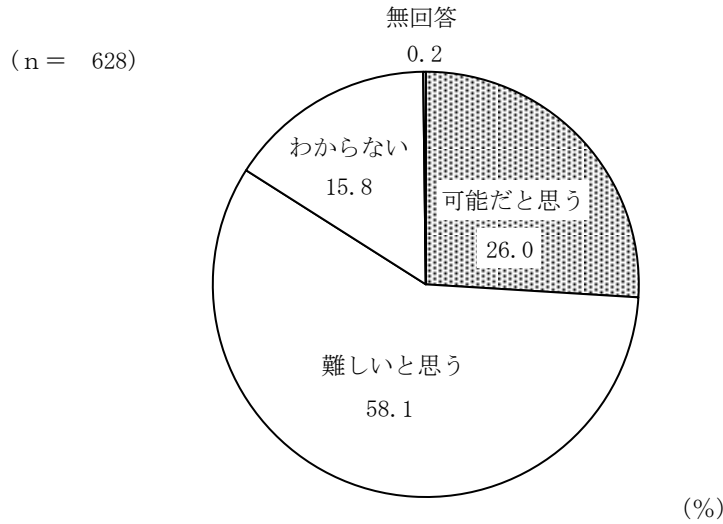


※7-2 在宅療養の実現性

図7-2-1

(問15で「1 そう思う」と答えた方に)

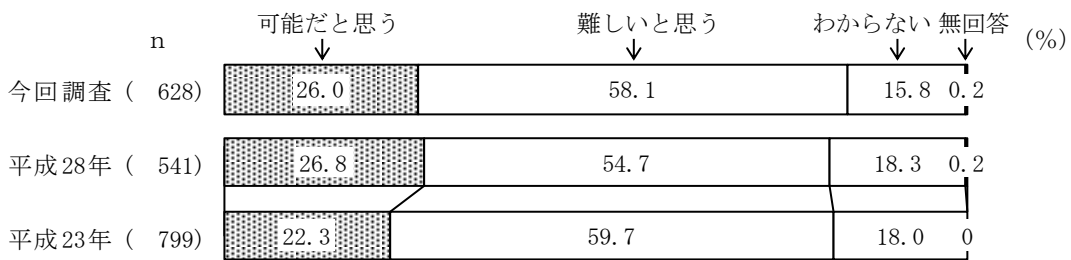
問15-1 ご自宅での療養は可能だと思いますか。(○は1つ)



自宅で療養を続けたいと答えた人(628人)に、自宅での療養が実現可能か聞いたところ、「可能だと思う」が26%、「難しいと思う」が58%、「わからない」が16%となっている。(図7-2-1)

今回は、前回の調査と調査方法が異なるため、在宅療養の実現性を前回の調査結果と単純に比較することはできないが、平成28年より「難しいと思う」が3ポイント増加している。(図7-2-2)

図7-2-2 在宅療養の実現性—過去の調査結果

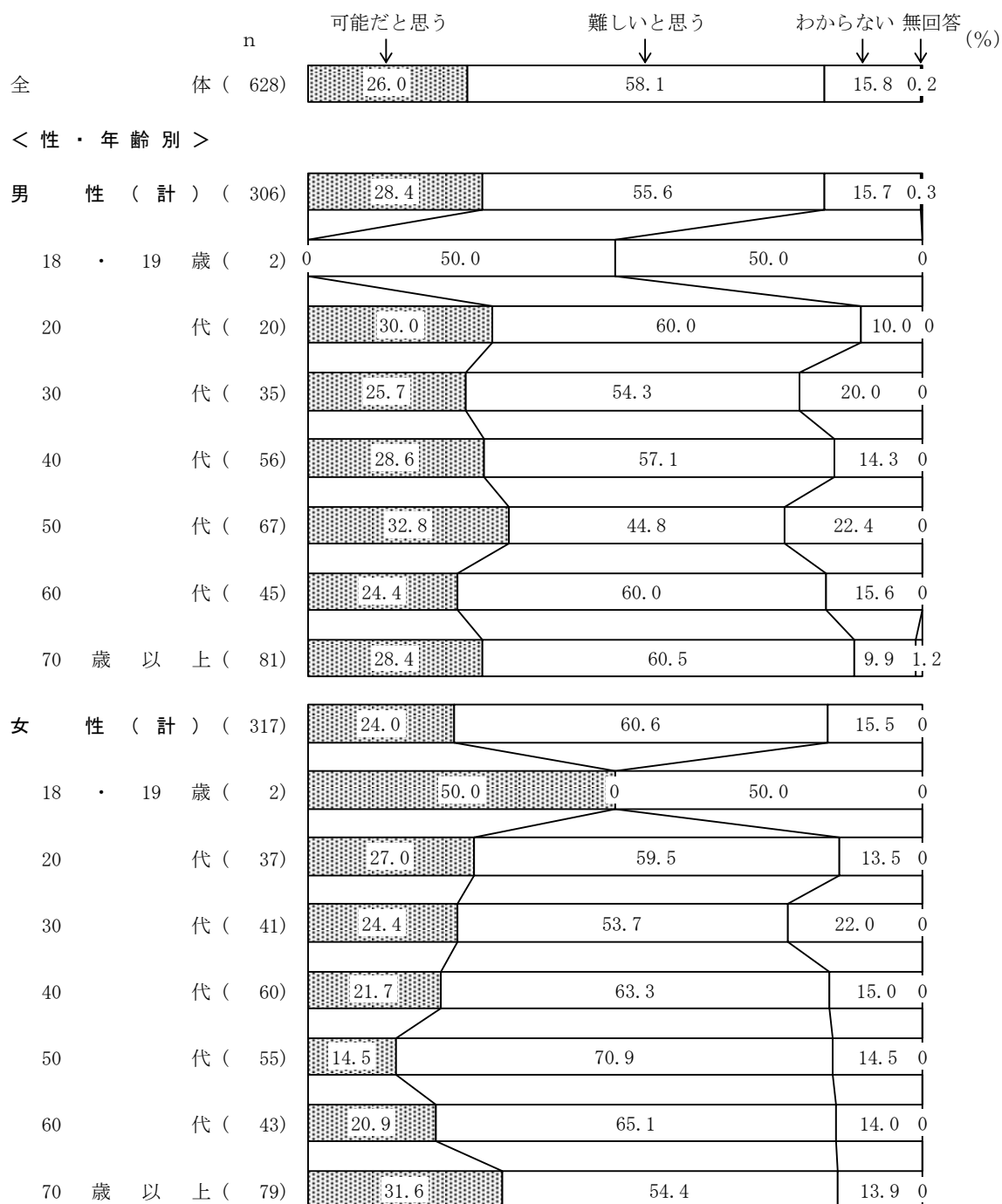


(注1) 平成28年は「健康と保健医療に関する世論調査(平成28年10月調査)」
 平成23年は「スポーツ・運動と保健医療に関する世論調査(平成23年10月調査)」
 ※調査対象は平成28年調査から18歳以上、平成23年は20歳以上

(注2) 平成28年までの調査方法は、調査員による個別訪問面接聴取法であったが、今回から郵送法(インターネット回答併用)に変更したため留意が必要

性・年齢別にみると、「可能だと思う」は男性が3割近くと女性より4ポイント高くなっている。「難しいと思う」は女性が6割を超えて男性より5ポイント高く、女性50代で7割を超えて多くなっている。(図7-2-3)

図7-2-3 在宅療養の実現性—性・年齢別

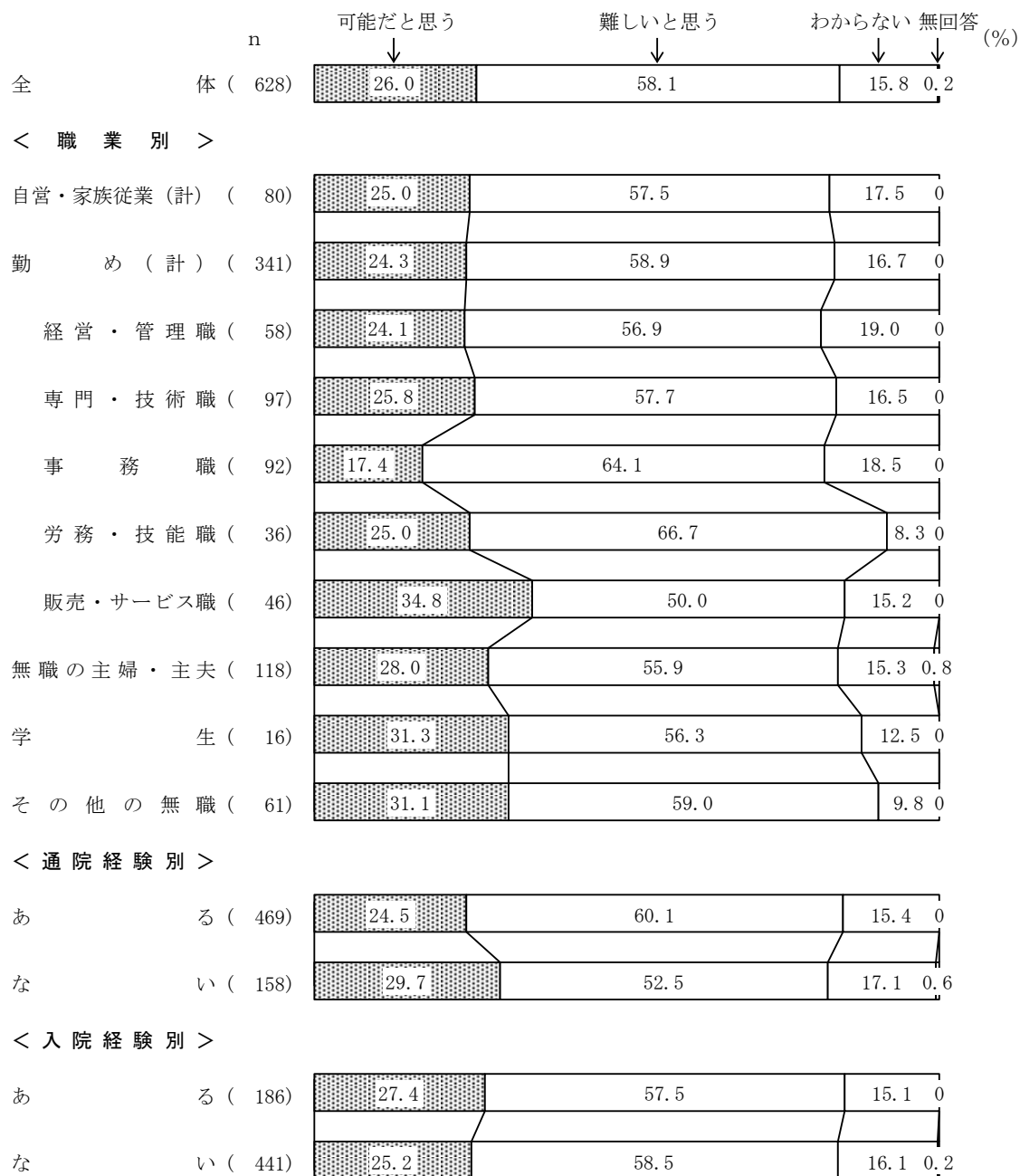


職業別にみると、「可能だと思う」は販売・サービス職、学生、その他の無職で3割台となっている。一方、「難しいと思う」は労務・技能職で7割近く、事務職で6割半ばとなっている。

通院経験（問7 P34）別にみると、「可能だと思う」は通院経験が“ない”が約3割と通院経験が“ある”より5ポイント高くなっている。一方、「難しいと思う」は通院経験が“ある”が約6割と通院経験が“ない”より8ポイント高くなっている。

入院経験（問8 P35）別にみると、特に大きな差はみられない。（図7-2-4）

図7-2-4 在宅療養の実現性—職業別、通院経験別、入院経験別

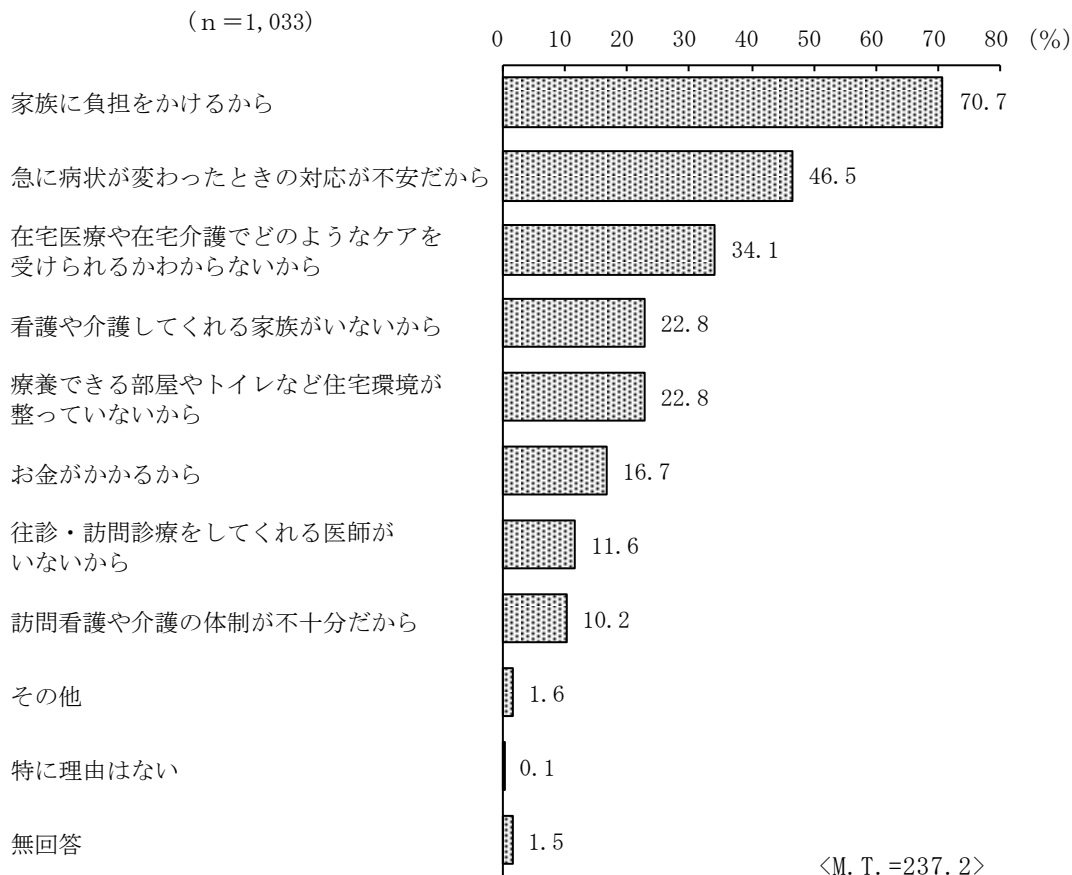


※7-3 在宅療養の実現は難しいと思う理由

図7-3-1

(問15で「2 そう思わない」又は問15-1で「2 難しいと思う」と答えた方に)

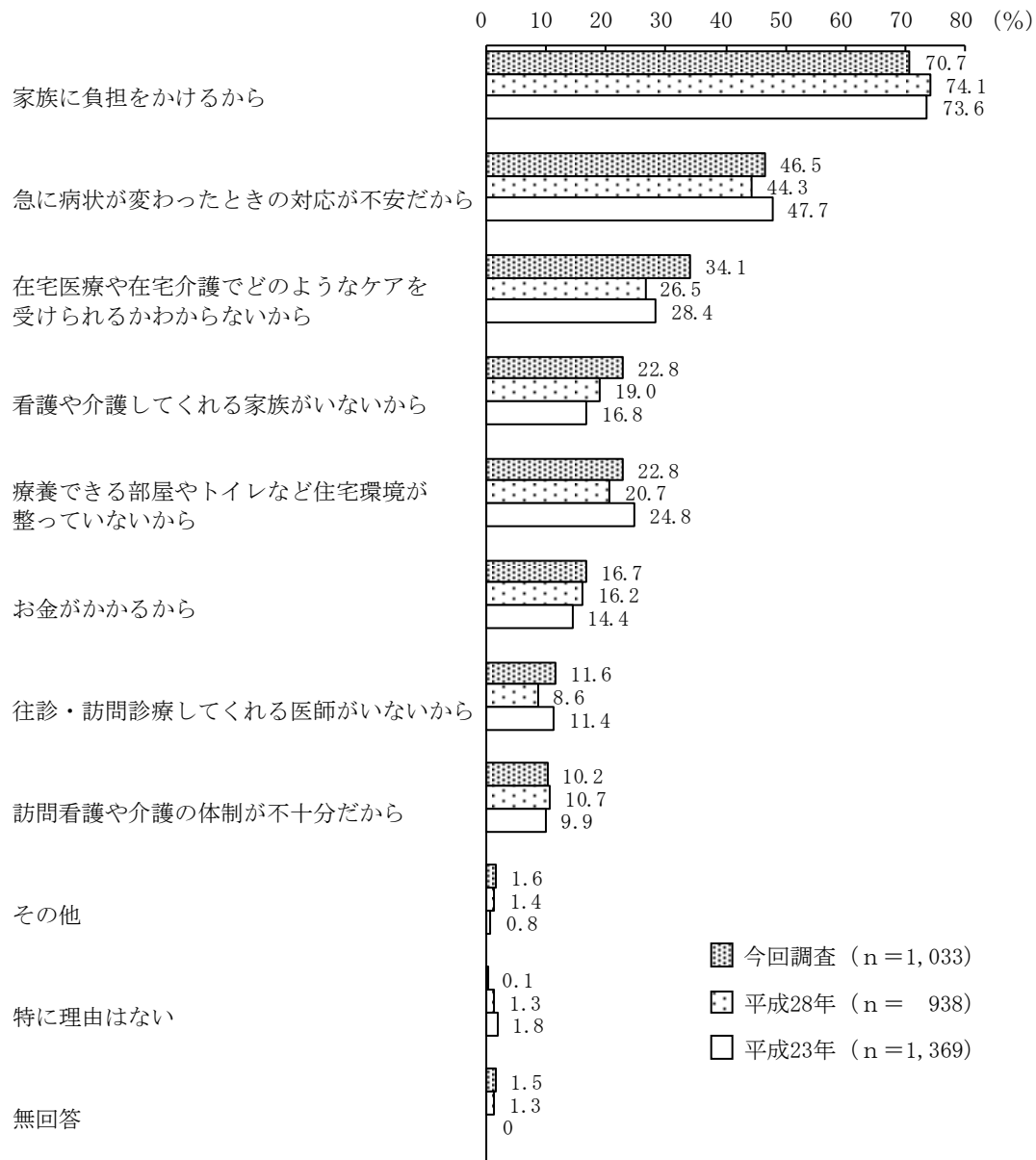
問15-2 それはなぜですか。この中から主なものを3つまでお選びください。(〇は3つまで) (3M. A.)



自宅で療養を続けたいと「思わない」と答えた人、及び在宅療養の「実現は難しいと思う」と答えた人(1,033人)に、その理由を聞いたところ、「家族に負担をかけるから」が71%で最も多く、次いで「急に病状が変わったときの対応が不安だから」が47%、「在宅医療や在宅介護でどのようなケアを受けられるかわからないから」が34%、「看護や介護してくれる家族がないから」、「療養できる部屋やトイレなど住宅環境が整っていないから」がともに23%などの順となっている。(図7-3-1)

今回は、前回の調査と調査方法が異なるため、在宅療養の実現は難しいと思う理由を前回の調査結果と単純に比較することはできないが、平成28年より「在宅医療や在宅介護でどのようなケアを受けられるかわからないから」が8ポイント、「看護や介護してくれる家族がいないから」が4ポイント、「往診・訪問診療してくれる医師がいないから」が3ポイント、それぞれ増加している。一方、「家族に負担をかけるから」が3ポイント減少している。(図7-3-2)

図7-3-2 在宅療養の実現は難しいと思う理由—過去の調査結果



(注1) 平成28年は「健康と保健医療に関する世論調査(平成28年10月調査)」

平成23年は「スポーツ・運動と保健医療に関する世論調査(平成23年10月調査)」

※調査対象は平成28年調査から18歳以上、平成23年は20歳以上

(注2) 平成28年までの調査方法は、調査員による個別訪問面接聴取法であったが、今回から郵送法(インターネット回答併用)に変更したため留意が必要

性・年齢別にみると、「家族に負担をかけるから」は女性30代、男性50代で8割台と多くなっている。「急に病状が変わったときの対応が不安だから」は男性が5割近くと女性より3ポイント高く、男性20代で約7割、男性、女性ともに70歳以上で6割近くと多くなっている。「在宅医療や在宅介護でどのようなケアを受けられるかわからないから」は男性、女性ともに60代で4割半ばと多くなっている。「看護や介護してくれる家族がいなから」は女性が2割半ばと男性より7ポイント高く、特に女性70歳以上で4割近くと多くなっている。

(表7-3-1)

表7-3-1 在宅療養の実現は難しいと思う理由—性・年齢別

		(%)											
		n	家族に負担をかけるから	急に病状が変わったときの対応が不安だから	在宅医療や在宅介護でどのようなケアを受けられるかわからないから	看護や介護してくれる家族がいなから	療養でできる部屋やトイレなど住宅環境が整っていないから	お金がかかるから	往診・訪問診療をしてくれる医師がいなから	訪問看護や介護の体制が不十分だから	その他	特に理由はない	無回答
全	体	1,033	70.7	46.5	34.1	22.8	22.8	16.7	11.6	10.2	1.6	0.1	1.5
< 性・年齢別 >													
男	性 (計)	455	71.6	48.1	34.5	19.1	20.9	18.2	15.2	10.1	1.8	-	0.9
18	・ 19 歳	4	100.0	75.0	-	-	-	50.0	-	-	-	-	-
20	代	30	60.0	70.0	43.3	-	6.7	26.7	20.0	6.7	-	-	3.3
30	代	41	73.2	43.9	24.4	9.8	22.0	29.3	14.6	14.6	2.4	-	-
40	代	82	79.3	48.8	30.5	14.6	23.2	22.0	9.8	7.3	2.4	-	-
50	代	79	82.3	31.6	24.1	17.7	19.0	15.2	12.7	11.4	2.5	-	1.3
60	代	88	67.0	39.8	45.5	21.6	33.0	15.9	11.4	11.4	-	-	1.1
70	歳以上	131	64.9	58.8	38.2	29.0	16.0	13.0	22.1	9.9	2.3	-	0.8
女	性 (計)	568	69.7	44.7	34.2	25.9	24.1	15.3	8.8	10.4	1.6	0.2	2.1
18	・ 19 歳	5	60.0	40.0	20.0	-	40.0	-	-	-	-	-	-
20	代	44	75.0	45.5	31.8	18.2	31.8	27.3	4.5	2.3	-	2.3	-
30	代	60	85.0	33.3	40.0	15.0	28.3	23.3	3.3	6.7	-	-	1.7
40	代	108	78.7	31.5	28.7	19.4	22.2	20.4	2.8	12.0	3.7	-	2.8
50	代	115	67.0	35.7	25.2	29.6	29.6	11.3	8.7	10.4	1.7	-	1.7
60	代	84	70.2	56.0	44.0	21.4	25.0	11.9	10.7	13.1	1.2	-	2.4
70	歳以上	152	57.9	59.2	38.2	37.5	16.4	10.5	15.8	11.8	1.3	-	2.6

職業別にみると、「家族に負担をかけるから」は専門・技術職で約8割と多くなっている。「急に病状が変わったときの対応が不安だから」は学生で6割を超え、その他の無職、無職の主婦・主夫で5割半ばと多くなっている。

通院経験（問7 P34）別にみると、「お金がかかるから」は通院経験が“ない”が2割半ばと通院経験が“ある”より10ポイント高くなっている。「看護や介護してくれる家族がいないから」は通院経験が“ある”が2割半ばと通院経験が“ない”より5ポイント高く、「訪問看護や介護の体制が不十分だから」は通院経験が“ある”が1割を超えて通院経験が“ない”より4ポイント高くなっている。

入院経験（問8 P35）別にみると、「看護や介護してくれる家族がいないから」は入院経験が“ある”が3割近くと入院経験が“ない”より8ポイント高くなっている。（表7-3-2）

表7-3-2 在宅療養の実現は難しいと思う理由—職業別、通院経験別、入院経験別

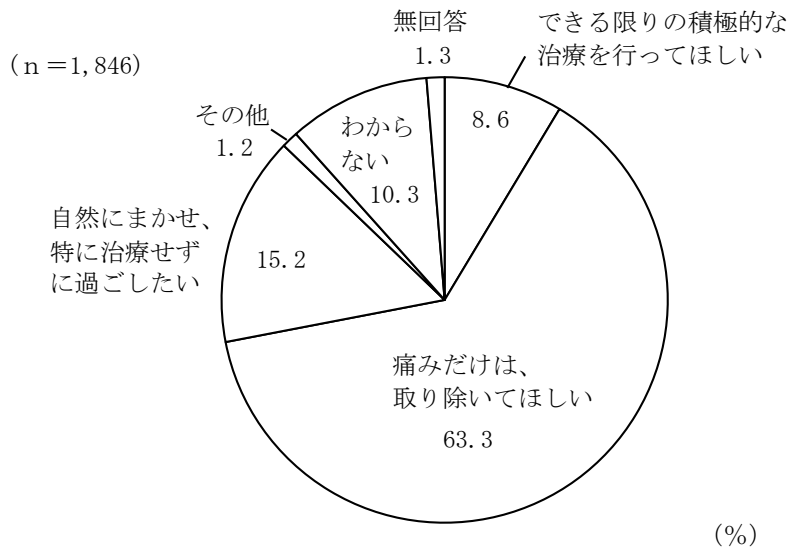
	n	家族に負担をかけるから	急に病状が変わったときの対応が不安だから	在宅医療や在宅介護でどのようからケアを受けられるかわからないから	看護や介護してくれる家族がいないから	療養できる部屋やトイレなど住宅環境が整っていないから	お金がかかるから	往診・訪問診療をしてくれる医師がいないから	訪問看護や介護の体制が不十分だから	その他	特に理由はない	無回答
全体	1,033	70.7	46.5	34.1	22.8	22.8	16.7	11.6	10.2	1.6	0.1	1.5
<職業別>												
自営・家族従業（計）	125	74.4	44.8	41.6	19.2	15.2	13.6	17.6	12.0	4.0	0.8	-
勤め（計）	531	74.4	39.9	33.0	19.4	26.2	17.5	9.0	10.2	1.1	-	1.9
経営・管理職	76	77.6	38.2	36.8	17.1	25.0	11.8	9.2	10.5	2.6	-	2.6
専門・技術職	139	79.9	34.5	28.8	18.7	27.3	15.1	6.5	10.8	1.4	-	0.7
事務職	143	69.9	42.7	34.3	20.3	26.6	20.3	9.8	9.1	1.4	-	1.4
労務・技能職	69	78.3	49.3	30.4	17.4	17.4	18.8	14.5	8.7	-	-	2.9
販売・サービス職	87	70.1	37.9	33.3	23.0	29.9	20.7	6.9	11.5	-	-	1.1
無職の主婦・主夫	203	69.5	54.2	35.0	26.1	20.2	12.3	11.3	11.3	1.5	-	2.0
学生	30	83.3	63.3	23.3	3.3	23.3	30.0	13.3	3.3	-	-	-
その他の無職	119	51.3	54.6	34.5	37.0	20.2	21.8	15.1	8.4	2.5	-	1.7
<通院経験別>												
ある	787	70.3	47.0	34.1	24.0	23.0	14.5	12.5	11.2	2.2	0.1	1.8
ない	242	72.3	44.6	34.3	19.0	22.3	24.0	9.1	7.0	-	-	0.8
<入院経験別>												
ある	286	70.3	46.5	35.0	28.3	22.0	15.7	12.6	9.8	1.7	-	-
ない	746	70.8	46.5	33.8	20.6	23.2	17.2	11.3	10.3	1.6	0.1	2.1

※7-4 希望する人生の最終段階における医療

図7-4-1

(全員の方に)

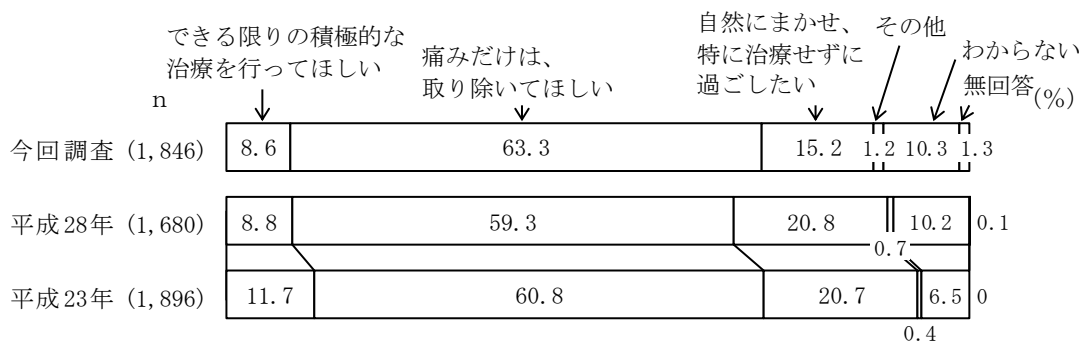
問16 あなたは、自分の死が近い場合に、どのような医療を希望しますか。この中からあてはまるものを1つお選びください。(〇は1つ)



自分の死が近い場合に、どのような治療を望むか聞いたところ、「痛みだけは、取り除いてほしい」が63%、「自然にまかせ、特に治療せずに過ごしたい」が15%、「できる限りの積極的な治療を行ってほしい」が9%の順となっている。(図7-4-1)

今回は、前回の調査と調査方法が異なるため、希望する人生の最終段階における医療を前回の調査結果と単純に比較することはできないが、平成28年より「痛みだけは、取り除いてほしい」が4ポイント増加している。一方、「自然にまかせ、特に治療せずに過ごしたい」が6ポイント減少している。(図7-4-2)

図7-4-2 希望する人生の最終段階における医療—過去の調査結果



(注1) 平成28年は「健康と保健医療に関する世論調査(平成28年10月調査)」

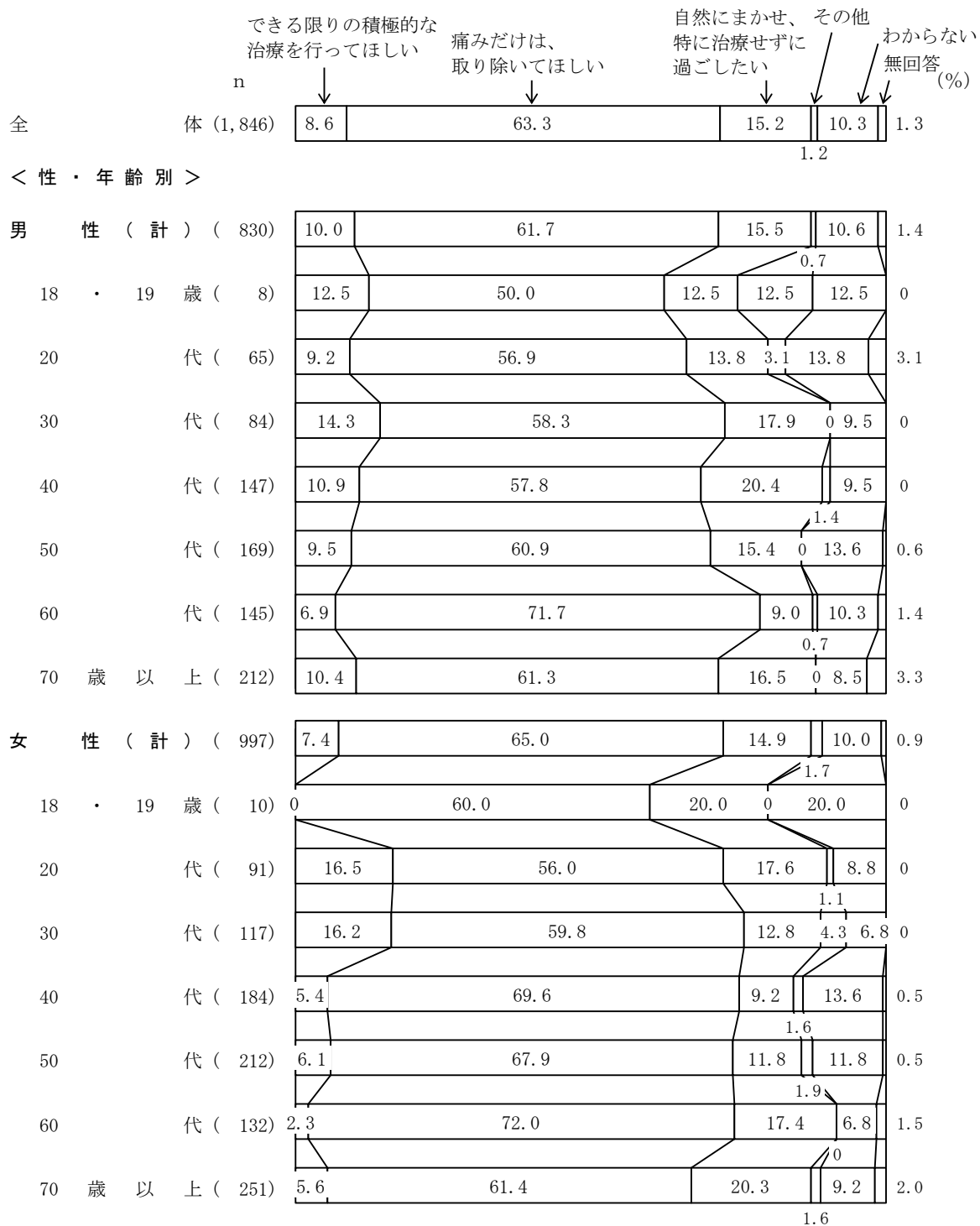
平成23年は「スポーツ・運動と保健医療に関する世論調査(平成23年10月調査)」

※調査対象は平成28年調査から18歳以上、平成23年は20歳以上

(注2) 平成28年までの調査方法は、調査員による個別訪問面接聴取法であったが、今回から郵送法(インターネット回答併用)に変更したため留意が必要

性・年齢別にみると、「できる限りの積極的な治療を行ってほしい」は男性が約1割と女性より3ポイント高くなっている。「痛みだけは、取り除いてほしい」は女性が6割半ばと男性より3ポイント高く、男性、女性ともに60代で7割を超えて多くなっている。(図7-4-3)

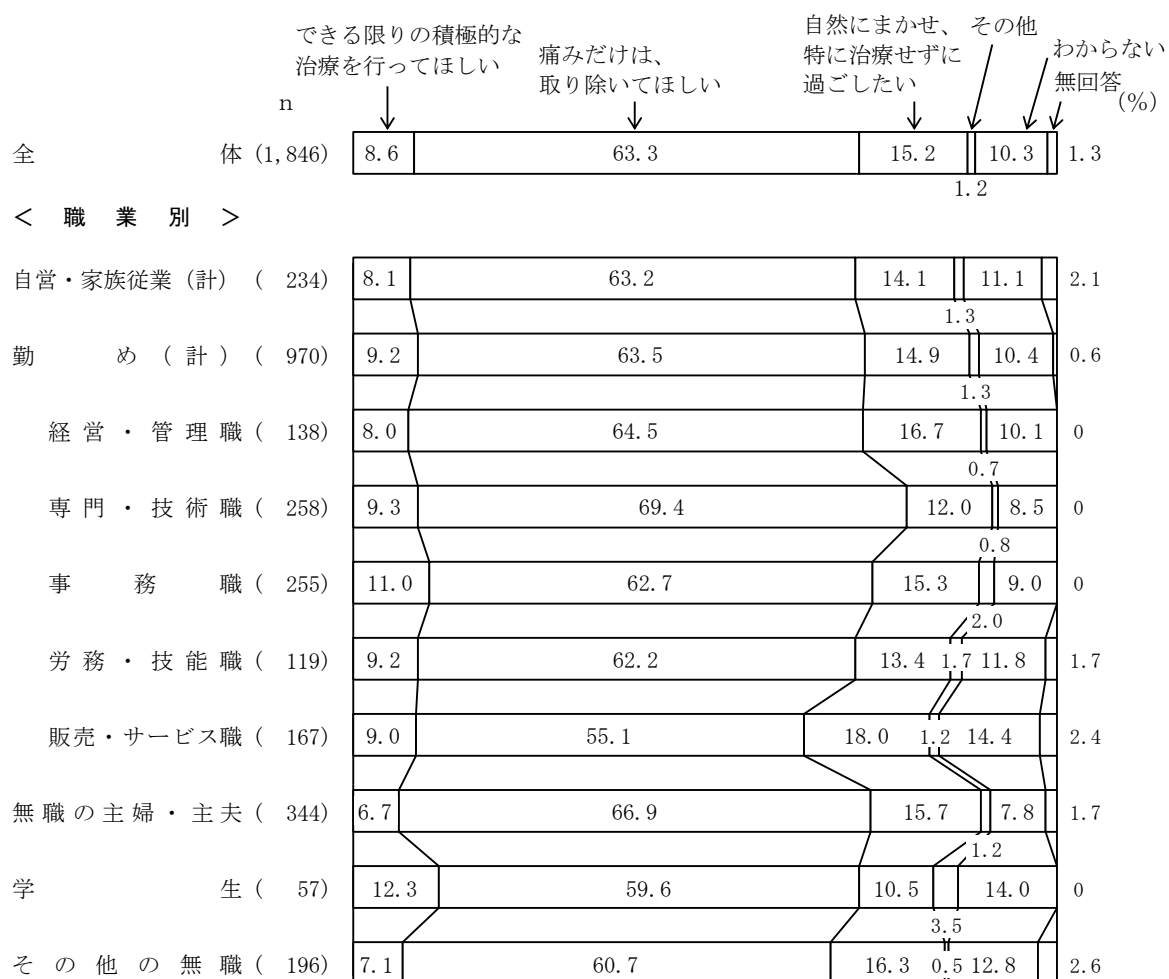
図7-4-3 希望する人生の最終段階における医療—性・年齢別



職業別にみると、「痛みだけは、取り除いてほしい」は専門・技術職で7割近くと多くなっている。

(図7-4-4)

図7-4-4 希望する人生の最終段階における医療—職業別



8 心不全患者への緩和ケアについて

8-1 心不全患者も緩和ケアを受けられることの認知度

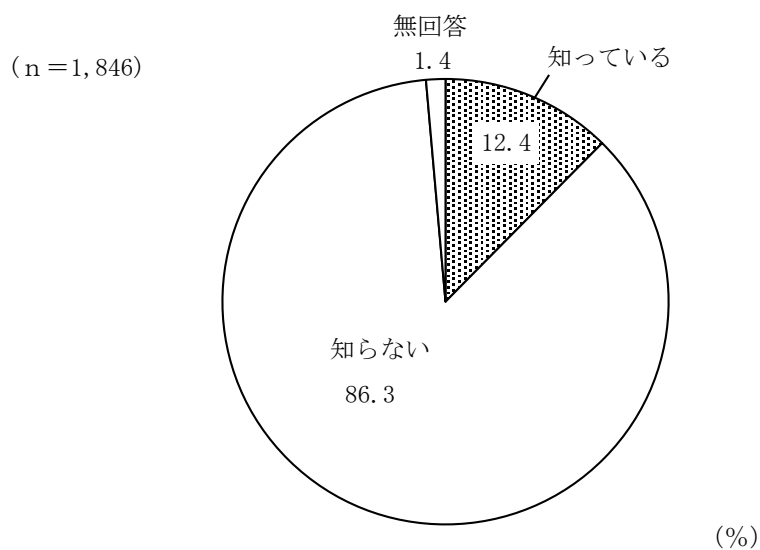
図8-1-1

(全員の方に)

問17 あなたは、がん患者だけでなく、心不全患者も緩和ケアを受けられることを知っていますか。(〇は1つ)

心不全とは、心臓のポンプ機能が低下した状態をいいます。全身の血液の流れが滞ることで、息切れ、胸の痛み、むくみ、全身倦怠感などの様々な症状をきたします。

緩和ケアは、患者と家族の生活を支えるために、苦痛を身体的にも精神的にも和らげていく医療です。

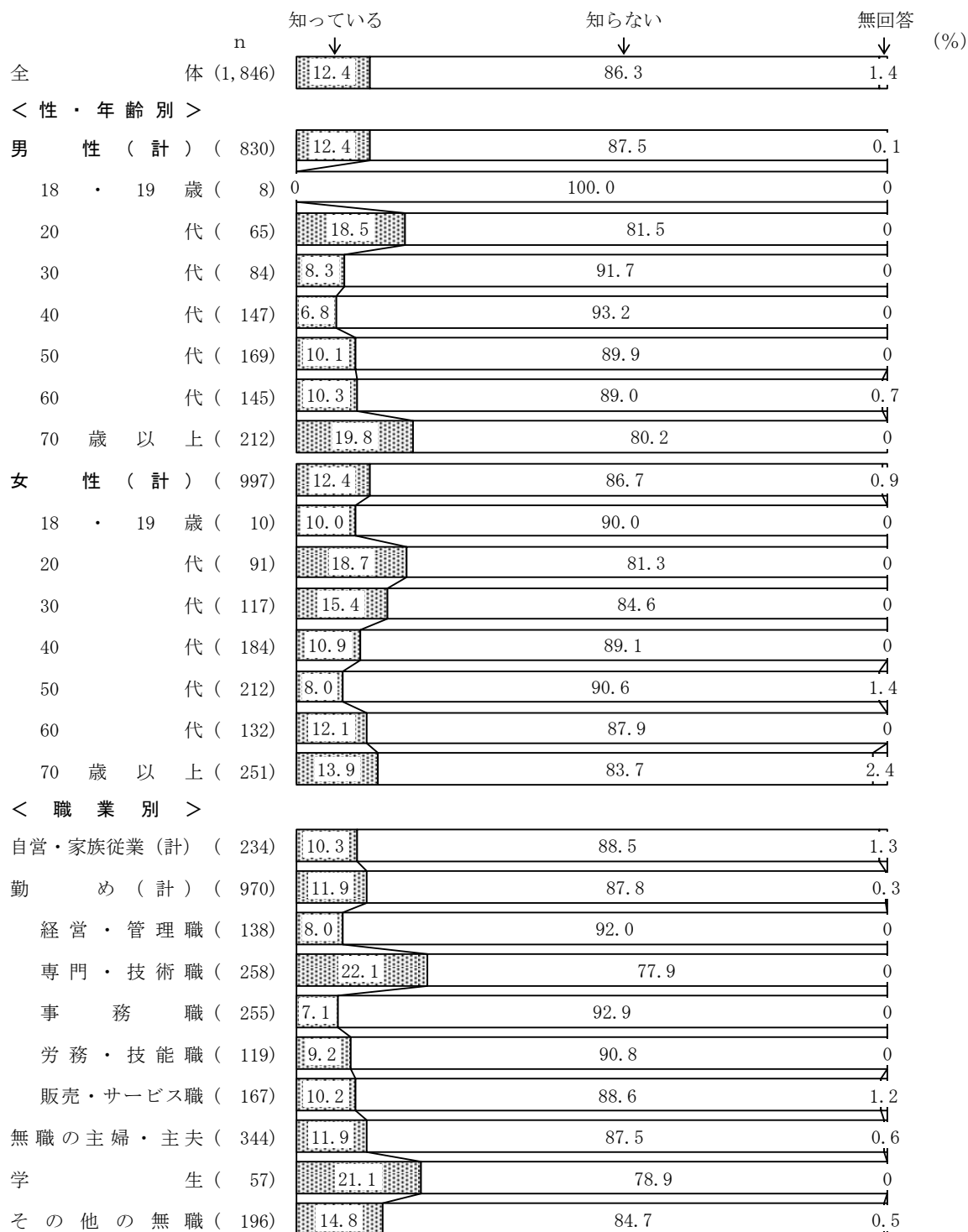


がん患者だけでなく、心不全患者も緩和ケアを受けられることを知っているか聞いたところ、「知っている」が12%、「知らない」が86%となっている。(図8-1-1)

性・年齢別にみると、「知っている」は男性70歳以上で約2割となっている。一方、「知らない」は男性40代で9割を超えて多くなっている。

職業別にみると、「知っている」は専門・技術職、学生で2割を超えている。一方、「知らない」は事務職、経営・管理職で9割を超えて多くなっている。(図8-1-2)

図8-1-2 心不全患者も緩和ケアを受けられることの認知度—性・年齢別、職業別



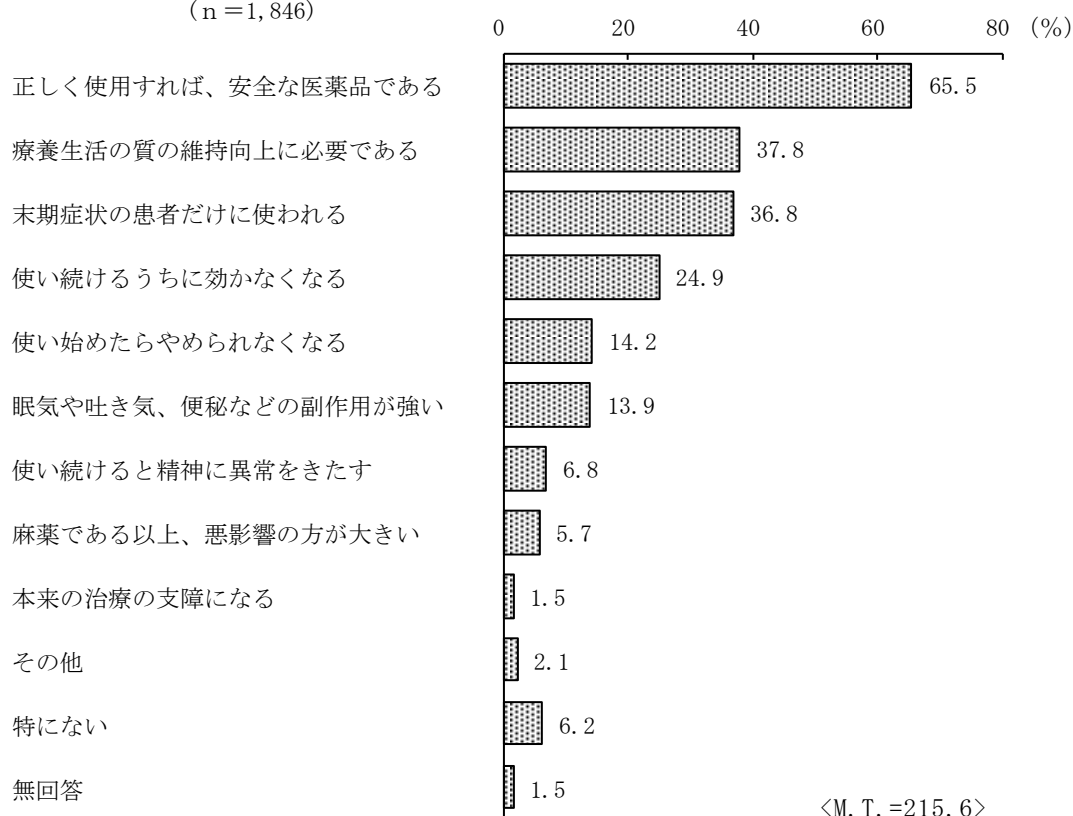
8-2 医療用麻薬の印象

図8-2-1

(全員の方に)

問 18 モルヒネなどの「医療用麻薬」は、がんなどの痛みの治療だけでなく、心不全による息苦しさや痛みを和らげるためにも用いられる医薬品です。あなたは、医療用麻薬についてどのような印象を持っていますか。この中からあてはまるものをいくつでもお選びください。(〇はいくつでも) (M. A.)

(n=1,846)



医療用麻薬について持っている印象を聞いたところ、「正しく使用すれば、安全な医薬品である」が66%で最も多く、次いで「療養生活の質の維持向上に必要である」が38%、「末期症状の患者だけに使われる」が37%、「使い続けるうちに効かなくなる」が25%、「使い始めたらやめられなくなる」が14%などの順となっている。

(図8-2-1)

性・年齢別にみると、「正しく使用すれば、安全な医薬品である」は男性が7割近くと女性より4ポイント高く、男性20代、40代、女性20代で7割台となっている。「療養生活の質の維持向上に必要である」は女性60代で約5割、男性70歳以上で4割半ばと多くなっている。「末期症状の患者だけに使われる」は女性が4割近くと男性より4ポイント高く、特に女性70歳以上で5割近くと多くなっている。「眠気や吐き気、便秘などの副作用が強い」は女性20代から40代までで2割を超えている。(表8-2-1)

表8-2-1 医療用麻薬の印象—性・年齢別

		(%)												
		n	正しく使用すれば、安全な医薬品である	療養生活の質の維持向上に必要である	末期症状の患者だけに使われる	使い続けるうちに効かなくなる	使い始めたらやめられなくなる	眠気や吐き気、便秘などの副作用が強い	使い続けると精神に異常をきたす	麻薬である以上、悪影響の方が大きい	本来の治療の支障になる	その他	特にない	無回答
全	体	1,846	65.5	37.8	36.8	24.9	14.2	13.9	6.8	5.7	1.5	2.1	6.2	1.5
< 性・年齢別 >														
男	性 (計)	830	68.6	37.8	35.2	25.4	14.1	11.2	6.3	6.0	2.3	1.8	7.0	0.4
	18・19歳	8	75.0	25.0	12.5	37.5	-	25.0	-	-	-	-	-	-
	20代	65	73.8	21.5	15.4	21.5	6.2	9.2	7.7	3.1	-	3.1	12.3	-
	30代	84	65.5	27.4	27.4	29.8	9.5	16.7	4.8	7.1	-	3.6	15.5	-
	40代	147	70.7	36.7	35.4	26.5	16.3	13.6	6.1	6.1	1.4	1.4	3.4	-
	50代	169	68.6	36.1	39.6	23.1	11.8	10.1	4.7	3.6	1.2	3.0	5.9	-
	60代	145	69.0	43.4	37.9	27.6	14.5	9.0	6.9	6.2	4.1	0.7	5.5	1.4
	70歳以上	212	66.0	45.8	39.6	24.1	18.9	9.9	7.5	8.5	4.2	0.9	6.6	0.5
女	性 (計)	997	64.3	38.4	38.8	24.9	14.4	16.4	7.3	5.6	0.9	2.4	5.5	0.9
	18・19歳	10	40.0	30.0	20.0	50.0	40.0	20.0	10.0	-	-	-	10.0	-
	20代	91	72.5	29.7	16.5	17.6	7.7	23.1	3.3	1.1	-	1.1	14.3	-
	30代	117	69.2	33.3	27.4	18.8	12.0	20.5	8.5	3.4	0.9	3.4	8.5	-
	40代	184	62.5	35.9	39.1	28.3	20.7	20.7	10.9	7.1	0.5	1.6	3.3	0.5
	50代	212	62.3	41.0	41.0	26.9	14.6	16.5	8.0	2.8	-	2.8	4.7	0.5
	60代	132	67.4	50.0	44.7	28.8	15.9	16.7	6.8	6.8	0.8	2.3	1.5	0.8
	70歳以上	251	61.4	37.8	47.8	23.1	11.6	8.8	5.2	9.2	2.4	2.8	5.2	2.4

職業別にみると、「正しく使用すれば、安全な医薬品である」は学生で7割半ば、専門・技術職で7割を超えて多くなっている。「療養生活の質の維持向上に必要である」は無職の主婦・主夫、専門・技術職で4割半ばと多くなっている。「末期症状の患者だけに使われる」は自営・家族従業（計）、無職の主婦・主夫で4割半ばと多くなっている。

通院経験（問7 P34）別にみると、「療養生活の質の維持向上に必要である」は通院経験が“ある”が4割を超えて通院経験が“ない”より14ポイント高くなっている。「末期症状の患者だけに使われる」は通院経験が“ある”が約4割と通院経験が“ない”より11ポイント高くなっている。

入院経験（問8 P35）別にみると、「療養生活の質の維持向上に必要である」は入院経験が“ある”が4割を超えて入院経験が“ない”より5ポイント高くなっている。（表8-2-2）

表8-2-2 医療用麻薬の印象—職業別、通院経験別、入院経験別

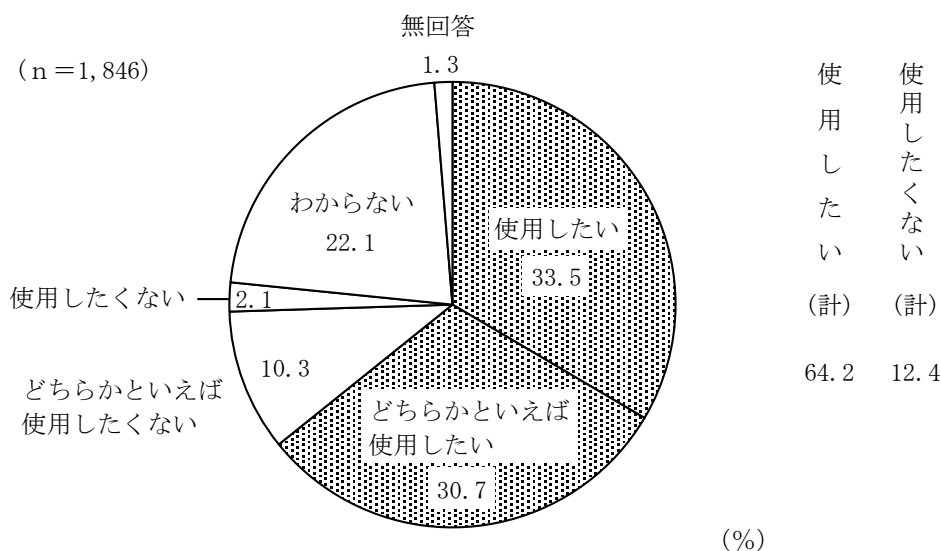
	n	正しく使用すれば、安全な医薬品である	療養生活の質の維持向上に必要である	末期症状の患者だけに使われる	使い続けるうちに効かなくなる	使い始めたらずやめられなくなる	眠気や吐き気、便秘などの副作用が強い	使い続けると精神に異常をきたす	麻薬である以上、悪影響の方が大きい	本来の治療の支障になる	その他	特にな	無回答
全体	1,846	65.5	37.8	36.8	24.9	14.2	13.9	6.8	5.7	1.5	2.1	6.2	1.5
＜職業別＞													
自営・家族従業（計）	234	64.5	39.7	45.7	25.6	12.4	13.2	5.1	7.3	1.7	2.1	5.6	0.9
勤め（計）	970	67.3	36.1	34.0	26.5	14.3	15.4	7.3	4.6	1.0	2.1	6.6	0.3
経営・管理職	138	70.3	39.9	34.1	29.7	15.2	9.4	5.8	6.5	0.7	3.6	1.4	-
専門・技術職	258	72.9	44.2	25.2	26.0	11.2	17.4	7.0	3.1	0.8	2.3	6.2	0.4
事務職	255	62.7	32.9	38.4	29.0	17.6	15.3	8.6	4.7	0.8	1.6	5.9	-
労務・技能職	119	68.9	36.1	37.8	27.7	8.4	14.3	7.6	5.0	3.4	0.8	6.7	-
販売・サービス職	167	61.7	25.7	35.9	20.4	16.8	19.2	7.2	5.4	0.6	2.4	12.0	1.2
無職の主婦・主夫	344	64.0	44.5	45.3	19.8	14.8	13.1	6.4	6.4	1.7	1.2	5.2	0.3
学生	57	73.7	31.6	15.8	29.8	10.5	17.5	7.0	1.8	-	-	7.0	-
その他の無職	196	63.3	36.2	34.7	26.0	16.3	8.7	7.7	8.7	3.1	5.1	7.1	2.0
＜通院経験別＞													
あ	1,334	66.1	41.8	40.0	25.2	14.5	13.3	6.2	5.8	1.9	2.2	5.5	1.3
な	502	64.5	27.5	28.9	24.5	13.5	15.7	8.6	5.8	0.6	1.8	7.8	1.4
＜入院経験別＞													
あ	488	67.4	41.8	37.1	23.8	13.5	14.3	5.3	5.7	1.4	1.2	5.9	1.2
な	1,352	65.0	36.4	36.8	25.4	14.5	13.8	7.4	5.8	1.6	2.4	6.3	1.4

8-3 医療用麻薬の使用意向

図8-3-1

(全員の方に)

問 19 医療用麻薬は、病気の進行度によらず、症状や苦痛に応じて使用することができます。あなたは、心不全により苦痛を感じ、医師から医療用麻薬の使用を提案された場合、医療用麻薬を使用したいと思いますか。
(〇は1つ)



(注) 『使用したい (計)』は「使用したい」「どちらかといえば使用したい」の合計
『使用したくない (計)』は「使用したくない」「どちらかといえば使用したくない」の合計

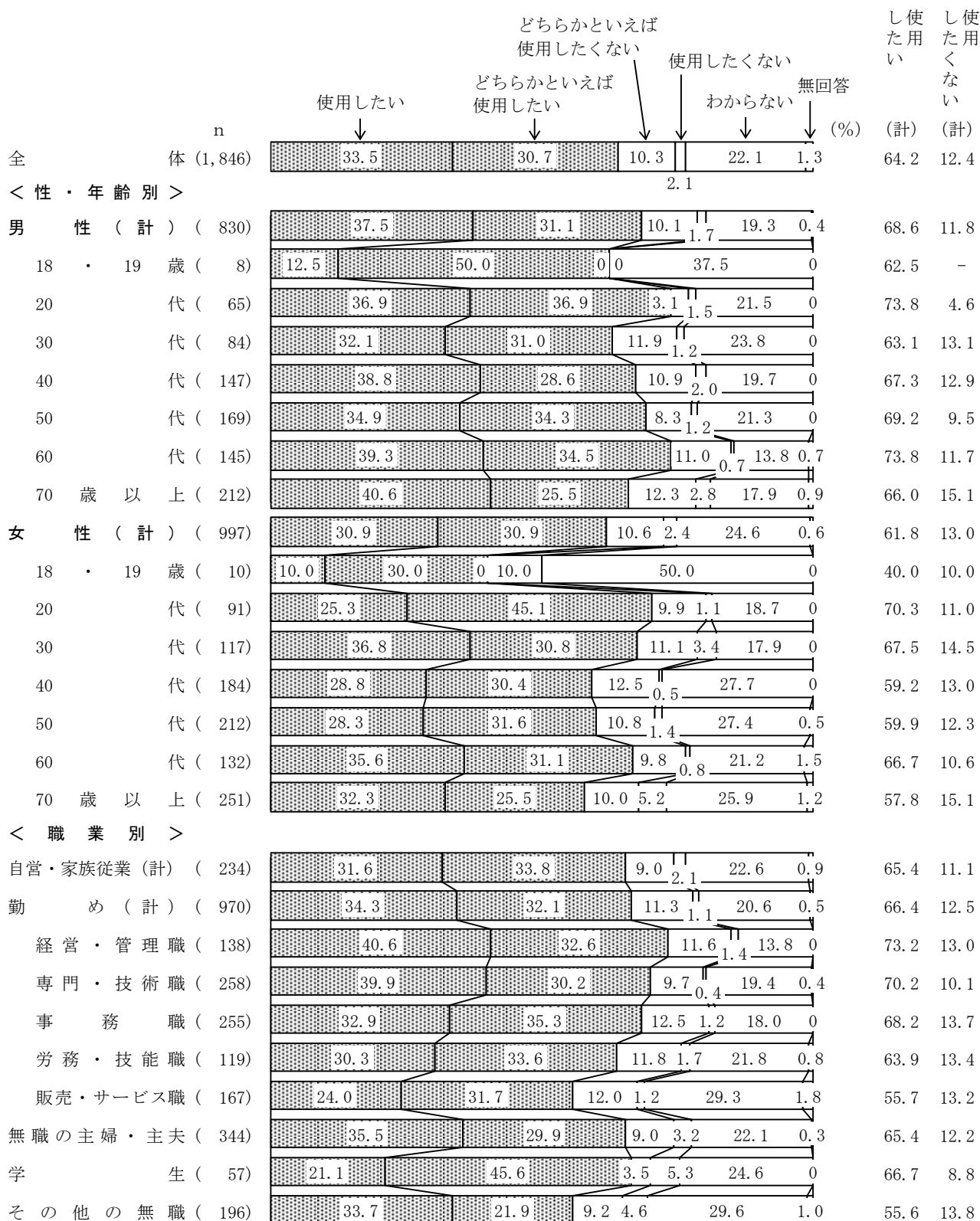
医師から医療用麻薬の使用を提案された場合、使用したいと思うか聞いたところ、「使用したい」が34%、「どちらかといえば使用したい」が31%で、この2項目を合わせた『使用したい (計)』は64%となっている。一方、「どちらかといえば使用したくない」が10%、「使用したくない」が2%で、この2項目を合わせた『使用したくない (計)』は12%となっている。(図8-3-1)

性・年齢別にみると、『使用したい (計)』は男性が7割近くと女性より7ポイント高く、男性60代で7割半ばと多くなっている。

職業別にみると、『使用したい (計)』は経営・管理職、専門・技術職で7割台と多くなっている。

(図8-3-2)

図8-3-2 医療用麻薬の使用意向—性・年齢別、職業別



(注) 『使用したい (計)』は「使用したい」「どちらかといえば使用したい」の合計
『使用したくない (計)』は「使用したくない」「どちらかといえば使用したくない」の合計

集 計 表
(調査結果の一覧表)

問1 あなたは、日ごろ保健や医療に関する情報（健康情報から制度・施策情報までの全般的な情報）を何から得ていますか。
この中からいくつでもお選びください。（○はいくつでも）（M. A.）

	n	テレビ	ラジオ	新聞	インターネット（SNSを除く）	SNS（ツイッター、ユーチューブ等）	保健医療の専門誌	健康関連の本	雑誌の特集記事	東京都や区市町村等の広報紙	保健所・保健センターなどの公的な相談機関
全体	1,846	72.3	9.2	28.2	55.3	20.3	2.8	6.6	8.2	30.6	3.6
（うち、20歳以上）	1,812	72.4	9.2	28.2	55.7	20.1	2.9	6.6	8.3	30.9	3.6
<居住エリア別>											
区部（計）	1,228	71.0	8.3	28.2	56.1	20.8	2.9	6.6	9.2	27.4	3.9
センターコア	364	68.1	7.7	28.8	56.9	19.8	2.7	5.5	9.6	27.2	4.4
区部東部・北部	357	72.0	8.7	25.8	47.9	19.3	2.8	8.1	8.4	29.1	3.6
区部西部・南部	507	72.4	8.5	29.4	61.3	22.7	3.2	6.3	9.5	26.2	3.7
市町村部（計）	618	74.8	10.8	28.2	53.7	19.3	2.6	6.5	6.1	37.1	2.9
多摩東部	248	71.4	9.7	23.8	56.0	18.5	3.2	6.0	6.0	37.9	2.8
多摩中央部北	80	73.8	10.0	32.5	51.3	22.5	1.3	5.0	5.0	36.3	1.3
多摩中央部南	251	77.7	12.4	29.5	52.6	18.7	2.4	6.8	7.2	36.7	3.2
多摩西部・島しょ	39	79.5	10.3	38.5	51.3	20.5	2.6	10.3	2.6	35.9	5.1
<性・年齢別>											
男性（計）	830	69.2	10.4	29.9	59.4	18.7	2.4	5.5	6.9	30.0	2.7
（うち、20歳以上）	822	69.1	10.5	30.2	59.6	18.1	2.4	5.6	6.9	30.3	2.7
18・19歳	8	75.0	-	-	37.5	75.0	-	-	-	-	-
20代	65	49.2	3.1	9.2	64.6	49.2	1.5	4.6	3.1	7.7	1.5
30代	84	51.2	3.6	9.5	76.2	41.7	2.4	4.8	4.8	16.7	2.4
40代	147	65.3	7.5	12.2	76.2	25.2	-	3.4	4.8	23.1	4.1
50代	169	66.9	10.1	21.3	68.0	14.2	3.6	4.1	6.5	25.4	2.4
60代	145	76.6	13.8	40.7	61.4	9.7	4.8	4.8	9.7	40.7	2.1
70歳以上	212	81.6	15.6	57.1	32.1	3.3	1.9	9.4	9.0	44.3	2.8
女性（計）	997	75.1	8.1	26.6	52.5	22.0	3.2	7.4	9.4	31.1	4.3
（うち、20歳以上）	987	75.3	8.2	26.6	52.6	21.7	3.2	7.5	9.4	31.4	4.4
18・19歳	10	60.0	-	20.0	40.0	50.0	-	-	10.0	-	-
20代	91	54.9	-	5.5	62.6	63.7	5.5	1.1	5.5	8.8	6.6
30代	117	63.2	2.6	5.1	76.9	49.6	3.4	1.7	4.3	20.5	6.0
40代	184	71.2	7.6	11.4	72.8	26.6	3.3	7.1	7.6	23.9	3.8
50代	212	77.8	5.7	21.7	65.6	14.6	1.9	6.6	11.3	31.1	3.3
60代	132	87.9	12.9	40.2	51.5	6.8	5.3	11.4	14.4	43.2	3.8
70歳以上	251	82.5	13.9	52.6	12.4	3.6	2.4	11.6	10.4	44.2	4.4
<職業別>											
自営・家族従業（計）	234	70.5	11.5	34.2	56.4	17.5	2.6	7.7	9.8	26.5	2.6
勤め（計）	970	69.3	6.7	18.1	67.1	25.4	3.2	4.6	7.9	25.4	4.0
経営・管理職	138	66.7	4.3	24.6	76.8	18.8	3.6	4.3	8.0	22.5	3.6
専門・技術職	258	61.2	7.4	17.4	73.6	29.5	6.2	3.1	6.6	26.0	5.8
事務職	255	72.5	2.7	15.3	70.6	30.6	1.6	5.9	10.6	25.9	1.2
労務・技能職	119	75.6	16.8	21.8	46.2	15.1	1.7	3.4	4.2	21.8	5.0
販売・サービス職	167	73.7	6.0	16.8	57.5	22.2	1.8	6.6	8.4	28.7	6.0
無職の主婦・主夫	344	83.7	10.5	45.6	34.6	8.7	2.6	9.3	8.1	46.8	2.6
学生	57	57.9	-	14.0	64.9	64.9	1.8	1.8	5.3	3.5	1.8
その他の無職	196	75.0	16.3	39.8	38.8	10.7	2.0	10.2	9.7	40.3	4.1

※次ページへ続く。

問1 あなたは、日ごろ保健や医療に関する情報（健康情報から制度・施策情報までの全般的な情報）を何から得ていますか。
この中からいくつでもお選びください。（○はいくつでも）（M. A.）（続き）

	(%)									
	N P Oや患者会などの民間団体	駅などの看板や広告	電話帳	家族・友人・知人からの情報	医療機関	薬局（薬剤師）	職場	その他	特 に な い	無 回 答
全体	0.8	4.3	0.2	36.4	27.6	10.7	14.0	1.4	2.4	2.0
（うち、20歳以上）	0.8	4.3	0.2	36.4	27.9	10.7	14.2	1.4	2.3	1.8
<居住エリア別>										
区部（計）	0.7	4.4	-	35.4	30.0	11.6	14.3	1.6	2.5	2.0
センターコア	1.1	4.9	-	33.0	29.9	11.3	13.7	2.2	1.9	2.5
区部東部・北部	0.3	4.5	-	34.7	26.6	9.2	11.8	0.8	2.8	1.7
区部西部・南部	0.8	3.9	-	37.7	32.3	13.4	16.4	1.8	2.8	1.8
市町村部（計）	1.0	4.2	0.6	38.3	23.0	9.1	13.4	1.0	2.1	1.9
多摩東部	0.4	3.6	0.8	39.5	23.4	8.5	16.5	0.8	2.0	1.6
多摩中央部北	-	6.3	-	31.3	15.0	2.5	15.0	1.3	2.5	1.3
多摩中央部南	2.0	4.8	0.8	38.2	23.9	11.2	9.6	0.8	2.4	2.8
多摩西部・島しょ	-	-	-	46.2	30.8	12.8	15.4	2.6	-	-
<性・年齢別>										
男性（計）	0.7	3.9	0.2	28.3	28.7	10.8	13.1	1.2	3.5	1.7
（うち、20歳以上）	0.7	3.8	0.2	28.3	28.8	10.9	13.3	1.2	3.4	1.7
18・19歳	-	12.5	-	25.0	12.5	-	-	-	12.5	-
20代	3.1	6.2	-	26.2	15.4	1.5	3.1	-	10.8	3.1
30代	1.2	3.6	-	32.1	21.4	8.3	21.4	1.2	3.6	-
40代	0.7	5.4	-	27.2	24.5	12.2	16.3	1.4	2.7	-
50代	0.6	5.3	-	24.3	26.0	8.9	20.7	0.6	4.7	2.4
60代	0.7	1.4	0.7	26.9	31.7	9.7	13.8	2.1	-	0.7
70歳以上	-	2.4	0.5	32.5	39.2	16.5	4.7	1.4	2.8	3.3
女性（計）	0.9	4.7	0.2	43.2	26.9	10.4	14.6	1.6	1.4	1.8
（うち、20歳以上）	0.9	4.8	0.2	43.1	27.2	10.4	14.8	1.5	1.4	1.8
18・19歳	-	-	-	60.0	-	10.0	-	10.0	-	-
20代	-	9.9	-	53.8	15.4	7.7	20.9	1.1	1.1	-
30代	2.6	6.0	-	36.8	29.1	12.0	20.5	0.9	2.6	1.7
40代	0.5	2.7	-	46.7	22.8	5.4	19.6	2.7	1.1	1.1
50代	0.5	5.7	-	39.2	27.4	7.5	18.9	2.8	1.4	1.4
60代	0.8	9.1	0.8	39.4	28.0	9.1	17.4	0.8	0.8	2.3
70歳以上	1.2	0.8	0.4	44.6	33.1	17.5	1.6	0.4	1.6	3.2
<職業別>										
自営・家族従業（計）	0.4	4.3	0.4	37.6	27.8	10.3	5.6	2.6	3.0	1.7
勤め（計）	1.0	3.9	-	34.7	24.3	8.7	24.4	1.4	2.7	1.2
経営・管理職	-	5.1	-	23.9	23.2	8.0	21.7	2.2	2.2	2.9
専門・技術職	1.9	5.0	-	34.1	25.2	8.9	29.8	1.2	3.1	0.8
事務職	1.2	3.1	-	36.9	26.7	9.8	25.1	2.4	1.6	-
労務・技能職	-	5.0	-	31.9	23.5	8.4	17.6	-	5.9	1.7
販売・サービス職	0.6	2.4	-	42.5	21.0	6.6	21.6	0.6	1.8	1.8
無職の主婦・主夫	0.9	4.9	0.3	41.0	32.8	12.2	0.3	0.9	0.9	2.3
学生	1.8	15.8	-	50.9	10.5	5.3	1.8	1.8	3.5	-
その他の無職	-	3.1	1.0	30.1	39.3	19.4	0.5	1.0	2.6	2.6

(問1で「1 テレビ」～「18 その他」と答えた方に)

問1-1 保健や医療に関して得た情報は、あなたにとって足りていると思いますか。この中からあてはまるものを1つお選びください。(○は1つ)

(%)

	n	十分足りている	どちらかといえば足りている	どちらかといえば足りていない	まったく足りていない	無回答	足りている(計)	足りていない(計)
全体	1,766	7.8	50.5	35.8	3.5	2.5	58.2	39.2
(うち、20歳以上)	1,738	7.8	50.5	35.7	3.5	2.5	58.2	39.2
<居住エリア別>								
区部(計)	1,173	8.2	49.5	36.4	3.3	2.6	57.7	39.7
センターコア	348	8.3	52.6	34.5	2.3	2.3	60.9	36.8
区部東部・北部	341	8.8	46.0	39.3	3.5	2.3	54.8	42.8
区部西部・南部	484	7.6	49.8	35.7	3.9	2.9	57.4	39.7
市町村部(計)	593	6.9	52.3	34.6	3.7	2.5	59.2	38.3
多摩東部	239	5.0	49.4	39.7	2.9	2.9	54.4	42.7
多摩中央部北	77	10.4	45.5	40.3	3.9	-	55.8	44.2
多摩中央部南	238	6.7	58.4	28.2	3.8	2.9	65.1	31.9
多摩西部・島しょ	39	12.8	46.2	30.8	7.7	2.6	59.0	38.5
<性・年齢別>								
男性(計)	787	9.1	50.7	34.2	3.9	2.0	59.8	38.1
(うち、20歳以上)	780	9.2	50.6	34.1	4.0	2.1	59.9	38.1
18・19歳	7	-	57.1	42.9	-	-	57.1	42.9
20代	56	19.6	35.7	44.6	-	-	55.4	44.6
30代	81	8.6	55.6	30.9	3.7	1.2	64.2	34.6
40代	143	7.0	46.9	39.2	4.2	2.8	53.8	43.4
50代	157	12.1	50.3	33.8	3.2	0.6	62.4	36.9
60代	144	7.6	51.4	33.3	5.6	2.1	59.0	38.9
70歳以上	199	7.0	55.3	29.6	4.5	3.5	62.3	34.2
女性(計)	965	6.5	50.4	37.2	3.1	2.8	56.9	40.3
(うち、20歳以上)	955	6.6	50.3	37.2	3.1	2.8	56.9	40.3
18・19歳	10	-	60.0	40.0	-	-	60.0	40.0
20代	90	6.7	35.6	50.0	4.4	3.3	42.2	54.4
30代	112	10.7	40.2	39.3	8.9	0.9	50.9	48.2
40代	180	4.4	46.7	43.9	3.3	1.7	51.1	47.2
50代	206	2.9	57.8	34.0	2.4	2.9	60.7	36.4
60代	128	3.1	60.2	33.6	1.6	1.6	63.3	35.2
70歳以上	239	11.3	51.5	31.0	1.3	5.0	62.8	32.2
<職業別>								
自営・家族従業(計)	223	9.0	51.1	31.8	4.0	4.0	60.1	35.9
勤め(計)	932	7.1	48.4	39.7	4.0	0.9	55.5	43.7
経営・管理職	131	8.4	48.9	38.2	3.1	1.5	57.3	41.2
専門・技術職	248	8.9	50.0	37.5	3.2	0.4	58.9	40.7
事務職	251	4.8	48.6	41.0	5.2	0.4	53.4	46.2
労務・技能職	110	7.3	59.1	29.1	4.5	-	66.4	33.6
販売・サービス職	161	6.2	41.0	48.4	3.1	1.2	47.2	51.6
無職の主婦・主夫	333	7.5	53.5	32.7	2.7	3.6	61.0	35.4
学生	55	10.9	47.3	40.0	-	1.8	58.2	40.0
その他の無職	186	9.1	54.3	28.0	3.2	5.4	63.4	31.2
<通院経験別>								
ある	1,281	7.3	51.4	35.6	3.4	2.3	58.7	39.0
ない	477	8.8	47.6	36.9	3.6	3.1	56.4	40.5
<入院経験別>								
ある	465	7.5	51.2	34.0	4.5	2.8	58.7	38.5
ない	1,296	7.8	50.1	36.6	3.1	2.5	57.9	39.7

(注) 『足りている(計)』は「十分足りている」「どちらかといえば足りている」の合計

『足りていない(計)』は「まったく足りていない」「どちらかといえば足りていない」の合計

問2 あなたが必要だと思う保健や医療に関する情報は何ですか。この中から主なものを3つまでお選びください。
(〇は3つまで) (3M. A.)

	n	病気の症状や予防・治療	どこにどのような医療機関があるか	休日・夜間の診療体制や救急医療機関	医師・がんなど特定の病気の専門医療機関や	薬の効能、副作用や服用方法等	ケアサービス	訪問診療・看護やヘルパーなどの在宅	退院後のリハビリテーション	高度専門医療を行う病院と長期療養のた	保健や医療についての苦情や相談の窓口	健康保険や医療費の制度	健康づくり	こころの健康	急病やケガ人に対する応急手当	その他	特にな	無回答
全体	1,846	61.8	39.5	35.8	15.0	24.5	8.7	3.2	6.6	6.9	28.5	11.1	8.9	9.4	2.2	1.8	2.1	
(うち、20歳以上)	1,812	62.0	39.6	36.1	15.0	24.7	8.8	3.3	6.6	6.9	28.6	11.1	9.1	9.3	2.3	1.8	1.9	
<居住エリア別>																		
区部 (計)	1,228	60.3	39.7	37.1	15.2	24.3	9.3	3.7	6.4	6.2	29.3	11.3	8.5	8.9	2.0	1.6	2.3	
センターコア	364	59.3	33.0	35.2	12.9	26.1	9.9	3.8	6.9	4.4	32.4	13.7	9.1	9.1	2.7	1.6	2.5	
区部東部・北部	357	58.5	45.1	41.5	17.9	23.8	9.2	3.9	7.3	6.7	28.0	8.7	6.4	6.7	1.1	1.1	2.0	
区部西部・南部	507	62.3	40.8	35.3	15.0	23.5	8.9	3.6	5.3	7.1	28.0	11.4	9.5	10.3	2.0	2.0	2.4	
市町村部 (計)	618	64.6	39.0	33.3	14.6	24.9	7.4	2.1	7.0	8.3	27.0	10.7	9.9	10.4	2.8	2.3	1.8	
多摩東部	248	63.7	39.9	34.3	13.7	24.6	6.5	2.8	6.5	8.1	29.8	8.1	10.9	12.1	1.6	1.6	2.0	
多摩中央部北	80	57.5	31.3	37.5	12.5	20.0	10.0	1.3	1.3	7.5	31.3	12.5	10.0	11.3	2.5	6.3	1.3	
多摩中央部南	251	64.5	41.0	29.9	15.5	24.7	7.6	2.0	9.6	8.8	22.7	13.5	9.6	9.2	4.0	2.0	2.0	
多摩西部・島しょ	39	84.6	35.9	41.0	17.9	38.5	7.7	-	5.1	7.7	28.2	5.1	5.1	5.1	2.6	-	-	
<性・年齢別>																		
男性 (計)	830	64.9	37.1	36.7	17.8	22.7	8.2	3.1	7.6	6.4	28.0	10.5	8.0	9.8	2.2	1.7	1.4	
(うち、20歳以上)	822	65.0	37.0	36.7	17.6	22.9	8.3	3.2	7.5	6.4	27.9	10.5	8.0	9.6	2.2	1.7	1.5	
18・19歳	8	62.5	50.0	37.5	37.5	-	-	-	12.5	-	37.5	12.5	-	25.0	-	-	-	
20代	65	70.8	38.5	38.5	7.7	23.1	4.6	3.1	3.1	3.1	24.6	10.8	20.0	10.8	3.1	3.1	3.1	
30代	84	57.1	38.1	44.0	20.2	16.7	-	3.6	3.6	8.3	36.9	9.5	9.5	7.1	4.8	3.6	-	
40代	147	66.7	36.7	44.2	13.6	21.8	4.8	4.8	8.8	4.8	29.3	10.9	9.5	11.6	2.7	-	-	
50代	169	59.8	42.0	42.6	17.8	22.5	4.7	2.4	4.1	4.1	27.8	6.5	7.7	6.5	2.4	3.0	2.4	
60代	145	67.6	37.2	31.0	16.6	24.1	12.4	2.8	7.6	9.0	30.3	7.6	6.2	12.4	0.7	2.1	-	
70歳以上	212	67.5	32.1	27.4	23.1	25.5	15.1	2.8	12.3	8.0	22.6	15.6	4.2	9.4	1.4	0.5	2.8	
女性 (計)	997	59.6	41.5	35.3	12.7	26.4	9.2	3.3	5.7	7.2	28.9	11.7	9.8	9.1	2.3	2.0	2.3	
(うち、20歳以上)	987	59.6	41.6	35.6	12.8	26.2	9.3	3.3	5.8	7.3	29.1	11.7	9.9	9.0	2.3	1.8	2.3	
18・19歳	10	60.0	30.0	10.0	10.0	40.0	-	-	-	-	10.0	20.0	-	20.0	-	20.0	-	
20代	91	57.1	37.4	42.9	5.5	26.4	3.3	1.1	1.1	4.4	44.0	4.4	23.1	16.5	2.2	1.1	-	
30代	117	52.1	47.9	53.0	8.5	22.2	2.6	0.9	3.4	6.0	42.7	9.4	12.0	10.3	2.6	2.6	1.7	
40代	184	58.7	42.4	40.2	13.6	26.1	3.3	1.6	4.3	6.0	34.2	8.2	8.7	13.0	2.7	2.2	1.6	
50代	212	61.3	45.8	32.1	13.2	24.1	9.4	3.8	5.2	7.1	30.2	12.3	12.3	9.4	5.2	0.5	1.4	
60代	132	69.7	42.4	32.6	18.9	25.8	6.8	5.3	5.3	8.3	20.5	15.9	4.5	4.5	1.5	1.5	3.0	
70歳以上	251	57.8	35.9	25.9	13.1	30.3	20.3	5.2	10.4	9.6	17.1	15.1	6.0	4.8	-	2.8	4.4	
<職業別>																		
自営・家族従業 (計)	234	60.7	38.0	29.5	12.0	29.1	8.1	4.3	8.5	7.7	31.6	12.0	7.3	9.4	3.0	0.9	1.7	
勤め (計)	970	60.6	42.6	42.3	16.3	19.9	5.4	2.6	4.8	6.0	32.9	9.4	9.6	10.0	2.6	1.8	1.2	
経営・管理職	138	56.5	39.9	42.8	24.6	21.0	4.3	1.4	5.8	5.1	26.8	9.4	5.1	6.5	3.6	2.2	2.9	
専門・技術職	258	57.0	38.8	51.6	11.6	15.5	7.4	2.7	2.7	3.1	37.6	10.1	9.7	12.0	4.3	1.6	0.8	
事務職	255	59.6	50.2	43.5	15.7	24.3	2.7	1.2	3.9	7.1	33.7	9.8	12.9	8.6	2.0	0.8	0.8	
労務・技能職	119	66.4	38.7	25.2	22.7	19.3	6.7	2.5	6.7	6.7	33.6	5.0	5.9	9.2	2.5	4.2	1.7	
販売・サービス職	167	65.3	40.1	38.9	13.8	21.0	6.0	5.4	6.6	7.8	32.3	10.8	11.4	11.4	0.6	1.2	0.6	
無職の主婦・主夫	344	66.9	40.4	27.9	13.4	28.5	13.7	3.8	9.9	9.6	19.5	12.8	6.1	6.7	0.9	2.3	2.9	
学生	57	59.6	31.6	36.8	10.5	31.6	3.5	1.8	1.8	3.5	26.3	15.8	15.8	19.3	1.8	5.3	-	
その他の無職	196	62.8	30.6	27.0	17.3	33.2	17.3	4.1	7.1	6.6	21.4	13.3	11.7	8.2	2.6	2.0	2.6	

問3 医療機関を受診する際の情報入手先や相談窓口、医療に関する情報を得るための公的な情報源として知っているものをいくつかもお選びください。(○はいくつでも) (M. A.)

	n	東京都医療機関案内サービス (ひまわり)	東京都薬局機能情報提供システム (t-薬局いんふお)	東京都消防庁救急相談センター (#7119)	子供の健康相談室(小児救急相談) (#8000)	医療安全支援センター「患者の声相談窓口」	知って安心 暮らしの中の医療情報ナビ	東京都子ども医療ガイド	その他	知っているものはない	無回答
全体	1,846	14.1	1.4	38.8	9.9	1.7	2.9	1.6	2.3	45.6	2.6
(うち、20歳以上)	1,812	14.3	1.3	38.8	9.9	1.6	2.9	1.7	2.3	45.6	2.5
<居住エリア別>											
区部(計)	1,228	14.5	1.5	36.8	10.2	1.5	2.9	2.0	2.9	46.6	2.9
センターコア	364	15.4	1.6	34.6	10.2	1.4	3.0	1.1	3.0	49.7	1.6
区部東部・北部	357	14.6	2.5	36.4	9.0	1.7	2.8	3.1	2.5	43.1	4.8
区部西部・南部	507	13.8	0.6	38.7	11.0	1.4	2.8	1.8	3.0	46.7	2.6
市町村部(計)	618	13.4	1.1	42.7	9.4	2.1	2.9	1.0	1.1	43.7	1.9
多摩東部	248	15.3	1.6	41.9	13.7	2.0	3.2	0.4	1.2	41.5	2.8
多摩中央部北	80	15.0	1.3	45.0	11.3	3.8	-	1.3	-	43.8	-
多摩中央部南	251	10.8	0.8	42.6	6.0	1.6	2.8	1.6	1.2	46.2	2.0
多摩西部・島しょ	39	15.4	-	43.6	-	2.6	7.7	-	2.6	41.0	-
<性・年齢別>											
男性(計)	830	11.3	1.9	34.2	4.9	1.9	2.5	0.8	2.4	52.2	1.8
(うち、20歳以上)	822	11.3	1.9	34.1	4.9	1.8	2.6	0.9	2.4	52.3	1.8
18・19歳	8	12.5	-	50.0	12.5	12.5	-	-	-	37.5	-
20代	65	6.2	-	32.3	6.2	1.5	1.5	-	-	60.0	-
30代	84	7.1	-	27.4	13.1	-	1.2	2.4	-	56.0	1.2
40代	147	12.2	1.4	34.0	11.6	2.0	2.0	2.0	1.4	48.3	0.7
50代	169	11.8	3.6	35.5	3.0	1.2	1.2	0.6	3.6	55.0	0.6
60代	145	11.7	1.4	39.3	0.7	1.4	2.1	-	2.8	51.7	2.1
70歳以上	212	13.2	2.8	32.5	0.9	3.3	5.2	0.5	3.8	49.5	4.2
女性(計)	997	16.5	0.8	42.6	13.9	1.5	3.2	2.3	2.2	40.2	3.1
(うち、20歳以上)	987	16.7	0.8	42.7	14.1	1.4	3.1	2.3	2.2	40.1	3.1
18・19歳	10	-	-	40.0	-	10.0	10.0	-	-	50.0	-
20代	91	16.5	1.1	35.2	11.0	-	3.3	4.4	1.1	50.5	-
30代	117	8.5	-	38.5	46.2	0.9	1.7	6.8	-	37.6	-
40代	184	19.6	0.5	47.8	27.7	-	2.2	4.9	3.3	37.0	-
50代	212	21.7	0.5	42.5	5.7	1.9	1.4	0.5	1.4	42.0	0.5
60代	132	18.9	-	46.2	3.0	0.8	5.3	-	5.3	41.7	1.5
70歳以上	251	13.1	2.0	41.8	3.2	3.2	4.8	0.4	2.0	37.5	11.2
<職業別>											
自営・家族従業(計)	234	10.7	0.9	35.5	5.6	1.3	2.1	0.4	3.4	49.6	2.1
勤め(計)	970	14.8	1.3	38.1	13.3	1.1	2.1	2.1	1.9	47.5	0.5
経営・管理職	138	9.4	1.4	31.9	8.7	-	2.2	2.2	2.9	54.3	2.2
専門・技術職	258	14.3	1.6	37.6	18.2	1.6	3.5	3.5	1.6	47.7	-
事務職	255	20.4	1.2	40.4	16.9	1.2	0.8	2.0	1.6	44.3	-
労務・技能職	119	11.8	2.5	43.7	3.4	3.4	1.7	-	1.7	48.7	0.8
販売・サービス職	167	12.6	0.6	37.7	12.6	-	2.4	1.2	1.8	46.1	0.6
無職の主婦・主夫	344	16.6	1.2	44.5	9.9	2.6	4.4	1.7	1.7	38.7	5.5
学生	57	7.0	-	38.6	7.0	5.3	5.3	3.5	-	50.9	-
その他の無職	196	13.3	1.5	35.7	0.5	1.5	3.1	0.5	5.1	44.9	6.6
<通院経験別>											
ある	1,334	14.8	1.4	40.9	10.8	1.4	3.0	1.6	2.3	43.0	2.5
ない	502	12.7	1.2	33.3	7.8	2.4	2.6	1.8	2.2	52.6	2.6
<入院経験別>											
ある	488	14.3	1.0	39.3	11.1	1.4	1.0	2.7	2.9	44.3	2.5
ない	1,352	14.1	1.5	38.6	9.5	1.8	3.6	1.3	2.1	46.1	2.6

(問3で「1 東京都医療機関案内サービス(ひまわり)」～「8 その他」と答えた方に)

問3-1 上記の情報源のうち、実際に利用したことがあるものをいくつでもお選びください。(〇はいくつでも) (M. A.)

	n	東京都医療機関案内サービス (ひまわり)	東京都薬局機能情報提供システム (t-薬局いんふお)	東京都消防庁救急相談センター (#7119)	子供の健康相談室(小児救急相談) (#8000)	医療安全支援センター「患者の声相談 窓口」	知って安心 暮らしの中の医療情報ナビ	東京都子ども医療ガイド	その他	利用したことがあるものはない	無回答
全体	956	12.3	1.0	27.2	9.3	0.6	0.5	0.8	2.8	49.0	7.4
(うち、20歳以上)	940	12.4	1.1	27.1	9.3	0.6	0.5	0.9	2.9	48.8	7.3
＜居住エリア別＞											
区部(計)	620	12.3	1.3	27.6	9.7	0.8	0.3	1.1	3.5	46.9	8.7
センターコア	177	10.7	2.3	27.1	9.0	1.1	0.6	1.7	3.4	45.2	11.9
区部東部・北部	186	10.8	1.6	30.1	9.1	1.6	-	1.1	3.2	44.6	9.1
区部西部・南部	257	14.4	0.4	26.1	10.5	-	0.4	0.8	3.9	49.8	6.2
市町村部(計)	336	12.5	0.6	26.5	8.6	0.3	0.9	0.3	1.5	52.7	5.1
多摩東部	138	15.9	0.7	25.4	11.6	-	1.4	-	2.9	49.3	4.3
多摩中央部北	45	17.8	-	28.9	8.9	-	-	-	-	51.1	4.4
多摩中央部南	130	6.2	0.8	26.9	6.9	0.8	-	0.8	0.8	55.4	6.9
多摩西部・島しょ	23	17.4	-	26.1	-	-	4.3	-	-	60.9	-
＜性・年齢別＞											
男性(計)	382	11.3	1.8	27.0	6.8	0.8	0.5	1.0	2.9	51.6	4.7
(うち、20歳以上)	377	11.4	1.9	27.3	6.9	0.8	0.5	1.1	2.9	50.9	4.8
18・19歳	5	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-
20代	26	11.5	3.8	15.4	7.7	-	-	-	-	61.5	3.8
30代	36	8.3	-	25.0	19.4	-	-	2.8	-	50.0	-
40代	75	10.7	1.3	26.7	17.3	2.7	1.3	1.3	2.7	48.0	-
50代	75	12.0	4.0	30.7	4.0	1.3	-	1.3	6.7	45.3	5.3
60代	67	11.9	-	34.3	1.5	-	-	-	1.5	50.7	4.5
70歳以上	98	12.2	2.0	24.5	-	-	1.0	1.0	3.1	55.1	10.2
女性(計)	565	12.6	0.5	26.7	10.6	0.5	0.5	0.7	2.8	47.8	9.2
(うち、20歳以上)	560	12.7	0.5	26.8	10.7	0.5	0.5	0.7	2.9	47.7	9.1
18・19歳	5	-	-	20.0	-	-	-	-	-	60.0	20.0
20代	45	11.1	-	15.6	4.4	-	2.2	-	2.2	68.9	2.2
30代	73	8.2	-	24.7	41.1	-	-	-	-	42.5	1.4
40代	116	19.0	-	31.0	23.3	-	-	3.4	5.2	37.1	5.2
50代	122	19.7	0.8	28.7	0.8	-	-	-	2.5	51.6	3.3
60代	75	10.7	-	30.7	-	-	1.3	-	5.3	50.7	9.3
70歳以上	129	4.7	1.6	24.0	-	2.3	0.8	-	1.6	47.3	24.8
＜職業別＞											
自営・家族従業(計)	113	9.7	-	30.1	8.8	-	-	0.9	6.2	44.2	9.7
勤め(計)	504	13.5	1.2	25.4	13.1	0.6	0.4	1.2	3.0	49.4	3.8
経営・管理職	60	11.7	1.7	31.7	13.3	-	1.7	-	6.7	46.7	-
専門・技術職	135	13.3	1.5	28.9	17.8	0.7	0.7	1.5	2.2	48.1	1.5
事務職	142	20.4	0.7	23.9	15.5	-	-	0.7	2.8	46.5	2.1
労務・技能職	60	3.3	1.7	31.7	5.0	3.3	-	1.7	-	55.0	8.3
販売・サービス職	89	9.0	1.1	16.9	7.9	-	-	1.1	3.4	57.3	6.7
無職の主婦・主夫	192	9.4	1.0	29.2	5.7	1.0	1.0	0.5	1.6	48.4	13.0
学生	28	3.6	-	10.7	3.6	-	-	-	-	75.0	7.1
その他の無職	95	16.8	-	31.6	-	-	-	-	2.1	50.5	8.4

(20歳以上の方に) [18・19歳の方は問5へ]

問4 あなたは、たばこを吸いますか。この中からあてはまるものを1つお選びください。(○は1つ)

	n	毎日吸っている	ときどき吸う日がある	以前は吸っていたが、 1か月以上吸っていない	吸わない	無回答	現在吸っている(計)
全体	1,828	12.7	1.3	14.5	70.2	1.3	14.0
(うち、20歳以上)	1,812	12.7	1.3	14.6	70.1	1.2	14.1
<居住エリア別>							
区部(計)	1,217	13.6	1.4	15.0	68.8	1.3	15.0
センターコア	359	9.7	0.6	15.3	73.5	0.8	10.3
区部東部・北部	357	17.6	2.5	15.4	62.5	2.0	20.2
区部西部・南部	501	13.4	1.2	14.4	69.9	1.2	14.6
市町村部(計)	611	11.0	1.1	13.6	73.0	1.3	12.1
多摩東部	245	9.8	1.2	14.3	73.5	1.2	11.0
多摩中央部北	78	10.3	-	6.4	83.3	-	10.3
多摩中央部南	250	11.6	1.6	14.4	70.4	2.0	13.2
多摩西部・島しょ	38	15.8	-	18.4	65.8	-	15.8
<性・年齢別>							
男性(計)	822	19.2	1.6	21.7	57.2	0.4	20.8
(うち、20歳以上)	822	19.2	1.6	21.7	57.2	0.4	20.8
18・19歳	-	-	-	-	-	-	-
20代	65	9.2	-	7.7	83.1	-	9.2
30代	84	21.4	1.2	15.5	60.7	1.2	22.6
40代	147	23.1	1.4	17.7	57.1	0.7	24.5
50代	169	21.9	1.8	22.5	53.8	-	23.7
60代	145	24.8	2.1	25.5	46.9	0.7	26.9
70歳以上	212	12.7	1.9	27.8	57.5	-	14.6
女性(計)	987	7.3	1.1	8.6	81.1	1.9	8.4
(うち、20歳以上)	987	7.3	1.1	8.6	81.1	1.9	8.4
18・19歳	-	-	-	-	-	-	-
20代	91	5.5	2.2	5.5	86.8	-	7.7
30代	117	3.4	0.9	6.0	88.9	0.9	4.3
40代	184	9.8	1.6	16.8	71.7	-	11.4
50代	212	10.4	0.9	10.8	77.8	-	11.3
60代	132	9.1	0.8	8.3	80.3	1.5	9.8
70歳以上	251	4.4	0.8	3.2	85.3	6.4	5.2
<職業別>							
自営・家族従業(計)	234	14.5	1.3	17.9	65.0	1.3	15.8
勤め(計)	969	14.7	1.5	15.1	68.2	0.5	16.2
経営・管理職	138	23.2	3.6	13.0	59.4	0.7	26.8
専門・技術職	258	9.7	-	12.4	77.5	0.4	9.7
事務職	255	11.0	2.0	15.3	71.8	-	12.9
労務・技能職	118	22.0	0.8	22.0	52.5	2.5	22.9
販売・サービス職	167	15.6	2.4	16.2	65.9	-	18.0
無職の主婦・主夫	344	7.0	1.5	10.8	77.6	3.2	8.4
学生	40	7.5	-	2.5	90.0	-	7.5
その他の無職	196	13.8	0.5	18.9	65.3	1.5	14.3

(注) 『現在吸っている(計)』は「毎日吸っている」「ときどき吸う日がある」の合計

(問4で「1 毎日吸っている」「2 ときどき吸う日がある」と答えた方に)

問4-1 あなたが吸っているたばこ製品を、この中からいくつでもお選びください。(〇はいくつでも) (M. A.)

		(%)			
	n	紙巻きたばこ	加熱式たばこ	その他(葉巻、パイプ等)	無回答
全体	256	66.4	34.8	0.8	5.9
(うち、20歳以上)	255	66.7	34.5	0.8	5.9
<居住エリア別>					
区部(計)	182	69.2	32.4	1.1	5.5
センターコア	37	73.0	29.7	-	5.4
区部東部・北部	72	66.7	30.6	2.8	6.9
区部西部・南部	73	69.9	35.6	-	4.1
市町村部(計)	74	59.5	40.5	-	6.8
多摩東部	27	63.0	48.1	-	-
多摩中央部北	8	62.5	25.0	-	12.5
多摩中央部南	33	57.6	36.4	-	9.1
多摩西部・島しょ	6	50.0	50.0	-	16.7
<性別>					
男性	171	67.3	35.1	1.2	4.7
女性	83	65.1	33.7	-	8.4
<年齢別>					
18・19歳	-	-	-	-	-
20代	13	46.2	69.2	-	-
30代	24	66.7	45.8	-	8.3
40代	57	50.9	54.4	-	1.8
50代	64	62.5	35.9	1.6	6.3
60代	52	76.9	19.2	1.9	7.7
70歳以上	45	86.7	8.9	-	8.9
<職業別>					
自営・家族従業(計)	37	62.2	43.2	2.7	-
勤め(計)	157	63.1	38.9	0.6	6.4
経営・管理職	37	54.1	45.9	-	5.4
専門・技術職	25	56.0	52.0	-	-
事務職	33	54.5	48.5	-	6.1
労務・技能職	27	81.5	18.5	-	11.1
販売・サービス職	30	70.0	33.3	-	10.0
無職の主婦・主夫	29	79.3	17.2	-	6.9
学生	3	33.3	100.0	-	-
その他の無職	28	82.1	10.7	-	10.7

(問4で「1 毎日吸っている」「2 ととき吸う日がある」と答えた方に)

問4-2 あなたは、たばこをやめたいと思いますか。この中からあてはまるものを1つお選びください。(○は1つ)

							(%)
	n	やめたい	本数を減らしたい	やめたくない	わからない	無回答	やめたい・減らしたい(計)
全体	256	23.8	32.8	29.3	14.1	-	56.6
(うち、20歳以上)	255	23.9	32.5	29.4	14.1	-	56.5
<居住エリア別>							
区部(計)	182	23.6	30.2	31.3	14.8	-	53.8
センターコア	37	16.2	29.7	43.2	10.8	-	45.9
区部東部・北部	72	27.8	33.3	25.0	13.9	-	61.1
区部西部・南部	73	23.3	27.4	31.5	17.8	-	50.7
市町村部(計)	74	24.3	39.2	24.3	12.2	-	63.5
多摩東部	27	25.9	44.4	18.5	11.1	-	70.4
多摩中央部北	8	12.5	50.0	25.0	12.5	-	62.5
多摩中央部南	33	27.3	27.3	33.3	12.1	-	54.5
多摩西部・島しょ	6	16.7	66.7	-	16.7	-	83.3
<性・年齢別>							
男性(計)	171	21.1	35.7	33.9	9.4	-	56.7
(うち、20歳以上)	171	21.1	35.7	33.9	9.4	-	56.7
18・19歳	-	-	-	-	-	-	-
20代	6	33.3	33.3	16.7	16.7	-	66.7
30代	19	21.1	26.3	36.8	15.8	-	47.4
40代	36	22.2	38.9	27.8	11.1	-	61.1
50代	40	22.5	30.0	32.5	15.0	-	52.5
60代	39	12.8	43.6	38.5	5.1	-	56.4
70歳以上	31	25.8	35.5	38.7	-	-	61.3
女性(計)	83	30.1	26.5	20.5	22.9	-	56.6
(うち、20歳以上)	83	30.1	26.5	20.5	22.9	-	56.6
18・19歳	-	-	-	-	-	-	-
20代	7	28.6	-	14.3	57.1	-	28.6
30代	5	20.0	20.0	20.0	40.0	-	40.0
40代	21	42.9	19.0	14.3	23.8	-	61.9
50代	24	20.8	29.2	25.0	25.0	-	50.0
60代	13	15.4	46.2	30.8	7.7	-	61.5
70歳以上	13	46.2	30.8	15.4	7.7	-	76.9
<職業別>							
自営・家族従業(計)	37	24.3	32.4	37.8	5.4	-	56.8
勤め(計)	157	20.4	35.0	26.8	17.8	-	55.4
経営・管理職	37	10.8	48.6	24.3	16.2	-	59.5
専門・技術職	25	36.0	28.0	24.0	12.0	-	64.0
事務職	33	33.3	36.4	18.2	12.1	-	69.7
労務・技能職	27	14.8	37.0	29.6	18.5	-	51.9
販売・サービス職	30	10.0	20.0	36.7	33.3	-	30.0
無職の主婦・主夫	29	41.4	20.7	31.0	6.9	-	62.1
学生	3	66.7	-	-	33.3	-	66.7
その他の無職	28	21.4	35.7	35.7	7.1	-	57.1

(注) 『やめたい・減らしたい(計)』は「やめたい」「本数を減らしたい」の合計

問5 あなたは、おおよその1年の間に受動喫煙を経験しましたか。(○は1つ)

		(%)		
	n	経験 した	経験 しな かつ た	無 回 答
全体	1,846	53.8	43.7	2.5
(うち、20歳以上)	1,812	53.6	43.9	2.4
<居住エリア別>				
区部(計)	1,228	56.4	41.0	2.5
センターコア	364	55.2	42.0	2.7
区部東部・北部	357	56.9	39.5	3.6
区部西部・南部	507	57.0	41.4	1.6
市町村部(計)	618	48.5	49.0	2.4
多摩東部	248	47.6	50.8	1.6
多摩中央部北	80	45.0	52.5	2.5
多摩中央部南	251	51.4	45.8	2.8
多摩西部・島しょ	39	43.6	51.3	5.1
<性・年齢別>				
男性(計)	830	56.7	41.7	1.6
(うち、20歳以上)	822	56.4	42.0	1.6
18・19歳	8	87.5	12.5	-
20代	65	72.3	27.7	-
30代	84	75.0	25.0	-
40代	147	68.7	31.3	-
50代	169	60.4	39.1	0.6
60代	145	54.5	44.8	0.7
70歳以上	212	34.0	60.8	5.2
女性(計)	997	51.8	45.1	3.1
(うち、20歳以上)	987	51.5	45.4	3.1
18・19歳	10	80.0	20.0	-
20代	91	80.2	19.8	-
30代	117	62.4	37.6	-
40代	184	69.6	30.4	-
50代	212	54.2	45.3	0.5
60代	132	43.2	56.1	0.8
70歳以上	251	24.7	63.7	11.6
<職業別>				
自営・家族従業(計)	234	57.7	40.2	2.1
勤め(計)	970	64.4	35.1	0.5
経営・管理職	138	71.0	29.0	-
専門・技術職	258	64.0	36.0	-
事務職	255	64.3	35.7	-
労務・技能職	119	66.4	31.9	1.7
販売・サービス職	167	63.5	34.7	1.8
無職の主婦・主夫	344	31.1	64.0	4.9
学生	57	78.9	21.1	-
その他の無職	196	36.2	58.2	5.6

(問5で「1 経験した」と答えた方に)

問5-1 どこで受動喫煙を経験しましたか。この中からいくつでもお選びください。(〇はいくつでも) (M. A.)

(%)

	n	飲食店 (レストラン・喫茶店・居酒屋等)	商業施設 (デパート・コンビニ・小売店等)	宿泊施設 (ホテル・旅館等)	娯楽施設 (パチンコ店・ゲームセンター・カラオケ店等)	駅・空港	保育所・幼稚園・学校	官公庁	病院	職場	公園	路上等	自宅	その他
全体	993	38.7	10.7	4.4	8.7	9.2	0.4	0.6	0.4	14.1	17.1	67.9	15.9	7.5
(うち、20歳以上)	972	38.9	10.8	4.4	8.6	9.2	0.4	0.5	0.4	14.3	17.0	67.7	15.7	7.5
<居住エリア別>														
区部(計)	693	40.0	11.0	4.3	9.1	9.7	0.6	0.9	0.3	13.1	19.6	69.8	14.4	7.2
センターコア	201	43.8	8.5	3.5	10.0	8.5	1.0	0.5	-	13.4	16.9	68.7	15.4	6.5
区部東部・北部	203	38.4	10.8	3.4	11.3	9.9	-	1.0	-	13.8	22.7	67.5	18.2	5.9
区部西部・南部	289	38.4	12.8	5.5	6.9	10.4	0.7	1.0	0.7	12.5	19.4	72.3	11.1	8.7
市町村部(計)	300	35.7	10.0	4.7	7.7	8.0	-	-	0.7	16.3	11.3	63.3	19.3	8.0
多摩東部	118	35.6	10.2	4.2	5.9	5.9	-	-	1.7	18.6	11.0	70.3	22.0	5.9
多摩中央部北	36	41.7	8.3	-	2.8	8.3	-	-	-	16.7	13.9	61.1	16.7	5.6
多摩中央部南	129	34.9	8.5	7.0	10.1	9.3	-	-	-	13.2	11.6	58.1	17.8	11.6
多摩西部・島しょ	17	29.4	23.5	-	11.8	11.8	-	-	-	23.5	5.9	58.8	17.6	-
<性・年齢別>														
男性(計)	471	42.3	10.4	5.3	10.2	8.5	0.4	1.1	0.8	21.4	18.7	64.8	8.7	6.6
(うち、20歳以上)	464	42.7	10.6	5.4	10.3	8.6	0.4	1.1	0.9	21.8	18.5	64.4	8.6	6.7
18・19歳	7	14.3	-	-	-	-	-	-	-	-	28.6	85.7	14.3	-
20代	47	44.7	-	6.4	14.9	8.5	-	-	-	19.1	17.0	51.1	8.5	8.5
30代	63	39.7	12.7	4.8	6.3	6.3	1.6	1.6	3.2	25.4	22.2	69.8	12.7	6.3
40代	101	43.6	9.9	3.0	9.9	7.9	-	1.0	-	19.8	14.9	64.4	5.0	7.9
50代	102	35.3	10.8	7.8	6.9	10.8	-	2.0	-	23.5	20.6	73.5	6.9	7.8
60代	79	45.6	12.7	6.3	5.1	6.3	-	-	1.3	17.7	12.7	64.6	8.9	7.6
70歳以上	72	50.0	13.9	4.2	22.2	11.1	1.4	1.4	1.4	25.0	25.0	55.6	12.5	1.4
女性(計)	516	35.5	10.9	3.5	7.2	9.7	0.4	-	-	7.4	15.3	70.5	22.3	8.3
(うち、20歳以上)	508	35.4	11.0	3.5	7.1	9.6	0.4	-	-	7.5	15.6	70.7	22.2	8.3
18・19歳	8	37.5	-	-	12.5	12.5	-	-	-	-	-	62.5	25.0	12.5
20代	73	50.7	11.0	4.1	12.3	12.3	1.4	-	-	9.6	12.3	68.5	32.9	4.1
30代	73	46.6	11.0	2.7	5.5	5.5	1.4	-	-	5.5	30.1	76.7	21.9	8.2
40代	128	33.6	13.3	3.9	9.4	12.5	-	-	-	9.4	16.4	79.7	15.6	9.4
50代	115	32.2	7.8	2.6	2.6	7.8	-	-	-	9.6	8.7	63.5	21.7	10.4
60代	57	24.6	14.0	1.8	1.8	8.8	-	-	-	5.3	12.3	73.7	21.1	7.0
70歳以上	62	24.2	9.7	6.5	11.3	9.7	-	-	-	1.6	16.1	58.1	25.8	8.1
<職業別>														
自営・家族従業(計)	135	46.7	14.8	3.0	8.1	4.4	0.7	1.5	-	14.8	11.1	49.6	17.8	10.4
勤め(計)	625	38.6	10.1	4.5	7.8	8.2	0.2	0.5	0.3	17.3	17.8	71.8	13.1	6.6
経営・管理職	98	50.0	9.2	9.2	8.2	11.2	-	-	-	14.3	17.3	73.5	4.1	8.2
専門・技術職	165	40.0	11.5	4.2	6.7	7.3	-	1.2	-	12.7	21.2	77.0	17.0	5.5
事務職	164	34.8	9.1	1.8	6.7	6.7	-	-	-	11.0	18.9	74.4	12.2	6.1
労務・技能職	79	24.1	7.6	5.1	5.1	6.3	-	-	1.3	36.7	17.7	67.1	13.9	7.6
販売・サービス職	106	44.3	13.2	4.7	14.2	11.3	0.9	0.9	0.9	20.8	11.3	62.3	17.0	6.6
無職の主婦・主夫	107	30.8	9.3	6.5	9.3	15.0	-	-	0.9	5.6	15.9	66.4	29.0	8.4
学生	45	35.6	4.4	4.4	13.3	11.1	2.2	-	-	8.9	20.0	68.9	22.2	4.4
その他の無職	71	38.0	15.5	4.2	12.7	18.3	1.4	1.4	1.4	2.8	19.7	67.6	12.7	11.3

問6 「慢性閉塞性肺疾患（COPD）」について、あなたは、この病気を知っていましたか。この中からあてはまるものを1つお選びください。（○は1つ）

	n	知っていた	病気の内容までは知らなかったが、言葉は聞いたことがある	知らなかった	無回答	知っていた（計）
全体	1,846	22.8	23.2	53.1	0.9	46.0
（うち、20歳以上）	1,812	23.0	23.6	52.6	0.8	46.5
<居住エリア別>						
区部（計）	1,228	23.5	22.7	52.6	1.1	46.3
センターコア	364	22.0	25.0	52.2	0.8	47.0
区部東部・北部	357	24.1	25.2	49.0	1.7	49.3
区部西部・南部	507	24.3	19.3	55.4	1.0	43.6
市町村部（計）	618	21.2	24.3	54.2	0.3	45.5
多摩東部	248	22.2	22.6	55.2	-	44.8
多摩中央部北	80	21.3	26.3	52.5	-	47.5
多摩中央部南	251	21.5	23.9	54.2	0.4	45.4
多摩西部・島しょ	39	12.8	33.3	51.3	2.6	46.2
<性・年齢別>						
男性（計）	830	22.2	20.8	56.3	0.7	43.0
（うち、20歳以上）	822	22.4	20.9	56.0	0.7	43.3
18・19歳	8	-	12.5	87.5	-	12.5
20代	65	13.8	18.5	67.7	-	32.3
30代	84	15.5	8.3	76.2	-	23.8
40代	147	17.7	19.7	62.6	-	37.4
50代	169	26.6	20.7	52.1	0.6	47.3
60代	145	33.8	22.1	42.8	1.4	55.9
70歳以上	212	19.8	26.9	51.9	1.4	46.7
女性（計）	997	23.4	25.6	50.2	0.9	48.9
（うち、20歳以上）	987	23.5	25.8	49.7	0.9	49.3
18・19歳	10	10.0	-	90.0	-	10.0
20代	91	18.7	11.0	70.3	-	29.7
30代	117	21.4	13.7	65.0	-	35.0
40代	184	23.9	19.6	56.0	0.5	43.5
50代	212	22.2	31.6	46.2	-	53.8
60代	132	31.1	27.3	40.2	1.5	58.3
70歳以上	251	23.1	35.9	38.6	2.4	59.0
<職業別>						
自営・家族従業（計）	234	23.5	23.5	52.1	0.9	47.0
勤め（計）	970	22.3	21.3	56.4	-	43.6
経営・管理職	138	22.5	21.7	55.8	-	44.2
専門・技術職	258	35.7	15.1	49.2	-	50.8
事務職	255	15.7	22.7	61.6	-	38.4
労務・技能職	119	21.0	24.4	54.6	-	45.4
販売・サービス職	167	13.8	28.1	58.1	-	41.9
無職の主婦・主夫	344	25.0	28.2	44.8	2.0	53.2
学生	57	17.5	12.3	70.2	-	29.8
その他の無職	196	22.4	27.6	47.4	2.6	50.0
<喫煙の習慣別>						
毎日吸っている	232	34.9	22.4	41.8	0.9	57.3
ときどき吸う日がある	24	25.0	45.8	29.2	-	70.8
以前は吸っていたが、1か月以上吸っていない	265	29.1	21.9	49.1	-	50.9
吸わない	1,283	19.6	23.1	56.3	1.0	42.7
現在吸っている（計）	256	34.0	24.6	40.6	0.8	58.6

（注1）『知っていた（計）』は「知っていた」「病気の内容までは知らなかったが、言葉は聞いたことがある」の合計

（注2）『現在吸っている（計）』は「毎日吸っている」「ときどき吸う日がある」の合計

問7 あなたは、新型コロナウイルス感染症に起因するものを除き、この1年間に医院・診療所や病院などの医療機関（歯科を除く）に通院したことがありますか。（○は1つ）

	n	（％）		
		ある	ない	無回答
全体	1,846	72.3	27.2	0.5
（うち、20歳以上）	1,812	72.5	27.0	0.5
<居住エリア別>				
区部（計）	1,228	73.5	25.8	0.7
センターコア	364	71.7	28.0	0.3
区部東部・北部	357	72.3	26.9	0.8
区部西部・南部	507	75.7	23.5	0.8
市町村部（計）	618	69.7	29.9	0.3
多摩東部	248	70.2	29.8	-
多摩中央部北	80	75.0	25.0	-
多摩中央部南	251	67.3	32.3	0.4
多摩西部・島しょ	39	71.8	25.6	2.6
<性・年齢別>				
男性（計）	830	71.8	27.7	0.5
（うち、20歳以上）	822	72.1	27.4	0.5
18・19歳	8	37.5	62.5	-
20代	65	52.3	47.7	-
30代	84	59.5	40.5	-
40代	147	70.1	29.9	-
50代	169	64.5	34.9	0.6
60代	145	80.7	19.3	-
70歳以上	212	84.9	13.7	1.4
女性（計）	997	72.5	27.0	0.5
（うち、20歳以上）	987	72.6	26.8	0.5
18・19歳	10	60.0	40.0	-
20代	91	59.3	40.7	-
30代	117	78.6	21.4	-
40代	184	69.0	31.0	-
50代	212	68.4	31.6	-
60代	132	68.2	31.1	0.8
70歳以上	251	83.3	15.1	1.6
<職業別>				
自営・家族従業（計）	234	70.9	28.2	0.9
勤め（計）	970	69.3	30.7	-
経営・管理職	138	70.3	29.7	-
専門・技術職	258	70.2	29.8	-
事務職	255	72.9	27.1	-
労務・技能職	119	67.2	32.8	-
販売・サービス職	167	62.3	37.7	-
無職の主婦・主夫	344	77.3	20.6	2.0
学生	57	49.1	50.9	-
その他の無職	196	83.2	16.8	-

問8 あなたは、新型コロナウイルス感染症に起因するものを除き、この5年間に医院・診療所や病院などの医療機関に入院したことがありますか。(○は1つ)

	n	(%)		
		ある	ない	無回答
全体	1,846	26.4	73.2	0.3
(うち、20歳以上)	1,812	26.7	73.0	0.3
<居住エリア別>				
区部(計)	1,228	27.6	72.0	0.4
センターコア	364	28.3	71.7	-
区部東部・北部	357	23.5	75.6	0.8
区部西部・南部	507	30.0	69.6	0.4
市町村部(計)	618	24.1	75.7	0.2
多摩東部	248	24.6	75.4	-
多摩中央部北	80	15.0	85.0	-
多摩中央部南	251	25.9	74.1	-
多摩西部・島しょ	39	28.2	69.2	2.6
<性・年齢別>				
男性(計)	830	27.8	71.8	0.4
(うち、20歳以上)	822	28.0	71.7	0.4
18・19歳	8	12.5	87.5	-
20代	65	21.5	78.5	-
30代	84	16.7	83.3	-
40代	147	22.4	77.6	-
50代	169	23.7	75.7	0.6
60代	145	27.6	72.4	-
70歳以上	212	42.0	57.1	0.9
女性(計)	997	25.6	74.2	0.2
(うち、20歳以上)	987	25.7	74.1	0.2
18・19歳	10	10.0	90.0	-
20代	91	26.4	73.6	-
30代	117	39.3	60.7	-
40代	184	25.0	75.0	-
50代	212	19.8	80.2	-
60代	132	22.7	76.5	0.8
70歳以上	251	26.3	73.3	0.4
<職業別>				
自営・家族従業(計)	234	25.6	73.9	0.4
勤め(計)	970	24.0	76.0	-
経営・管理職	138	23.9	76.1	-
専門・技術職	258	25.2	74.8	-
事務職	255	21.2	78.8	-
労務・技能職	119	26.1	73.9	-
販売・サービス職	167	24.0	76.0	-
無職の主婦・主夫	344	28.2	70.6	1.2
学生	57	24.6	75.4	-
その他の無職	196	35.7	64.3	-

問9 「かかりつけ医」とは普段からかかりつけている医療機関のことです。あなたには「かかりつけ医」がありますか。
(○は1つ)

	n	(%)		
		ある	ない	無回答
全体	1,846	65.0	34.6	0.4
(うち、20歳以上)	1,812	65.3	34.3	0.4
<居住エリア別>				
区部 (計)	1,228	65.9	33.7	0.4
センターコア	364	65.4	34.3	0.3
区部東部・北部	357	65.5	33.6	0.8
区部西部・南部	507	66.5	33.3	0.2
市町村部 (計)	618	63.1	36.4	0.5
多摩東部	248	65.3	34.3	0.4
多摩中央部北	80	57.5	42.5	-
多摩中央部南	251	62.2	37.5	0.4
多摩西部・島しょ	39	66.7	30.8	2.6
<性・年齢別>				
男性 (計)	830	63.9	35.5	0.6
(うち、20歳以上)	822	64.1	35.3	0.6
18・19歳	8	37.5	62.5	-
20代	65	47.7	52.3	-
30代	84	39.3	59.5	1.2
40代	147	51.7	48.3	-
50代	169	58.6	40.8	0.6
60代	145	72.4	27.6	-
70歳以上	212	86.3	12.3	1.4
女性 (計)	997	66.0	33.8	0.2
(うち、20歳以上)	987	66.3	33.5	0.2
18・19歳	10	40.0	60.0	-
20代	91	44.0	56.0	-
30代	117	52.1	47.9	-
40代	184	58.2	41.8	-
50代	212	63.2	36.8	-
60代	132	71.2	28.0	0.8
70歳以上	251	86.9	12.7	0.4
<職業別>				
自営・家族従業 (計)	234	68.8	31.2	-
勤め (計)	970	57.2	42.7	0.1
経営・管理職	138	55.1	44.9	-
専門・技術職	258	56.2	43.8	-
事務職	255	54.9	45.1	-
労務・技能職	119	60.5	38.7	0.8
販売・サービス職	167	61.7	38.3	-
無職の主婦・主夫	344	78.2	20.3	1.5
学生	57	43.9	56.1	-
その他の無職	196	78.6	20.9	0.5

(問9で「1 ある」と答えた方に)

問9-1 あなたが今のかかりつけ医を選んだ理由は何ですか。この中からあてはまるものをいくつでもお選びください。

(〇はいくつでも) (M. A.)

(%)

	n	自宅から近いから	家族が利用しているから	職場や学校から近いから	近所・地域での口コミ・評判が良いから	インターネットでの口コミ・評判が良いから	診療時間や曜日が自分の都合にあうから	他の医療機関から紹介されたから	医師や看護師が話しやすいから	どんな症状やケガであっても、何でも相談できるから	診療科ごとにかかりつけ医を持っていると安心だから	その他
全体	1,199	78.5	21.4	5.9	12.7	5.5	19.5	8.2	26.4	15.3	17.8	7.3
(うち、20歳以上)	1,184	78.4	21.2	6.0	12.8	5.5	19.7	8.3	26.4	15.5	17.7	7.2
<居住エリア別>												
区部(計)	809	77.6	20.6	6.7	11.7	6.1	17.7	8.0	27.1	15.2	18.2	7.4
センターコア	238	77.7	20.6	8.0	8.8	6.3	17.6	9.7	27.7	16.8	19.3	8.0
区部東部・北部	234	77.4	19.7	5.6	13.2	4.7	15.4	7.7	26.5	16.2	19.7	4.3
区部西部・南部	337	77.7	21.4	6.5	12.8	6.8	19.3	7.1	27.0	13.4	16.3	9.2
市町村部(計)	390	80.3	22.8	4.4	14.6	4.4	23.3	8.5	25.1	15.6	16.9	6.9
多摩東部	162	80.9	25.9	4.3	13.6	4.3	21.6	8.0	29.0	17.9	22.2	8.0
多摩中央部北	46	78.3	15.2	2.2	8.7	4.3	21.7	8.7	19.6	8.7	13.0	4.3
多摩中央部南	156	79.5	23.7	5.1	15.4	5.1	24.4	7.7	22.4	16.0	12.8	7.1
多摩西部・島しょ	26	84.6	11.5	3.8	26.9	-	30.8	15.4	26.9	11.5	15.4	3.8
<性・年齢別>												
男性(計)	530	77.4	22.3	7.0	9.2	4.0	19.2	10.0	23.6	14.2	14.7	8.3
(うち、20歳以上)	527	77.2	22.4	7.0	9.3	3.8	19.4	10.1	23.7	14.2	14.8	8.3
18・19歳	3	100.0	-	-	-	33.3	-	-	-	-	-	-
20代	31	87.1	35.5	9.7	9.7	9.7	9.7	3.2	6.5	3.2	6.5	6.5
30代	33	75.8	39.4	3.0	18.2	12.1	12.1	6.1	24.2	12.1	15.2	12.1
40代	76	76.3	21.1	9.2	5.3	9.2	19.7	5.3	17.1	11.8	6.6	13.2
50代	99	71.7	22.2	16.2	9.1	2.0	28.3	4.0	24.2	14.1	8.1	7.1
60代	105	78.1	21.0	7.6	11.4	1.0	16.2	13.3	24.8	14.3	10.5	6.7
70歳以上	183	78.7	18.6	1.1	8.2	1.6	19.1	15.3	28.4	17.5	25.7	7.7
女性(計)	658	79.2	20.7	5.2	15.5	6.8	19.9	6.8	28.1	16.4	19.9	6.4
(うち、20歳以上)	654	79.2	20.3	5.2	15.6	6.9	20.0	6.9	28.3	16.5	20.0	6.3
18・19歳	4	75.0	75.0	-	-	-	-	-	-	-	-	25.0
20代	40	80.0	37.5	7.5	10.0	25.0	17.5	10.0	22.5	5.0	22.5	2.5
30代	61	73.8	27.9	6.6	9.8	21.3	19.7	3.3	24.6	4.9	3.3	9.8
40代	107	81.3	21.5	10.3	13.1	8.4	12.1	9.3	25.2	8.4	16.8	12.1
50代	134	86.6	14.9	3.7	12.7	6.7	23.9	6.0	23.9	11.9	20.1	6.0
60代	94	77.7	16.0	6.4	17.0	1.1	27.7	4.3	26.6	18.1	25.5	5.3
70歳以上	218	75.7	19.7	2.3	20.6	1.4	18.8	7.8	35.3	28.0	23.4	3.7
<職業別>												
自営・家族従業(計)	161	80.7	28.6	4.3	13.0	3.7	24.2	4.3	32.3	18.0	16.1	7.5
勤め(計)	555	78.4	21.1	9.5	11.7	7.7	21.1	6.7	22.2	9.9	15.0	7.0
経営・管理職	76	75.0	23.7	17.1	7.9	2.6	17.1	7.9	22.4	7.9	7.9	6.6
専門・技術職	145	73.1	19.3	10.3	11.0	9.0	22.8	4.1	16.6	7.6	13.1	13.8
事務職	140	82.1	22.1	8.6	14.3	11.4	27.9	8.6	25.0	10.0	15.7	5.7
労務・技能職	72	80.6	16.7	4.2	6.9	1.4	19.4	11.1	33.3	15.3	16.7	2.8
販売・サービス職	103	79.6	21.4	8.7	14.6	8.7	15.5	3.9	18.4	9.7	19.4	2.9
無職の主婦・主夫	269	80.7	21.2	1.1	16.0	2.2	19.7	9.7	32.7	23.4	21.6	5.9
学生	25	84.0	52.0	12.0	4.0	8.0	4.0	4.0	16.0	4.0	4.0	4.0
その他の無職	154	70.8	11.7	3.2	11.7	5.8	12.3	16.9	22.1	16.9	23.4	11.7

問10 あなたが体の不調などで医療機関にかかる場合、まず最初にどの医療機関にかかりますか。
この中から1つお選びください。(○は1つ)

							(%)
	n	近くの 医院・ 診療所	症状が 軽い場 合は大 きな病 院は医 院・診 療所、 重い場 合	地域 の比較 的大な きな病 院	都立 病院や 大学病 院など の大き な病院	わか らない	無回 答
全体	1,846	71.8	18.0	6.1	1.8	1.5	0.9
(うち、20歳以上)	1,812	71.6	18.1	6.1	1.8	1.4	0.9
<居住エリア別>							
区部(計)	1,228	71.6	18.8	5.5	2.0	1.1	1.1
センターコア	364	71.4	17.9	6.3	2.5	1.1	0.8
区部東部・北部	357	72.5	17.9	6.2	2.2	0.6	0.6
区部西部・南部	507	71.0	20.1	4.5	1.4	1.4	1.6
市町村部(計)	618	72.2	16.5	7.1	1.5	2.3	0.5
多摩東部	248	76.2	15.3	5.6	1.2	1.6	-
多摩中央部北	80	66.3	21.3	8.8	1.3	2.5	-
多摩中央部南	251	73.7	13.9	6.4	2.0	3.2	0.8
多摩西部・島しょ	39	48.7	30.8	17.9	-	-	2.6
<性・年齢別>							
男性(計)	830	70.7	17.5	7.3	2.2	1.6	0.7
(うち、20歳以上)	822	70.7	17.5	7.3	2.2	1.6	0.7
18・19歳	8	75.0	12.5	12.5	-	-	-
20代	65	78.5	13.8	4.6	-	3.1	-
30代	84	82.1	14.3	3.6	-	-	-
40代	147	76.9	17.0	1.4	3.4	1.4	-
50代	169	73.4	17.8	5.9	0.6	2.4	-
60代	145	63.4	22.1	9.7	1.4	2.1	1.4
70歳以上	212	62.3	17.0	13.2	4.7	0.9	1.9
女性(計)	997	72.5	18.6	5.1	1.5	1.3	1.0
(うち、20歳以上)	987	72.4	18.5	5.2	1.5	1.3	1.0
18・19歳	10	80.0	20.0	-	-	-	-
20代	91	79.1	15.4	1.1	1.1	3.3	-
30代	117	80.3	16.2	2.6	0.9	-	-
40代	184	72.3	20.7	4.3	1.6	0.5	0.5
50代	212	75.9	16.5	3.3	0.9	2.4	0.9
60代	132	65.2	25.0	5.3	2.3	1.5	0.8
70歳以上	251	67.3	17.5	10.0	2.0	0.8	2.4
<職業別>							
自営・家族従業(計)	234	70.1	18.4	6.8	2.1	0.9	1.7
勤め(計)	970	76.2	16.8	4.3	1.0	1.2	0.4
経営・管理職	138	74.6	21.0	2.9	-	1.4	-
専門・技術職	258	76.7	15.9	4.7	1.2	1.6	-
事務職	255	75.7	18.0	3.9	0.4	1.6	0.4
労務・技能職	119	74.8	12.6	6.7	2.5	1.7	1.7
販売・サービス職	167	77.8	16.8	3.6	1.2	-	0.6
無職の主婦・主夫	344	66.9	21.2	7.6	2.0	1.5	0.9
学生	57	80.7	14.0	3.5	-	1.8	-
その他の無職	196	57.7	19.4	11.7	5.6	3.1	2.6
<通院経験別>							
ある	1,334	70.9	19.6	6.4	1.8	0.7	0.7
ない	502	74.3	14.1	5.4	1.6	3.6	1.0
<入院経験別>							
ある	488	69.1	18.2	8.4	3.3	0.6	0.4
ない	1,352	72.9	18.0	5.3	1.2	1.8	1.0

(問10で「1 近くの医院・診療所」～「4 都立病院や大学病院などの大きな病院」と答えた方に)
 問10-1 それは、あなたが普段からかかりつけている医療機関ですか。(○は1つ)

	n	(%)		
		はい	いいえ	無回答
全体	1,803	67.1	30.0	3.0
(うち、20歳以上)	1,770	67.3	29.7	3.0
<居住エリア別>				
区部(計)	1,202	67.5	29.1	3.4
センターコア	357	68.1	28.6	3.4
区部東部・北部	353	67.4	29.7	2.8
区部西部・南部	492	67.1	29.1	3.9
市町村部(計)	601	66.2	31.6	2.2
多摩東部	244	63.9	34.0	2.0
多摩中央部北	78	67.9	29.5	2.6
多摩中央部南	241	68.0	29.9	2.1
多摩西部・島しょ	38	65.8	31.6	2.6
<性・年齢別>				
男性(計)	811	67.2	30.3	2.5
(うち、20歳以上)	803	67.4	30.1	2.5
18・19歳	8	50.0	50.0	-
20代	63	52.4	46.0	1.6
30代	84	44.0	56.0	-
40代	145	55.9	42.8	1.4
50代	165	65.5	31.5	3.0
60代	140	72.9	25.0	2.1
70歳以上	206	87.4	8.3	4.4
女性(計)	974	67.0	29.7	3.3
(うち、20歳以上)	964	67.3	29.4	3.3
18・19歳	10	40.0	60.0	-
20代	88	44.3	54.5	1.1
30代	117	54.7	44.4	0.9
40代	182	61.5	34.1	4.4
50代	205	66.3	32.2	1.5
60代	129	72.9	24.0	3.1
70歳以上	243	84.0	9.9	6.2
<職業別>				
自営・家族従業(計)	228	68.9	27.2	3.9
勤め(計)	954	60.3	37.4	2.3
経営・管理職	136	57.4	41.2	1.5
専門・技術職	254	59.1	39.0	2.0
事務職	250	60.4	38.8	0.8
労務・技能職	115	60.0	35.7	4.3
販売・サービス職	166	63.3	32.5	4.2
無職の主婦・主夫	336	78.3	17.0	4.8
学生	56	46.4	53.6	-
その他の無職	185	82.2	15.7	2.2
<通院経験別>				
ある	1,316	75.6	21.8	2.6
ない	479	43.8	52.4	3.8
<入院経験別>				
ある	483	71.6	24.6	3.7
ない	1,315	65.5	31.9	2.6

問11 夜間や休日に何とか自力で医療機関に行ける程度の体調不良となった場合、どのようにして医療機関を探しますか。
この中から1つお選びください。(○は1つ)

	n	かかりつけ医に問い合わせをする	東京消防庁救急相談センター (#7119)に相談する	東京都医療機関案内サービス(ひまわり)を活用する	知人等に聞く	区市町村等が発行しているパンフレット等を活用する	119番に電話する	インターネットで探す	その他	無回答
全体	1,846	11.9	18.6	2.4	2.9	8.1	10.8	40.7	3.6	1.0
(うち、20歳以上)	1,812	11.9	18.7	2.5	2.8	8.1	10.9	40.6	3.5	1.0
<居住エリア別>										
区部(計)	1,228	12.5	18.8	2.2	2.6	5.0	10.9	43.5	3.5	1.0
センターコア	364	13.7	19.0	2.2	1.9	2.7	11.3	45.6	3.0	0.5
区部東部・北部	357	12.9	18.5	2.2	2.2	6.4	13.2	40.6	3.1	0.8
区部西部・南部	507	11.2	18.9	2.2	3.4	5.7	9.1	44.0	4.1	1.4
市町村部(計)	618	10.8	18.1	2.9	3.4	14.1	10.7	35.1	3.9	1.0
多摩東部	248	10.5	16.5	4.0	4.4	10.5	10.1	38.7	4.4	0.8
多摩中央部北	80	12.5	20.0	1.3	6.3	18.8	8.8	30.0	2.5	-
多摩中央部南	251	10.8	19.1	2.8	2.0	15.9	10.8	33.9	3.2	1.6
多摩西部・島しょ	39	10.3	17.9	-	-	15.4	17.9	30.8	7.7	-
<性・年齢別>										
男性(計)	830	13.3	18.0	2.0	2.4	7.1	13.0	40.8	3.0	0.4
(うち、20歳以上)	822	13.3	18.1	2.1	2.2	7.2	13.1	40.6	3.0	0.4
18・19歳	8	12.5	-	-	25.0	-	-	62.5	-	-
20代	65	12.3	1.5	3.1	9.2	3.1	4.6	64.6	1.5	-
30代	84	6.0	11.9	1.2	3.6	1.2	4.8	63.1	8.3	-
40代	147	10.2	21.1	1.4	0.7	0.7	7.5	56.5	2.0	-
50代	169	7.7	14.8	3.6	1.2	5.9	6.5	56.8	3.6	-
60代	145	11.7	24.1	0.7	0.7	12.4	22.1	25.5	2.1	0.7
70歳以上	212	24.1	22.2	2.4	2.4	12.7	22.2	10.8	2.4	0.9
女性(計)	997	10.7	19.0	2.8	3.3	8.9	9.1	40.8	3.8	1.5
(うち、20歳以上)	987	10.7	19.0	2.8	3.3	8.9	9.1	40.6	3.9	1.5
18・19歳	10	10.0	10.0	-	-	10.0	10.0	60.0	-	-
20代	91	8.8	7.7	2.2	7.7	1.1	5.5	64.8	2.2	-
30代	117	6.0	19.7	2.6	-	1.7	0.9	66.7	1.7	0.9
40代	184	8.2	17.9	2.7	3.3	4.9	2.7	57.6	2.7	-
50代	212	6.6	17.0	2.8	1.9	9.0	7.1	50.9	3.8	0.9
60代	132	6.8	23.5	3.0	3.8	21.2	9.8	25.8	6.1	-
70歳以上	251	21.1	23.1	3.2	4.4	11.6	20.3	6.4	5.2	4.8
<職業別>										
自営・家族従業(計)	234	9.8	19.7	2.6	1.3	6.4	15.0	40.2	4.7	0.4
勤め(計)	970	7.9	17.7	2.4	2.6	6.5	6.8	52.6	3.1	0.4
経営・管理職	138	6.5	15.2	2.9	0.7	5.8	7.2	58.7	2.9	-
専門・技術職	258	4.3	17.1	2.3	1.9	6.2	3.5	61.2	3.1	0.4
事務職	255	7.8	18.4	2.4	2.0	5.5	5.5	55.7	2.7	-
労務・技能職	119	13.4	24.4	0.8	5.9	9.2	11.8	29.4	3.4	1.7
販売・サービス職	167	10.8	15.0	1.8	3.6	7.8	8.4	49.1	3.0	0.6
無職の主婦・主夫	344	16.9	21.2	2.9	3.2	14.0	14.5	21.2	3.8	2.3
学生	57	14.0	1.8	3.5	12.3	1.8	5.3	57.9	3.5	-
その他の無職	196	20.4	21.4	0.5	3.1	10.7	20.9	17.3	3.6	2.0

問12 夜間や休日に何とか自力で医療機関に行ける程度の体調不良となった場合、あなたはどの医療機関に受診したいと思いますか。この中から1つお選びください。(○は1つ)

(%)

	n	日区 夜市 間町 急村 患が セン ター 等	か か り つ け 医	大 学 病 院 等 の 総 合 病 院	そ れ 以 外 の 救 急 病 院	そ の 他	わ か ら な い	無 回 答
全体	1,846	50.1	16.4	13.0	7.0	2.9	9.7	0.9
(うち、20歳以上)	1,812	50.1	16.4	13.1	6.9	3.0	9.7	0.9
<居住エリア別>								
区部(計)	1,228	46.4	17.6	14.9	7.2	2.9	9.9	1.1
センターコア	364	41.5	19.0	19.2	5.8	1.9	11.5	1.1
区部東部・北部	357	49.0	17.4	11.5	9.0	2.8	9.5	0.8
区部西部・南部	507	48.1	16.8	14.2	6.9	3.7	9.1	1.2
市町村部(計)	618	57.3	14.1	9.2	6.6	2.9	9.2	0.6
多摩東部	248	54.8	16.9	9.7	6.9	3.6	7.7	0.4
多摩中央部北	80	56.3	13.8	3.8	10.0	2.5	13.8	-
多摩中央部南	251	58.2	12.7	11.6	4.8	2.8	9.2	0.8
多摩西部・島しょ	39	69.2	5.1	2.6	10.3	-	10.3	2.6
<性・年齢別>								
男性(計)	830	46.6	17.2	14.5	7.6	2.2	11.4	0.5
(うち、20歳以上)	822	46.7	17.2	14.6	7.4	2.2	11.4	0.5
18・19歳	8	37.5	25.0	-	25.0	-	12.5	-
20代	65	46.2	12.3	9.2	9.2	1.5	21.5	-
30代	84	50.0	9.5	11.9	6.0	2.4	20.2	-
40代	147	49.0	15.6	17.0	4.8	2.0	11.6	-
50代	169	52.1	16.0	11.8	7.1	1.8	11.2	-
60代	145	45.5	15.9	14.5	9.7	4.8	9.0	0.7
70歳以上	212	40.6	24.5	17.9	8.0	0.9	6.6	1.4
女性(計)	997	53.2	15.6	11.8	6.4	3.6	8.1	1.2
(うち、20歳以上)	987	52.9	15.7	12.0	6.5	3.6	8.1	1.2
18・19歳	10	80.0	10.0	-	-	-	10.0	-
20代	91	50.5	16.5	11.0	3.3	5.5	13.2	-
30代	117	54.7	13.7	9.4	3.4	6.0	12.8	-
40代	184	56.0	17.9	9.2	6.5	4.3	6.0	-
50代	212	57.5	9.4	15.6	4.2	2.8	9.0	1.4
60代	132	58.3	10.6	12.9	10.6	1.5	6.1	-
70歳以上	251	43.8	22.7	12.0	8.8	3.2	6.0	3.6
<職業別>								
自営・家族従業(計)	234	46.2	15.0	15.8	6.8	3.4	11.5	1.3
勤め(計)	970	52.4	14.4	12.9	6.1	3.3	10.6	0.3
経営・管理職	138	51.4	15.2	15.9	9.4	2.9	5.1	-
専門・技術職	258	57.4	12.8	10.9	5.8	3.5	9.7	-
事務職	255	54.1	16.9	12.5	4.3	2.7	9.4	-
労務・技能職	119	47.1	15.1	15.1	4.2	2.5	14.3	1.7
販売・サービス職	167	48.5	12.0	13.2	7.8	3.6	14.4	0.6
無職の主婦・主夫	344	55.5	17.2	10.2	7.0	2.0	6.7	1.5
学生	57	56.1	15.8	10.5	5.3	1.8	10.5	-
その他の無職	196	36.7	23.0	15.3	12.2	3.1	7.7	2.0

問13 保健や医療に関することで、あなたの関心の高いものは何ですか。この中からいくつでもお選びください。
(○はいくつでも) (M. A.)

	n	救命・救急医療	小児医療・小児救急医療	脳死や臓器移植、不妊治療、遺伝子治療など先端医療	脳卒中・心臓病・がん・糖尿病など生活習慣病	エイズなどの性感染症	新型コロナウイルス感染症など新しいタイプの感染症	ストレスなど、こころの健康に関する事	アトピーや花粉症などのアレルギー疾患	アスベストなどによる健康への被害	がん患者等の苦痛を軽減するためにホスピスや在宅などで行う緩和ケア	(%)
全体	1,846	41.8	17.2	8.3	45.8	2.8	41.6	28.3	23.4	2.8	13.3	
(うち、20歳以上)	1,812	41.9	17.2	8.1	45.9	2.9	41.6	28.2	23.5	2.8	13.2	
<居住エリア別>												
区部(計)	1,228	42.9	17.6	8.7	46.1	2.8	42.3	28.7	23.7	2.7	14.0	
センターコア	364	44.5	17.0	9.9	45.1	3.0	39.3	29.1	21.7	1.9	15.4	
区部東部・北部	357	42.6	14.8	8.7	47.6	2.8	46.2	28.0	22.1	3.1	16.8	
区部西部・南部	507	42.0	19.9	7.9	45.8	2.6	41.8	28.8	26.2	3.0	11.0	
市町村部(計)	618	39.5	16.3	7.4	45.3	2.9	40.1	27.7	22.8	3.1	11.8	
多摩東部	248	37.5	20.6	6.5	44.0	3.2	37.1	26.2	24.2	1.6	12.1	
多摩中央部北	80	40.0	16.3	6.3	43.8	2.5	31.3	31.3	23.8	3.8	13.8	
多摩中央部南	251	39.0	13.1	8.4	43.8	2.8	43.4	29.1	23.5	3.6	11.2	
多摩西部・島しょ	39	53.8	10.3	10.3	66.7	2.6	56.4	20.5	7.7	7.7	10.3	
<性・年齢別>												
男性(計)	830	43.7	14.7	8.4	52.3	3.7	41.9	25.2	18.3	3.3	10.5	
(うち、20歳以上)	822	43.7	14.7	8.3	52.4	3.8	42.0	24.9	18.4	3.3	10.6	
18・19歳	8	50.0	12.5	25.0	37.5	-	37.5	50.0	12.5	-	-	
20代	65	38.5	13.8	20.0	40.0	12.3	40.0	47.7	24.6	7.7	10.8	
30代	84	34.5	40.5	7.1	31.0	8.3	36.9	36.9	21.4	4.8	1.2	
40代	147	36.7	30.6	10.9	49.0	7.5	34.0	34.0	29.3	3.4	6.8	
50代	169	41.4	8.3	5.3	52.1	0.6	34.3	23.7	18.9	3.0	10.7	
60代	145	52.4	7.6	4.8	55.2	0.7	51.7	22.1	14.5	2.8	13.8	
70歳以上	212	49.5	3.8	8.0	65.6	1.4	49.5	9.9	9.9	1.9	14.6	
女性(計)	997	40.3	19.2	8.2	40.6	2.1	41.2	31.1	27.8	2.5	15.5	
(うち、20歳以上)	987	40.4	19.1	8.0	40.4	2.1	41.3	31.0	27.8	2.4	15.5	
18・19歳	10	30.0	20.0	30.0	60.0	-	30.0	40.0	30.0	10.0	20.0	
20代	91	26.4	11.0	24.2	19.8	12.1	30.8	50.5	41.8	4.4	5.5	
30代	117	37.6	58.1	14.5	24.8	2.6	35.9	43.6	39.3	3.4	5.1	
40代	184	44.0	38.0	9.8	37.0	1.1	41.3	32.1	40.2	2.7	13.0	
50代	212	38.7	6.6	5.2	39.6	0.5	38.2	33.0	22.6	1.4	16.0	
60代	132	43.9	12.1	5.3	56.8	2.3	53.8	22.7	24.2	2.3	22.7	
70歳以上	251	43.8	4.4	1.6	49.8	0.4	43.8	19.9	14.3	2.0	21.5	
<職業別>												
自営・家族従業(計)	234	44.9	15.4	10.3	47.0	4.7	41.5	27.4	20.5	3.8	16.2	
勤め(計)	970	39.8	22.0	8.5	43.0	2.5	38.0	30.5	25.8	2.6	10.5	
経営・管理職	138	45.7	18.8	3.6	48.6	0.7	39.1	24.6	24.6	2.2	10.1	
専門・技術職	258	36.4	27.1	11.6	39.1	2.7	36.0	30.6	26.7	3.5	10.5	
事務職	255	36.1	23.9	10.2	37.3	2.0	38.4	35.7	27.8	2.4	12.2	
労務・技能職	119	43.7	10.1	5.0	54.6	1.7	37.8	25.2	17.6	1.7	9.2	
販売・サービス職	167	42.5	21.6	7.2	41.9	4.8	38.9	30.5	28.1	2.4	8.4	
無職の主婦・主夫	344	43.3	13.1	4.7	50.3	0.9	46.8	22.4	21.8	2.3	19.2	
学生	57	40.4	12.3	21.1	38.6	12.3	42.1	47.4	29.8	5.3	5.3	
その他の無職	196	45.9	5.6	6.6	51.5	3.6	47.4	24.5	18.4	3.6	12.8	
<通院経験別>												
ある	1,334	41.8	17.4	8.3	47.5	2.8	43.4	29.8	25.0	2.8	15.5	
ない	502	42.0	16.9	8.4	41.4	3.0	36.5	24.7	19.5	2.8	7.4	
<入院経験別>												
ある	488	42.4	17.8	9.2	47.5	2.7	39.1	25.8	21.7	3.1	16.6	
ない	1,352	41.6	17.0	8.0	45.1	2.9	42.4	29.3	24.1	2.7	12.1	

※次ページへ続く。

問13 保健や医療に関することで、あなたの関心の高いものは何ですか。この中からいくつでもお選びください。
 (○はいくつでも) (M. A.) (続き)

	高齢者等が身近な地域で生活を続けることができ	認知症や寝たきりなどの高齢者のための医療や介護制度のあり方	病状の十分な説明と同意、カルテなどの診療情報の提供など患者と医師のあり方	効能や副作用など、医薬品に関すること	医療ミスなど医療機関内における事故	医療保険制度や医療提供体制の改革	医療費の負担のあり方	その他	特にな	無回答
全体	35.6	30.0	23.3	27.2	10.2	20.6	34.0	2.0	4.9	0.9
(うち、20歳以上)	35.9	30.2	23.5	27.4	10.1	20.5	33.8	2.0	4.9	0.8
<居住エリア別>										
区部(計)	36.1	30.5	23.0	27.5	9.9	22.4	35.2	2.1	4.3	1.1
センターコア	35.4	27.5	24.2	26.6	9.3	22.3	32.7	2.7	4.1	0.8
区部東部・北部	37.3	33.6	21.0	29.7	12.9	22.1	40.1	0.8	3.9	1.1
区部西部・南部	35.7	30.4	23.7	26.6	8.1	22.7	33.5	2.6	4.7	1.4
市町村部(計)	34.6	29.1	23.8	26.5	11.0	17.2	31.6	1.6	6.0	0.3
多摩東部	32.7	26.6	23.0	28.2	11.7	18.1	30.6	1.6	6.9	-
多摩中央部北	31.3	25.0	20.0	22.5	5.0	13.8	27.5	3.8	3.8	-
多摩中央部南	36.7	33.9	23.9	26.7	11.6	17.5	32.3	1.2	5.6	0.8
多摩西部・島しょ	41.0	23.1	35.9	23.1	15.4	15.4	41.0	-	7.7	-
<性・年齢別>										
男性(計)	32.8	28.0	20.5	22.5	11.2	20.1	33.7	2.0	5.8	0.2
(うち、20歳以上)	33.1	28.1	20.7	22.6	11.2	20.1	33.7	2.1	5.8	0.2
18・19歳	-	12.5	-	12.5	12.5	25.0	37.5	-	-	-
20代	9.2	13.8	10.8	21.5	15.4	27.7	30.8	1.5	6.2	-
30代	9.5	10.7	10.7	22.6	11.9	22.6	35.7	2.4	8.3	-
40代	17.0	19.0	21.1	22.4	14.3	24.5	36.1	4.8	4.1	-
50代	27.8	24.3	18.3	21.9	9.5	18.3	26.0	2.4	10.7	-
60代	45.5	31.0	22.1	23.4	9.7	18.6	38.6	0.7	4.1	0.7
70歳以上	56.6	46.7	28.3	23.1	9.9	16.0	34.9	0.9	3.3	0.5
女性(計)	38.0	31.9	25.8	31.4	9.2	21.2	33.6	1.9	4.2	1.2
(うち、20歳以上)	38.3	32.1	25.8	31.5	9.2	20.9	33.8	1.9	4.1	1.2
18・19歳	10.0	10.0	20.0	20.0	10.0	50.0	10.0	-	20.0	-
20代	5.5	16.5	17.6	30.8	6.6	30.8	45.1	1.1	5.5	-
30代	14.5	14.5	17.9	29.9	12.0	29.1	38.5	2.6	2.6	-
40代	27.2	21.7	26.6	34.8	12.5	25.0	39.7	2.2	3.8	-
50代	34.9	35.8	24.1	25.0	7.1	18.4	26.4	3.8	3.8	0.9
60代	53.8	39.4	35.6	36.4	6.1	23.5	37.1	0.8	3.8	1.5
70歳以上	64.1	46.6	28.3	33.1	10.0	11.2	27.9	0.8	4.8	3.2
<職業別>										
自営・家族従業(計)	40.6	28.6	26.1	28.2	12.8	15.4	37.2	2.1	5.6	0.9
勤め(計)	26.2	24.9	21.0	24.9	9.5	24.7	35.3	2.5	4.6	0.4
経営・管理職	29.7	25.4	19.6	23.2	9.4	22.5	26.8	3.6	5.8	-
専門・技術職	20.5	20.9	15.1	25.6	7.8	29.5	37.2	3.5	4.7	0.4
事務職	25.5	22.7	23.1	23.1	9.0	28.2	34.9	2.0	3.1	-
労務・技能職	31.9	25.2	25.2	21.8	12.6	19.3	40.3	1.7	8.4	1.7
販売・サービス職	26.9	29.9	25.1	29.9	9.6	19.8	36.5	1.2	3.6	0.6
無職の主婦・主夫	53.2	39.0	25.9	30.2	8.1	16.0	29.4	1.2	4.7	0.9
学生	7.0	14.0	17.5	29.8	15.8	29.8	33.3	-	5.3	-
その他の無職	49.0	41.3	27.6	31.1	11.7	11.2	28.1	1.5	6.1	2.0
<通院経験別>										
ある	39.4	32.9	24.9	28.5	9.3	21.0	34.0	1.9	3.6	0.7
ない	25.5	22.7	18.9	23.9	12.7	19.9	34.3	2.0	8.4	1.0
<入院経験別>										
ある	37.7	33.2	26.2	25.2	11.3	20.5	32.2	3.1	4.1	1.0
ない	34.8	28.9	22.2	27.9	9.8	20.7	34.6	1.6	5.2	0.7

問14 あなたは、都や区市町村が保健や医療の対策として、特に重視していくべきだと思うものは何ですか。
この中から主なものを5つまでお選びください。(○は5つまで) (5M. A.)

	n	地域の中心となる病院を整備する	小児医療、小児救急医療体制を整備する	夜間・休日診療や救急医療体制を整備する	地域の医療機能の向上を図る	高齢者などが長期療養するための病院や介護施設を整備する	高齢者の介護予防や在宅医療、リハビリテーション医療体制を整備する	看護師など保健医療従事者の確保と資質の向上を図る	訪問診療・看護やホームヘルパーの派遣など、自宅で療養できる体制を整備する	がん患者等の苦痛を軽減するためにホスピスや在宅での緩和ケアを充実する	新型コロナウイルス感染症などの感染症対策を強化する
全体	1,846	43.2	19.6	53.4	43.0	31.0	23.4	20.4	20.9	9.2	20.5
(うち、20歳以上)	1,812	43.2	19.6	53.6	43.5	31.2	23.5	20.5	21.0	9.4	20.6
<居住エリア別>											
区部(計)	1,228	43.6	19.5	53.3	44.0	30.4	22.3	20.0	20.0	8.6	20.5
センターコア	364	44.0	20.3	52.7	42.0	31.0	23.1	19.8	20.6	7.4	19.8
区部東部・北部	357	47.1	16.2	51.8	48.2	31.9	20.7	19.9	22.1	10.6	22.1
区部西部・南部	507	41.0	21.3	54.8	42.4	28.8	22.9	20.3	18.1	8.1	19.9
市町村部(計)	618	42.4	19.7	53.4	40.9	32.2	25.6	21.0	22.5	10.4	20.4
多摩東部	248	39.9	24.6	53.2	35.5	29.4	25.0	17.7	22.6	10.5	19.0
多摩中央部北	80	51.3	20.0	60.0	42.5	32.5	25.0	16.3	20.0	11.3	23.8
多摩中央部南	251	40.2	15.9	51.0	44.6	35.5	26.7	25.1	22.7	10.4	19.1
多摩西部・島しょ	39	53.8	12.8	56.4	48.7	28.2	23.1	25.6	25.6	7.7	30.8
<性・年齢別>											
男性(計)	830	47.6	18.3	55.5	41.2	30.1	23.1	20.4	18.8	7.8	21.6
(うち、20歳以上)	822	47.6	18.1	55.7	41.5	30.3	23.4	20.3	19.0	7.9	21.7
18・19歳	8	50.0	37.5	37.5	12.5	12.5	-	25.0	-	-	12.5
20代	65	36.9	21.5	47.7	29.2	12.3	15.4	18.5	13.8	9.2	18.5
30代	84	41.7	40.5	58.3	41.7	8.3	9.5	25.0	6.0	3.6	15.5
40代	147	47.6	32.7	57.1	34.7	20.4	15.6	17.7	7.5	7.5	23.1
50代	169	46.2	14.2	55.0	40.8	22.5	16.6	19.5	20.1	8.3	16.0
60代	145	54.5	9.0	60.7	43.4	40.0	26.9	22.8	17.2	10.3	28.3
70歳以上	212	49.5	7.5	53.3	49.1	50.9	39.6	19.8	34.0	7.5	24.1
女性(計)	997	39.1	20.7	51.7	44.9	31.7	23.7	20.4	22.7	10.5	19.7
(うち、20歳以上)	987	39.4	20.7	51.8	45.2	32.0	23.7	20.5	22.7	10.6	19.8
18・19歳	10	10.0	20.0	40.0	20.0	-	20.0	10.0	20.0	-	10.0
20代	91	30.8	16.5	57.1	37.4	6.6	13.2	25.3	8.8	4.4	18.7
30代	117	36.8	50.4	56.4	29.1	12.8	7.7	25.6	6.8	3.4	22.2
40代	184	37.0	34.2	57.6	40.2	17.9	14.7	15.8	17.9	7.1	14.1
50代	212	36.3	12.3	52.4	48.1	32.1	25.5	20.3	22.6	10.4	20.8
60代	132	44.7	16.7	43.9	57.6	46.2	33.3	21.2	24.2	19.7	23.5
70歳以上	251	45.4	7.6	47.0	50.2	53.0	35.1	19.5	37.8	14.3	20.3
<職業別>											
自営・家族従業(計)	234	45.7	19.2	53.4	45.3	32.9	27.4	21.4	21.8	9.8	16.7
勤め(計)	970	42.7	24.1	56.7	40.4	23.9	17.7	21.6	15.3	7.8	20.1
経営・管理職	138	39.1	19.6	60.1	43.5	21.7	26.1	18.1	17.4	8.0	15.2
専門・技術職	258	41.9	29.8	56.2	35.7	18.2	14.7	18.6	14.0	8.1	18.6
事務職	255	43.5	24.7	56.9	42.7	23.9	18.4	24.7	14.1	8.6	17.6
労務・技能職	119	46.2	13.4	49.6	42.9	37.8	16.8	28.6	10.9	5.9	30.3
販売・サービス職	167	40.7	25.7	61.1	40.7	25.7	15.6	21.0	18.6	6.0	24.0
無職の主婦・主夫	344	44.5	14.8	48.3	49.4	44.5	30.5	18.3	30.8	14.0	22.1
学生	57	28.1	21.1	40.4	36.8	10.5	14.0	17.5	14.0	3.5	14.0
その他の無職	196	43.4	8.7	49.0	42.9	42.9	34.7	18.4	31.1	9.2	26.5
<通院経験別>											
ある	1,334	42.7	19.5	53.5	45.1	33.3	25.3	21.1	23.2	9.8	20.9
ない	502	45.0	20.1	53.6	37.8	25.1	18.5	18.3	14.1	7.4	19.3
<入院経験別>											
ある	488	43.2	20.9	54.9	44.7	33.0	25.2	22.3	23.8	10.7	18.2
ない	1,352	43.3	19.2	53.0	42.5	30.4	22.8	19.7	19.6	8.6	21.3

※次ページへ続く。

問14 あなたは、都や区市町村が保健や医療の対策として、特に重視していくべきだと思うものは何ですか。
この中から主なものを5つまでお選びください。(〇は5つまで) (5M. A.) (続き)

	花粉症などのアレルギーに関する対策を充実する	運動や栄養指導等の健康づくり、健康診断などの生活習慣病予防対策を充実させる	乳幼児の健診や育児相談を充実する	自分が受診すべき診療科目や医療費などについて相談窓口を充実する	こころの健康のための相談窓口を整備する	学校において心身の健康づくりに関する教育を充実する	病院の医療サービスや医療費など、医療に関する情報提供を充実する	その他	特になし	無回答
全体	8.1	13.4	5.7	18.3	11.3	9.5	21.6	3.3	3.5	1.1
(うち、20歳以上)	8.2	13.5	5.7	18.2	11.0	9.4	21.4	3.3	3.5	1.0
<居住エリア別>										
区部(計)	8.2	13.0	5.5	18.1	11.7	9.9	21.0	3.3	3.4	1.2
センターコア	9.1	12.4	5.8	17.6	12.4	10.4	20.6	2.5	3.0	0.5
区部東部・北部	6.4	14.0	5.0	18.8	10.1	6.2	23.8	1.7	2.8	1.7
区部西部・南部	8.9	12.8	5.7	17.9	12.4	12.0	19.3	4.9	4.1	1.4
市町村部(計)	7.9	14.2	6.1	18.8	10.4	8.7	22.7	3.2	3.7	0.8
多摩東部	8.5	11.3	10.1	18.5	11.3	9.7	23.0	3.2	3.6	0.8
多摩中央部北	6.3	13.8	3.8	18.8	13.8	8.8	25.0	3.8	2.5	-
多摩中央部南	8.4	17.5	4.0	18.3	9.2	8.0	21.9	3.2	4.4	1.2
多摩西部・島しょ	5.1	12.8	-	23.1	5.1	7.7	20.5	2.6	2.6	-
<性・年齢別>										
男性(計)	8.1	12.5	4.7	17.5	9.6	6.9	20.7	4.2	3.6	1.0
(うち、20歳以上)	8.2	12.5	4.6	17.4	9.5	6.8	20.6	4.3	3.5	1.0
18・19歳	-	12.5	12.5	25.0	25.0	12.5	37.5	-	12.5	-
20代	15.4	15.4	9.2	18.5	18.5	9.2	9.2	6.2	9.2	1.5
30代	15.5	15.5	13.1	17.9	13.1	13.1	25.0	7.1	2.4	-
40代	11.6	10.2	7.5	15.6	12.2	10.2	21.8	5.4	2.7	-
50代	8.9	11.2	4.7	13.6	11.8	6.5	20.1	6.5	5.3	-
60代	4.8	13.1	0.7	22.1	7.6	4.1	24.8	1.4	4.1	0.7
70歳以上	2.4	12.7	0.5	17.9	2.8	3.3	18.9	1.9	0.9	2.8
女性(計)	8.3	14.2	6.7	18.9	12.6	11.7	22.2	2.5	3.5	1.0
(うち、20歳以上)	8.3	14.2	6.7	18.8	12.4	11.6	22.2	2.5	3.4	1.0
18・19歳	10.0	20.0	10.0	20.0	40.0	30.0	20.0	-	10.0	-
20代	18.7	12.1	13.2	25.3	27.5	19.8	35.2	2.2	3.3	-
30代	10.3	12.8	24.8	16.2	18.8	22.2	24.8	5.1	2.6	-
40代	10.9	8.7	8.2	23.4	13.6	13.6	22.8	3.3	4.9	0.5
50代	9.9	17.5	0.9	16.5	9.4	9.4	19.3	1.9	3.3	0.9
60代	3.8	12.9	3.0	19.7	8.3	9.1	21.2	3.8	1.5	0.8
70歳以上	2.8	17.5	1.6	15.9	7.6	5.2	18.7	0.8	4.0	2.4
<職業別>										
自営・家族従業(計)	7.7	15.4	6.0	16.2	6.4	10.3	17.5	4.3	2.6	1.3
勤め(計)	10.5	12.4	7.3	19.8	12.4	11.0	24.5	3.7	3.4	0.2
経営・管理職	8.0	8.7	3.6	18.1	10.1	10.1	22.5	5.8	4.3	-
専門・技術職	7.8	12.4	10.5	17.1	11.2	14.3	25.2	6.2	3.1	-
事務職	12.9	14.5	10.2	23.9	14.9	10.6	22.4	2.7	2.0	-
労務・技能職	10.9	9.2	2.5	21.8	8.4	3.4	26.1	2.5	5.9	-
販売・サービス職	13.8	11.4	4.8	16.8	14.4	12.0	29.3	0.6	3.0	1.2
無職の主婦・主夫	4.1	14.5	3.8	16.9	9.6	5.2	16.9	2.0	3.5	1.2
学生	12.3	15.8	7.0	24.6	22.8	19.3	19.3	1.8	10.5	-
その他の無職	4.6	12.8	2.0	13.8	12.2	7.1	18.9	3.1	4.1	3.6
<通院経験別>										
ある	8.1	14.8	5.6	18.5	10.9	10.3	21.4	3.4	2.2	0.8
ない	8.4	9.6	6.2	17.7	12.2	7.4	21.9	3.0	7.2	1.2
<入院経験別>										
ある	8.8	12.5	4.7	19.3	9.2	9.6	21.5	2.7	2.5	1.4
ない	7.9	13.8	6.1	18.0	12.0	9.5	21.6	3.5	3.9	0.8

問15 脳卒中の後遺症や末期がんなどで長期の療養が必要になった場合、あなたは、自宅で療養を続けたいと思いますか。
(○は1つ)

		(%)			
	n	そう 思う	そう 思わ ない	わ か ら な い	無 回 答
全体	1,846	34.0	36.2	29.0	0.8
(うち、20歳以上)	1,812	34.2	36.1	29.0	0.7
<居住エリア別>					
区部(計)	1,228	34.4	37.1	27.7	0.8
センターコア	364	34.6	36.3	28.6	0.5
区部東部・北部	357	34.2	36.4	27.7	1.7
区部西部・南部	507	34.5	38.1	27.0	0.4
市町村部(計)	618	33.2	34.5	31.6	0.8
多摩東部	248	34.3	34.7	29.8	1.2
多摩中央部北	80	36.3	30.0	33.8	-
多摩中央部南	251	29.9	35.1	34.3	0.8
多摩西部・島しょ	39	41.0	38.5	20.5	-
<性・年齢別>					
男性(計)	830	36.9	34.3	28.0	0.8
(うち、20歳以上)	822	37.0	34.3	27.9	0.9
18・19歳	8	25.0	37.5	37.5	-
20代	65	30.8	27.7	40.0	1.5
30代	84	41.7	26.2	32.1	-
40代	147	38.1	34.0	27.9	-
50代	169	39.6	29.0	31.4	-
60代	145	31.0	42.1	26.2	0.7
70歳以上	212	38.2	38.7	20.8	2.4
女性(計)	997	31.8	37.7	29.9	0.6
(うち、20歳以上)	987	31.9	37.6	29.9	0.6
18・19歳	10	20.0	50.0	30.0	-
20代	91	40.7	24.2	35.2	-
30代	117	35.0	32.5	32.5	-
40代	184	32.6	38.0	28.8	0.5
50代	212	25.9	35.8	37.7	0.5
60代	132	32.6	42.4	23.5	1.5
70歳以上	251	31.5	43.4	24.3	0.8
<職業別>					
自営・家族従業(計)	234	34.2	33.8	30.3	1.7
勤め(計)	970	35.2	34.0	30.5	0.3
経営・管理職	138	42.0	31.2	26.8	-
専門・技術職	258	37.6	32.2	30.2	-
事務職	255	36.1	32.9	30.6	0.4
労務・技能職	119	30.3	37.8	31.9	-
販売・サービス職	167	27.5	38.3	32.9	1.2
無職の主婦・主夫	344	34.3	39.8	25.3	0.6
学生	57	28.1	36.8	35.1	-
その他の無職	196	31.1	42.3	25.0	1.5
<住居形態別>					
持家(計)	1,183	34.7	36.4	28.1	0.8
持家(一戸建)	826	34.6	36.1	28.5	0.8
持家(分譲マンションなど集合住宅)	357	35.0	37.3	27.2	0.6
持家以外(計)	647	32.9	35.7	31.1	0.3
民間の借家(一戸建)	34	35.3	38.2	26.5	-
民間の借家(賃貸マンション・アパートなど集合住宅)	469	33.0	35.6	30.9	0.4
都市機構(旧公団)・公社・公営の賃貸住宅・アパート	106	29.2	37.7	33.0	-
社宅・公務員住宅など給与住宅	25	48.0	12.0	40.0	-
住み込み・寮・寄宿舎など	4	25.0	50.0	25.0	-
その他	9	22.2	66.7	11.1	-
<世帯構成別>					
単身(本人のみ)	435	27.6	40.9	30.6	0.9
夫婦のみ(1世代世帯)	454	38.3	34.4	26.4	0.9
親と子(2世代世帯)	796	35.8	34.3	29.6	0.3
親と子と孫(3世代世帯)	57	29.8	42.1	28.1	-
その他の世帯	84	33.3	33.3	33.3	-
<通院経験別>					
ある	1,334	35.2	37.9	26.4	0.6
ない	502	31.5	31.7	35.9	1.0
<入院経験別>					
ある	488	38.1	36.7	24.0	1.2
ない	1,352	32.6	36.1	30.8	0.5

(問15で「1 そう思う」と答えた方に)

問15-1 ご自宅での療養は可能だと思いますか。(○は1つ)

(%)

	n	可能 だと思う	難 しいと 思う	わ から ない	無 回 答
全体	628	26.0	58.1	15.8	0.2
(うち、20歳以上)	620	26.1	58.2	15.5	0.2
<居住エリア別>					
区部(計)	423	25.5	57.9	16.3	0.2
センターコア	126	27.0	57.9	15.1	-
区部東部・北部	122	28.7	58.2	13.1	-
区部西部・南部	175	22.3	57.7	19.4	0.6
市町村部(計)	205	26.8	58.5	14.6	-
多摩東部	85	28.2	52.9	18.8	-
多摩中央部北	29	13.8	69.0	17.2	-
多摩中央部南	75	30.7	60.0	9.3	-
多摩西部・島しょ	16	25.0	62.5	12.5	-
<性・年齢別>					
男性(計)	306	28.4	55.6	15.7	0.3
(うち、20歳以上)	304	28.6	55.6	15.5	0.3
18・19歳	2	-	50.0	50.0	-
20代	20	30.0	60.0	10.0	-
30代	35	25.7	54.3	20.0	-
40代	56	28.6	57.1	14.3	-
50代	67	32.8	44.8	22.4	-
60代	45	24.4	60.0	15.6	-
70歳以上	81	28.4	60.5	9.9	1.2
女性(計)	317	24.0	60.6	15.5	-
(うち、20歳以上)	315	23.8	61.0	15.2	-
18・19歳	2	50.0	-	50.0	-
20代	37	27.0	59.5	13.5	-
30代	41	24.4	53.7	22.0	-
40代	60	21.7	63.3	15.0	-
50代	55	14.5	70.9	14.5	-
60代	43	20.9	65.1	14.0	-
70歳以上	79	31.6	54.4	13.9	-
<職業別>					
自営・家族従業(計)	80	25.0	57.5	17.5	-
勤め(計)	341	24.3	58.9	16.7	-
経営・管理職	58	24.1	56.9	19.0	-
専門・技術職	97	25.8	57.7	16.5	-
事務職	92	17.4	64.1	18.5	-
労務・技能職	36	25.0	66.7	8.3	-
販売・サービス職	46	34.8	50.0	15.2	-
無職の主婦・主夫	118	28.0	55.9	15.3	0.8
学生	16	31.3	56.3	12.5	-
その他の無職	61	31.1	59.0	9.8	-
<通院経験別>					
ある	469	24.5	60.1	15.4	-
ない	158	29.7	52.5	17.1	0.6
<入院経験別>					
ある	186	27.4	57.5	15.1	-
ない	441	25.2	58.5	16.1	0.2

(問15で「2 そう思わない」又は問15-1で「2 難しいと思う」と答えた方に)

問15-2 それはなぜですか。この中から主なものを3つまでお選びください。(〇は3つまで) (3M. A.)

	n	在宅医療や在宅介護でどのようなケアを受けられるかわからないから	急に病状が変わったときの対応が不安だから	往診・訪問診療をしてくれる医師がいないから	訪問看護や介護の体制が不十分だから	家族に負担をかけるから	看護や介護してくれる家族がいないから	療養できる部屋やトイレなど住宅環境が整っていないから	お金がかかるから	その他	特に理由はない	無回答
全体	1,033	34.1	46.5	11.6	10.2	70.7	22.8	22.8	16.7	1.6	0.1	1.5
(うち、20歳以上)	1,015	34.5	46.2	11.7	10.3	70.5	23.1	22.7	16.7	1.7	0.1	1.6
<居住エリア別>												
区部(計)	700	36.0	47.4	10.0	10.3	67.9	24.9	24.7	16.0	2.1	-	1.6
センターコア	205	38.0	46.8	11.2	12.2	61.0	28.8	20.5	14.1	2.9	-	2.0
区部東部・北部	201	36.8	49.8	8.5	8.0	67.2	28.9	24.9	14.9	2.5	-	2.0
区部西部・南部	294	34.0	46.3	10.2	10.5	73.1	19.4	27.6	18.0	1.4	-	1.0
市町村部(計)	333	30.0	44.4	15.0	9.9	76.6	18.6	18.9	18.3	0.6	0.3	1.5
多摩東部	131	28.2	42.7	13.7	14.5	77.1	21.4	23.7	18.3	-	-	1.5
多摩中央部北	44	29.5	40.9	13.6	6.8	77.3	18.2	6.8	15.9	-	-	4.5
多摩中央部南	133	29.3	46.6	17.3	6.0	76.7	17.3	18.0	18.0	1.5	0.8	0.8
多摩西部・島しょ	25	44.0	48.0	12.0	12.0	72.0	12.0	20.0	24.0	-	-	-
<性・年齢別>												
男性(計)	455	34.5	48.1	15.2	10.1	71.6	19.1	20.9	18.2	1.8	-	0.9
(うち、20歳以上)	451	34.8	47.9	15.3	10.2	71.4	19.3	21.1	18.0	1.8	-	0.9
18・19歳	4	-	75.0	-	-	100.0	-	-	50.0	-	-	-
20代	30	43.3	70.0	20.0	6.7	60.0	-	6.7	26.7	-	-	3.3
30代	41	24.4	43.9	14.6	14.6	73.2	9.8	22.0	29.3	2.4	-	-
40代	82	30.5	48.8	9.8	7.3	79.3	14.6	23.2	22.0	2.4	-	-
50代	79	24.1	31.6	12.7	11.4	82.3	17.7	19.0	15.2	2.5	-	1.3
60代	88	45.5	39.8	11.4	11.4	67.0	21.6	33.0	15.9	-	-	1.1
70歳以上	131	38.2	58.8	22.1	9.9	64.9	29.0	16.0	13.0	2.3	-	0.8
女性(計)	568	34.2	44.7	8.8	10.4	69.7	25.9	24.1	15.3	1.6	0.2	2.1
(うち、20歳以上)	563	34.3	44.8	8.9	10.5	69.8	26.1	24.0	15.5	1.6	0.2	2.1
18・19歳	5	20.0	40.0	-	-	60.0	-	40.0	-	-	-	-
20代	44	31.8	45.5	4.5	2.3	75.0	18.2	31.8	27.3	-	2.3	-
30代	60	40.0	33.3	3.3	6.7	85.0	15.0	28.3	23.3	-	-	1.7
40代	108	28.7	31.5	2.8	12.0	78.7	19.4	22.2	20.4	3.7	-	2.8
50代	115	25.2	35.7	8.7	10.4	67.0	29.6	29.6	11.3	1.7	-	1.7
60代	84	44.0	56.0	10.7	13.1	70.2	21.4	25.0	11.9	1.2	-	2.4
70歳以上	152	38.2	59.2	15.8	11.8	57.9	37.5	16.4	10.5	1.3	-	2.6
<職業別>												
自営・家族従業(計)	125	41.6	44.8	17.6	12.0	74.4	19.2	15.2	13.6	4.0	0.8	-
勤め(計)	531	33.0	39.9	9.0	10.2	74.4	19.4	26.2	17.5	1.1	-	1.9
経営・管理職	76	36.8	38.2	9.2	10.5	77.6	17.1	25.0	11.8	2.6	-	2.6
専門・技術職	139	28.8	34.5	6.5	10.8	79.9	18.7	27.3	15.1	1.4	-	0.7
事務職	143	34.3	42.7	9.8	9.1	69.9	20.3	26.6	20.3	1.4	-	1.4
労務・技能職	69	30.4	49.3	14.5	8.7	78.3	17.4	17.4	18.8	-	-	2.9
販売・サービス職	87	33.3	37.9	6.9	11.5	70.1	23.0	29.9	20.7	-	-	1.1
無職の主婦・主夫	203	35.0	54.2	11.3	11.3	69.5	26.1	20.2	12.3	1.5	-	2.0
学生	30	23.3	63.3	13.3	3.3	83.3	3.3	23.3	30.0	-	-	-
その他の無職	119	34.5	54.6	15.1	8.4	51.3	37.0	20.2	21.8	2.5	-	1.7
<通院経験別>												
ある	787	34.1	47.0	12.5	11.2	70.3	24.0	23.0	14.5	2.2	0.1	1.8
ない	242	34.3	44.6	9.1	7.0	72.3	19.0	22.3	24.0	-	-	0.8
<入院経験別>												
ある	286	35.0	46.5	12.6	9.8	70.3	28.3	22.0	15.7	1.7	-	-
ない	746	33.8	46.5	11.3	10.3	70.8	20.6	23.2	17.2	1.6	0.1	2.1

問16 あなたは、自分の死が近い場合に、どのような医療を希望しますか。この中からあてはまるものを1つお選びください。
(○は1つ)

	n	い で き る 限 り の 積 極 的 な 治 療 を 行 っ て ほ し	痛 み だ け は、 取 り 除 い て ほ し	い 自 然 に ま か せ、 特 に 治 療 せ ず に 過 ご し た	そ の 他	わ か ら な い	無 回 答
全体	1,846	8.6	63.3	15.2	1.2	10.3	1.3
(うち、20歳以上)	1,812	8.6	63.5	15.2	1.2	10.3	1.2
<居住エリア別>							
区部 (計)	1,228	8.1	64.7	15.4	1.4	9.2	1.2
センターコア	364	8.5	61.5	17.0	1.4	10.2	1.4
区部東部・北部	357	8.1	64.4	16.0	2.0	7.6	2.0
区部西部・南部	507	7.7	67.3	13.8	1.0	9.7	0.6
市町村部 (計)	618	9.7	60.5	14.7	1.0	12.6	1.5
多摩東部	248	11.3	58.9	13.7	1.2	13.3	1.6
多摩中央部北	80	7.5	65.0	13.8	-	12.5	1.3
多摩中央部南	251	8.0	61.0	16.3	1.2	12.0	1.6
多摩西部・島しょ	39	15.4	59.0	12.8	-	12.8	-
<性・年齢別>							
男性 (計)	830	10.0	61.7	15.5	0.7	10.6	1.4
(うち、20歳以上)	822	10.0	61.8	15.6	0.6	10.6	1.5
18・19歳	8	12.5	50.0	12.5	12.5	12.5	-
20代	65	9.2	56.9	13.8	3.1	13.8	3.1
30代	84	14.3	58.3	17.9	-	9.5	-
40代	147	10.9	57.8	20.4	1.4	9.5	-
50代	169	9.5	60.9	15.4	-	13.6	0.6
60代	145	6.9	71.7	9.0	0.7	10.3	1.4
70歳以上	212	10.4	61.3	16.5	-	8.5	3.3
女性 (計)	997	7.4	65.0	14.9	1.7	10.0	0.9
(うち、20歳以上)	987	7.5	65.0	14.9	1.7	9.9	0.9
18・19歳	10	-	60.0	20.0	-	20.0	-
20代	91	16.5	56.0	17.6	1.1	8.8	-
30代	117	16.2	59.8	12.8	4.3	6.8	-
40代	184	5.4	69.6	9.2	1.6	13.6	0.5
50代	212	6.1	67.9	11.8	1.9	11.8	0.5
60代	132	2.3	72.0	17.4	-	6.8	1.5
70歳以上	251	5.6	61.4	20.3	1.6	9.2	2.0
<職業別>							
自営・家族従業 (計)	234	8.1	63.2	14.1	1.3	11.1	2.1
勤め (計)	970	9.2	63.5	14.9	1.3	10.4	0.6
経営・管理職	138	8.0	64.5	16.7	0.7	10.1	-
専門・技術職	258	9.3	69.4	12.0	0.8	8.5	-
事務職	255	11.0	62.7	15.3	2.0	9.0	-
労務・技能職	119	9.2	62.2	13.4	1.7	11.8	1.7
販売・サービス職	167	9.0	55.1	18.0	1.2	14.4	2.4
無職の主婦・主夫	344	6.7	66.9	15.7	1.2	7.8	1.7
学生	57	12.3	59.6	10.5	3.5	14.0	-
その他の無職	196	7.1	60.7	16.3	0.5	12.8	2.6

問17 あなたは、がん患者だけでなく、心不全患者も緩和ケアを受けられることを知っていますか。(○は1つ)

	n	(%)		
		知っている	知らない	無回答
全体	1,846	12.4	86.3	1.4
(うち、20歳以上)	1,812	12.5	87.0	0.6
<居住エリア別>				
区部(計)	1,228	12.9	85.8	1.2
センターコア	364	15.7	84.1	0.3
区部東部・北部	357	16.0	81.8	2.2
区部西部・南部	507	8.9	89.9	1.2
市町村部(計)	618	11.2	87.2	1.6
多摩東部	248	12.9	84.7	2.4
多摩中央部北	80	8.8	90.0	1.3
多摩中央部南	251	10.4	88.8	0.8
多摩西部・島しょ	39	10.3	87.2	2.6
<性・年齢別>				
男性(計)	830	12.4	87.5	0.1
(うち、20歳以上)	822	12.5	87.3	0.1
18・19歳	8	-	100.0	-
20代	65	18.5	81.5	-
30代	84	8.3	91.7	-
40代	147	6.8	93.2	-
50代	169	10.1	89.9	-
60代	145	10.3	89.0	0.7
70歳以上	212	19.8	80.2	-
女性(計)	997	12.4	86.7	0.9
(うち、20歳以上)	987	12.5	86.6	0.9
18・19歳	10	10.0	90.0	-
20代	91	18.7	81.3	-
30代	117	15.4	84.6	-
40代	184	10.9	89.1	-
50代	212	8.0	90.6	1.4
60代	132	12.1	87.9	-
70歳以上	251	13.9	83.7	2.4
<職業別>				
自営・家族従業(計)	234	10.3	88.5	1.3
勤め(計)	970	11.9	87.8	0.3
経営・管理職	138	8.0	92.0	-
専門・技術職	258	22.1	77.9	-
事務職	255	7.1	92.9	-
労務・技能職	119	9.2	90.8	-
販売・サービス職	167	10.2	88.6	1.2
無職の主婦・主夫	344	11.9	87.5	0.6
学生	57	21.1	78.9	-
その他の無職	196	14.8	84.7	0.5

問18 モルヒネなどの「医療用麻薬」は、がんなどの痛みの治療だけでなく、心不全による息苦しさや痛みを和らげるためにも用いられる医薬品です。あなたは、医療用麻薬についてどのような印象を持っていますか。この中からあてはまるものをいくつかお選びください。(〇はいくつでも)(M. A.)

	n	正しく使用すれば、安全な医薬品である	療養生活の質の維持向上に必要なものである	麻薬である以上、悪影響の方が大きい	使い続けるうちに効かなくなる	使い始めたらやめられなくなる	使い続けると精神に異常をきたす	眠気や吐き気、便秘などの副作用が強い	本来の治療の支障になる	末期症状の患者だけに使われる	その他	特にない	無回答
全体	1,846	65.5	37.8	5.7	24.9	14.2	6.8	13.9	1.5	36.8	2.1	6.2	1.5
(うち、20歳以上)	1,812	66.2	38.2	5.8	24.9	14.2	6.8	14.0	1.5	37.3	2.2	6.3	0.7
<居住エリア別>													
区部(計)	1,228	65.1	38.7	6.0	25.0	14.0	6.9	14.3	1.3	37.0	2.3	6.0	1.3
センターコア	364	67.6	36.3	5.2	24.2	12.6	5.2	12.6	1.9	39.6	2.2	5.5	0.5
区部東部・北部	357	62.7	37.8	7.3	25.5	15.1	9.2	17.4	1.1	34.2	1.7	6.7	2.0
区部西部・南部	507	65.1	41.0	5.7	25.2	14.2	6.5	13.4	1.0	37.1	2.8	5.9	1.4
市町村部(計)	618	66.3	36.1	5.2	24.8	14.6	6.6	13.1	1.9	36.4	1.8	6.6	1.8
多摩東部	248	65.3	31.5	5.2	28.6	14.9	7.3	17.3	2.0	41.1	1.6	6.0	2.4
多摩中央部北	80	58.8	37.5	3.8	21.3	16.3	7.5	3.8	2.5	26.3	2.5	11.3	1.3
多摩中央部南	251	68.5	40.6	6.0	22.3	13.5	6.4	12.7	1.6	35.1	2.0	6.0	1.2
多摩西部・島しょ	39	74.4	33.3	2.6	23.1	15.4	2.6	7.7	2.6	35.9	-	5.1	2.6
<性・年齢別>													
男性(計)	830	68.6	37.8	6.0	25.4	14.1	6.3	11.2	2.3	35.2	1.8	7.0	0.4
(うち、20歳以上)	822	68.5	38.0	6.1	25.3	14.2	6.3	11.1	2.3	35.4	1.8	7.1	0.4
18・19歳	8	75.0	25.0	-	37.5	-	-	25.0	-	12.5	-	-	-
20代	65	73.8	21.5	3.1	21.5	6.2	7.7	9.2	-	15.4	3.1	12.3	-
30代	84	65.5	27.4	7.1	29.8	9.5	4.8	16.7	-	27.4	3.6	15.5	-
40代	147	70.7	36.7	6.1	26.5	16.3	6.1	13.6	1.4	35.4	1.4	3.4	-
50代	169	68.6	36.1	3.6	23.1	11.8	4.7	10.1	1.2	39.6	3.0	5.9	-
60代	145	69.0	43.4	6.2	27.6	14.5	6.9	9.0	4.1	37.9	0.7	5.5	1.4
70歳以上	212	66.0	45.8	8.5	24.1	18.9	7.5	9.9	4.2	39.6	0.9	6.6	0.5
女性(計)	997	64.3	38.4	5.6	24.9	14.4	7.3	16.4	0.9	38.8	2.4	5.5	0.9
(うち、20歳以上)	987	64.5	38.5	5.7	24.6	14.2	7.3	16.4	0.9	39.0	2.4	5.5	0.9
18・19歳	10	40.0	30.0	-	50.0	40.0	10.0	20.0	-	20.0	-	10.0	-
20代	91	72.5	29.7	1.1	17.6	7.7	3.3	23.1	-	16.5	1.1	14.3	-
30代	117	69.2	33.3	3.4	18.8	12.0	8.5	20.5	0.9	27.4	3.4	8.5	-
40代	184	62.5	35.9	7.1	28.3	20.7	10.9	20.7	0.5	39.1	1.6	3.3	0.5
50代	212	62.3	41.0	2.8	26.9	14.6	8.0	16.5	-	41.0	2.8	4.7	0.5
60代	132	67.4	50.0	6.8	28.8	15.9	6.8	16.7	0.8	44.7	2.3	1.5	0.8
70歳以上	251	61.4	37.8	9.2	23.1	11.6	5.2	8.8	2.4	47.8	2.8	5.2	2.4
<職業別>													
自営・家族従業(計)	234	64.5	39.7	7.3	25.6	12.4	5.1	13.2	1.7	45.7	2.1	5.6	0.9
勤め(計)	970	67.3	36.1	4.6	26.5	14.3	7.3	15.4	1.0	34.0	2.1	6.6	0.3
経営・管理職	138	70.3	39.9	6.5	29.7	15.2	5.8	9.4	0.7	34.1	3.6	1.4	-
専門・技術職	258	72.9	44.2	3.1	26.0	11.2	7.0	17.4	0.8	25.2	2.3	6.2	0.4
事務職	255	62.7	32.9	4.7	29.0	17.6	8.6	15.3	0.8	38.4	1.6	5.9	-
労務・技能職	119	68.9	36.1	5.0	27.7	8.4	7.6	14.3	3.4	37.8	0.8	6.7	-
販売・サービス職	167	61.7	25.7	5.4	20.4	16.8	7.2	19.2	0.6	35.9	2.4	12.0	1.2
無職の主婦・主夫	344	64.0	44.5	6.4	19.8	14.8	6.4	13.1	1.7	45.3	1.2	5.2	0.3
学生	57	73.7	31.6	1.8	29.8	10.5	7.0	17.5	-	15.8	-	7.0	-
その他の無職	196	63.3	36.2	8.7	26.0	16.3	7.7	8.7	3.1	34.7	5.1	7.1	2.0
<通院経験別>													
ある	1,334	66.1	41.8	5.8	25.2	14.5	6.2	13.3	1.9	40.0	2.2	5.5	1.3
ない	502	64.5	27.5	5.8	24.5	13.5	8.6	15.7	0.6	28.9	1.8	7.8	1.4
<入院経験別>													
ある	488	67.4	41.8	5.7	23.8	13.5	5.3	14.3	1.4	37.1	1.2	5.9	1.2
ない	1,352	65.0	36.4	5.8	25.4	14.5	7.4	13.8	1.6	36.8	2.4	6.3	1.4

問19 医療用麻薬は、病気の進行度によらず、症状や苦痛に応じて使用することができます。あなたは、心不全により苦痛を感じ、医師から医療用麻薬の使用を提案された場合、医療用麻薬を使用したいと思いますか。(○は1つ)

	n	(%)							
		使用したい	どちらかといえば使用したい	どちらかといえば使用したくない	使用したくない	わからない	無回答	使用したい(計)	使用したくない(計)
全体	1,846	33.5	30.7	10.3	2.1	22.1	1.3	64.2	12.4
(うち、20歳以上)	1,812	34.1	30.8	10.5	2.0	22.1	0.5	64.9	12.5
<居住エリア別>									
区部(計)	1,228	35.1	31.4	10.3	2.0	20.0	1.1	66.5	12.4
センターコア	364	33.5	32.4	11.5	1.6	20.1	0.8	65.9	13.2
区部東部・北部	357	33.1	28.9	12.6	3.1	20.7	1.7	61.9	15.7
区部西部・南部	507	37.7	32.5	7.9	1.6	19.5	0.8	70.2	9.5
市町村部(計)	618	30.4	29.1	10.2	2.3	26.2	1.8	59.5	12.5
多摩東部	248	25.8	29.8	10.5	3.2	28.6	2.0	55.6	13.7
多摩中央部北	80	33.8	28.8	8.8	2.5	25.0	1.3	62.5	11.3
多摩中央部南	251	33.1	29.1	10.0	1.6	25.1	1.2	62.2	11.6
多摩西部・島しょ	39	35.9	25.6	12.8	-	20.5	5.1	61.5	12.8
<性・年齢別>									
男性(計)	830	37.5	31.1	10.1	1.7	19.3	0.4	68.6	11.8
(うち、20歳以上)	822	37.7	30.9	10.2	1.7	19.1	0.4	68.6	11.9
18・19歳	8	12.5	50.0	-	-	37.5	-	62.5	-
20代	65	36.9	36.9	3.1	1.5	21.5	-	73.8	4.6
30代	84	32.1	31.0	11.9	1.2	23.8	-	63.1	13.1
40代	147	38.8	28.6	10.9	2.0	19.7	-	67.3	12.9
50代	169	34.9	34.3	8.3	1.2	21.3	-	69.2	9.5
60代	145	39.3	34.5	11.0	0.7	13.8	0.7	73.8	11.7
70歳以上	212	40.6	25.5	12.3	2.8	17.9	0.9	66.0	15.1
女性(計)	997	30.9	30.9	10.6	2.4	24.6	0.6	61.8	13.0
(うち、20歳以上)	987	31.1	30.9	10.7	2.3	24.3	0.6	62.0	13.1
18・19歳	10	10.0	30.0	-	10.0	50.0	-	40.0	10.0
20代	91	25.3	45.1	9.9	1.1	18.7	-	70.3	11.0
30代	117	36.8	30.8	11.1	3.4	17.9	-	67.5	14.5
40代	184	28.8	30.4	12.5	0.5	27.7	-	59.2	13.0
50代	212	28.3	31.6	10.8	1.4	27.4	0.5	59.9	12.3
60代	132	35.6	31.1	9.8	0.8	21.2	1.5	66.7	10.6
70歳以上	251	32.3	25.5	10.0	5.2	25.9	1.2	57.8	15.1
<職業別>									
自営・家族従業(計)	234	31.6	33.8	9.0	2.1	22.6	0.9	65.4	11.1
勤め(計)	970	34.3	32.1	11.3	1.1	20.6	0.5	66.4	12.5
経営・管理職	138	40.6	32.6	11.6	1.4	13.8	-	73.2	13.0
専門・技術職	258	39.9	30.2	9.7	0.4	19.4	0.4	70.2	10.1
事務職	255	32.9	35.3	12.5	1.2	18.0	-	68.2	13.7
労務・技能職	119	30.3	33.6	11.8	1.7	21.8	0.8	63.9	13.4
販売・サービス職	167	24.0	31.7	12.0	1.2	29.3	1.8	55.7	13.2
無職の主婦・主夫	344	35.5	29.9	9.0	3.2	22.1	0.3	65.4	12.2
学生	57	21.1	45.6	3.5	5.3	24.6	-	66.7	8.8
その他の無職	196	33.7	21.9	9.2	4.6	29.6	1.0	55.6	13.8

(注) 『使用したい(計)』は「使用したい」「どちらかといえば使用したい」の合計
『使用したくない(計)』は「使用したくない」「どちらかといえば使用したくない」の合計

調査票及び単純集計結果

東京都『保健医療に関する世論調査』調査票

(回答の数字は%)

(※は過去の調査結果を掲載する質問項目)

【医療情報の提供について】

(全員の方に)

※問1 あなたは、日ごろ保健や医療に関する情報（健康情報から制度・施策情報までの全般的な情報）を何から得ていますか。この中からいくつでもお選びください。(〇はいくつでも) <n=1,846>

72.3	1	テレビ	0.8	11	NPOや患者会などの民間団体
9.2	2	ラジオ	4.3	12	駅などの看板や広告
28.2	3	新聞	0.2	13	電話帳
55.3	4	インターネット(SNSを除く)	36.4	14	家族・友人・知人からの情報
20.3	5	SNS(ツイッター、ユーチューブ等)	27.6	15	医療機関
2.8	6	保健医療の専門誌	10.7	16	薬局(薬剤師)
6.6	7	健康関連の本	14.0	17	職場
8.2	8	雑誌の特集記事	1.4	18	その他(具体的に)
30.6	9	東京都や区市町村等の広報紙	2.4	19	特にない → (問2へ)
3.6	10	保健所・保健センターなどの公的な相談機関	2.0		無回答 M. T. =334.8

(問1-1へ)

(問1で「1 テレビ」～「18 その他」と答えた方に)

※問1-1 保健や医療に関して得た情報は、あなたにとって足りていると思いますか。この中からあてはまるものを1つお選びください。(〇は1つ) <n=1,766>

7.8	1	十分足りている	35.8	3	どちらかといえば足りていない
50.5	2	どちらかといえば足りている	3.5	4	まったく足りていない
			2.5		無回答

(全員の方に)

※問2 あなたが必要だと思う保健や医療に関する情報は何か。この中から主なものを3つまでお選びください。(〇は3つまで) <n=1,846>

61.8 1	病気の症状や予防・治療	6.6 8	高度専門医療を行う病院と長期療養のための病院の違い
39.5 2	どこにどのような医療機関があるか	6.9 9	保健や医療についての苦情や相談の窓口
35.8 3	休日・夜間の診療体制や救急医療機関	28.5 10	健康保険や医療費の制度
15.0 4	がんなど特定の病気の専門医療機関や医師	11.1 11	健康づくり
24.5 5	薬の効能、副作用や服用方法等	8.9 12	こころの健康
8.7 6	訪問診療・看護やヘルパーなどの在宅ケアサービス	9.4 13	急病やケガ人に対する応急手当
3.2 7	退院後のリハビリテーション	2.2 14	その他(具体的に)
		1.8 15	特になし
		2.1	無回答
			M. T. =263.9

(全員の方に)

※問3 医療機関を受診する際の情報入手先や相談窓口、医療に関する情報を得るための公的な情報源として知っているものをいくつでもお選びください。(〇はいくつでも) <n=1,846>

14.1 1	東京都医療機関案内サービス(ひまわり)	1.7 5	医療安全支援センター「患者の声相談窓口」
1.4 2	東京都薬局機能情報提供システム(t-薬局いんぷお)	2.9 6	知って安心 暮らしの中の医療情報ナビ
38.8 3	東京消防庁救急相談センター(#7119)	1.6 7	東京都子ども医療ガイド
9.9 4	子供の健康相談室(小児救急相談)(#8000)	2.3 8	その他(具体的に)
		45.6 9	知っているものはない → (問4へ)
		2.6	無回答
			M. T. =118.3

(問3-1へ)

(問3で「1 東京都医療機関案内サービス(ひまわり)」～「8 その他」と答えた方に)

※問3-1 上記の情報源のうち、実際に利用したことがあるものをいくつでもお選びください。(〇はいくつでも) <n=956>

12.3 1	東京都医療機関案内サービス(ひまわり)	0.6 5	医療安全支援センター「患者の声相談窓口」
1.0 2	東京都薬局機能情報提供システム(t-薬局いんぷお)	0.5 6	知って安心 暮らしの中の医療情報ナビ
27.2 3	東京消防庁救急相談センター(#7119)	0.8 7	東京都子ども医療ガイド
9.3 4	子供の健康相談室(小児救急相談)(#8000)	2.8 8	その他(具体的に)
		49.0 9	利用したことがあるものはない
		7.4	無回答
			M. T. =103.7

【喫煙・受動喫煙について】

(20歳以上の方に) [18・19歳の方は問5へ]

※問4 あなたは、たばこを吸いますか。この中からあてはまるものを1つお選びください。

(○は1つ) <n=1,828>

12.7 1 毎日吸っている	14.5 3 以前は吸っていたが、1か月以上吸っていない → (問5へ)
1.3 2 ときどき吸う日がある	70.2 4 吸わない → (問5へ) 1.3 無回答

(問4-1、問4-2へ)

▶ (問4で「1 毎日吸っている」「2 ときどき吸う日がある」と答えた方に)

※問4-1 あなたが吸っているたばこ製品を、この中からいくつでもお選びください。

(○はいくつでも) <n=256>

66.4 1 紙巻きたばこ	34.8 2 加熱式たばこ	0.8 3 その他 (葉巻、パイプ等)	5.9 無回答
M. T. =102.0			

「加熱式たばこ」とは、たばこ葉やたばこ葉を用いた加工品を燃焼させず、専用機器を用いて電気で加熱することで煙を発生させるものです。加熱の方法や温度などは製品ごとに異なります。

▶ (問4で「1 毎日吸っている」「2 ときどき吸う日がある」と答えた方に)

※問4-2 あなたは、たばこをやめたいと思いますか。この中からあてはまるものを1つお選びください。(○は1つ) <n=256>

23.8 1 やめたい	29.3 3 やめたくない
32.8 2 本数を減らしたい	14.1 4 わからない

(全員の方に)

※問5 あなたは、おおよそこの1年の間に受動喫煙を経験しましたか。(○は1つ) <n=1,846>

「受動喫煙」とは、他人の喫煙により、たばこから発生した煙にさらされることをいいます。

53.8 1 経験した

43.7 2 経験しなかった → (問6へ)

2.5 無回答

(問5-1へ)

(問5で「1 経験した」と答えた方に)

※問5-1 どこで受動喫煙を経験しましたか。この中からいくつでもお選びください。

(○はいくつでも) <n=993>

38.7 1 飲食店 (レストラン・喫茶店・居酒屋等)

10.7 2 商業施設 (デパート・ショッピングモール・スーパー・コンビニ・小売店等)

4.4 3 宿泊施設 (ホテル・旅館等)

8.7 4 娯楽施設 (パチンコ店・ゲームセンター・カラオケ店等)

9.2 5 駅・空港

0.4 6 保育所・幼稚園・学校

0.6 7 官公庁

0.4 8 病院

14.1 9 職場

17.1 10 公園

67.9 11 路上等

15.9 12 自宅

7.5 13 その他 (具体的に)

M. T. =195.5

(全員の方に)

※問6 「慢性閉塞性肺疾患 (COPD)」について、あなたは、この病気を知っていましたか。

この中からあてはまるものを1つお選びください。(○は1つ) <n=1,846>

「慢性閉塞性肺疾患 (COPD)」

とは、従来、慢性気管支炎や肺気腫と呼ばれてきた病気の総称です。

有毒な粒子やガスを長期間吸うことによって、動いたときに息切れがしたり、慢性的に咳・痰が続いたりするようになる疾患のことです。早期に発見して治療を行えば、病気の進行を遅らせることができますが、重症化すると一日中酸素吸入が必要になることもあります。

22.8 1 知っていた

23.2 2 病気の内容までは知らなかったが、言葉は聞いたことがある

53.1 3 知らなかった

0.9 無回答

【医療機関の受診の仕方について】

(全員の方に)

※問7 あなたは、新型コロナウイルス感染症に起因するものを除き、この1年間に医院・診療所や病院などの医療機関（歯科を除く）に通院したことがありますか。(○は1つ) <n=1,846>

72.3	1	ある	27.2	2	ない	0.5	無回答
------	---	----	------	---	----	-----	-----

(全員の方に)

※問8 あなたは、新型コロナウイルス感染症に起因するものを除き、この5年間に医院・診療所や病院などの医療機関に入院したことがありますか。(○は1つ) <n=1,846>

26.4	1	ある	73.2	2	ない	0.3	無回答
------	---	----	------	---	----	-----	-----

(全員の方に)

※問9 「かかりつけ医」とは普段からかかりつけている医療機関のことです。あなたには「かかりつけ医」がありますか。(○は1つ) <n=1,846>

65.0	1	ある	34.6	2	ない → (問10へ)	0.4	無回答
------	---	----	------	---	-------------	-----	-----

(問9-1)へ

(問9で「1 ある」と答えた方に)

※問9-1 あなたが今のかかりつけ医を選んだ理由は何ですか。この中からあてはまるものをいくつでもお選びください。(○はいくつでも) <n=1,199>

- | | | |
|------|----|--------------------------|
| 78.5 | 1 | 自宅から近いから |
| 21.4 | 2 | 家族が利用しているから |
| 5.9 | 3 | 職場や学校から近いから |
| 12.7 | 4 | 近所・地域での口コミ・評判が良いから |
| 5.5 | 5 | インターネットでの口コミ・評判が良いから |
| 19.5 | 6 | 診療時間や曜日が自分の都合にあうから |
| 8.2 | 7 | 他の医療機関から紹介されたから |
| 26.4 | 8 | 医師や看護師が話しやすいから |
| 15.3 | 9 | どんな症状やケガであっても、何でも相談できるから |
| 17.8 | 10 | 診療科ごとにかかりつけ医を持っていると安心だから |
| 7.3 | 11 | その他 (具体的に) |

M. T. =218.4

(全員の方に)

※問10 あなたが体の不調などで医療機関にかかる場合、まず最初にどの医療機関にかかりますか。
この中から1つお選びください。(○は1つ) <n=1,846>

71.8	1	近くの医院・診療所	6.1	3	地域の比較的大きな病院
18.0	2	症状が軽い場合は医院・診療所、重い場合は大きな病院	1.8	4	都立病院や大学病院などの大きな病院
			1.5	5	わからない → (問11へ)
			0.9		無回答

(問10-1へ)

(問10で「1 近くの医院・診療所」～「4 都立病院や大学病院などの大きな病院」と答えた方に)

※問10-1 それは、あなたが普段からかかりつけている医療機関ですか。(○は1つ) <n=1,803>

67.1	1	はい	30.0	2	いいえ	3.0		無回答
------	---	----	------	---	-----	-----	--	-----

【救急医療について】

(全員の方に)

※問11 夜間や休日に何とか自力で医療機関に行ける程度の体調不良となった場合、どのようにして医療機関を探しますか。この中から1つお選びください。(○は1つ) <n=1,846>

11.9	1	かかりつけ医に問い合わせをする	8.1	5	区市町村等が発行しているパンフレット等を活用する
18.6	2	東京消防庁救急相談センター(＃7119)に相談する	10.8	6	119番に電話する
2.4	3	東京都医療機関案内サービス(ひまわり)を活用する	40.7	7	インターネットで探す
2.9	4	知人等に聞く	3.6	8	その他(具体的に)
			1.0		無回答

(全員の方に)

※問12 夜間や休日に何とか自力で医療機関に行ける程度の体調不良となった場合、あなたはどの医療機関に受診したいと思いますか。この中から1つお選びください。(○は1つ) <n=1,846>

50.1	1	区市町村が運営している救急診療所や休日夜間急患センター等	7.0	4	それ以外の救急病院
			2.9	5	その他(具体的に)
16.4	2	かかりつけ医	9.7	6	わからない
13.0	3	大学病院等の総合病院	0.9		無回答

【関心のある保健医療問題について】

(全員の方に)

※問13 保健や医療に関することで、あなたの関心の高いものは何ですか。この中からいくつでもお選びください。(〇はいくつでも) <n=1,846>

- 41.8 1 救命・救急医療
- 17.2 2 小児医療・小児救急医療
- 8.3 3 脳死や臓器移植、不妊治療、遺伝子治療など先端医療
- 45.8 4 脳卒中・心臓病・がん・糖尿病など生活習慣病
- 2.8 5 エイズなどの性感染症
- 41.6 6 新型コロナウイルス感染症など新しいタイプの感染症
- 28.3 7 ストレスなど、こころの健康に関すること
- 23.4 8 アトピーや花粉症などのアレルギー疾患
- 2.8 9 アスベストなどによる健康への被害
- 13.3 10 がん患者等の苦痛を軽減するためにホスピスや在宅などで行う緩和ケア
- 35.6 11 高齢者等が身近な地域で生活を続けることができる在宅医療・看護のしくみ
- 30.0 12 認知症や寝たきりなどの高齢者のための医療や介護制度のあり方
- 23.3 13 病状の十分な説明と同意、カルテなどの診療情報の提供など患者と医師のあり方
- 27.2 14 効能や副作用など、医薬品に関すること
- 10.2 15 医療ミスなど医療機関内における事故
- 20.6 16 医療保険制度や医療提供体制の改革
- 34.0 17 医療費の負担のあり方
- 2.0 18 その他(具体的に)
- 4.9 19 特にない
- 0.9 無回答

M. T. =413.1

【行政への要望について】

(全員の方に)

※問14 あなたは、都や区市町村が保健や医療の対策として、特に重視していくべきだと思うものは何ですか。この中から主なものを5つまでお選びください。(○は5つまで) <n=1,846>

- | | | | |
|------|----|--------------------------------------|--------------|
| 43.2 | 1 | 地域の中心となる病院を整備する | |
| 19.6 | 2 | 小児医療、小児救急医療体制を整備する | |
| 53.4 | 3 | 夜間・休日診療や救急医療体制を整備する | |
| 43.0 | 4 | 地域の医院・診療所と大きな病院との連携によって医療機能の向上を図る | |
| 31.0 | 5 | 高齢者などが長期療養するための病院や介護施設を整備する | |
| 23.4 | 6 | 高齢者の介護予防や在宅医療、リハビリテーション医療体制を整備する | |
| 20.4 | 7 | 看護師など保健医療従事者の確保と資質の向上を図る | |
| 20.9 | 8 | 訪問診療・看護やホームヘルパーの派遣など、自宅で療養できる体制を整備する | |
| 9.2 | 9 | がん患者等の苦痛を軽減するためにホスピスや在宅での緩和ケアを充実する | |
| 20.5 | 10 | 新型コロナウイルス感染症などの感染症対策を強化する | |
| 8.1 | 11 | 花粉症などのアレルギーに関する対策を充実する | |
| 13.4 | 12 | 運動や栄養指導等の健康づくり、健診などの生活習慣病予防対策を充実させる | |
| 5.7 | 13 | 乳幼児の健診や育児相談を充実する | |
| 18.3 | 14 | 自分が受診すべき診療科目や医療費などについての相談窓口を充実する | |
| 11.3 | 15 | こころの健康のための相談窓口を整備する | |
| 9.5 | 16 | 学校において心身の健康づくりに関する教育を充実する | |
| 21.6 | 17 | 病院の医療サービスや医療費など、医療に関する情報提供を充実する | |
| 3.3 | 18 | その他（具体的に | ） |
| 3.5 | 19 | 特にない | |
| 1.1 | | 無回答 | M. T. =379.1 |

【在宅医療等について】

(全員の方に)

※問15 脳卒中の後遺症や末期がんなどで長期の療養が必要になった場合、あなたは、自宅で療養を続けたいと思いますか。(〇は1つ) <n=1,846>

34.0 1 そう思う	36.2 2 そう思わない	29.0 3 わからない → (問16へ)
		0.8 無回答

(問15-1へ)

(問15で「1 そう思う」と答えた方に)

※問15-1 ご自宅での療養は可能だと思いますか。(〇は1つ) <n=628>

26.0 1 可能だと思う	58.1 2 難しいと思う	15.8 3 わからない
		0.2 無回答

(問15-2へ)

(問15で「2 そう思わない」又は問15-1で「2 難しいと思う」と答えた方に)

※問15-2 それはなぜですか。この中から主なものを3つまでお選びください。(〇は3つまで) <n=1,033>

34.1 1 在宅医療や在宅介護でどのようなケアを受けられるかわからないから	
46.5 2 急に病状が変わったときの対応が不安だから	
11.6 3 往診・訪問診療をしてくれる医師がいないから	
10.2 4 訪問看護や介護の体制が不十分だから	
70.7 5 家族に負担をかけるから	
22.8 6 看護や介護してくれる家族がいないから	
22.8 7 療養できる部屋やトイレなど住宅環境が整っていないから	
16.7 8 お金がかかるから	
1.6 9 その他 (具体的に)	
0.1 10 特に理由はない	
1.5 無回答	M. T. =237.2

(全員の方に)

※問16 あなたは、自分の死が近い場合に、どのような医療を希望しますか。この中からあてはまるものを1つお選びください。(〇は1つ) <n=1,846>

8.6 1 できる限りの積極的な治療を行ってほしい	1.2 4 その他 (具体的に)
63.3 2 痛みだけは、取り除いてほしい	10.3 5 わからない
15.2 3 自然にまかせ、特に治療せずに過ごしたい	1.3 無回答

【心不全患者への緩和ケアについて】

(全員の方に)

問17 あなたは、がん患者だけでなく、心不全患者も緩和ケアを受けられることを知っていますか。
(○は1つ) <n=1,846>

心不全とは、心臓のポンプ機能が低下した状態をいいます。全身の血液の流れが滞ることで、息切れ、胸の痛み、むくみ、全身倦怠感などの様々な症状をきたします。

緩和ケアは、患者と家族の生活を支えるために、苦痛を身体的にも精神的にも和らげていく医療です。

12.4 1 知っている

86.3 2 知らない

1.4 無回答

(全員の方に)

問18 モルヒネなどの「医療用麻薬」は、がんなどの痛みの治療だけでなく、心不全による息苦しさや痛みを和らげるためにも用いられる医薬品です。

あなたは、医療用麻薬についてどのような印象を持っていますか。この中からあてはまるものをいくつかもお選びください。(○はいくつでも) <n=1,846>

65.5 1 正しく使用すれば、安全な医薬品である

37.8 2 療養生活の質の維持向上に必要である

5.7 3 麻薬である以上、悪影響の方が大きい

24.9 4 使い続けるうちに効かなくなる

14.2 5 使い始めたらやめられなくなる

6.8 6 使い続けると精神に異常をきたす

13.9 7 眠気や吐き気、便秘などの副作用が強い

1.5 8 本来の治療の支障になる

36.8 9 末期症状の患者だけに使われる

2.1 10 その他 (具体的に)

6.2 11 特にない

1.5 無回答

M. T. =215.6

(全員の方に)

問19 医療用麻薬は、病気の進行度によらず、症状や苦痛に応じて使用することができます。

あなたは、心不全により苦痛を感じ、医師から医療用麻薬の使用を提案された場合、医療用麻薬を使用したいと思いますか。(○は1つ) <n=1,846>

33.5 1 使用したい

2.1 4 使用したくない

30.7 2 どちらかといえば使用したい

22.1 5 わからない

10.3 3 どちらかといえば使用したくない

1.3 無回答

【フェイスシート】

ここでは、お答えを統計的に分析するために必要なことをおうかがいします。ご協力ください。

(全員の方に)

F 1 <性 別> あなたの性別は、どちらですか。(〇は1つ) <n=1,846>

45.0	1	男 性	54.0	2	女 性	1.0	無回答
------	---	-----	------	---	-----	-----	-----

(全員の方に)

F 2 <年 齢> あなたの年齢は、おいくつですか。(〇は1つ) <n=1,846>

1.0	1	18・19歳	5.8	5	35～39歳	9.2	9	55～59歳	14.8	13	75歳以上
3.5	2	20～24歳	8.3	6	40～44歳	7.3	10	60～64歳	0.9		無回答
5.0	3	25～29歳	9.7	7	45～49歳	7.7	11	65～69歳			
5.1	4	30～34歳	11.5	8	50～54歳	10.3	12	70～74歳			

(全員の方に)

F 3 <職 業> あなたのお仕事は次のうちどれですか。(〇は1つ) <n=1,846>

9.9	1	自営業主 (個人で営む農林漁業、商業、工業、サービス業、自由業(開業医、芸術家等)の方)					
2.8	2	家族従業 (家業手伝い) (家族の方が営んでいる事業を継続的に手伝っている方)					
42.3	3	勤め (全日)					(F 4へ)
10.3	4	勤め (短時間)					
18.6	5	無職の主婦・主夫					
3.1	6	学生					(F 4へ)
10.6	7	その他の無職					
			2.4				無回答

(F 3-1、F 3-2へ)

→ (F 3で「3 勤め (全日)」「4 勤め (短時間)」と答えた方に)

F 3-1 お勤めの方にお聞きします。あなたの働き方は次のどれですか。(〇は1つ) <n=970>

64.4	1	正社員、正規職員	32.0	2	派遣、契約・嘱託・パート・アルバイトなど	3.6	無回答
------	---	----------	------	---	----------------------	-----	-----

→ (F 3で「3 勤め (全日)」「4 勤め (短時間)」と答えた方に)

F 3-2 お勤めの方にお聞きします。あなたの仕事の内容を次の中から1つお選びください。
(〇は1つ) <n=970>

14.2	1	経営・管理職 (会社、団体、官公庁の役員・課長以上の管理職など)
26.6	2	専門・技術職 (病院勤務医、弁護士、税理士、研究所研究員、教員、食品・機械・建築・情報処理・医療等の技術者、看護師、栄養士、保育士、新聞記者、デザイナーなど)
26.3	3	事務職 (事務系・営業系事務員、事務機械オペレーターなど)
12.3	4	労務・技能職 (工具・職人・大工、警察官、消防士、守衛、清掃員、運転手・車掌など)
17.2	5	販売・サービス職 (店員、販売外交員、保険外交員、給仕、調理師、介護職員、理・美容師など)
0.7	6	その他 (具体的に)
2.7		無回答

(全員の方に)

F 4 <住居形態> 現在のお住まいは、この中のどれにあたりますか。(○は1つ) <n=1,846>

44.7 1 持家(一戸建)	5.7 5 都市機構(旧公団)・公社・公営の賃貸住宅・アパート
19.3 2 持家(分譲マンションなど集合住宅)	1.4 6 社宅・公務員住宅など給与住宅
1.8 3 民間の借家(一戸建)	0.2 7 住み込み・寮・寄宿舍など
25.4 4 民間の借家(賃貸マンション・アパートなど集合住宅)	0.5 8 その他(具体的に) 0.9 無回答

(全員の方に)

F 5 <世帯構成(同居家族)> あなたと同居されているご家族はいらっしゃいますか。(○は1つ) <n=1,846>

23.6 1 単身(本人のみ)	3.1 4 親と子と孫(3世代世帯)
24.6 2 夫婦のみ(1世代世帯)	4.6 5 その他の世帯
43.1 3 親と子(2世代世帯)	1.1 無回答

(全員の方に)

F 6 <未既婚> あなたは、結婚していらっしゃいますか。(○は1つ) <n=1,846>

26.2 1 未婚	13.8 3 既婚(離別・死別)
58.8 2 既婚(配偶者あり)	1.2 無回答

(全員の方に)

F 7 <インターネット利用> あなたはインターネットを利用していますか。(○は1つ) <n=1,846>

67.0 1 よく利用している	4.5 3 あまり利用していない
11.1 2 ときどき利用している	16.4 4 利用していない 1.1 無回答

(全員の方に)

F 8 <SNS利用> あなたは、ツイッター、フェイスブック、ユーチューブ、ライン、インスタグラムなどのSNSを利用していますか。(○は1つ) <n=1,846>

49.1 1 よく利用している	9.1 3 あまり利用していない
18.5 2 ときどき利用している	22.3 4 利用していない 1.0 無回答

**質問は以上で終わりです。
最後までご協力いただき、ありがとうございました。**

恐れ入りますが、記入もれがないかどうかもう一度お確かめのうえで、同封の返信用封筒に調査票を入れて、令和4年9月25日(日)までに、ご投函ください。

返信用封筒に氏名や住所のご記入は必要ございません。

なお、インターネットでご回答いただいた方は、この調査票のご返送は不要です。

「保健医療に関する世論調査」

登録番号 (4)18

令和5年2月発行

編集・発行 東京都政策企画局戦略広報部広報広聴課
東京都新宿区西新宿二丁目8番1号
電話 03(5388)3133

印刷 株式会社 三交社
東京都新宿区市谷砂土原町三丁目4番
電話 03(3267)3641

< お 願 い >

この報告書の内容を引用される場合、その旨を下記にご連絡ください。なお、印刷物の場合はその掲載部分の写しをお送りくだされば幸いです。

東 京 都 政 策 企 画 局
戦 略 広 報 部 広 報 広 聴 課 調 査 担 当

〒163-8001 新宿区西新宿二丁目8番1号

電 話 0 3 (5 3 8 8) 3 1 3 3

E-mail : S0014902@section.metro.tokyo.jp